

分科会の取り組み

- ① みずべプロムナードネットワーク分科会P2～P44
- ② 水辺の生態系保全再生・ネットワーク分科会
.....P45～P144
- ③ 水辺の賑わい創出分科会P145～P196
- ④ 流域水環境再生分科会P197～P239



琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会

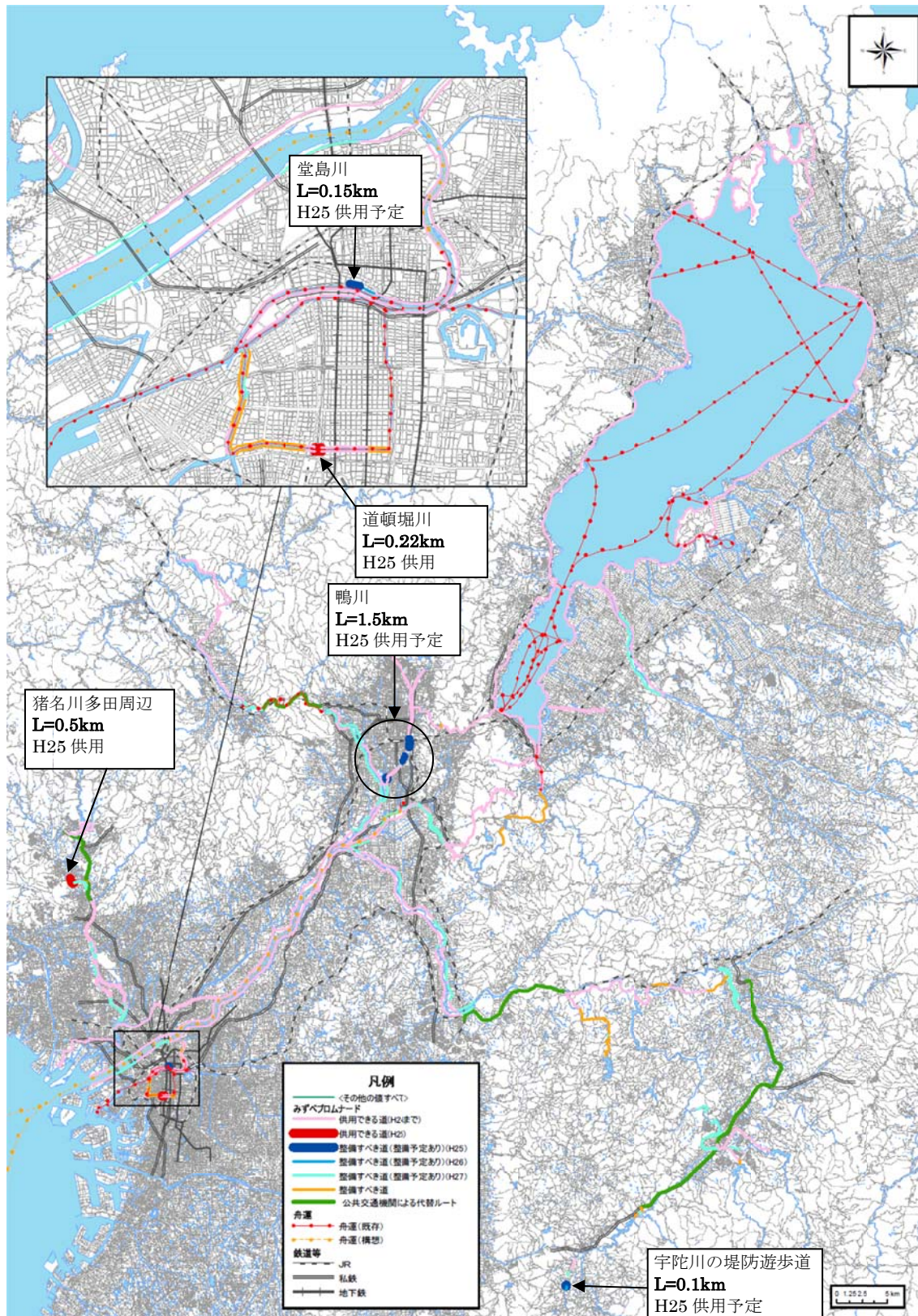
みずべプロムナードネットワーク分科会

平成 25 年度及び平成 26 年度の取り組み

■平成 25 年度活動報告および平成 26 年度活動方針

○みずべプロムナード整備状況	・・・・・・・・P 3～P 4
○流域圏における船着場	・・・・・・・・P 5～P 8
○推奨プロムナードルートとりまとめ	・・・・P 9～P 19
○ガイドマップ作成	・・・・・・・・P 20
○取り組み事例集	・・・・P 21～P 44

みずべプロムナードネットワーク整備状況図（平成 25 年 8 月時点）



プロムナード整備状況調査表（H25年8月末現在）

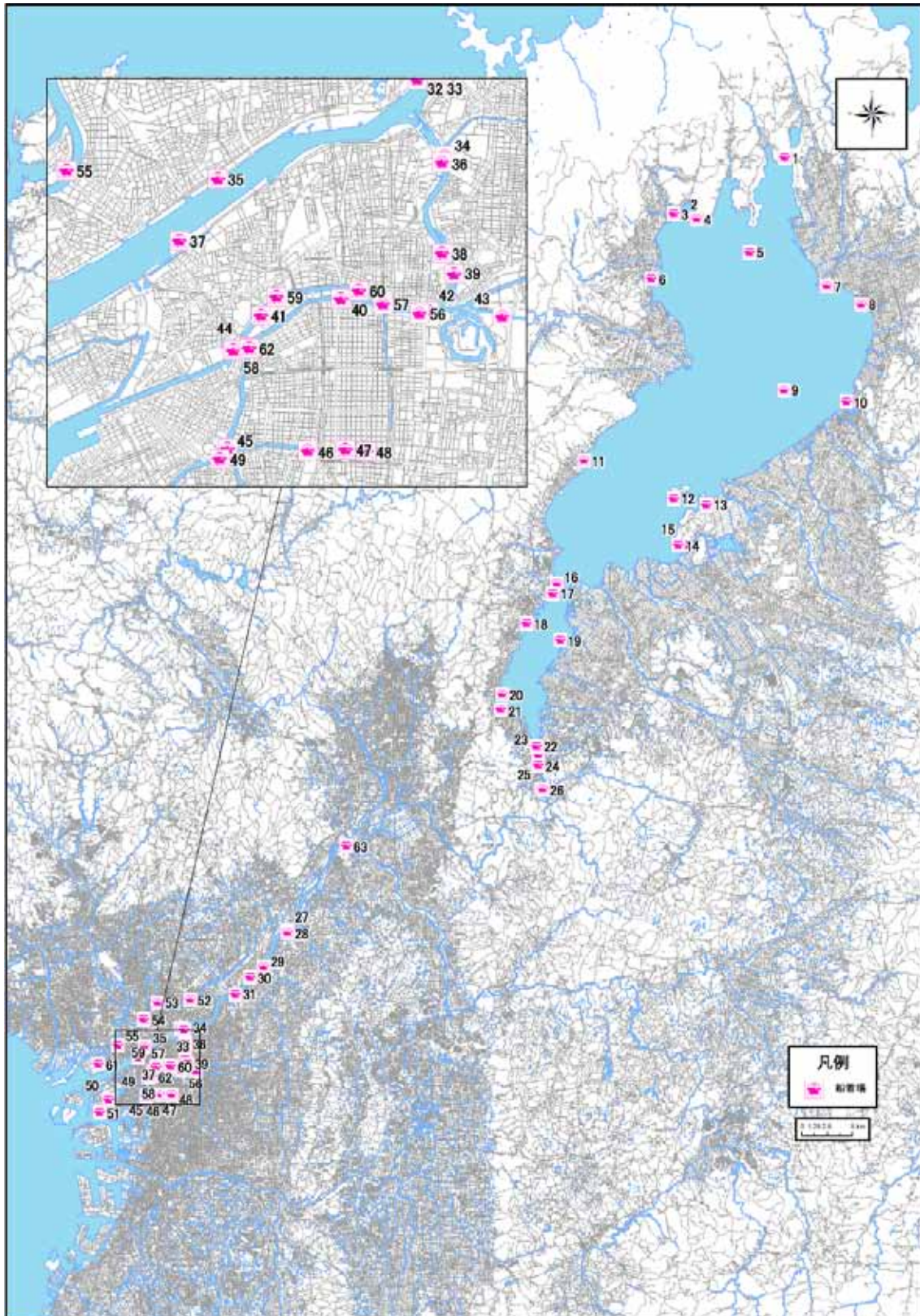
整備率 622.05 ÷ 758.56 = 82%

番号	①担当機関名	②プロムナード区間			③整備進捗状況(延長:km)										備考 (C:整備未定の道について、代替案の考え方等)
		名称	起・終点		全体延長 (km)	延長	A:みずべプロムナードとして供 用できる道		延長	B:みずべプロムナードとして整備すべき道(整備 予定あり)			延長		
			起点	終点			H24年度末供用 済延長	H25年4月～H25 年8月における 供用済延長		H25年9月～H26 年3月における 供用予定延長	H26年度供用予 定延長	H27年度以降供 用予定延長			
合 計					758.56	622.05	621.33	0.72	106.43	1.75	0.86	101.52	30.08		
	近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川本川 桂川 宇治川 木津川	嵐山 宇治 木津	淀川河口	196.6	136.6	136.6		60			60			
2	大阪府	神崎川			16.2	16.2									
		神崎川（右岸）	江口橋	高川合流 点			5.4								
		神崎川（左岸）	江口橋	JR神戸線 橋梁			10.8								
3 (①～④)	大阪府	毛馬～中之島			13.9	13.5			0.4						
3①		大川（左右岸）	毛馬橋	天神橋			7								
3②		聖島川（左岸）	中之島公 園	船津橋			3								
3③		聖島川（右岸）	天神橋	水晶橋			0.4			0.15	0.25				
			田寶橋	聖島大橋 下流			0.9								
3④		中之島（土佐堀川右 岸）	中之島公 園	渡橋			2.2								
3⑤	大阪府	木津川遊歩空間	船和橋	大正橋	3	0.50	0.50		0.45			0.45	2.05	ネットワーク化に向けては、 迂回ルートなど代替ルートの 設定が相応しい。	
4	大阪府	道頓堀川	上大和橋	木津川河 口	5.4	2.03	1.81	0.22					3.37	ネットワーク化に向けては、 迂回ルートなど代替ルートの 設定が相応しい。	
5	京都府	天ヶ瀬ダム周辺 (東海自然歩道)	宇治	岩間寺 府県境	23.9	23.9	23.9								
6-1	滋賀県	瀬田川	瀬田川 水害	笠置橋 (橋梁)	7.54								7.54	ネットワーク化に向けては、 迂回ルートなど代替ルートの 設定が相応しい。	
6-2	滋賀県	瀬田川	豊楽大橋 (橋梁)	風境	2.16								2.16	ネットワーク化に向けては、 迂回ルートなど代替ルートの 設定が相応しい。	
6-3	滋賀県	瀬田川(東海自然歩 道)	石山寺	風境	5.3	5.3	5.3								
7	近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所	瀬田川洗堰周辺	瀬田川	瀬田川	4.59	4.48	4.48		0.11		0.11				
8	京都府	鴨川	蹴水合流 点	大堰橋自 然歩道合 流点	35	29.4	29.4		5.6	1.5	0	4.1			
9	京都市	琵琶湖疏水①	大津市界 (山科区)	川端浄水 場(左京区)	8.4	7.9	7.9						0.5	琵琶湖疏水のトンネル区間 については、水辺のプロムナ ードとして整備することは困難 であるため、やむを得ず生活 道路をルートとしている。生 活道路であることから積極的 に整備していくことは考えて おらず、未整備区間として位 置づけている。	
10	大津市	琵琶湖疏水②			3.35	3.35	3.35								
11	滋賀県	琵琶湖湖間	瀬田産橋	瀬田産橋	193	193	193								
			大宮	余呉湖一 帯	12.07	12.07	12.07								
			大浦	岩熊	21.2	21.2	21.2								
			長命寺	大中	8.3	8.3	8.3								
		近江大橋			2.9	2.9	2.9								
		琵琶湖大橋			3.99	3.99	3.99								
12	近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所	野洲川	野洲川	野洲川河 口	26.8	19.8	19.8		7				7		
13	滋賀県	草津川	草津川	草津川河 口	11.0	11	11								
14	兵庫県	尼崎周辺	神崎大橋 南詰	尼崎の森 中央緑地	10.3	10.3	10.3								
15	近畿地方整備局 播磨川河川事務所	播磨川	播磨川	神崎川合 流	38.1	32.7	32.7		5.4				5.4		
16	兵庫県	播磨川多田周辺			4.4	0.5			3.6				0.3	ネットワーク化に向けては、 公共交通機関による代替が相 応しい。	
			飯橋	こんにゃ く橋									1.8		
			こんにゃ く橋	御社橋									1.8		
			御社橋	多田大橋				0.5							
17	近畿地方整備局 播磨川河川事務所	一庫ダム周辺	日成中央 駅	一庫ダム 周辺	7.0	7	7								
18	京都府	桂川	日吉ダム	1072鳥飼 駅	25.5	23.2	23.2		2.3			未定			
19	京都府	木津川(東海自然歩道)	R163	JR笠置駅	13.6	13.6	13.6								
		布目ダム(東海自然歩道)	JR笠置駅	府県境	3.1	3.1	3.1								
20	奈良県	布目ダム周辺	布目ダム	府県境	8.0				0.4				0.4	7.6	公共交通機関の状況から、代 替ルート案は困難
21	三重県	鳥ヶ原	鳥ヶ原村 山手	上野市 新長田橋	8.8	4	4							4.8	ネットワーク化に向けては、 公共交通機関による代替が相 応しい。
22	近畿地方整備局 木津川上流河川事 務所	上野周辺			8.6				8.6				8.6		
23	近畿地方整備局 木津川上流河川事 務所	名張周辺			11.2				11.2				11.2		
24	三重県	比奈知ダム	近鉄 名張駅	比奈知ダ ム	7.8	7.8	7.8								
25	三重県	青蓮寺ダム	近鉄 名張駅	青蓮寺ダ ム	3.3	2.7	2.7							0.6	公共交通機関の状況から、代 替ルート案は困難
26	奈良県	笠生ダム	笠生ダム	近畿日本鉄 道生口大野 駅	1.56	0.23	0.23		0.17				0.17	1.16	公共交通機関の状況から、代 替ルート案は困難
27	奈良県	宇陀川の堤防遊歩道	宇陀市橋 原区下井 原	宇陀市界 内	2.70	1.50	1.50		1.20	0.1	0.5	0.6			

今後の予定 ・ネットワークの構築に向け、未整備となっている区間の整備を進める。
・整備状況を更新してとりまとめ、HPで公表する。

流域圏における船着場一覧図

「川の駅」「湖の駅」の候補となる、船着場のマップおよびリストを整理・把握している。



流域圏の船着場リスト(平成25年度)

NO.	施設名称	管理者	施設設置箇所	施設の概要	情報種別	報告機関	公共利用の状況		民間船舶利用条件		周辺のアクセス状況		一般利用に関する展望
							民間船舶の利用	一般利用者の有無	利用の可否	利用の条件	プロムナードの有無	公共交通の有無	
1	飯浦	長浜市	長浜市飯之浦地先	防波堤兼護岸 延長 94.0m 繫船岸 延長 40.0m	更新	滋賀県	有	無	有	事前許可	無	無	可能だが事前に許可申請が必要
2	海津大崎港	琵琶湖汽船(株)	高島市マキノ町海津地先	浮き桟橋方式 延長15.0m 奥行き3.5m	更新	滋賀県	有	有	可	事前許可	有	有	民間施設 の利用は事前許可 他社
3	奥琵琶湖マキノグランドパークホテル桟橋	(株)マックアースリゾート	高島市マキノ町高木浜地先	固定桟橋方式 延長32.8m 奥行き2.0m	更新	滋賀県	有	有	可	事前許可	有	有	民間施設 の利用は事前許可 他社
4	海津大崎港	近江鉄道(株)	高島市マキノ町海津地先	固定桟橋方式 延長16.5m 奥行き4.0m	更新	滋賀県	有	有	可	事前許可	有	有	民間施設 の利用は事前許可 他社
5	竹生島港	滋賀県	長浜市早崎町地先	物揚場(旅客船用)延長64m ×奥行5.0～8.0m、固定桟橋方式 延長40.0m×奥行き4.5m 2本	更新	滋賀県	有	有	可	事前許可	無	無	定期周航船舶のみ事前許可により利用可能
6	今津港	琵琶湖汽船(株)、 近江トラベル(株)	高島市今津町今津地先	固定桟橋方式 延長40.0m 奥 行き6.0m 固定桟橋方式 延長 40.0m 奥行き4.0m	更新	滋賀県	有	有	可	事前許可	有	有	民間施設 の利用は事前許可 他社
7	南浜港	長浜市	長浜市南浜町地先	固定桟橋方式 延長24.5m×奥行き1.5(2.454) m	更新	滋賀県	有	有	可	事前届出	有	有	事前に届出があれば、停泊は可能。 ただし、地元漁協との調整が必要。
8	長浜港	滋賀県	長浜市港町地先	物揚場(旅客船用)延長177m ×奥行7.0m、固定桟橋方式 延長21.0m×奥行き2.5m	更新	滋賀県	有	無	不可	—	有	有	事前申請があれば利用可能である が、既に民間定期周航船舶が あり、事実上困難
9	多景島	近江トラベル(株)	彦根市八坂町地先	桟橋1本 延長25m×幅2m	更新	滋賀県	有	有	可	事前届出	無	無	琵琶湖汽船(株)とは協定締結し、 利用されている
10	彦根港	滋賀県	彦根市松原地先	物揚場(旅客船用)延長143m ×奥行7.8m、延長163m×奥行 7.8m、延長102m×奥行 7.8m 桟橋(固定+浮 方式) 延長20.0m×奥行き(1.2～3.0m) 2本、延長16m×奥行き 2.0 2本	更新	滋賀県	有	有	可	事前許可	無	有	事前申請があれば利用可能である が、既に民間定期周航船舶が あり、事実上困難
11	近江舞子ホテル港	琵琶湖汽船(株)	大津市南小松地先	鉄製桟橋(一部、浮き桟橋) 延長89.7m×奥行き4.0m)	更新	滋賀県							
12	沖島	近江八幡市	近江八幡市沖島町地先	岸壁430m、泊地18,000㎡	更新	滋賀県	有	有	可	事前許可	無	無	航路船舶が運航利用中 他の許可は困難
13	堀切新港	近江八幡市	近江八幡市沖島町地先	係船護岸72.0m 泊地3,600㎡	更新	滋賀県	無	無	不可	—	無	有	航路船舶が運航利用中 他の許可は困難
14	長命寺港	近江八幡市	近江八幡市長命寺町地先	港湾区域延長400m、泊地16,000㎡	更新	滋賀県	無	無	不可	—	有	有	係留船舶のみで他の許可は困難
15	琵琶湖観光乗船場	びわこ観光(株)	近江八幡市中之庄町地先	浮き桟橋5本 (最大 延長25.19m×幅1.83m)	更新	滋賀県	有	有	可	自社のみ	無	有	民間施設 他社の利用は不可
16	琵琶湖大橋港	琵琶湖汽船(株)	大津市今堅田三丁目地先	桟橋 延長97.4m×奥行き6.0m	更新	滋賀県	有	有	可	自社のみ	無	有	民間施設 他社の利用は不可
17	堅田港	大津市	大津市本堅田一丁目地先	民間桟橋(旅客船用)延長73.8m ×奥行き4.56m	更新	滋賀県	無し	無し	可	事前許可	無し	無し	事前許可で利用可
18	雄琴温泉港	大津市	大津市雄琴六丁目地先	鉄製桟橋 延長30.0m×奥行き3.0m×3 基	更新	滋賀県	無し	無し	可	事前許可	無し	無し	事前許可で利用可
19	草津烏丸半島港	烏丸半島管理協議会	草津市下物町地先(烏丸半島)	鋼矢板護岸 L=401.4m	更新	滋賀県	有	有	可	事前許可	有	有	

流域圏の船着場リスト(平成25年度)

NO.	施設名称	管理者	施設設置箇所	施設の概要	情報種別	報告機関	公共利用の状況		民間船舶利用条件		周辺のアクセス状況		一般利用に関する展望
							民間船舶の利用	一般利用者の有無	利用の可否	利用の条件	プロムナードの有無	公共交通の有無	
20	柳が崎湖畔公園港	琵琶湖汽船(株)	大津市柳が崎地先	鉄製桟橋(一部、浮き桟橋) 延長82.5m×奥行き5.0m)	更新	滋賀県	有	有	可	自社のみ	有	有	民間施設 他社の利用は不可
21	大津港	滋賀県	大津市浜大津5丁目地先	(浮き桟橋方式) 一号桟橋:延長80m×2 二号桟橋:延長80m×55m 三号桟橋:延長40m×2 A号桟橋:延長31.1m×2 B号桟橋:延長22.5m×2 C号桟橋:延長22.5m×2 D号桟橋:延長30m×2 L号桟橋:延長40m×2 F号桟橋:延長42.5m×2 G号桟橋:延長8m×32 H号桟橋:延長42.5m×2 給油桟橋:延長10m×2 J号桟橋:延長10m×2 K号桟橋:延長10m×2 (物揚場) 延長214m、奥行き10m	更新	滋賀県	有	有	可	事前許可	有	有	
22	瀬田川新港	レークウエスト観光(株)	瀬田川 右岸74.6kp付近 (大津市松原町地先)	浮き桟橋方式(連絡橋有り) W=3.0×L=21m 一番丸利用	更新	整備局	有	無	可	自社のみ	有	有	民間施設 他社の利用は不可
23	瀬田の唐橋港	琵琶湖汽船(株)	瀬田川 左岸73.8kp付近 (大津市瀬田二丁目)	浮き桟橋方式 W=3.0×L=16m	更新	滋賀県	有	有	可	自社のみ	有	有	民間施設 協定他社以外利用は不可
24	石山寺港	琵琶湖汽船(株)	瀬田川 右岸72.8kp付近 (大津市石山寺一丁目)	浮き桟橋方式 W=3.0×L=18m	更新	滋賀県	有	有	可	自社のみ	有	有	民間施設 協定他社以外利用は不可
25	南郷洗堰港	琵琶湖汽船(株)	瀬田川 右岸70.2kp付近 (大津市南郷一丁目)	浮き桟橋方式 W=3.0×L=16m	更新	滋賀県	有	有	可	自社のみ	有	有	民間施設 協定他社以外利用は不可
26	アクア琵琶港	近畿地方整備局	瀬田川 左岸70.2kp付近 (大津市南郷一丁目)	浮き桟橋方式(連絡橋有り) W=3.5×L=21m 湖氷寺 W=3.5×L=17m 77アレイホー	更新	整備局	無	無	可	事前許可	有	有	過去に民間利用実績有。 要望があれば事前許可により利用可。
27	大塚緊急用船着場	近畿地方整備局	淀川右岸 25.9k (高槻市大塚町3丁目地先)	L=70m,W=10m	更新	整備局	無	無	可	事前届出	有	有	事前に届出があれば、利用可能 水深の問題有り
28	枚方緊急用船着場	近畿地方整備局	淀川左岸 26.0k (枚方市堤町地先)	L=70m,W=1.2～5.2m	更新	整備局	有	有	可	事前届出	有	有	事前に届出があれば、利用可能 水深の問題有り
29	点野緊急用船着場	近畿地方整備局	淀川左岸 21.3k (寝屋川市点野1丁目地先)	L=70m,W=10m	更新	整備局	無	無	可	事前届出	有	有	事前に届出があれば、利用可能 水深の問題有り
30	鳥飼緊急用船着場	近畿地方整備局	淀川右岸 19.5k (摂津市鳥飼下1丁目地先)	L=70m,W=10m	更新	整備局	無	無	可	事前届出	有	有	事前に届出があれば、利用可能 水深の問題有り
31	佐太緊急用船着場	近畿地方整備局	淀川左岸 17.6k (守口市佐太西町1丁目地先)	L=70m,W=10m	更新	整備局	無	無	可	事前届出	有	有	事前に届出があれば、利用可能 水深の問題有り
32	柴島緊急用船着場	近畿地方整備局	淀川右岸 10.3k (大阪市東淀川区柴島2丁目地先)	L=70m,W=10m	更新	整備局	無	無	可	事前届出	有	有	事前に届出があれば、利用可能 水深の問題有り
33	毛馬緊急用船着場	近畿地方整備局	淀川左岸 10.4k (大阪市都島区毛馬町4丁目地先)	L=60m,W=7.5m	更新	整備局	無	無	可	事前届出	有	有	事前に届出があれば、利用可能 水深の問題有り
34	リバーサイド友洲	大阪水上バス	大川左岸都島橋上流850m付近 (大阪市都島区友洲町1丁目)	浮き桟橋方式 延長33.0m×奥行き5.0m	更新	大阪府	有	有	可	要問合せ	有	有	
35	新北野緊急用船着場	近畿地方整備局	淀川右岸 6.3k (大阪市淀川区新北野2丁目地先)	L=60m,W=8m	更新	整備局	無	無	可	事前届出	有	有	事前に届出があれば、利用可能

流域圏の船着場リスト(平成25年度)

NO.	施設名称	管理者	施設設置箇所	施設の概要	情報種別	報告機関	公共利用の状況		民間船舶利用条件		周辺のアクセス状況		一般利用に関する展望
							民間船舶の利用	一般利用者の有無	利用の可否	利用の条件	プロムナードの有無	公共交通の有無	
36	毛馬公園	大阪水上バス	大川右岸都島橋上流850m付近(大阪市北区長柄東2丁目)	浮き桟橋方式 延長33.0m×奥行き5.0m	更新	大阪府	有	有	可	要問合せ	有	有	
37	海老江緊急用船着場	近畿地方整備局	淀川左岸 5.1k (大阪市福島区海老江3丁目地先)	L=70m,W=13m	更新	整備局	無	無	可	事前届出	有	有	事前に届出があれば、利用可能
38	OAP港	大阪水上バス	大川右岸桜宮橋上流300m付近(大阪市北区天満橋1丁目)	浮き桟橋方式 延長29.35m×奥行き6.5m	更新	大阪府	有	有	可	要問合せ	有	有	
39	桜ノ宮	大阪水上バス	大川左岸川崎橋上流400m付近(大阪市都島区綱島町1丁目)	浮き桟橋方式 延長25.2m×奥行き5.0m	更新	大阪府	有	有	可	要問合せ	有	有	
40	淀屋橋港	大阪水上バス	土佐堀川左岸淀屋橋上流60m付近(大阪市中央区北浜3丁目)	浮き桟橋方式 延長75.16m×奥行き4.25m	更新	大阪府	有	有	可	要問合せ	有	有	
41	大阪国際会議場前港	大阪府	堂島川左岸堂島大橋上流70m付近 (大阪市北区中之島5丁目)	浮き桟橋方式 延長38.0m×奥行き10.6m	更新	大阪府	有	有	可	事前予約	有	有	
42	天満橋港	大阪水上バス	大川左岸天満橋上流20m付近(大阪市中央区大手前1丁目)	浮き桟橋方式 延長33.0m×奥行き5.0m×2箇所	更新	大阪府	有	有	可	要問合せ	有	有	
43	大阪城港	大阪水上バス	第二寝屋川左岸大阪城新橋上流50m付近(大阪市中央区大阪城地先)	浮き桟橋方式 延長28.5m×奥行き5.1m×2箇所	更新	大阪府	有	有	可	要問合せ	無	有	
44	中ノ島ウエストピア	一本松海運	土佐堀川右岸端建蔵上流70m付近(大阪市北区中之島6丁目)	浮き桟橋方式 延長15.0m×奥行き4.0m(他6台)	更新	大阪府	有	有	可	自社のみ	有	有	
45	大阪ドーム千代崎港	大阪府	木津川右岸岩松橋北詰上流50m付近(大阪市西区千代崎3丁目)	浮き桟橋方式 延長20.0m×奥行き2.5m	更新	大阪府	有	有	可	事前予約	有	有	
46	湊町船着場	大阪市	大阪市浪速区湊町1丁目3地先	(A桟橋)延長30.0m×奥行き3.00m (B桟橋)延長23.0m×奥行き3.00m	更新	大阪市	有	有	可	事前予約	有	有	
47	太左衛門橋船着場	大阪市	大阪市中央区宗右衛門町7地先	延長28.30m×奥行き0.80m	更新	大阪市	有	有	可	事前予約	有	有	
48	日本橋船着場	大阪市	大阪市中央区道頓堀1ー1地先	延長31.07m×奥行き0.80m	更新	大阪市	有	有	可	事前予約	有	有	
49	大阪ドーム岩崎港	大阪府	尻無川右岸岩松橋下流50m付近(大阪市西区千代崎3丁目)	浮き桟橋方式 延長20.0m×奥行き2.5m	更新	大阪府	有	有	可	事前予約	有	有	
50	大阪市(通常時)	大阪市此花区桜島1丁目地先	幅:40.0m×全長:80.0m	更新	大阪市	有	(旅客として)	可	事前に使用許可を受ける ・私的利用は認めない	有	有		
51	大阪市	大阪市港区海岸通1丁目地先	幅:10.0m×全長:34.0m 深さ:3.3m 喫水:1.5m	更新	大阪市	有	(旅客として)	可	事前に使用許可を受ける ・私的利用は認めない	有	有		
52	高浜防災船着場	大阪府	神崎川右岸 高浜橋下流付近(吹田市内本町3丁目地先)	岸壁方式 延長259.2m	更新	大阪府	無	無	否	要問合せ	有	有	

流域圏の船着場リスト(平成25年度)

NO.	施設名称	管理者	施設設置箇所	施設の概要	情報種別	報告機関	公共利用の状況		民間船舶利用条件		周辺のアクセス状況		一般利用に関する展望
							民間船舶の利用	一般利用者の有無	利用の可否	利用の条件	プロムナードの有無	公共交通の有無	
53	榎木防災船着場	大阪府	神崎川右岸 榎木橋下流付近(吹田市芳野町地先)	岸壁方式 延長228.8m	更新	大阪府	無	無	否	要問合せ	有	有	
54	三国防災船着場	大阪府	神崎川左岸 三国橋下流付近(大阪市淀川区新高5丁目地先)	岸壁方式 延長572.0m	更新	大阪府	無	無	否	要問合せ	有	有	
55	佃防災船着場	大阪府	神崎川右岸 神崎大橋下流付近(大阪市西淀川区佃2丁目地先)	岸壁方式 延長58.5m	更新	大阪府	無	無	否	要問合せ	有	有	
56	八軒家浜船着場	大阪府	大川左岸天満橋下流20m付近(大阪市中央区天満橋京町)	浮き桟橋方式 延長35.0m×3×奥行き6.0m	更新	大阪府	有	有	可	事前予約	有	有	
57	ローズポート	大阪府	堂島川左岸難波橋230m付近(大阪市北区中之島1丁目)	浮き桟橋方式 延長15.0m×奥行き2.5m	更新	大阪府	有	有	可	事前予約	有	有	
58	中央卸売市場前港	大阪府	安治川右岸船津橋下流50m付近(大阪市福島区野田1丁目)	浮き桟橋方式 延長34.0m×奥行き9.0m	更新	大阪府	有	有	可	事前予約	有	有	
59	福島港(ぼたるまち港)	大阪府	堂島川右岸玉江橋上流50m付近(大阪市福島区福島1丁目)	浮き桟橋方式 延長25.0m×奥行き5.0m	更新	大阪府	有	有	可	事前予約	有	有	
60	若松ノ浜港	大阪府	堂島川右岸鈴流橋上流10m付近(大阪市北区西天満1丁目)	護岸型 延長25.0m×奥行き12.0m (離着可能区域5.0m)	更新	大阪府	有	有	可	事前予約	有	有	
61	西島防災船着場	大阪府	神崎川左岸 城島橋下流付近(大阪市西淀川区西島2丁目地先)	岸壁方式 延長330m	更新	大阪府	無	無	否	要問合せ	有	無	
62	ぼんぼん船舶着場	一本松汽船	土佐堀川左岸昭和橋工流付近(大阪市西区土佐堀3丁目地先)	浮き桟橋方式 延長78.5m	新規	大阪府	有	有	可	事前予約	有	有	
63	背割堤船着場(小型船舶用)	近畿地方整備局	淀川河川公園背割堤地区内	固定式	新規	整備局	有		可		有	有	

船着場の新規施設の設置予定(平成25年度)

報告機関	施設名称	設置者	管理者	施設設置箇所	施設の概要	現在の状況	工期(予定)	供用開始(予定)	周辺のアクセス状況		供用後の一般利用に関する見込み
									アロムナードの有無	公共交通の有無	
整備局	伏見船着場(小型船舶用)	淀川河川事務所	淀川河川事務所	京都市伏見区(宇治川右岸)	固定式	計画中(構想)	未定	未定	有	有	届出により民間船舶の利用可能(構想段階)

今後の予定 ・陸路と水路を結節する機能として、既存施設の公共利用の展望も踏まえた船着場の状況を整理し、情報共有を行うことで今後の整備やネットワーク構築に繋げる。

推奨プロムナードルート

毎年、関係機関より情報提供していただき、個表を作成。HPにて情報発信を行っている。
またこれらのルートを確認しマップ化(5ルート)して、流域ミュージアム案内所やBY展、出張展示などで配布している。

登録年度	ルート数
平成22年度登録	20
平成23年度登録	5
平成24年度登録	25
平成25年度登録	7
計	57

今後の予定

既存の情報やマップを活用し、流域ミュージアム案内所やBY展、出張展示などで配布する。また連携交流会とも連携し情報発信に努める。

利活用推奨プロムナード一覧

平成25年2月現在

No.	府県	担当		ルート名	延長	起点	終点	見どころ	河川名	テーマ	今後の活用	
1	京都府	京都府	H22年度	京都八幡木津自転車道線	約45km	渡月橋右岸 阪急嵐山	泉大橋左岸 JR木津	嵐山公園、淀川河川公園(背割堤)、流れ橋	桂川、木津川	公園、自然観察、歴史、桜、紅葉	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	ガイドマップ
2	京都府	京都府	H22年度	宇治川散策ルート	約8km	宇治橋 京阪宇治	天ヶ瀬ダム	宇治公園、塔の島、平等院、天ヶ瀬ダム、宇治上神社、宇治橋、太閤堤跡、天ヶ瀬森林公園、天ヶ瀬ダム、旧志津川発電所	宇治川	源氏物語、桜、紅葉	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	※宇治川散策ルートとしてのマップはないが、宇治川周辺のマップはある。
3	京都府 滋賀県	近畿地方整備局	H22年度	琵琶湖疏水周辺大津～銀閣寺疏水ルート	約16km	銀閣寺 地下鉄蹴上	JR大津	銀閣寺、水路閣、三井寺	琵琶湖疏水	桜、歴史遺産	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	みずべフロムナードGuideMap「琵琶湖疏水周辺大津～銀閣寺疏水ルート」
4	滋賀県	近畿地方整備局	H22年度	瀬田川散策路ルート	約20km	近江大橋 京阪膳所本町	近江大橋 JR瀬田	石山寺、瀬田唐橋、檜山神社、瀬田川洗堰、立木観音	瀬田川	紅葉、歴史	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	瀬田川てくてくマップ
5	三重県	近畿地方整備局	H22年度	名張川周辺赤目口～名張市街地散策ルート	約6km	名張市安部田 近鉄赤目口	名張市新町 近鉄名張	名張市街地、兵頭の瀬、やなせ宿	宇陀川	紅葉、歴史	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	みずべフロムナードGuideMap「名張川周辺赤目口～名張市街地散策ルート」
6	京都府	京都市	H22年度	京都堀川ルート	約5km	地下鉄鞍馬口	地下鉄二条城前駅	京のセタ、元離宮二条城、一条戻橋、市電橋台跡、清明神社、西陣織会館	堀川	京のセタ	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
7	京都府	京都市	H22年度	高瀬川ルート	約2km	木屋町二条 地下鉄京都市役所前	木屋町五条 京阪清水五条	池田屋跡、坂本龍馬遭難の碑	高瀬川	幕末、桜	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
8	大阪府	大阪府	H22年度	長瀬川・玉串川ルート	約20km	柏原市上市 JR柏原	東大阪市玉串 JR放出	大和川治水公園、二番取水樋(有形文化財)、長瀬川水生植物帯、玉串川の桜並木	長瀬川	桜、旧大和川	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	長瀬川ウォーキングマップ
9	大阪府	大阪府	H23年度	神崎川水とみどりのふれあい広場	約2km	東淀川区相川1丁目	北江口4丁目		神崎川		ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
10	大阪府	枚方市	H22年度	ひらかた(歴史街道・淀川水辺)コース	約4km	枚方新町 京阪枚方市	枚方市堤町 京阪枚方公園	ひらかた水辺公園、枚方宿、枚方宿健康資料館、天野川遊歩道、水面廻廊、淀川舟運イベント、ひらかた菊フェスティバル、ひらかたパークマラソン、枚方ジャズストリート、枚方くらわんか五六市	淀川	水辺散策、旧街道との組み合わせ	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	枚方宿まちあるき散策地図
11	京都府	京都府	H22年度	濠川・宇治川派流ルート	約3km	伏見区三栖 京阪中書島	伏見区平戸町 京阪中書島	十石舟、三十石船、壕川・宇治川派流ライトアップ、伏見万灯流し、日本酒まつり、伏見港、寺田屋、御香宮	濠川・宇治川派流	舟運、公園	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
12	京都府	京都府	H22年度	鴨川ルート	約17km	北区上賀茂 地下鉄北大路	伏見区下鳥羽 叡電修学院	上賀茂、下鴨神社、府立植物園	鴨川	桜、紅葉、納涼床	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	かもがわマップ
13	大阪府	近畿地方整備局	H22年度	淀川舟運ルート～蘇れ!! 淀川の舟運～	約21km	八軒家 京阪天満橋	枚方公園 京阪枚方市	橋梁、ワンド、毛馬閘門	淀川、大川	桜、紅葉	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	淀川舟運ウォッチングマップ
14	大阪府 京都府	近畿地方整備局	H22年度	淀川(淀～枚方)ルート	約16km	淀 京阪淀	枚方公園 京阪枚方市	背割堤公園、岩清水八幡宮、枚方公園	淀川	桜、ワンド	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	みずべ遊歩BOOK(淀～枚方)
15	京都府 大阪府	近畿地方整備局	H23年度	芥川里山散策ルート	約15km	高槻市樫田地区	高槻 JR高槻	摂津峡、神峰山寺、旧芥川宿	芥川	里山、水辺景観	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
16	滋賀県 京都府	近畿地方整備局	H23年度	白川周辺 北白川～祇園散策ルート	約18km	大津市 JR大津京	京都市 京阪祇園四条	沈砂地、法然院、哲学の道、疏水インクライン、水路閣、祇園の街並み、琵琶湖疏水記念館など	白川	自然景観、歴史、土木遺産、街並み	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	みずべフロムナードGuideMap「白川周辺北白川～祇園散策ルート」
17	京都府 大阪府	近畿地方整備局	H22年度	宇治川～淀川散策ルート	約16km	京阪中書島	京阪樟葉	三栖閘門、背割堤公園	淀川	桜、歴史遺産	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
18	京都府 大阪府	近畿地方整備局	H22年度	木津川～淀川散策ルート	約13km	近鉄久津川	京阪樟葉	流れ橋、石清水八幡宮、ワンド	淀川、木津川	桜、紅葉、自然観察	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	

平成25年2月現在

No.	府県	担当		ルート名	延長	起点	終点	見どころ	河川名	テーマ	今後の活用	
19	京都府	京都府	H23年度	大谷川散策ルート	約1.2km	京阪八幡	京阪八幡	石清水八幡宮、男山ケーブル、淀川河川公園背割堤地区	大谷川	憩い、水遊び、自然景観	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
20	京都府 大阪府	近畿地方整備局	H22年度	淀川右岸散策ルート	約16km	JR高槻	阪急大山崎	河川公園、鶴殿	淀川	公園、自然観察	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
21	滋賀県 京都府	近畿地方整備局	H22年度	瀬田川・宇治川散策ルート	約25km	京阪石山寺	京阪宇治	石山寺、塔の島	瀬田川、宇治川	桜、紅葉、自然観察	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
22	大阪府 兵庫県	近畿地方整備局	H22年度	猪名川一庫ダム散策ルート	約18km	能勢電日生中央	阪急池田	一庫ダム、多田神社、五月山	猪名川	桜、紅葉、歴史	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
23	大阪府 兵庫県	近畿地方整備局	H22年度	猪名川・藻川散策ルート	約8km	阪急園田	JR伊丹	尼崎市農業公園、大阪空港	猪名川	自然観察	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
24	大阪府 兵庫県	近畿地方整備局	H23年度	木津川(月ヶ瀬～笠置大橋)ルート	約14km	JR月ヶ瀬駅	JR笠置駅	笠置キャンプ場、水辺の楽校、月ヶ瀬湖、月ヶ瀬梅林、夢絃峡、高山ダムなど	木津川	自然観察、土木施設	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
25	京都府 三重県	近畿地方整備局	H22年度	木津川上流散策ルート	約27km	JR笠置駅	JR伊賀上野	布目川氈穴、高山ダム、岩倉峡	木津川	桜、紅葉、土木施設	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	(みずべフロムナードGuideMap作成予定)
26	京都府 大阪府	近畿地方整備局	H24年度	淀川三川合流域 淀川河川敷ロングルート	約30km	淀川河川公園背割堤地区	淀川河川公園背割堤地区	樟葉ワンド、鶴殿のヨシ原、枚方宿鍵屋資料館	淀川・宇治川・桂川・木津川	ワンド、ヨシ原、水辺景観	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
27	京都府	近畿地方整備局	H24年度	淀川三川合流域 大山崎・淀ルート	約12km	淀川河川公園背割堤地区	淀川河川公園背割堤地区	背割堤七たまつり、桜のトンネル、淀川河川公園背割堤地区	淀川・宇治川・桂川・木津川	桜並木、水辺景観、歴史	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
28	京都府 大阪府	近畿地方整備局	H24年度	淀川三川合流域 大山崎ルート	約13km	淀川河川公園背割堤地区	淀川河川公園背割堤地区	背割堤七たまつり、水無瀬神宮	淀川・宇治川・桂川・木津川	桜並木、水辺景観、歴史	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
29	京都府	近畿地方整備局	H24年度	淀川三川合流域 淀ルート	約15km	淀川河川公園背割堤地区	淀川河川公園背割堤地区	伏見の御香水、淀城趾、東一口集落	淀川・宇治川・桂川・木津川	歴史、水辺景観	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
30	滋賀県	大津市	H24年度	蓬萊～近江舞子ルート	約9km	大津市八屋	大津市南小松	琵琶湖八景「涼風・雄松崎の白汀」、近江舞子内湖、志賀清林の碑	琵琶湖	湖岸風景、憩い	ガイドマップ等の有無	無
											ガイドマップ等の名称	
31	滋賀県	滋賀県	H24年度	琵琶湖周遊ルート	約205km	琵琶湖一周	琵琶湖一周	針江の生水、旧南郷洗堰、石山寺	琵琶湖	湖岸景観、自然、憩い	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
32	滋賀県	滋賀県	H24年度	長浜鉄道スクエア～国宝彦根城ルート	約13.4km	長浜鉄道スクエア	彦根城	居醒の清水、豊公園、河内風穴	琵琶湖	自然、湖岸景観	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
33	滋賀県	滋賀県	H24年度	国宝彦根城～柳川緑地公園バス停ルート	約11.7km	国宝彦根城	柳川緑地公園バス停	彦根城、十王村の水、芹川のけやき並木	琵琶湖	歴史、湖岸景観	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
34	滋賀県	滋賀県	H24年度	柳川緑地公園バス停～長命寺町交差点ルート	約16.8km	柳川緑地公園バス停	長命寺町交差点	沖島、安土城、伊崎寺、長命寺	琵琶湖	内湖、歴史	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
35	滋賀県	滋賀県	H24年度	長命寺町交差点～野洲川河口ルート	約11.4km	長命寺町交差点	野洲川河口	近江八幡の水郷、長命寺、日牟禮八幡宮	琵琶湖	水郷、歴史、湖岸景観	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
36	滋賀県	滋賀県	H24年度	野洲川河口～琵琶湖博物館ルート	約12.1km	野洲川河口	琵琶湖博物館	守山市鳩の森公園の源氏菰、草津市立水生植物公園みずの森、琵琶湖博物館	琵琶湖	湖岸景観	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
37	滋賀県	滋賀県	H24年度	琵琶湖博物館～大津港ルート	約20.8km	琵琶湖博物館	大津港	石場津の常夜燈、瀬田の唐橋、建部大社	琵琶湖	湖岸景観、憩い	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
38	滋賀県	滋賀県	H24年度	大津港～JRおごと温泉駅ルート	約15.5km	大津港	JRおごと温泉駅	唐崎の松、柳が崎浄水場、比叡山延暦寺	琵琶湖	自然、土木施設、湖岸景観	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
39	滋賀県	滋賀県	H24年度	JRおごと温泉駅～JR志賀駅ルート	約16.7km	JRおごと温泉駅	JR志賀駅	浮御堂、独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所	琵琶湖	歴史、湖岸景観	ガイドマップ等の有無	有
											ガイドマップ等の名称	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)

平成25年2月現在

No.	府県	担当		ルート名	延長	起点	終点	見どころ	河川名	テーマ	今後の活用	
40	滋賀県	滋賀県	H24年度	JR志賀駅～JR近江高島駅ルート	約16.6km	JR志賀駅	JR近江高島駅	白髭神社、雄松崎、近江舞子泳水場	琵琶湖	水遊び、湖畔景観、歴史	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	有 ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
41	滋賀県	滋賀県	H24年度	JR近江高島駅～琵琶湖周航の歌資料館ルート	約17.7km	JR近江高島駅	琵琶湖周航の歌資料館	針川の生水、大溝～乙女ヶ池と水路がめぐる城下町～、滋賀県立朽木いきものふれあいの里センター	琵琶湖	歴史的街並み、湖畔景観	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	有 ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
42	滋賀県	滋賀県	H24年度	琵琶湖周航の歌資料館～JR近江中庄駅ルート	約6.0km	琵琶湖周航の歌資料館	JR近江中庄駅	新旭水鳥観察センター、琵琶湖周航の歌資料館	琵琶湖	自然、湖畔景観、水遊び	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	有 ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
43	滋賀県	滋賀県	H24年度	JR近江中庄駅～JR永原駅ルート	約14.4km	JR近江中庄駅	JR永原駅	海津・西浜・知内の水辺景観、海津海峡、海津大崎の桜	琵琶湖	水遊び、湖畔景観、桜	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	有 ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
44	滋賀県	滋賀県	H24年度	JR永原駅～道の駅湖北みずどりステーションルート	約20.1km	JR永原駅	道の駅湖北みずどりステーション	余呉湖、邦楽器系の里、丸子船	琵琶湖	歴史、自然、湖畔景観	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	有 ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
45	滋賀県	滋賀県	H24年度	道の駅湖北みずどりステーション～長浜鉄道スクエアルート	約11.9km	道の駅湖北みずどりステーション	長浜鉄道スクエア	竹生島、堂来清水、旧長浜駅舎	琵琶湖	湖畔景観、歴史	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	有 ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)
46	大阪府兵庫県	近畿地方整備局	H24年度	園田～大阪国際空港(箕面川コース)	約10km	阪急園田駅	大阪国際空港	伊丹スカイパーク、下河原緑地、エアフロントオアシス下河原	箕面川	歴史、水辺景観	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	無
47	大阪府兵庫県	近畿地方整備局	H24年度	園田～大阪国際空港(千里川コース)	約9km	阪急園田駅	大阪国際空港	田能遺跡	千里川	歴史、水辺景観	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	無
48	京都府大阪府	近畿地方整備局	H24年度	淀川三川合流域八幡・楠葉ルート	約12km	淀川河川公園背割堤地区	淀川河川公園背割堤地区	樟葉ワンド、石清水八幡、松華堂庭園	淀川・宇治川・桂川・木津川	水辺景観、歴史	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	無
49	京都府	近畿地方整備局	H24年度	淀川三川合流域八幡ルート	約15km	淀川河川公園背割堤地区	淀川河川公園背割堤地区	背割提七タまつり、石清水八幡、松華堂庭園、上津屋橋(流れ橋)	淀川・宇治川・桂川・木津川	桜並木、歴史	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	無
50	奈良県	琵琶湖・淀川流域圏再生協議会	H24年度	宇陀川散策ルート	約8km	近鉄榛原駅	近鉄榛原駅	宇陀川の桜並木、宇陀水分神社	淀川・宇治川・桂川・木津川	桜並木、水辺景観	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	無
51	大阪府	大阪市	H25年度	とんぼりリバーウォーク	約2km	(右岸)大阪市中央区島之内 (左岸)大阪市中央区道	(右岸)大阪市西区南堀江 (左岸)大阪市浪速区垂	日本橋、相合橋、太左衛門橋、戎橋、道頓堀橋、新戎橋、大黒橋、深里橋、浮庭橋	道頓堀川	歴史、都市景観、夜景、憩い	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	有 とんぼりリバーウォークHP内お散歩マップ
52	京都府	近畿地方整備局	H25年度	淀川三川合流域八幡ルート	約15km	淀川河川公園背割堤地区	淀川河川公園背割堤地区	流れ橋、石清水八幡宮	淀川・宇治川・桂川・木津川	歴史	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	無
53	大阪府京都府	近畿地方整備局	H25年度	淀川三川合流域大山崎・島本エリアルート	約6km	阪急大山崎駅	JR島本駅	水無瀬神宮	淀川・宇治川・桂川・木津川	歴史	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	有 淀川三川合流域散策ガイドマップ
54	京都府	近畿地方整備局	H25年度	淀川三川合流域樟葉・橋本ルート	約6km	京阪樟葉駅	京阪橋本駅	久修園院、市民の森(鏡伝池緑地)	淀川・宇治川・桂川・木津川	歴史	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	有 淀川三川合流域散策ガイドマップ
55	京都府	近畿地方整備局	H25年度	淀川三川合流域淀・久御山ルート	約7km	京阪淀駅	大池神社	淀城址、巨棕池排水機場	淀川・宇治川・桂川・木津川	歴史	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	有 淀川三川合流域散策ガイドマップ
56	京都府	近畿地方整備局	H25年度	宇治川(伏見)散策コース	約11km	京阪中書島駅	京阪中書島駅	伏見桃山城、伏見桃山陵、寺田屋、三栖閣門	宇治川	歴史	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	無
57	京都府	近畿地方整備局	H25年度	淀川三川合流域淀・八幡ルート	約12km	京阪中書島駅	松花堂庭園	寺田屋、三栖閣門、淀城址、御幸橋、飛行神社、石清水八幡宮	淀川・宇治川・桂川・木津川	歴史	ガイドマップ等の有無 ガイドマップ等の名称	無

みずべプロムナード推薦ルート

推奨年度

平成25年度

推奨ルート名

とんぼりリバーウォーク

推奨ルートNo

51

地先名(起終点)

“大阪市中央区島之内～西区南堀江(右岸)
中央区道頓堀～浪速区幸町(左岸)”

延長

約2km

プロムナードの概要等

ガイドマップ有無

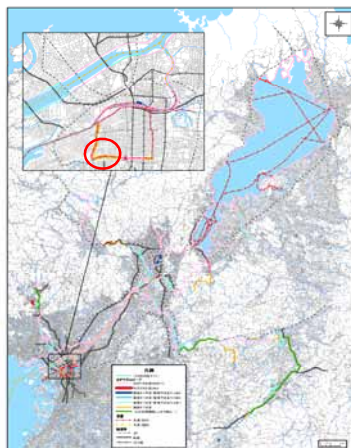
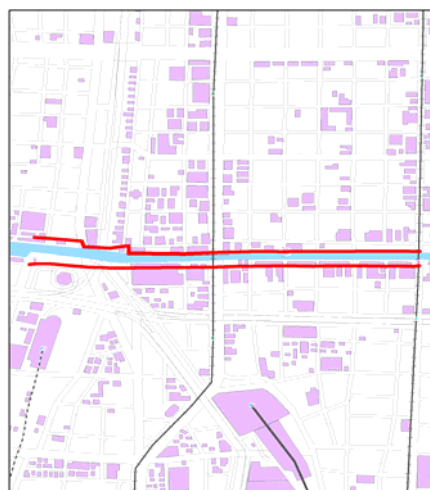
有

水の都大阪再生を目指すまちづくりの基盤整備として、道頓堀川において、水辺遊歩道の設置などの環境整備を行い、ミナミのまちの回遊性向上と、魅力ある水辺空間の創出とともに地域の活性化を図ることを目的としている。

ランダム情報

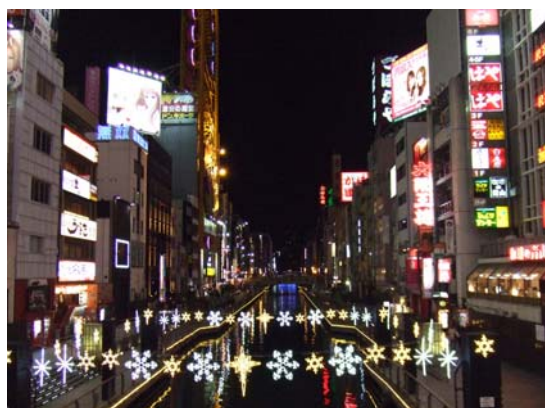
イベントやオープンカフェ等が行われている。詳細は <http://www.tonbori.jp/>

ルートの概略図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号平●情複、第●号)」

プロムナードの状況写真



みずべプロムナード推薦ルート

推奨年度

平成25年度

推奨ルート名

淀川三川合流域 八幡ルート

推奨ルートNo

52

地先名(起終点)

背割堤地区

延長

約15km

プロムナードの概要等

ガイドマップ有無

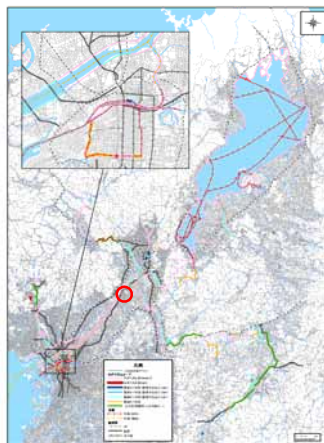
無

津川左岸を通り、八幡市内の名所を巡るルート。水辺の自然、歴史景観を楽しむことができ

ランダム情報

背割堤地区を起終点として、流れ橋、松花堂庭園、石清水八幡宮などを巡るルート。

ルートの概略図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号平●情複、第●号)」

プロムナードの状況写真



流れ橋



石清水八幡宮

みずべプロムナード推薦ルート

機 関 名

淀川河川事務所

推奨ルート名

淀川三川合流域 大山崎・島本エリアルート

希望ルートNo

53

地先名(起終点)

阪急大山崎駅～JR島本駅

延 長

約6km

プロムナードの概要等

ガイドマップ有無

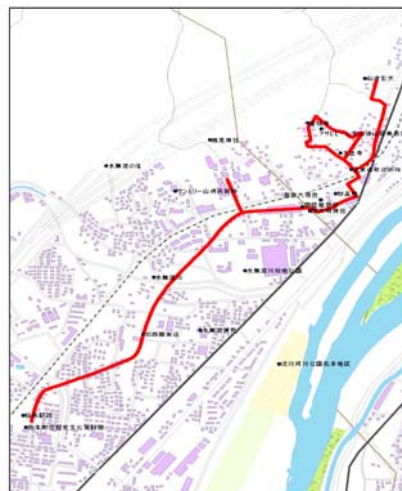
有

西国街道に沿って、合戦の歴史と名水の地を巡るルート。

ランダム情報

阪急大山崎駅からスタートし、西国街道に沿ってサントリー蒸留所、水無瀬神宮などを巡るルート。

ルートの概略図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号平●情複、第●号)」

プロムナードの状況写真

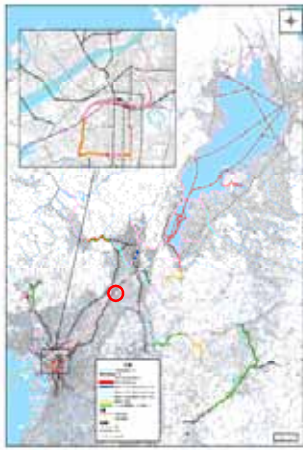


水無瀬神宮

みずべプロムナード推薦ルート

推奨年度		平成25年度	
推奨ルート名	淀川三川合流域 樟葉・橋本ルート	推奨ルートNo	54
地先名(起終点)	京阪樟葉駅～京阪橋本駅	延 長	約6km
プロムナードの概要等	ガイドマップ有無		有
古事記、日本書紀の時代から幕末までの歴史建造物などを巡るルート。			

ランダム情報
京阪樟葉駅からスタートし、安養寺(大阪府指定有形文化財)、市民の森(鏡伝池緑地)、交野天神社本殿・末社八幡神社本殿(重要文化財)などを巡るルート。市民の森では6月には花菖蒲が見頃を迎える。

ルートの概略図
 
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号平●情複、第●号)」

プロムナードの状況写真	
	
久修園院	市民の森(鏡伝池緑地)

みずべプロムナード推薦ルート

推奨年度

平成25年度

推奨ルート名 淀川三合流域 淀・久御山ルート

推奨ルートNo

55

地先名(起終点) 京阪淀駅～大池神社

延長

約7km

プロムナードの概要等

ガイドマップ有無

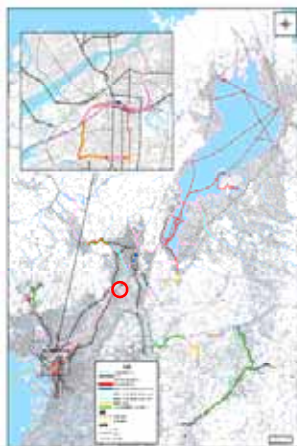
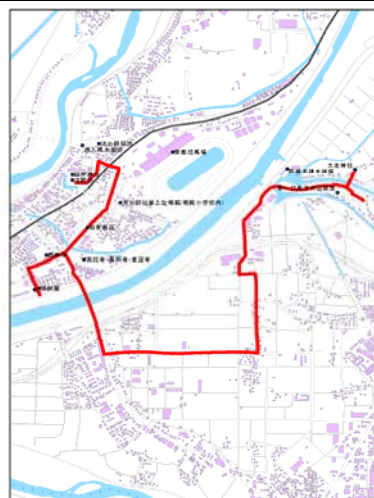
有

宇治川、桂川に挟まれた城下町、淀を巡るルート。かつて水に浮か町だった淀と久御山の隠れた魅力が再発見出来ます。

ランダム情報

京阪淀駅をスタートし、淀城址、木田醤油、巨椋池排水機場などを巡るルート。

ルートの概略図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号平●情複、第●号)」

プロムナードの状況写真



淀城址

みずべプロムナード推薦ルート

推奨年度

平成25年度

推奨ルート名

宇治川(伏見)散策コース

推奨ルートNo

56

地先名(起終点)

京阪中書島駅

延長

約11km

プロムナードの概要等

ガイドマップ有無

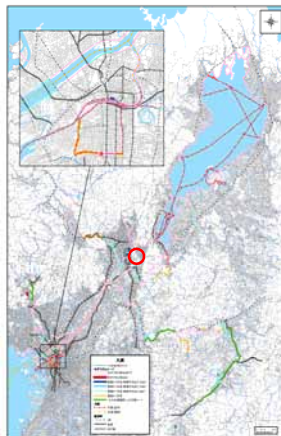
無

宇治川沿いから京街道、酒蔵の町を散策するルート。12月1日まで運航している十石船と合わせて船での散策を楽しむこともできます。

ランダム情報

京阪中書島駅を起終点とし、宇治川沿いを東へ進み、伏見桃山城、伏見桃山陵、京街道を通して寺田屋、酒蔵など散策後、三栖閘門へ向かうルート。

ルートの概略図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号平●情複、第●号)」

プロムナードの状況写真



伏見桃山城



三栖閘門

みずべプロムナード推薦ルート

推奨年度

平成25年度

推奨ルート名 淀川三川合流域 淀・八幡ルート

推奨ルートNo

57

地先名(起終点) 京阪中書島～松花堂庭園

延長

約12km

プロムナードの概要等

ガイドマップ有無

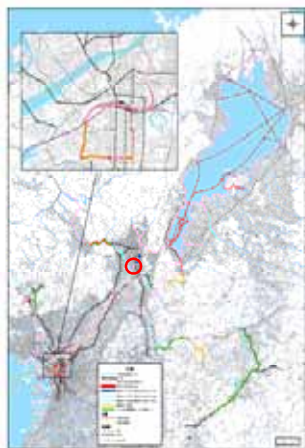
無

京街道から東高野街道を通るルート。三栖閘門、御幸橋を經由しながら歴史街道を散策します。

ランダム情報

京阪中書島駅から、京街道に沿って寺田屋、三栖閘門、淀城址、御幸橋を巡り、そこから東高野街道に入って松花堂庭園へ向かうルート。

ルートの概略図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号平●情複、第●号)」

プロムナードの状況写真

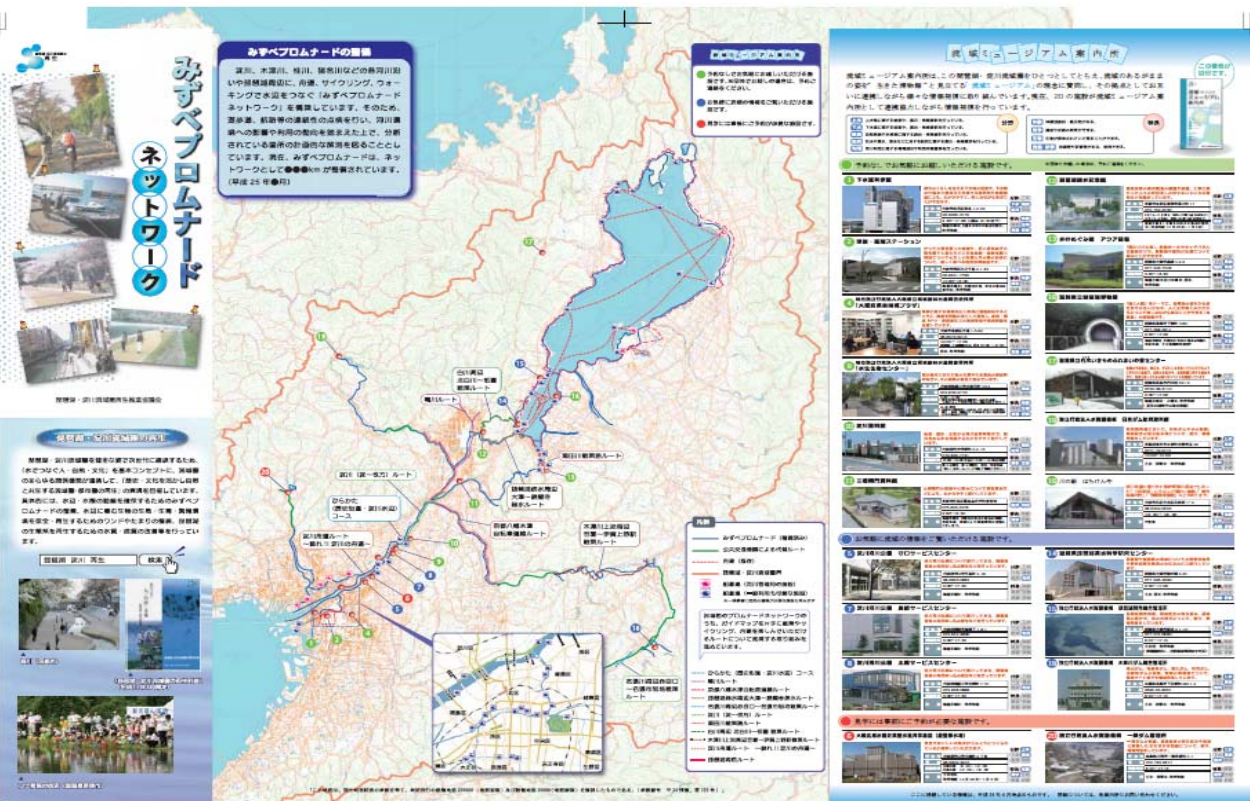


寺田屋



御幸橋

推奨ルートのうち、府県境付近の「猪名川・千里川周辺」について、アクセス状況等の点検した結果をガイドブックとして作成、公表する。



ガイドブックは、5コースが完成し種類として充実できたため、今後は既存のガイドブックを出張展示や流域ミュージアム案内所において配布し、流域圏のみずべプロムナードについてPRする。

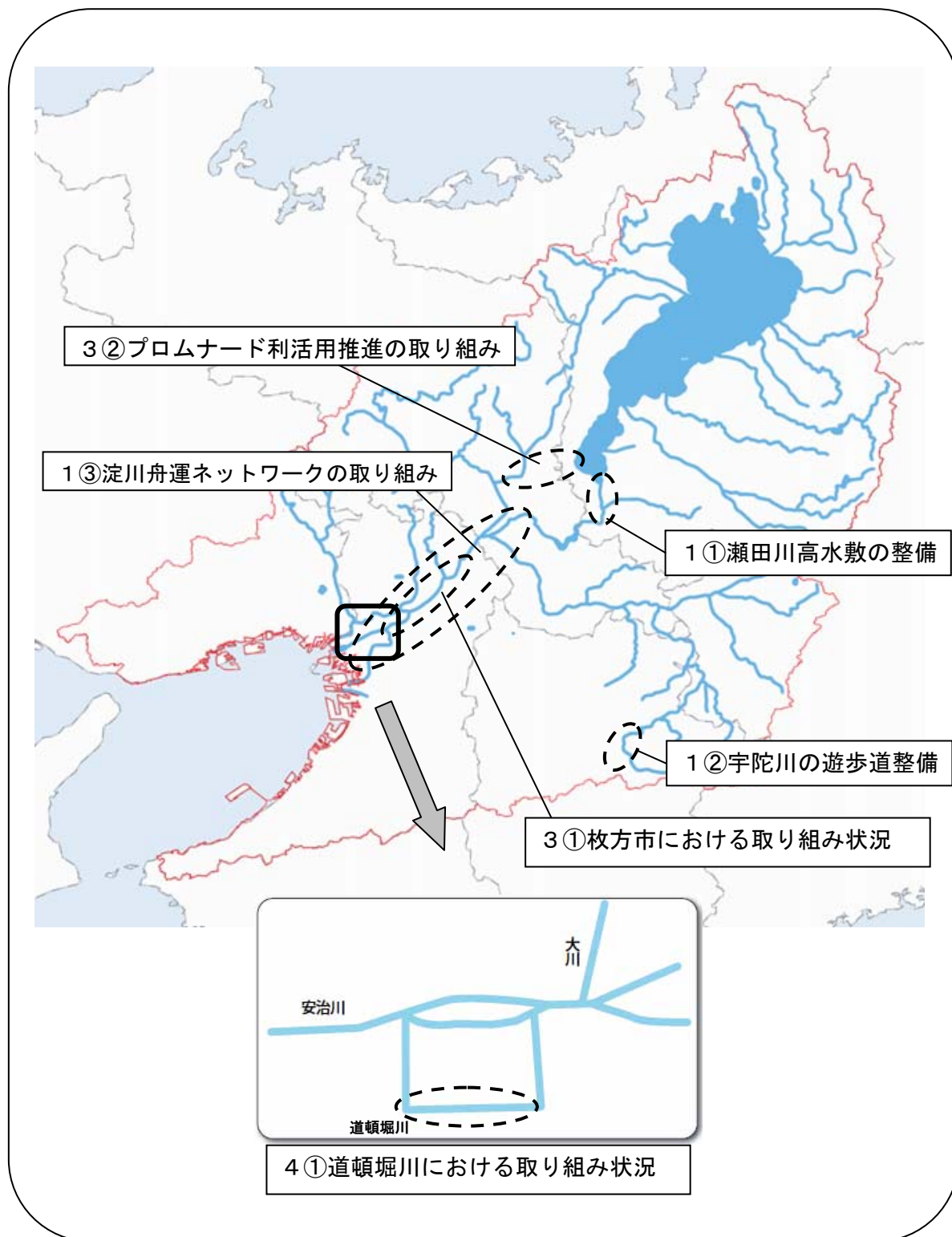
琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会 みずべプロムナードネットワーク分科会

みずべプロムナードネットワーク取り組み事例集

- 水辺の賑わい創出取り組み事例マップ
1. ネットワークの構築
- ①瀬田川高水敷の整備(近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所)
 - ②宇陀川の遊歩道整備の取り組み(奈良県)
 - ③淀川舟運ネットワークの取り組み(近畿地方整備局 淀川河川事務所)
3. ソフト面の取り組み
- ①蘇れ！淀川の舟運(淀川における舟運再生について)(大阪府 枚方市)
 - ②プロムナード利活用推進の取り組み(みずべプロムナードネットワーク分科会)
4. 社会実験としての取り組み
- ①道頓堀川における取り組み(大阪市)

■みずべプロムナードネットワーク取り組み事例集

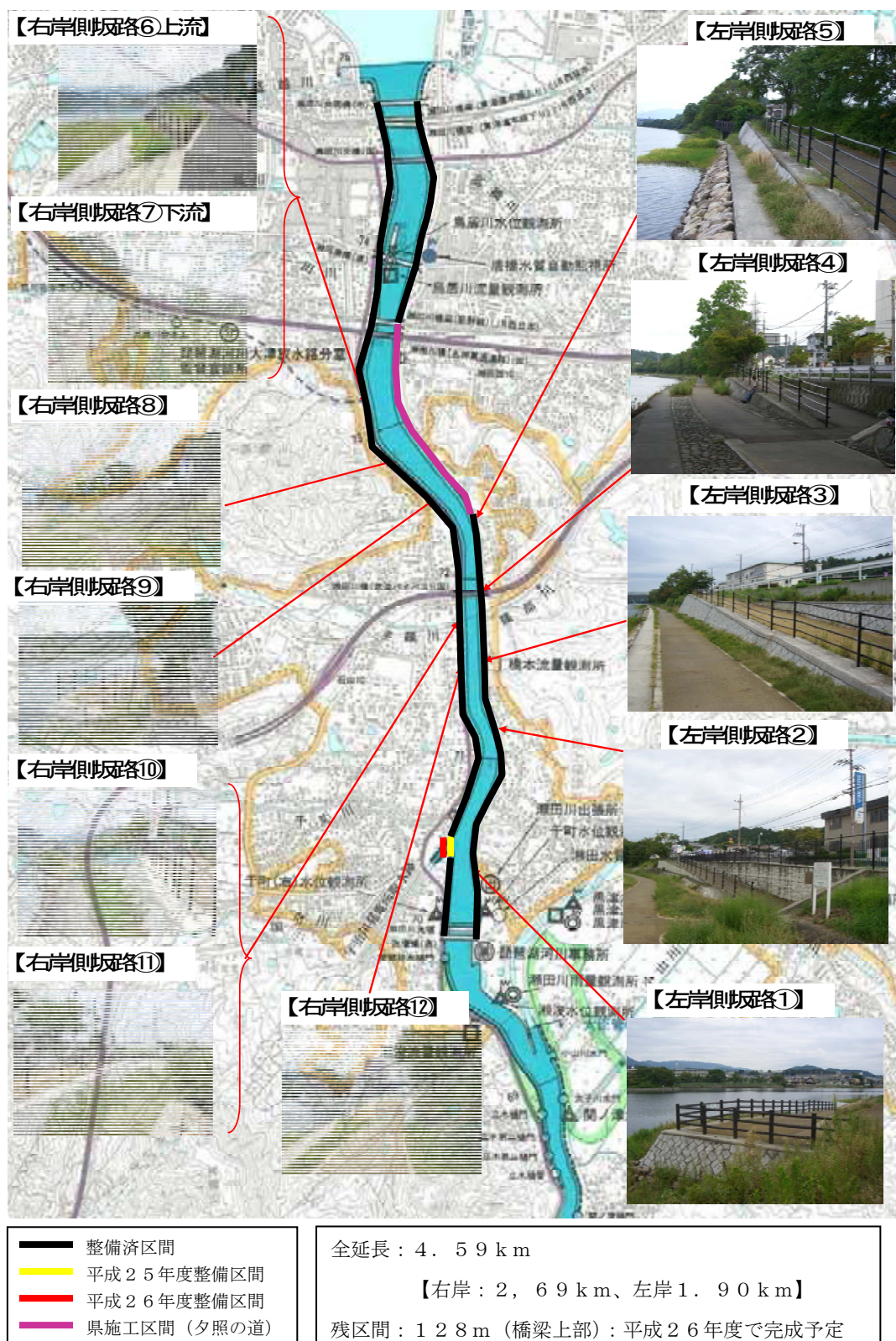
○ みずべプロムナードネットワーク取り組みマップ



1. ネットワークの構築

①瀬田川における取り組み状況 (近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所)

1. イメージ図



2. 概要

1) 事業主体

国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所

2) 事業概要

水辺利用者が、瀬田川の文化・交流施設や歴史・観光拠点間を安全・快適に周遊できるように瀬田唐橋から瀬田川洗堰間において、県道等と連携し、管理用通路整備（全体4.59km）を行い水辺利用者に瀬田川散策路として活用頂いています。

整備にあたっては、河川管理者、河川利用者や周辺自治会の代表者等で構成される瀬田川水辺協議会の提言「瀬田川のあるべき姿」に基づき、緑の連続性に配慮するなど周辺環境に調和した親水性のある水辺の整備を継続して実施しております。

事業延長：全体 L=4.59km（4.48km整備済）

右岸 L=2.69km（2.58km整備済）

左岸 L=1.90km（1.90km整備済）

事業工期：平成17年度 ～ 平成26年度

3. 課題

- 瀬田川散策路の利用者をさらに増加するように働きかけを行う必要。
- 場所の案内等を示すサインの検討が必要。

4. 事業スケジュール

平成25年度～平成26年度 平津地区 橋梁上部工 等

※平成26年度の橋梁完成をもって、工事は完成となります。

5. 平成25年度の取り組み予定

瀬田川散策路は平成26年度に完成予定となり、瀬田の唐橋から瀬田川洗堰まで一周できるようになります。

そこで今後も瀬田川散策路を利用していただけるように【瀬田川散策路の「愛称」と橋の「名前」一般募集】、【瀬田川散策路からのすばらしい風景写真コンテスト】を行います。

【実施概要】

作品等の募集：平成25年10月19日～平成25年12月13日

作品等の展示：平成25年12月18日～平成26年1月17日

結果発表：平成26年1月中旬以降

募集のチラシ

平成26年度
予定

もうすぐ瀬田川散策路全体完成！

募集期間
平成25年10月19日(土)
～12月13日(金)

瀬田川散策路の「愛称」と橋の「名前」一般募集
瀬田川散策路からのすばらしい風景写真コンテスト

宇治発電所
石山制水門

最終整備区間 橋梁約130m

←瀬田川

完成イメージ

すでにみなさまに親しまれ利用されている瀬田川散策路が最終整備区間の橋梁(約130m)の完成をもって、瀬田の唐橋から瀬田川洗堰までの瀬田川散策路がぐるっと！一周できるようになります。

そこで、今後とも瀬田川散策路がみなさまに末永く親しみをもって利用していただけるよう、瀬田川散策路の「愛称」と橋の「名前」の一般募集、散策路からのすばらしい風景を題材とした写真コンテストを行います。

みなさまからのたくさんのご応募お待ちしております！
※応募についての詳細は裏面をご覧ください。

瀬田川散策路が
ぐるっと！一周
つながります

橋の名前
募集

その1 募集内容

瀬田川散策路の「愛称」と橋の「名前」一般募集

①散策路の愛称(例)「〇〇〇の道」などと愛称を付けた理由(思い)
②橋の名前(例)「〇〇橋」などと名前を付けた理由(思い)

その2

瀬田川散策路からの
すばらしい風景写真コンテスト

作品例

瀬田川散策路を利用しながら、
目に映るすばらしい風景の写真
と作品に込められた思い又は
コメント

主催 国土交通省琵琶湖河川事務所

6. 取り組みによる効果

瀬田川散策路に関する作品(写真)等を募集することで、関心を持っていない人も含め、散策路を利用してもらうきっかけをつくる。

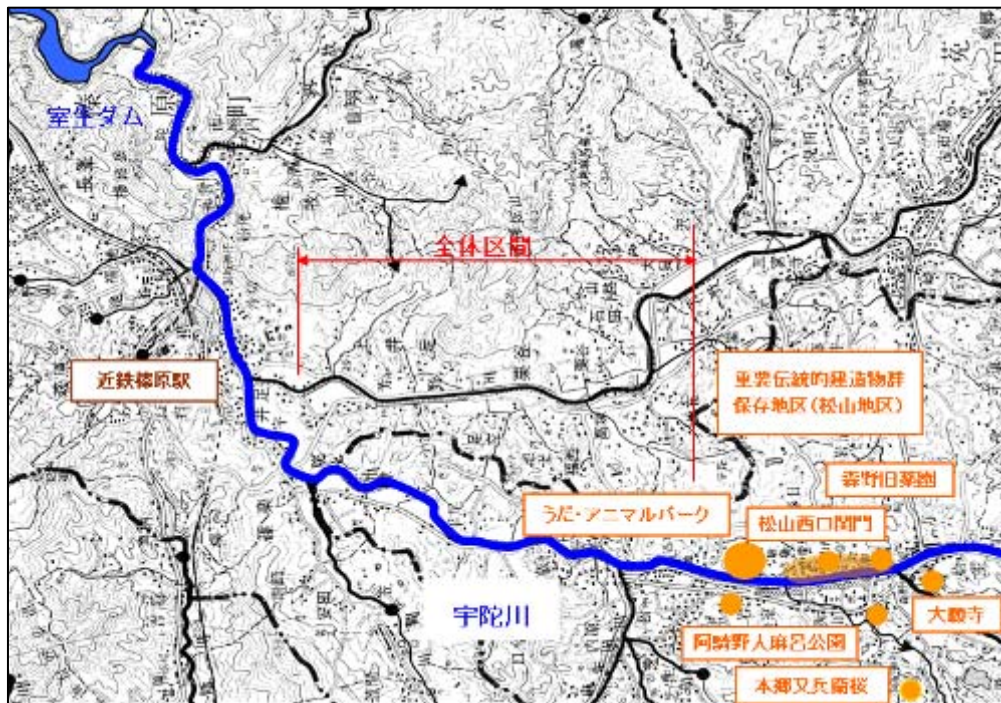
7. 平成26年度の取り組み予定

- 工事完成
- 完成に伴うイベント実施を予定

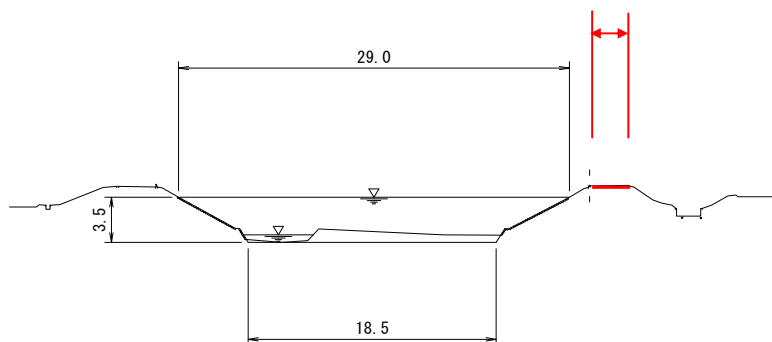
②宇陀川の遊歩道整備における取り組み状況

(奈良県)

1. イメージ図



遊歩道 W=2.5~3.0m



遊歩道W=2.5~3.0m



2. 概要

1)事業主体

奈良県

2)事業概要

河川は、水と緑の豊かなオープンスペースとして「やすらぎ」と「うるおい」を与え、地域景観を形成する大きな要素となっています。宇陀川改良事業として宇陀市榛原区下井足～大宇陀区内原間の河川堤防を有効活用した遊歩道の整備を行い、自然環境と調和した水辺空間を目指すとともに、公共交通を利用した宇陀地域の観光誘客に寄与する。

3. 課題

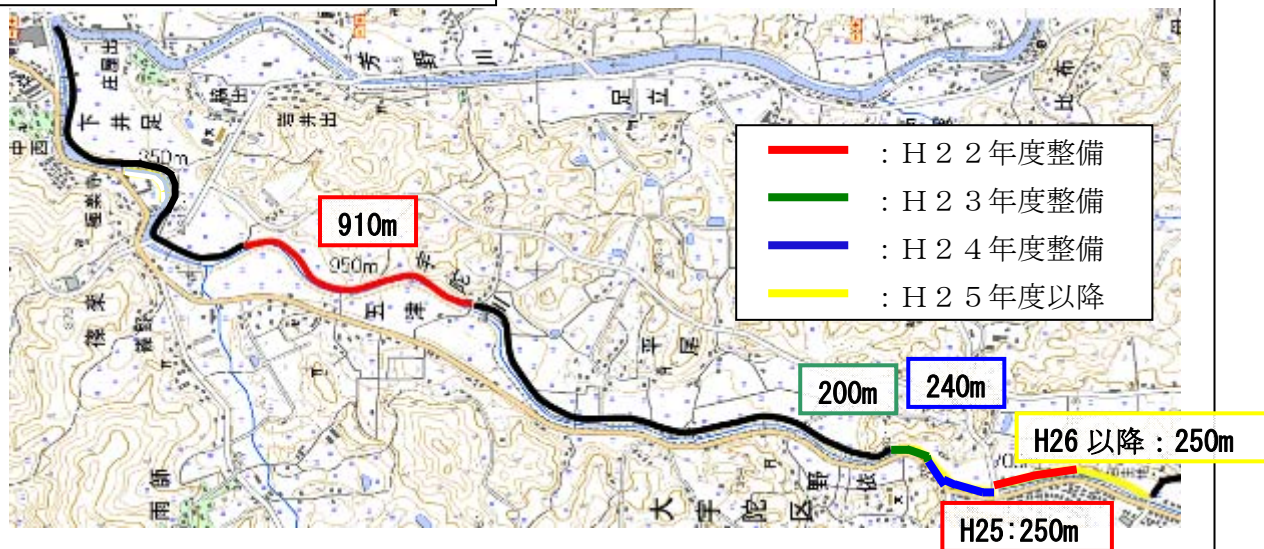
特になし

4. 事業スケジュール

事業着工年度	平成21年
完成予定年度	平成26年

(平成 25 年度、全体工区の点検実施中)

5. 平成25年度の取り組み状況



6. 取り組みによる効果



整備前



整備後

自然環境と調和した水辺空間を目指すとともに、公共交通を利用した宇陀地域の観光誘客に寄与する※効果指標（利用者数等）は持ち合わせていません

7. 平成26年度の取り組み予定

これまで、未舗装箇所に明色舗装を実施し、歩行空間の確保に努めてきた。未舗装箇所の施工は平成26年度で完了する予定。

今年度、舗装の痛みが激しい箇所など舗装補修が必要な箇所を把握するため、工区全体について点検を行う

③淀川舟運ネットワークの取り組み（近畿地方整備局 淀川河川事務所）

1. イメージ図



2. 概 要

- 地震災害時を想定した、河川を利用した災害復旧に資する河川整備を実施
- 都市を流れる河川であることを踏まえ、身近な自然を楽しめるなど町が一体となった河川整備を実施。

【災害時の利用・平常時舟運の活性化】

- 河口から伏見まで航行可能となるよう航路確保等必要な整備や検討を行う
 - ・河口から磯島付近までの航路を維持する
 - ・枚方より上流域の航路確保策を検討する
 - ・鵜殿、前島、牧野地先において、航路確保に資するよう試験水制工を施工する
- 淀川大堰上下流の舟運による通航確保を目的とした淀川大堰閘門の設置について早期に実現出来るよう検討を進める。
- かつて淀川の左右岸を結んでいた「渡し」を復活させ、地域の繋がり、地域活性化に資する取組の実施
- 桜の名所となっている「背割堤」での花見船就航にむけた取組

3. 課題

京都と大阪を結ぶ交通の大動脈であった淀川の舟運が幕を閉じて以来約50年間、舟運は伏見・観月橋周辺での観光や淀川下流部における砂利採取船等の航行に止まっている。

4. 事業スケジュール

・平常時の検討

H23年度 淀川上流域の舟運の可能性

H24年度 枚方～伏見間の舟運活性化、渡しの復活

H25年度 伏見～河口までの舟運活性化及び連携強化、渡しの復活

・大堰閘門、上流域の航路確保はH25年度以降

5. 平成25年度の取り組み状況

○伏見～河口までの舟運活性化及び連携強化

実施日：平成26年2月18日

参加者：淀川舟運事業推進協議会、舟運ビジョン・大阪ワーキング、活動団体

実施内容：現地調査（ユニバーサルシティポート～淀川河口～淀川大堰）（※荒天のため中止）
及び意見交換会



実施内容: 渡し船航行(島本～橋本)(※荒天のため中止)、ガイドによる案内及び意見交換会



乗船人員:319人



乗船人員:319人



6. 取り組みによる効果

○伏見～河口までの舟運活性化及び連携強化

- ・淀川舟運に係わる協議会、関係機関、活動団体が一同に会し意見交換を行ったことで、淀川舟運を活性化するための強み・弱み(課題)を共有することができた。
- ・災害時にかかわらず平常時においても淀川における舟運に対する期待、可能性は大きい。

○渡し船の復活について

- ・島本～橋本の渡し船に対し、興味・関心が高いことが認識できた。
- ・イベントがきっかけになり、地域活性化仲間づくりをスタートできた。

○桜の花見船について

- ・短い広報期間にもかかわらず盛況であった。
- ・地元自治体、観光協会、観光業者などの期待があり、継続実施の要望がある。

7. 平成26年度の取り組み予定

○八幡市背割堤桜まつりにおける花見船(4月)

○淀川三川ふれあい交流七夕祭りにおける七夕船(8月)

○「カヌーの日」イベント連携(9月)

○渡し船(秋)

○船舶を用いた防災訓練(冬)

3. ソフト面の取り組み

① 蘇れ！！淀川の舟運（淀川における舟運再生について）（枚方市）

1. イメージ図

「蘇れ！！淀川の舟運」



淀川の景色



屋形船風遊覧船



船内の様子



毛馬閘門通過時の様子

2. 概要

1) 事業主体

主 催 枚方市、枚方文化観光協会

後 援 淀川舟運整備推進協議会、琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会
枚方フェスティバル協議会

船舶運航 一本松海運

協 力 国土交通省 近畿地方整備局淀川河川事務所
淀川資料館、大阪府

2) 事業概要

枚方は、江戸時代に大阪と京都を結ぶ京街道（東海道）の宿場町として栄え、また淀川三十石船などが往来する淀川舟運の中継港としてにぎわい、多様な文化が育まれてきた。本市では、平成 15 年 3 月の世界水フォーラムに合わせ、枚方舟運まつりを開催し、「舟運再生枚方宣言」を行った。以後、市民が水辺を身近に感じられる川に向かって開かれたまちづくりを進めるため、淀川河川公園枚方地区を会場とした「淀川舟運イベント」を開催している。

3. 課題

枚方船着場～八軒家浜船着場間は砂利が堆積しやすいため、定期的な砂利採取が必要であり、国の支援が必要となる。また、民間で行う定期就航を観光資源として定着させるには、船着場の整備などが必要であり、淀川舟運再生に関しては、地方と国がより連携して取り組みを進める必要がある。

4. 事業スケジュール

■蘇れ!!淀川の舟運

(屋形船風遊覧船による、枚方船着場と大阪・八軒家浜船着場間の舟運イベント)

平成 25 年 10 月 4 日 (金)・5 日 (土)・6 日 (日)・13 日 (日)

■その他に、観光協会や舟運事業者が、春と秋に、独自の舟運イベントを実施。

5. 平成25年度の取り組み状況

三十石船に見立てた屋形船風遊覧船で、「枚方船着場」と大阪市の「八軒家浜船着場」を結び、淀川の舟運を再現する淀川舟運イベント「蘇れ！！淀川の舟運」を実施した。13日には「ふとん太鼓巡行」、「くらわんか五六市」と同日開催したほか、枚方船着場周遊コースを設けた。

加えて、観光協会や舟運事業者が行う、独自の舟運イベントに対する支援を行った

6. 取り組みによる効果

- ・ イベントの参加者に対し、かつての淀川の歴史を感じていただけるほか、淀川の環境問題の意識付けにも効果を発揮している。また、枚方市の歴史や文化遺産を知っていただくきっかけにもなっている。
- ・ 平成15年度から毎年継続して実施することによって、市民の、淀川舟運再生に関する意識が高まっていると思われる。また、平成22年度からは、舟運事業者が、淀川での定期運行許可を取得し、春と秋に独自運行を実施するなど、民間事業者独自の取り組みも進んでいる。
- ・ 今年度の参加人数は合計269名だった。
(蘇れ！！淀川の舟運 249人、枚方船着場周遊 20人)

7. 平成26年度の取り組み予定

引き続き、淀川舟運イベントを実施するとともに、観光協会や舟運事業者が独自に実施している舟運イベントの支援を行う。

1. イメージ図



ガイドマップの作成・公表

にぎわいカードの作成・公表



2. 概要

1) 事業主体

みずべプロムナードネットワーク分科会、水辺の賑わい創出分科会

2) 事業概要

流域圏におけるプロムナードは、平成 25 年 8 月末時点で約 622km が完成しており、既に整備された水辺をつなぐプロムナードネットワークを広く周知し、プロムナードの活用促進を図ることを目的に、コースの点検を行い、コースにおける危険箇所や周辺公共交通機関とのアクセスなどを確認するとともに、周辺の魅力ある歴史、文化、自然等（流域圏のたからもの）を確認して、「ガイドマップ」や「にぎわいカード」を作成し情報発信する。

また平成 22 年度から、流域圏の魅力ある散策コースなどを推奨プロムナードとしてとりまとめるとともに、様々な水辺の魅力を流域圏のたからものとして情報発信する取り組みを進めている。

3. 課題

- ・ 水辺をつなぐプロムナードネットワークの整備が進んできており、持続的な利活用を推進するための取り組みを進める必要がある。
- ・ 流域圏のなかには、広く知られていない魅力あるプロムナードや利用者が快適に散策、サイクリングなどを行うために必要な情報が不足しているプロムナードがある。

4. 事業スケジュール

平成 20 年度	点検（分科会メンバー）
平成 21 年 11 月	住民参加型点検実施（対象箇所：琵琶湖疏水ルート）
平成 22 年 3 月	ガイドマップ作成・公表
平成 22 年 11 月	住民参加型点検実施（対象箇所：宇陀川・名張川ルート）
平成 23 年 3 月	・ ガイドマップの作成・公表 ・ 推奨プロムナード、流域圏のたからもの公表
平成 23 年 11 月	住民参加型点検実施（対象箇所：白川周辺散策ルート）
平成 24 年 3 月	・ ガイドマップの作成・公表 ・ 推奨プロムナード、流域圏のたからもの公表
平成 24 年 11 月	住民参加型点検実施（対象箇所：木津川上流散策ルート）
平成 25 年 3 月	・ ガイドマップの作成・公表 ・ 推奨プロムナード、流域圏のたからもの公表
平成 25 年 11 月	点検実施（対象箇所：猪名川・千里川散策ルート）
平成 25 年 3 月	・ ガイドマップの作成・公表予定 ・ 推奨プロムナード、流域圏のたからもの公表予定
平成 26 年度以降	継続実施

5. 平成25年度の取り組み状況

◆プロムナード点検

実施日：平成25年11月13日

対象箇所：猪名川・千里川

(園田駅～蛍池駅)

園田駅からスタートし蛍池駅までの約9kmを歩いて散策コースの状況とあわせ点検した。

旧猪名川やその堤防の名残を見ながら猪名川自然林、猪名川公園をとおり猪名川本川にでた。猪名川・千里川の流れに沿いつつ、街の中で生活する人々とともに育んできた水と緑と、そこに生息・生育する生きものたちによる「自然の姿」を感じることができた。さらに、歴史文化を感じる遺跡・神社や航空機の迫力ある離発着を間近で見るなどの楽しみがあった。

また水辺の賑わい創出分科会において、水辺周辺の魅力ある自然、公園、構造物などを「たからもの」と称して情報発信している。今回の点検ルート周辺にある「たからもの」の魅力を確認した。

プロムナード点検の様子



◆プロムナード推奨ルート等の情報発信

流域圏におけるみずべプロムナードの推奨ルートをとりまとめ情報発信する取り組みとして、各構成機関からプロムナードの推奨ルートを追加集約し、今年度は追加推奨ルートを公表し情報発信した。

また、流域圏のたからものについても、同様に追加のとりまとめ公表している。



6. 取り組みによる効果

- ・ 実際に徒歩での点検により、利用者の視点による点検が実施でき、より利便性の高いガイドマップを作成して、配布やHP等により広く周知することができた。
- ・ これまでに作成したマップは、イベントなどでも活用されるなど成果を上げている。今後も流域ミュージアム案内所での情報発信とあわせ、連携交流会等との連携促進などで、一層PR効果を高めることが可能である。

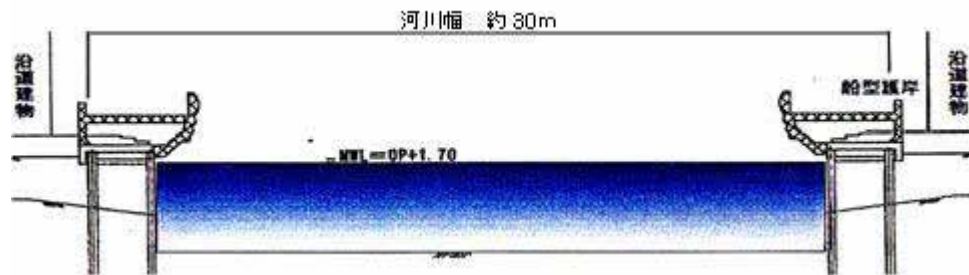
4. 水辺の賑わい創出としての取り組み

①道頓堀川における取り組み状況 (大阪市)

1. イメージ図

○道頓堀川遊歩道（とんぼりリバーウォーク）の整備

- ・整備前断面（戎橋～太左衛門橋区間）



- ・整備後断面（戎橋～太左衛門橋区間）



○整備済区間



2. 概要

1) 事業主体

大阪市

2) 事業概要

道頓堀川の水辺に親水性の高い遊歩道を整備し、潤いと賑わいある水辺空間を創出することにより都市魅力の向上を図る。遊歩道整備により、沿川の建物から遊歩道へ直接出られる出入口が設置可能となるため、沿川建物と遊歩道が一体となった賑わい創出が可能となる。

また、遊歩道において規制緩和を行い、これまで認められていなかったイベント、オープンカフェ等の利用が社会実験として利用する事が出来るようになったが、平成 24 年度から制度化されたため引続き更なる水辺の賑わい創出を図る。

3. 課題

イベントの実施などによる賑わいづくりを進める一方で、現場の安全管理や不適正利用の排除など、公共空間としての適正な管理を確保することが課題として挙げられる。

4. 事業スケジュール

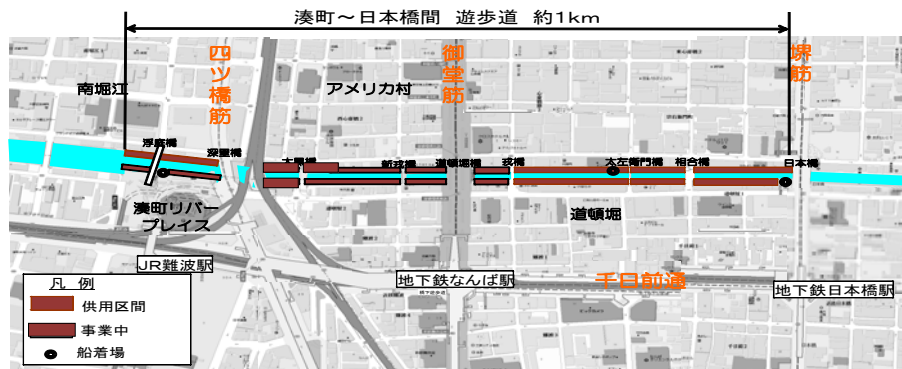
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
道頓堀川遊歩道の整備 (湊町～日本橋間)		●		●	●			●	●	
	戎橋～太左衛門橋間完成		太左衛門橋～相合橋間完成		相合橋～日本橋間完成		道頓堀橋～新戎橋間完成		大黒橋～深里橋間完成	
社会実験										
制度化（※1）										

※ H25 年 3 月末、湊町～日本橋間の約 1 km 完成。

※ 1. H24 年 4 月から 3 年間、遊歩道を民間事業者による管理運営開始

5. 事業スケジュール

- ・道頓堀川水辺整備については、平成25年春に湊町～日本橋間遊歩道約1kmが完成した。
- ・賑わいの創出については、湊町～日本橋間においてイベントやオープンカフェを実施している。
- ・平成24年度から制度化ならびに更なる規制緩和により、遊歩道の管理運営主体者を公募により決定した民間事業者で行っている。



オープンカフェの実施



広告の実施

6. 取り組みによる効果

○舟運の活性化（船着場利用回数の増加）

船着場名	供用開始	利用実績回								
		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
湊船着場	H13.3	1,508	1,524	1,755	1,684	2,721	3,404	2,957	2,398	3,546
太左衛門橋船着場	H16.12	46	1,108	4,226	5,302	5,639	5,714	5,209	4,595	9,025
日本橋船着場	H21.8	—	—	—	—	—	0	8	2	11

○イベント件数の増加および定着化（社会実験からの推移）

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	合計
件数	12回	19回	21回	20回	20回	40回	49回	60回	181回
日数	33日	80日	79日	79日	118日	107日	106日	211日	602回

○沿川建物の遊歩道への接続

H24時点 66件（H25年3月末現在）

7. 平成 26 年度の取り組み予定

- ・ 道頓堀川水辺整備については、平成 25 年春に湊町～日本橋間遊歩道約 1 k m が完成。
- ・ 民間事業者（管理運営主体者）の活力により、さらなる賑わい創出を図っていく。



琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会

水辺の生態系保全再生・ネットワーク分科会

平成 25 年度及び平成 26 年度の取り組み

■平成 25 年度活動報告および平成 26 年度活動方針

- 外来種対策検討会の取り組み・・・・・・・・P 46～P 52
- 南湖再生WG（琵琶湖河川事務所）・・・・・・・・P 53～P 65
- 生態系保全再生・ネットワーク取り組み事例集・・・P 66～P 144

外来種対策の取り組みについて

－ 外来種対策検討会の活動概要 －

1. 再生計画の記載内容

5. ソフト面の取り組み

(3) 流域住民との連携・協働や環境教育

多様な主体や地域住民の参画と連携のもとに、生態系の保全再生の取り組みを推進する。
また、流域圏の小中学校の環境教育の場として活用を図る。(再生計画P40 抜粋)

6. 連携施策の推進

(3) 生態系に悪影響を及ぼす外来種対策プロジェクト

琵琶湖・淀川ならではの豊かな生態系を守るため、流域内府県他、関係機関が連携して「外来種対策委員会」を設置し、外来種に関する情報交換（外来種の侵入発見、外来種の被害、外来種対策の効果等）等を行い、オオクチバス、ブルーギル、ウォーターレタス等の外来種の予防・駆除対策を実施する。(再生計画P42 抜粋)

1. 経 緯

再生計画の中に記載されているように、琵琶湖・淀川流域圏ならではの種の保全、生態系に影響を及ぼす外来種対策に取り組んでいくこととした。また関係機関による連携した取り組みの実施、地域住民やNPO団体などと協働による取り組みの推進を図るため、連携交流会と協働で「外来種対策検討会」を継続的に開催し、外来種勉強会として流域圏の各所の現地調査を行っている。その中で、現状の把握と流域住民等を対象とした広報資料の作成と情報発信の取り組みを進めている。

2. メンバー

- 水辺の生態系保全・再生ネットワーク分科会 各構成機関
- 琵琶湖・淀川流域圏再生連携交流会
- 事務局 近畿地方整備局 企画部 広域計画課

3. これまでの取組

平成20年度	<p>□「外来種対策を考える会」を連携交流会と協働して開催(H20.11.9)。 ○現地見学(淀川、柴島干潟、城北ワンド他) ○意見交換 外来種対策について共通認識を持ち、流域圏全体での今後の取り組みのあり方について考えることを目的に意見交換を行った。</p>
平成21年度	<p>■第1回外来種対策検討会を開催(H21.8.6) ○流域圏の外来種の状況(環境省近畿地方環境事務所より)、外来種対策の取り組み状況(大阪府環境農林水産総合研究所「水生生物センター」、滋賀県より)について情報提供があり、その後意見交換を行った。 ○検討会の取り組みの方向性について議論していくこととした。</p> <p>■第2回外来種対策検討会を開催(H21.10.13) ○流域圏の外来種の状況として、淀川河川事務所の外来水草対策、猪名川河川事務所の外来植物対策、琵琶湖等における外来水生生物駆除事業について、それぞれ情報提供があった。 ○今年度の取り組みを意見交換した結果、外来植物率の高い猪名川において外来種勉強会を行うこととなった。</p> <p>□外来種勉強会(猪名川)を開催(H21.11.24) ○現地において有識者等の説明を受けながら植生調査を行い、外来種と在来種の見分け方などを勉強した。 ○実際にアレチウリの駆除を体験した。</p> <p>■第3回外来種対策検討会を開催(H22.3.19) ○「外来種勉強会」に関する概要及びアンケート結果の報告を行った。 ○これまで行ってきた「勉強会」や「外来種対策検討会」を踏まえ、今後の具体的な取り組みについて、意見交換した結果、水草が繁茂している時期に琵琶湖の南湖周辺で水草を対象とした現地調査を行うこととした。</p>
平成22年度	<p>■第4回外来種対策検討会を開催(H22.6.29) ○各機関より外来魚や外来植物対策の取り組み状況について、それぞれ情報提供があった。 ○今年度の取り組みとして琵琶湖周辺の水草調査の内容について意見交換した。</p> <p>□琵琶湖周辺水草現地調査(琵琶湖・瀬田川)を開催(H22.9.15)。 ○琵琶湖周辺の水草の繁茂状況を視察して確認・体感した。 ○水草対策の取り組みについて、対策実施機関の担当者から説明を受けながら、視察して状況を確認した。</p> <p>■第5回外来種対策検討会を開催(H23.1.20) ○琵琶湖周辺水草調査結果のとりまとめ資料、一般広報用チラシの作成内容に関する意見交換を実施した ○平成23年度の検討会の取り組み方針について意見交換した。</p>
平成23年度	<p>■第6回外来種対策検討会を開催(H23.5.10) ○H22の琵琶湖周辺水草現地調査結果とりまとめ報告。 ○琵琶湖・淀川流域における各機関の外来種対策事例紹介。</p>
平成24年度	<p>■第7回外来種対策検討会を開催(H24.6.22) ○京都市より外来種チュウゴクオオサンショウウオの取り組み状況について、情報提供があり、意見交換を行った。 ○猪名川河川事務所より、H21現地調査後の状況の説明として、「外来種対策マニュアル」「地域住民との連携・交流」「HPでの周知」について情報提供があり、意見交換を行った。</p> <p>□桂川嵐山地区水草現地調査を開催(H24.7.6)。 ○嵐山地区の水草対策について、地元団体と住民(中学校)との協働で対策を行い、連携が継続している状況を視察して確認・体感した。意見交換を行った。 ○アユモドキ保全のための外来種対策、外来種関係の最近の状況について、環境省の担当者から説明を受け、意見交換を行った。</p>
平成25年度	<p>□現地勉強会(木津川上粕地区)を開催(H25.8.8) ○上粕地区のジャンボタニシ対策について、地元団体と河川レンジャーおよび地元中学校との協働で対策を行い、地元高校化学クラブによる水質調査など、取組が拡大してきた状況を視察した。その後、意見交換を行った。 ○鹿背山地区の里山保全について、活動状況を地元団体の方から説明を受け、意見交換を行った。</p>

4. H25 年度の活動内容

○ 7 月 2 日～28 日 B Y 展における情報発信

- ・ ポスター展示
 ボタンウキクサ
 アルゼンチンアリ
 かみつきガメ等
- ・ 広報チラシの配布等



BY 展の様子

○ 8 月 8 日 現地勉強会（木津川上狛地区、鹿背山地区）を開催。



上狛地区において、地元中学校と協働したジャンボタニシ対策および地元高校生と協働で水質調査を行っている現地を視察、意見交換を行った



鹿背山地区において、里山保全を通じて地元団体との協働について、説明していただき、意見交換を行った。

5. 今後の方針

これまで会議および現地勉強会において、様々な取組について、情報を共有し勉強してきた。今後は、チラシ化している現地勉強会の情報を活用し、多くの人に関心を持っていただくように発信を行う。また地域とうまく連携している外来種対策を継続していくために、地元をとりまとめ、行政や学校などのつなぎ役としての地域リーダーが必要であり、地域リーダーを育成する施策を検討していく。

スクミリンゴガイの駆除活動～上粕川での取り組み～

京都府木津川市を流れる上粕川周辺では、上粕川を美しくする会、淀川管内河川レンジャーを中心として、地元の方々と協働で、スクミリンゴガイを駆除する活動を行っています。毎年活動が続けているおかげで、スクミリンゴガイは驚くほど少なくなりました。一時期は少なくなっていたドジョウやメダカなどの在来生物もみられるようになっており、河川環境が改善していることが実感できるようになりました。



スクミリンゴガイの駆除（上粕川）



スクミリンゴガイの勉強会（上粕二番区集会所）

**地域の生態系は自分たちで守っていくしかありません。
みなさんも、生態系を守る活動に参加してみませんか。**

外来生物法の話

外来生物法は、特定外来生物による生態系、人の生命・身体、農林水産業への被害を防止し、生物の多様性の確保、人の生命・身体の保護、農林水産業の健全な発展に寄与することを通じて、国民生活の安定向上に資することを目的としています。特定外来生物に指定されると、以下の項目が規制され、個人の場合は、懲役3年以下もしくは300万円または100万円以下の罰金が課せられます。

- ・飼育、栽培、保管及び運搬することが原則禁止されます。
- ・輸入することが原則禁止されます。
- ・野外へ放つ、植える、まくことが禁止されます。

スクミリンゴガイの分布が拡大したように、場合によっては取り返しのつかない事態を引き起こすことがあるので、非常に重い罰則が課せられます。

外来生物による被害を防止するためには、①入れない、②捨てない、③拡げない、の予防三原則が重要です。特定外来生物でなくとも、例えば生き物を飼う場合は、その生態を十分理解した上で、最後まで責任を持って飼いましょう。

拡大する外来生物

・・・生物多様性の危機

～生態系を守る活動に参加してみませんか～



はじめに

最近、「生物多様性」という言葉をよく耳にします。生物多様性とは、その文字通り、地球上に様々な生物が存在していることです。そして私たちの暮らしは生物多様性の恵みの上に成り立っています。食卓に並ぶ野菜や魚介類、住まいに使われる材木、さらには医薬品にいたる暮らしに不可欠なもの多くは生物多様性から享受しているのです。

科学技術が発達し、私たちの生活が便利になった一方で、生物多様性には危機が訪れています。人間活動や開発により生き物の住み場所が少なくなったり、里山が放置されることで環境が劣化しています。また、地球温暖化が進行することにより生物の絶滅リスクが高くなると言われています。

そして、もう一つ重大な危機が身近なところに迫っています。それは外来生物の拡大です。人間活動がグローバルな規模になったことで、意図的もしくは非意図的に外来生物が持ち込まれ、分布を拡大しているのです。外来生物は在来種を食べたり、住み場所を横取りしたり、あるいは交雑することによって在来種を駆逐しています。

こうした危機は私たちの身近な生活の場のすぐ近くで起こっている現象なのです。さあ、日本固有の生態系を守る活動に参加してみませんか。

外来生物について知ろう

外来生物とは

外来生物とは、もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物のことです。我が国では、「外来生物法」による規制によって、特定外来生物による生態系や農林水産業などへの被害を防止を図っています。なお、外来生物であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものが「**特定外来生物**」に指定されています。また、規制の対象にはなりませんが、生態系に悪影響を及ぼしうることから適切な取り扱いを求められている生物が「**要注意外来生物**」として指定されています。

主な外来生物

特定外来生物（全 105 種）

- ほ乳類：ヌートリア、アライグマなど
- 鳥 類：ソウシチョウ、ガビチョウなど
- 両生類：ウシガエルなど
- 魚 類：ブルーギル、ブラックバスなど
- 昆虫類：セイヨウオオマルハナバチなど
- 植 物：アレチウリ、オオキンケイギクなど

要注意外来生物（全 148 種）

- は虫類：アカミミガメなど
- 魚 類：タイリクバラタナゴなど
- 貝 類：スクミリンゴガイなど
- 甲殻類：アメリカザリガニなど
- 植 物：セイタカアワダチソウなど



ブルーギル

※環境省ホームページより引用



アメリカザリガニ

外来生物の問題点

●生態系への影響

- ・外来生物が在来の生き物を食べてしまい生態系が攪乱される（ブラックバスによる捕食など）
- ・競争によって在来種を抑圧する（セイタカアワダチソウの繁茂など）
- ・在来種との交雑（タイリクバラタナゴとニッポンバラタナゴの交雑など）

●人の生命・身体への影響

- ・花粉症を引き起こす（ブタクサ類など）
- ・人に直接危害を加える（カミツキガメなど）

●農林水産業への影響

- ・松枯れを引き起こす（マツノザイセンチュウ）
- ・利水施設に付着（カワヒバリガイ）



こうしてみると、私たちの身近なところにも、たくさんの外来生物がいることが分かりますね。外来生物による生物多様性への影響は、まさに今、現在進行形で驚異となっているのです。

スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）について知ろう

スクミリンゴガイって？

最近問題になっている外来生物のひとつとして、スクミリンゴガイが挙げられます。ジャンボタニシという名前で知られている南米産の貝です。「世界の侵略的外来種ワースト 100 リスト選定種」の 1 種に選定されています。1981 年に食用として我が国に持ち込まれ、各地で養殖されました。しかし、養殖場から逃げ出したものが野生化し、今では関東地方以南に広く分布しています。田んぼや用水路に産み付けられたピンク色の卵をみたことがある人がいると思います。



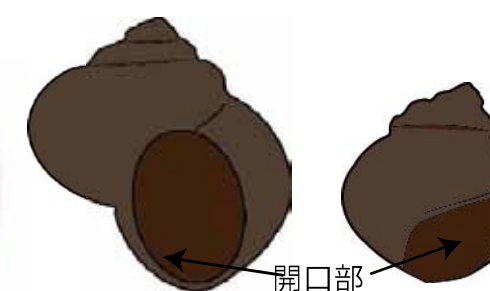
スクミリンゴガイ



用水路に産み付けられたスクミリンゴガイの卵

スクミリンゴガイの特徴（見分け方）

- ・全体的に丸みがあって、殻高が 4～7cm にまる。
- ・開口部がタニシに比べて大きい。
- ・長いヒゲがある。
- ・水面より上に鮮やかなピンク色の卵を産み付ける。



スクミリンゴガイ

ヒメタニシ

スクミリンゴガイによる被害

農作物への影響

スクミリンゴガイは水生植物を餌にしますが、特に柔らかい植物を好みます。田植え後の稲や、レンコンなどの農作物を食べるため、各地に被害をもたらしています。成貝は污水にも強く、用水路などで活発に繁殖して移動分散し、被害をさらに拡大させます。

もともとは人間が持ち込んだ生物が人間に対して害を与えているのです。他の地域の生き物を安易に放流したり、捨てたりすることは慎むべきです。

たいじ
スクミリンゴガイを退治しよう！ ～上狛川でのとりくみ～



かみこまがわしゅうへん かみこまがわ
京都府内を流れる上狛川周辺では、「上狛川を
美しくする会」、「河川レンジャー」を中心に、
じもと たいじ
地元の人たちとスクミリンゴガイを退治する
活動をしているよ。

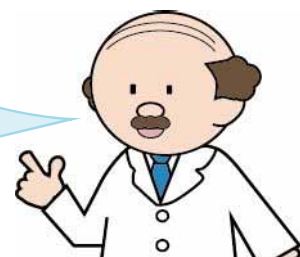


たいじ かみこまがわ
スクミリンゴガイの退治のようす (上狛川)



かみこま
勉強会のようす (上狛二番区集会所)

毎年活動をつづけているおかげで、スクミリンゴガイ
はおどろくほど少なくなり、ドジョウやメダカなどの
日本にもともといたいきものが見られるようになった
んだよ。



さあ、君も外来生物から自然を守る活動に参加してみよう！



たいじ すで
スクミリンゴガイの退治は、素手でやってはいけないよ。
ゴム手袋をするか、タモあみなどでつかまえよう！



日本の自然がおびやかされている！

～外来生物から自然を守る活動に
参加してみよう～



びわ子ちゃん
ピアノと水泳を習っている
小学4年生



よど太郎くん
野球と魚つりが大好きな
小学4年生

はじめに

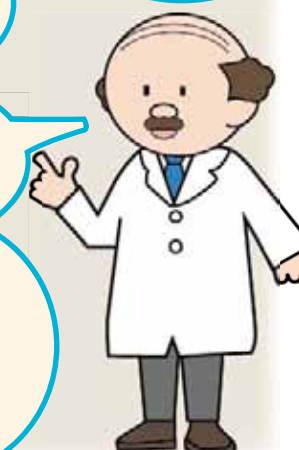
日本には豊かな自然があって、いろんな種類のいきものが
すんでいるんだよ。

ところが、日本の自然が今おびやかされているんだ。

特に問題になっているのが外来生物の影響なんだ。

外来生物とは、もともとその地域にいなかった
生きもので、外国から人間が持ちこんだり、
荷物といっしょに持ちこまれた生きもののこと
だよ。

みんなで外来生物について考えてみよう！



いきもの博士

外来生物について知ろう！



外来生物はペットや農作物など、身近なところにたくさん
いるんだよ。日本の野外に生息する外来生物は分かっている
だけで、なんと 2000 種をこえると言われているんだ。

主な外来生物



アメリカザリガニ



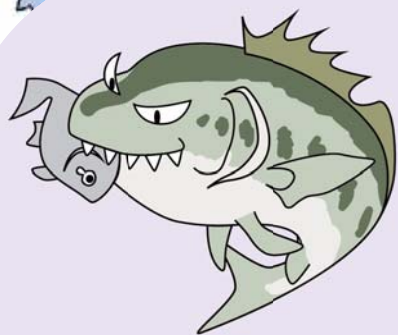
アライグマ

その他にも
ヌートリア
ウシガエル
ブルーギル
アカミミガメ
など

ずいぶんたくさんの外来生物が
いるんだね！

でも、外来生物がいると
どういう問題があるんだろう？

外来生物がひきおこす問題



もともといたいきものを
食べつくしてしまう。
(ブラックバスなど)



もともといたいきものの
すんでいる場所をうばっ
てしまう。
(セイタカアワダチソウなど)



花粉症をひきおこす。
(ブタクサなど)

スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ) について知ろう！



ジャンボタニシ写真

スクミリンゴガイってしってるかな？
ジャンボタニシと言えばわかるんじゃないかな。
もともとは、南アメリカのいきものなんだけど、
食用として日本に持ちこまれたんだ。
その後、野生化して各地にひろがったんだよ。

スクミリンゴガイの見わけ方



スクミリンゴガイ



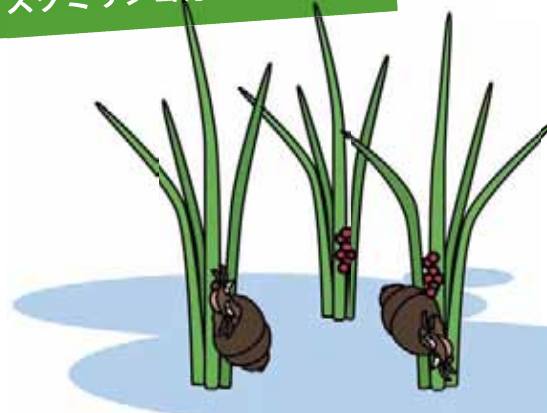
ヒメタニシ

- ・丸みがあって、高さが 4 ～ 7cm になる。
- ・開口部がタニシにくらべて大きい。
- ・長いひげがある。
- ・水面より上にあざやかな
ピンク色の卵を産む。

田んぼでイクラ
みたいな赤い卵を
見たことあるよ。

水路のコンクリート
一面に卵がついてい
るのを見たよ。
気持ち悪いね・・・。

スクミリンゴガイによる影響



スクミリンゴガイは、柔らかい水草
を食べるんだ。
だから、植えたばかりの稲やレンコ
ンなどの農作物を食べて、農業に大き
な被害をあたえるんだ。

もともとは人間が持ち込んだんだよね。
ほかの地域のいきものを放したり、す
てたりするのは、ちょっと問題だね。



琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会
水辺の生態系保全再生・ネットワーク分科会

平成25年度南湖再生WG

日時：平成26年2月13日（木）

14:00～

場所：水資源機構琵琶湖開発総合管理所

1階 会議室

議事次第

1. 開会

2. WG 長挨拶

3. 報告

- ・構成メンバーの変更について

4. 議事

- 1) 各機関の取り組み状況について(H25年度報告及びH26年度予定)

- 2) 連携事業について

- ・水草連携打合せ会報告について

- 3) その他

4. 閉会

H25南湖再生WG(各機関取り組み事例一覧表)

議事1-1

機関名	課題	取り組み事例	取り組みの概要	H25年度の取り組み状況	H26年度以降の予定	目標 年次	関係機関	資料	No
滋賀県	A.湖底環境の改善	南湖湖底環境改善事業	琵琶湖南湖を、健全な生物生息空間、豊かな漁場として再生するため、湖底耕耘やヨシ帯前面の覆砂、窪地の埋め戻しなどによる湖底環境の改善を実証実験的調査を踏まえつつ順応的に実施する。			H30	(独)水資源機構 水産庁 県漁連 滋賀県	滋賀県資料2	1
		(1)水産基盤整備事業 :水産庁補助 南湖の砂地回復事業:水産庁補助 (水域環境保全創造事業)	南湖のヨシ帯前面、窪地埋め戻し跡地等の泥質底へ覆砂を行い、ホンモロコ等の発育、セタシジミの生息にとって良好な湖底環境を造成する。	・造成ヨシ帯(草津市下笠)前面の覆砂 ■面積:予定10.0ha(累計予定45.8ha)	・覆砂による砂地造成 ■面積:累計64ha(H29)		水産庁 滋賀県	滋賀県資料3	2
		(2)窪地の埋め戻し	航路浚渫土砂を活用して試験施工の上、窪地を埋め戻す。 試験施工及び本格施工時には埋め戻しの効果を確認するためモニタリング調査を実施。	■本格施工窪地の埋戻し 約25,000m3(滋賀県) ■窪地埋戻し施工 約7,200m3(水資源機構)	・本格施工窪地埋戻しに係る事業の実施 (土砂運搬・仮置き・埋戻等)		(独)水資源機構 水産庁 滋賀県	滋賀県資料4 水機構資料1	3
	B.沿岸域環境整備	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策 (農地・水・保全管理支払交付金)	湖岸周辺の水田にコイやフナ、ナマズなどが遡上し、産卵繁殖が可能となるような「魚のゆりかご水田」の、地域ぐるみの共同活動での取り組みを支援する。	地域ぐるみの共同活動ならびに高度な環境保全活動により実施を推進する。	地域ぐるみの共同活動ならびに高度な環境保全活動により実施を推進する。	H27	滋賀県		4
		ヨシ群落保全事業	ヨシ群落保全のための事業には、造成事業と維持管理事業がある。南湖周辺では、維持管理事業としてヨシの刈り取り、清掃等を行っている。	・ヨシ群落維持再生事業 ヨシ衰退の原因となるヤナギ等の伐採を実施予定 ■予定本数:130本 ・ヨシ群落再生事業 ■面積:0.18ha ■ヨシの植栽面積(累計) 実績:41.3ha(予定)	・ヨシ群落維持再生事業 ヨシ衰退の原因となるヤナギ等の伐採を実施予定 ■予定本数:130本 ・ヨシ群落再生事業 ■面積:0.18ha ヨシの植栽面積(累計) ■目標:57.0ha(H32)	H32	(公財)淡海環境保全財団 滋賀県		5
		水草刈り取り事業	異常繁茂している水草による生活環境や生態系への影響を改善するための刈り取りを実施し、農地等で有効利用を行っている。	・表層部(1.5m)の水草刈取事業 ■除去量:1,200t ・根こそぎ刈り取り事業 ■面積:992ha ・有効利用 ■農地等	□平成26年度 ・表層部(1.5m)の水草刈取事業 ■除去量:1,200t ・根こそぎ刈り取り事業 ■面積:885ha ・有効利用 ■農地等 □平成27年度以降 平成26年度以降の水草繁茂状況を確認して実施	H26	(公財)淡海環境保全財団 滋賀県	滋賀県資料5	6

H25南湖再生WG(各機関取り組み事例一覧表)

議事1-1

機関名	課題	取り組み事例	取り組みの概要	H25年度の取り組み状況	H26年度以降の予定	目標年次	関係機関	資料	No
		エイリアン・バスター事業	特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」や「ミズヒマワリ」等の拡散防止と根絶を図る。 地域住民やボランティアの活動を支援するとともに、業者委託による駆除を行う。	■地域住民等による調査及び駆除作業回数: 21回 ■業者委託による駆除作業面積: 実施中	(平成25年度で事業が終了)	H25	滋賀県、ボランティア等	滋賀県資料6	7
		水産基盤整備事業 : 水産庁補助	・ヨシ帯の造成 ・H20年度までの実績 22.6ha	・ヨシ帯造成 ■塩津湾(長浜市): 予定1.3ha ■累計: 予定29.2ha	・ヨシ帯造成 ■H26～H29 高島市新旭: 予定5.0ha ■H29年度までに累計34.2ha		水産庁 滋賀県	滋賀県資料3	8
		南湖再生ワタカ放流事業	水草が異常繁茂している南湖に草食性の固有種ワタカを放流するとともに、環境学習を実施し南湖の現状や琵琶湖の保全についての理解を深める。	・放流実績 ■ワタカ: 全長50mm稚魚45万尾(3月予定) ■ゲンゴロウブナ: 20mm種苗19.6万尾 ・環境学習会2回(8月、3月)の実施	・放流計画 ■ワタカ: 稚魚35万尾		滋賀県	滋賀県資料7	9
		南湖のホンモロコにぎわい復活事業	南湖の産卵繁殖場から北湖まで連続した水草刈取りや湖底耕耘を行うとともに種苗放流を実施する。	・水草根こそぎ除去 ■85ha(志那～比叡辻沖) ・耕耘 ■150ha(下笠ヨシ帯沖) ・放流 ■20mm種苗100万尾	・水草根こそぎ除去 ■85ha(志那～比叡辻沖) ・耕耘 ■150ha(下笠ヨシ帯沖) ・放流 ■20mm種苗100万尾		水産庁 滋賀県	滋賀県資料8	10
C.在来魚介類資源の増大	外来魚の繁殖抑制・駆除対策	・外来魚(オオクチバス、ブルーギル)の捕獲駆除(H21年度 363トン) ・オオクチバス稚魚のタモ網すくい駆除(H21年度 1290万尾) ・小型ビームトロール等による外来魚稚魚の効率的な捕獲 ・捕獲された外来魚の魚粉化(資源の有効活用) ・効果的な外来魚の駆除、繁殖阻止技術の開発	・オオクチバス稚魚をタモ網すくいにより716万尾駆除 ・南湖における電気ショッカーボート(二台体制)、北湖における沖曳き網によるオオクチバス親魚の駆除	・オオクチバス稚魚タモ網すくい駆除 ・南湖における電気ショッカーボート(二台体制)と刺し網によるオオクチバス親魚の駆除			滋賀県漁業協同組合連合会 水産庁 滋賀県	滋賀県資料9	11

H25南湖再生WG(各機関取り組み事例一覧表)

議事1-1

機関名	課題	取り組み事例	取り組みの概要	H25年度の取り組み状況	H26年度以降の予定	目標年次	関係機関	資料	No
		在来魚介類等の栽培漁業推進事業	・ニゴロブナ、ホンモロコ、セタシジミ、アユ、ビワマス、ウナギの種苗放流	・放流実績 ■ニゴロブナ: 全長20mm種苗1,204万尾、全長120mm種苗120万尾(1月予定) ■ホンモロコ: 全長20mm種苗911万尾 ■アユ: ふ化仔魚37.8億尾 ■ビワマス: 全長60mm種苗70万尾(3月予定) ■セタシジミ: 殻長0.3mm 946.2万個 ■ウナギ: 645kg(体重26.8g)	・第6次栽培漁業基本計画(H22～H26)に沿った種苗放流 ■ニゴロブナ: 全長20mm800万尾、全長120mm125万尾 ■ホンモロコ: 全長20mm 800万尾 ■セタシジミ: 殻長0.3～0.4mm 1,200万個 ■アユ: ふ化仔魚24億尾(渇水時70億尾) ■ビワマス: 全長60mm 70万尾 ■ウナギ: 620kg	H26	(財)滋賀県水産振興協会 滋賀県漁業協同組合連合会 滋賀県	滋賀県資料10	12
		外来魚回収施設の設置	琵琶湖岸の釣りポイントなどに外来魚回収ボックスや回収いけすを設置し、釣り人から外来魚を回収	引き続き、外来魚回収施設を設置し、外来魚の回収を図るとともに、びわこルールキッズの募集や釣り大会の実施、企業・団体等に無償で釣竿を貸出して釣り大会の自主開催を呼びかけるなどして、釣り上げ駆除の普及を進めた。 ■回収ボックス・いけすの回収実績 13.0t(12月末時点)	引き続き、外来魚再放流禁止の趣旨の一層の定着を図る。 ■回収ボックス・いけすの回収目標量 20t(H26年度)	—	滋賀県		13
	D.点源からの流入 負荷対策	下水の高度処理の推進	流域下水道においては当初からN,P対策を実施するとともに処理レベルの高度化にむけて、T-NIについては事業化。	流域下水道4浄化センターで日量約40万m3の下水を高度処理。	流域下水道4浄化センターで日量約40万m3の下水を高度処理。	—	滋賀県		14
		農業集落排水事業	南湖流域における農業集落排水処理施設は既に整備済みであるが、引き続き安定した処理水質を確保するため、必要に応じ、改築等の機能強化対策を講じる。	必要に応じ、改築等の機能強化対策を講じる。	必要に応じ、改築等の機能強化対策を講じる。	H32	滋賀県		15
	E.面源からの流入 負荷対策	市街地排水対策事業	降雨に伴い流出する汚濁負荷削減対策施設を草津市山寺川流域に設置。さらに守山栗東地域の一部区域において洪水防除のための雨水幹線を建設しており、この施設の貯留機能を利用して汚濁負荷削減対策を実施。	運用を継続	運用を継続 引き続き守山栗東雨水幹線の整備を進める	—	滋賀県、草津市、守山市、栗東市		16

H25南湖再生WG(各機関取り組み事例一覧表)

議事1-1

機関名	課題	取り組み事例	取り組みの概要	H25年度の取り組み状況	H26年度以降の予定	目標 年次	関係機関	資料	No
		世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策 (農地・水・保全管理支払交付金)	水質保全のため整備された水路や池等の適正な管理や、農地からの漏水防止のための水路溝畔の補修補強、濁水流出止水板の適正な管理等を地域ぐるみの共同活動で行う。	県域全体で約33,000haを実施	県域全体で約36,000haを実施	H27	滋賀県		17
		河川浄化事業(赤野井湾、中間水路)	閉鎖性水域における、湖底泥の浚渫による底質改善対策や流入河川の汚濁負荷の削減対策(一時貯留池・植生浄化等)を行う	モニタリング調査 1式	モニタリング調査 1式 流入河川対策(金田井川、新守山川、法竜川)	H39	滋賀県	滋賀県 資料11	18
		赤野井湾流域流出水対策推進計画の推進	第6期湖沼計画においても、引き続き、赤野井湾流域を対象とし、流出水対策推進計画を策定。農業排水対策や市街地排水対策、河川等の浄化対策、湾内の環境改善対策、啓発事業等の取り組みを赤野井湾流域において実施する。 (計画期間:H23~H27)	・計画に基づき、各主体が取組を実施。 ・各取組の進捗状況等について情報を共有するため、赤野井湾流域流出水対策推進連絡会を開催(平成26年2月~3月開催予定)。 ・赤野井湾に流入する河川の水質調査を実施。 ・赤野井湾において、刈り取り後のハスの発生状況等のモニタリングを実施。	・計画に基づき、各主体が取組を実施。 ・各取組の進捗状況等について情報を共有するため、赤野井湾流域流出水対策推進連絡会を開催。 ・赤野井湾に流入する河川の水質調査を実施。 ・赤野井湾において、刈り取り後のハスの発生状況等のモニタリングを実施。	H27	環境省 農林水産省 国土交通省 草津市 守山市 栗東市 野洲市 (独)水資源 機構 滋賀県		19
	F.琵琶湖および周辺環境への負荷を削減する農業の推進	環境こだわり農産物認証制度	化学合成農薬、化学肥料の使用量を慣行の5割以下に削減するとともに、農業排水対策など環境への負荷を削減する技術で生産された農産物を「環境こだわり農産物」として認証する制度を設けている。	環境こだわり農産物栽培面積 平成25年度実績見込(水稻):12,379ha ■環境こだわり農産物栽培面積率 39%(見込)	■環境こだわり農産物栽培面積率 平成26年度目標(水稻):45% 平成27年度目標(水稻):50%	H27	滋賀県		20
		水田からの農業濁水等の流出防止	県・市町等関係者による巡回パトロールを実施している。	県・市町等関係者による巡回パトロールの実施	県・市町等関係者による巡回パトロールの実施	—	滋賀県		21
	G.琵琶湖(堤脚水路)への面源負荷を軽減するビオトープの再生	ビオトープでの面源負荷対策	草津市下物町地先の堤脚水路と琵琶湖敷地のビオトープ化	引き続き、ビオトープを適正に管理するとともに生物モニタリング調査を実施した。	引き続き、ビオトープを適正に管理するとともに、生物モニタリング調査を実施していく。		(独)水資源 機構 滋賀県	水機構 資料2	22

H25南湖再生WG(各機関取り組み事例一覧表)

議事1-1

機関名	課題	取り組み事例	取り組みの概要	H25年度の取り組み状況	H26年度以降の予定	目標年次	関係機関	資料	No
	H.内湖の水質浄化	平湖・柳平湖、木浜内湖の水質浄化	琵琶湖へ流入する負荷量の削減や内湖の生態系保全機能の回復を図るため、主として湖底泥の浚渫による底質改善対策を中心にした浄化事業の取組	平湖・柳平湖 植生工 モニタリング調査 木浜内湖 護岸工 モニタリング調査	平湖・柳平湖 護岸工 モニタリング調査 木浜内湖 護岸工 モニタリング調査	H29	平湖・柳平湖公園化対策協議会 木浜地区保全整備地域協議会 滋賀県	滋賀県資料12	23
	I.親しみ憩える湖辺域の再生・整備	「湖の駅」の推進	琵琶湖の周囲に湖上レジャーの振興や地域の活性化を目的とした水辺の拠点を整備する。 H17年度実証実験を踏まえつつ、①県、市町等公的団体②マリーナ等③旅客船事業者の各機関が主体となり、運営・活用に取り組む。	琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会で詳細について検討	琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会で詳細について検討		琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会 滋賀県		24
		琵琶湖レジャー利用適正化推進事業	琵琶湖レジャー条例(プレジャーボートの航行規制・従来型2サイクルエンジンの使用禁止・プレジャーボートの適合証表示義務化・外来魚の再放流の禁止・ローカルルールの認定)による琵琶湖のレジャー利用の適正化を推進する。 琵琶湖レジャー利用適正化に向けた取り組みをさらに前進させるため平成23年3月条例改正。	引き続き、琵琶湖ルールに基づき、琵琶湖のレジャー利用の適正化を推進する。 ・平成24年10月に完全施行された改正琵琶湖レジャー条例による適合原動機の使用と適合証表示制度の徹底を着実にする。 ■プレジャーボートへの適合証表示制度の徹底については、夏季シーズンに湖上からの啓発や陸上からの啓発を過料適用を視野に入れ実施したことにより、ほとんどのプレジャーボートに適合証が貼付されており、制度は概ね浸透しているとみられる。 ■適合原動機搭載艇以外(従来型2サイクルエンジン搭載艇)の航行はみられなかった。	引き続き、琵琶湖ルールに基づき、琵琶湖のレジャー利用の適正化を推進する。 ・改正琵琶湖レジャー条例による適合原動機の使用と適合証表示制度の徹底を着実にする。	—	滋賀県	滋賀県資料13	25
		湖岸緑地のリニューアル ・多自然型管理(ヒートフネットワーク) ・エコトイレの設置	・平成16年度から5年計画で、多自然型管理によるビオトープ化と汲み取りトイレをエコトイレに更新する。 ・自然観察会や懇談会の実施して、利用者の意見を反映する。 H16:基本計画の策定 エコイル(守山市美崎町) H17:エコイル(草津市矢橋帰帆島) 多自然(草津市下物町) H18:エコイル(草津市志那町) 多自然(長浜市木浜町) H19:エコイル(彦根市南三ツ谷町) H20:エコイル(大津市堅田) 完了	公園緑地を使った自然観察会の実施。 湖岸緑地において昆虫観察会などを実施。 (主催者:指定管理者近江鉄道ゆうぐるープ) 4/28、29 志那地区 7/20 堅田雄琴地区 7/27 曾根沼地区 8/10 赤野井吉川地区 10/12、26 志那地区、新海薩摩地区、曾根沼地区	湖岸緑地において自然観察会を実施。 (主催者:指定管理者近江鉄道ゆうぐるープ) 日程未定	—	滋賀県		26

H25南湖再生WG(各機関取り組み事例一覧表)

議事1-1

機関名	課題	取り組み事例	取り組みの概要	H25年度の取り組み状況	H26年度以降の予定	目標 年次	関係機関	資料	No
	J.その他・全般	琵琶湖総合保全整備計画(マザーレイク21計画)の実施	平成23年度から平成32年までの第2期計画期間に向け、マザーレイク21計画を改定した。	マザーレイクフォーラムや環境審議会、学術フォーラムの場を通じ、計画の進行管理を行った。「南湖再生プロジェクト」については、本WGと連携のもとで実施した。	マザーレイクフォーラムや環境審議会などの場を通じ、計画の進行管理を行う。「南湖再生プロジェクト」については、本WGと連携のもとで実施する。	H32	環境省 国土交通省 農林水産省 林野庁 水産庁 (独)水資源 機構 大学 滋賀県		27
		第6期琵琶湖に係る湖沼水質保全計画の実施	湖沼水質保全特別措置法に基づき、琵琶湖の水質環境基準の達成を目的に、5年ごとに水質目標を定めて、計画的に水質保全対策を実施する。第6期計画の計画期間は、平成23年度から平成27年度まで。	・計画に基づき、関係各課が事業を継続 ・各課の事業進捗状況についてとりまとめ、平成25年7月8日に開催した、環境審議会水・土壌・大気で報告	・計画に基づき、関係各課が事業を継続予定 ・各課の事業進捗状況について把握し、環境審議会 水・土壌・大気で報告予定	H27	環境省 国土交通省 農林水産省 林野庁 水産庁 (独)水資源 機構 (財)琵琶湖・淀川水質保全機構 滋賀県 各市町		28
大津市	K.総合的な推進	琵琶湖・淀川流域圏再生(＝南湖再生)大津市アクションプランの推進	市民や事業者とも協働して取り組めるアクションプランをつくり、総合的に推進。	継続実施	継続実施		水産庁 農林水産省 環境省 国土交通省 滋賀県 市民団体 大津市		26
		大津市水環境基本計画の推進	潤いと安らぎのある水辺空間の創出や環境にやさしいまちづくりを総合的に推進。	水環境基本計画に基づく行動計画の推進。 ＊水環境行動計画(第2期)の進捗管理、水環境行動計画(第3期)の計画策定 ・水環境行動計画専門委員会の開催 ・水環境行動計画推進協議会の開催	水環境基本計画に基づく行動計画の推進。 ＊水環境行動計画(第3期)の進捗管理 ・水環境行動計画専門委員会の開催 ・水環境行動計画推進協議会の開催		市民団体 大津市		27
	L.沿岸域環境整備	『湖辺ルネッサンス ～大津のヨシ作戦～』	市民参加によるヨシ刈り、ヨシたいまつ点火を支援し、各種イベントでヨシ工作などを通じてヨシ保全を啓発。	継続実施 ①各地域での市民によるヨシ保全活動の支援と推進。 H24年度から1学区1地域増え、8学区11地域で地域ヨシ刈り、ヨシたいまつ等の活動を支援。 ②市直営事業として市民ボランティアによるヨシ保全、啓発活動の実施。(3393人参加) 【施策の進捗状況に関する指標】 ・ヨシ刈り面積 ■実績:24,635㎡	継続実施 ①H25.12月～H26.2月の間、8学区11地域でヨシ刈り実施。3/8(土)ヨシたいまつ一斉点火。 ②1/26(日)雄琴地域で大津市民ヨシ刈り、ヨシ苗コンサート等実施。 【施策の進捗状況に関する指標】 ・ヨシ刈り面積 ■目標値:各年度2万㎡以上		市民 市民団体 大津市他		28

議事1-1

7

H25南湖再生WG(各機関取り組み事例一覧表)

議事1-1

機関名	課題	取り組み事例	取り組みの概要	H25年度の取り組み状況	H26年度以降の予定	目標 年次	関係機関	資料	No
		ゆりかご水田事業	水田にニゴロブナ稚魚を放流し、成長させた後に水路へ流す事業を実施する。	実施時期:5月下旬～6月上旬(田植期から中干しまで) 実施集落:5集落(赤野井町、木浜町、今浜町、幸津川町、川田町喜多)	継続実施		木浜の資源環境を守る会		38
		市街地排水対策	雨水排水の一部を地下浸透させ、地下水のかん養や排水路から河川への排水負荷の軽減のため、透水性舗装の整備(歩道)を行う。	歩道修繕時には、透水性舗装を整備。	継続実施		守山市		39
		水辺環境保全事業	赤野井湾に流入する河川およびその集水域を対象に、水質の改善や豊かな生態系を取り戻すため、NPO法人びわこ豊穰の郷に事業委託して右記の事業を実施	①河川水質調査②水生生物調査③目田川モデル河川づくり④ほたるの飛翔調査とリアルタイムな情報発信⑤赤野井湾探検会⑥水辺の楽校⑦守山の水辺百選講座⑧地域情報ネットワークづくり⑨ほたるマップづくり⑩市民による環境白書づくり⑪学区民のつどい等情報提供	継続実施		NPO法人びわこ豊穰の郷		40
		赤野井湾再生プロジェクト	赤野井湾の環境改善を「市民全体の課題」と位置付け、環境団体、地域住民、漁業関係者等が連携を深め、実践活動とともに、国・滋賀県等への積極的に提案活動を行うことを目的とし、発足	水質調査 勉強会 啓発イベント 啓発紙・提案書作成予定	継続実施				41
		湖岸や河川の清掃活動	【ごみゼロ大作戦、湖岸清掃運動】 自治会や市内各種団体が湖岸の清掃を実施 【河川愛護作業・ごみのない美しいまちづくり運動】 自治会が町内の清掃を実施	●ごみゼロ大作戦 参加者:約400人 ごみ回収量:約740kg ●湖岸清掃運動 参加者:約180人 ごみ回収量:約1.1t／水草回収量:約1t ●河川愛護作業 参加者:19,276人(68自治会で実施) ごみ回収量:228t ●ごみのない美しいまちづくり運動 参加者:約18,000人 66自治会で実施 ごみ回収量:137t	継続実施		守山市 市内自治会		42
		水質調査	内湖、市内河川の水質モニタリング	【内湖】 調査場所:木浜内湖釣り桟橋東端、赤野井漁港東側の橋付近、天神川樋門東側、木浜内湖1号・2号水路 調査日:7月、12月 【河川水質調査】 調査場所:守山川、山賀川、石田川、法竜川、堺川、三反田川、樋ノ口川、金田井川、吉川川、江西川、三津川、ミソウチ川、野洲川右岸側水路、環境センター西側水路 調査回数:年6回以内	継続実施		守山市		43

H25南湖再生WG(各機関取り組み事例一覧表)

議事1-1

機関名	課題	取り組み事例	取り組みの概要	H25年度の取り組み状況	H26年度以降の予定	目標 年次	関係機関	資料	No
野洲市	S.琵琶湖再生市民啓発	あやめ浜まつりの開催	市民団体と行政等(県、水資源機構、市)が連携し、琵琶湖の魅力と課題を多くの市民に提供する。しじみ取り体験、漁船体験、琵琶湖水質調査、湖魚の伝統食を提供、漁師からの琵琶湖環境変化と課題の情報提供 平成18年度から継続して実施している。	8月19日、あやめ浜まつりを開催した。 参加者135人 イベント内容 しじみ取り体験、湖魚食弁当、漁船試乗体験、琵琶湖の水質検査体験、漁師体験談(琵琶湖環境の変化)	継続して同様のイベントを開催し、市民の気持ちを琵琶湖に向けることで、環境保全事業を実施するための合意形成と地域の参加協力者を増やすことにより、びわ湖再生事業に向けた地域の仕組みを構築する。	H28	市民団体(独)水資源機構 滋賀県野洲市		44
	T.琵琶湖ヨシ群落の再生	ヨシ群落再生事業の実施	県のヨシ条例の保全区域において、市民と行政の協働によるヨシ群落再生を行う。 ヨシ植栽はイベント形式(市民参加)で行う。 平成19年度から継続して実施している。	ヨシの植栽及び湖岸保全 ヨシ植えイベント11月2日開催、参加129人、植栽面積1,880m2(ヨシマット、ヨシポット苗) (その他支援事業) 淡海環境保全財団事業	継続してヨシの植栽を予定。 また、滋賀県自然再生事業に採択されており、滋賀県と連携して事業を進めていく。	H28	市民団体(独)水資源機構 淡海環境保全財団 野洲市		45
	U.市民参加による河川環境保全	河川環境啓発事業の実施(NPO家棟川流域観光船)	家棟川の現状(豊かな自然と多量の散乱ごみ等人的影響の実態)を、河口から運行する人力舟により市民の体験を行う。また定期的に舟を利用した清掃活動を行い、散乱ごみや不法投棄物の回収を行う。 平成19年から継続的に実施している。	家棟川エコ遊覧船による河川の環境学習を開催、参加人数は約650人 (その他支援事業) TOTO水環境基金事業	河川環境学習、保全活動を継続的に実施することで、地域住民の同意形成を図り、市内の河川における市民参加による水環境の保全活動の普及拡大を図る。	H28	市民団体 滋賀県野洲市		46
		河川環境啓発事業の実施(水フォーラムの実施)	水源の里山からびわ湖までの流域を一体のものとして捉え、水環境の保全にかかわる市民活動の連携を図るため、情報交流会を開催している。	6月30日に第5回水フォーラムを開催。 参加者53人 ・家棟川流域で実施している生態調査について報告 ・企業の取り組み報告 ・自治会、団体による事例発表	今後も流域での連携を図っていくため、定期的な情報交流の場を検討していく。	H28	市民団体(独)水資源機構 滋賀県野洲市		47
		家棟川水系生態回廊再生調査の実施	野洲市の環境行動の指針として、山地部から市街地部、琵琶湖に連なる家棟川水系生態回廊の再生をめざし、野洲市環境基本計画に基づく河川環境保全プロジェクトの一環として、市民協働による生態調査を実施。	・水源の里山から、びわ湖までの魚類を中心とした生態調査を市民主体で実施 調査地点数:8箇所 調査項目:魚類の全長・体重・種類・捕獲数、気象 河川の状況(水位、水温等)	今後も継続して実施していく。	H28	市民団体 滋賀県琵琶湖環境科学 研究センター 野洲市		48

H25南湖再生WG(各機関取り組み事例一覧表)

議事1-1

機関名	課題	取り組み事例	取り組みの概要	H25年度の取り組み状況	H26年度以降の予定	目標 年次	関係機関	資料	No
(独)水資源機構	V.琵琶湖開発事業 による影響確認調査。	①新浜うおじまプロジェクト	企業と連携し草津市新浜地先にビオトープを施工。 今後国、県、市、地元住民と連携し、新たなビオトープで魚をふやす取り組みを行う。	モニタリング調査を実施 自然観察会を実施	当面の間、モニタリング調査を実施していく。 関係機関とも連携し、自然観察会を実施する。		国交省 滋賀県 草津市 地元 企業 (独)水資源 機構	水資源 資料3	49
		②琵琶湖水環境現況確認調査	定点調査(H10より毎年8月実施)安曇川、早崎、赤野井地区において、沈水植物調査(潜水観察による 植被率、種別被度、群落高等)、底生動物調査、ヨシ縁辺部調査を実施。	同左	同左(当分の間、継続)		(独)水資源 機構	水資源 資料4	50
		③琵琶湖水辺の環境調査	サイクル調査として、概ね5年毎に沈水植物(全域分布、季節変動)、底生動物(全域分布、季節変動)調査、湖辺植物調査、魚類調査を実施。 琵琶湖全域(南湖・北湖)の沈水植物分布調査については、H9,H14,H19に109測線で潜水観察調査により実施している。	沈水植物の分布調査実施	引き続きサイクル調査を実施する予定。		(独)水資源 機構		51
琵琶湖河川事務所	W.コイ科魚類の産卵	瀬田川洗堰試行操作	平成15年度より、ニゴロブナなどのコイ・フナ類の産卵・育成に配慮した瀬田川洗堰の試行操作を実施。	現地産着卵調査によらない操作に変更。 干出率を確認するための現地調査を実施。 例年並の干出率を確認した。	H25年度と同じ方法で試行操作を継続。 現地調査は実施しない。	—	滋賀県 国交省	国交省 資料1	52
	X.河川横断方向の 連続性	野洲川の自然再生(河口部ヨシ帯再生)	ヨシ帯で形成される水陸移行帯を再生し、陸域↔水際↔水域の横断方向の連続性を確保する。	引き続き左岸においてヨシ帯整備を実施。 ヨシ帯整備 ■実績:0.1ha	引き続き左岸においてヨシ帯整備を実施。 ヨシ帯整備 ■目標:0.1ha	H26	国交省 (独)水資源 機構 滋賀県 守山市	国交省 資料2	53

南湖水草管理に関する

滋賀県・国・水資源機構の取組（平成２５年度）

琵琶湖南湖においては、近年水草の大量繁茂が恒常化し、南湖本来の生態系が大きく変貌して、人間活動に対しても様々な悪影響が発生している。こうした悪影響を早急に軽減するため、国や県等関係機関は連携を密にし、水草を適正に管理する取組を進めており、平成２５年度の内容は以下のとおりである。

１、滋賀県

１）水草刈取り

南湖における水草対策全体計画に基づいて、琵琶湖の生活環境の保全、漁場機能改善のため等の水草刈取りの実施

	目的	実施場所
琵琶湖政策課	・ 県民生活への影響対策 船舶の航行障害 悪臭の発生	・ 南湖
	・ ホンモロコ稚魚の北湖への移動経路の確保	・ 志那沖～比叡辻沖
	・ 健全な生物の生息空間の再生	・ 南湖沖合部、南湖西岸沿岸部
	・ 湖流の回復による水質の改善	・ 大津市際川
	・ 沖からの流入量の回復による水質の改善	・ 赤野井湾
水産課	・ 水産基盤整備 ・ 在来魚介類の栽培漁業	・ 南湖
	・ 漁場環境保全	・ 草津市地先
流域政策局河川港湾室	・ 健全な生物の生息空間の再生	・ 草津市沖
下水道課	・ 県民生活への影響対策 船舶の航行障害 悪臭の発生	・ 中間水路

※水草刈取り等実績、実施場所は別紙のとおり

2) 水草有効利用のための普及啓発

刈り取られた水草を堆肥化し、有用物として広く県民が農地や家庭菜園等で利用する資源循環システムを構築し、琵琶湖の環境負荷の削減を目指す。そのため、県民等を対象としたイベントや、出前講座、モニター募集、各種広報媒体を活用した普及啓発事業を実施。

2、近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所

1) 水草連携打合せ会

当面の水草管理について、課題抽出、対応方針の検討、事業実施の連携及び調整、事業進捗の確認、情報共有・交換することを目的とした水草連携打合せ会の事務局として開催し、その結果をまとめて「南湖再生WG」に報告。

2) 水草調査等（瀬田川）

水上巡視等で瀬田川に繁茂している水草を把握し、航行障害やゴミの滞留など河川管理上支障をきたす場合があれば、状況に応じて水草の除去を実施。

3) 水草有効利用

水草等の有効利用に関する調査・研究の実施。

4) 他機関の対策状況確認

天ヶ瀬ダム及び宇治発電所、琵琶湖疏水の水草対策状況の確認。

3、水資源機構

1) 維持浚渫

琵琶湖開発事業の水位低下対策の一環としての航路機能維持のための浚渫とそれにとりなう水草除去。

2) 琵琶湖水辺の環境調査

琵琶湖開発事業に伴う水位変動が琵琶湖沿岸の生物に与える影響を把握するための調査（琵琶湖の沈水植物等の環境現況調査）

琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会

水辺の生態系保全再生・ネットワーク分科会

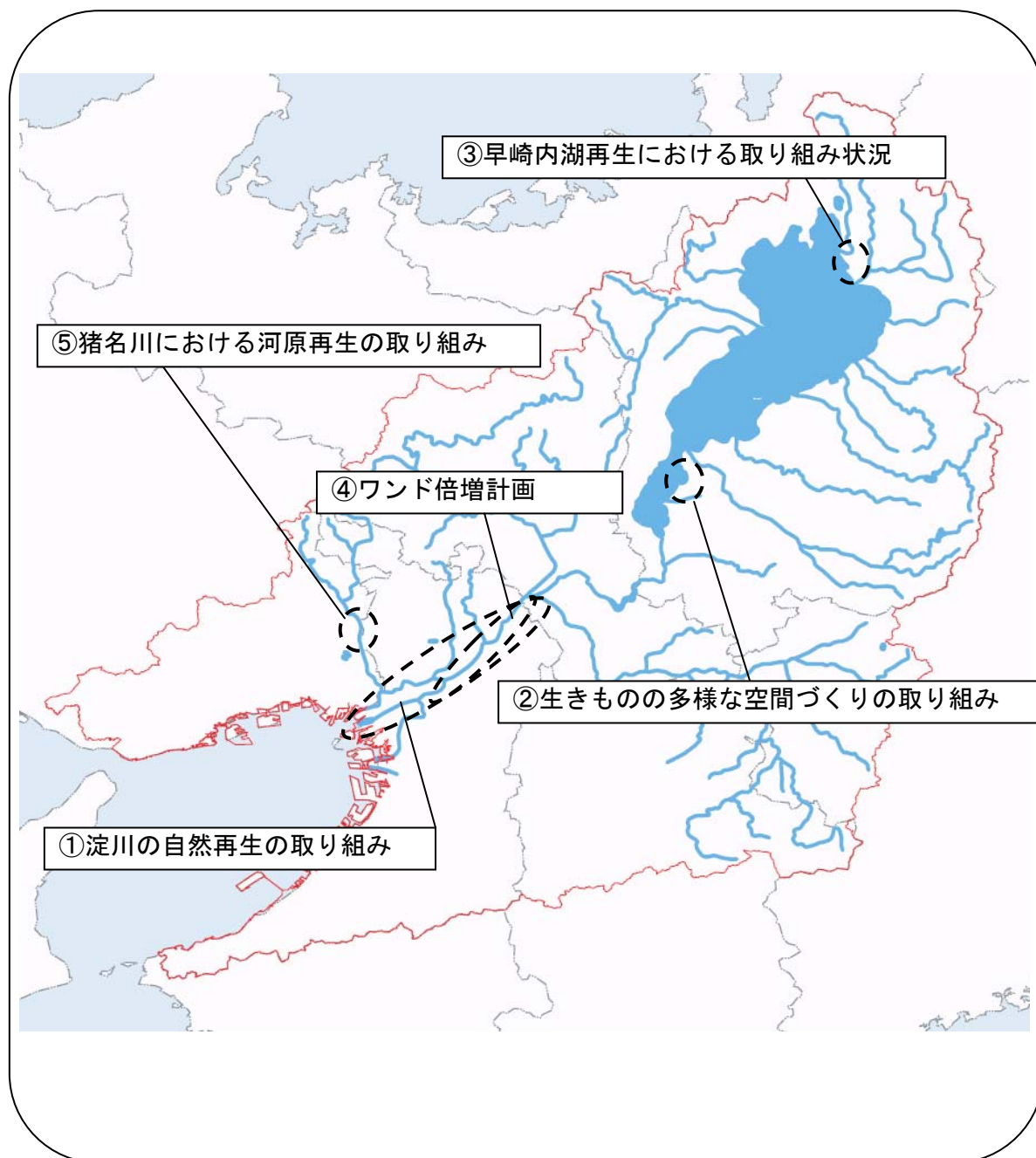
水辺の生態系保全再生・ネットワーク取り組み事例集

1. 生きものの多様な空間づくり-----
 - ☐ 生きものの多様な空間づくり取り組み事例マップ
 - ①淀川の自然再生の取り組み（近畿地方整備局 淀川河川事務所）
 - ②生きものの多様な空間づくりの取り組み（近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所）
 - ③早崎内湖再生における取り組み（滋賀県）
 - ④ワンド倍増計画（近畿地方整備局 淀川河川事務所）
 - ⑤猪名川における河原再生の取り組み（近畿地方整備局 猪名川河川事務所）
2. 生きものが出会うネットワークづくりの取り組み -----
 - ☐ 生きものが出会うネットワークづくり取り組み事例マップ
 - ①生きものが出会うネットワークづくりの取り組み
（近畿地方整備局 淀川河川事務所）
 - ②魚のゆりかご水田プロジェクト（滋賀県）
 - ③猪名川における河川縦断方向の連続性の確保
（近畿地方整備局 猪名川河川事務所）
3. いきいきと流れる川づくり -----
 - ☐ いきいきと流れる川づくり取り組み事例マップ
 - ①いきいきと流れる川づくりの取り組み状況（近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所、淀川河川事務所、独立行政法人 水資源機構）
4. 琵琶湖・淀川流域圏ならではの種の保全 -----
 - ☐ 取り組み事例マップ
 - ①淀川における外来種対策（近畿地方整備局 淀川河川事務所）
 - ②淀川ワンドにおける外来種対策の取り組み（大阪府）
 - ③外来魚のリリース禁止に関する取り組みについて（滋賀県）
 - ④「イタセンパラ」の再導入について（近畿地方整備局 淀川河川事務所）
 - ⑤イタセンパラ保護増殖事業について（近畿地方環境事務所）
 - ⑥琵琶湖オオクチバス等防除事業について（近畿地方環境事務所）
 - ⑦アユモドキ保護増殖事業について（近畿地方環境事務所）
 - ⑧一庫ダムにおける外来魚駆除の取り組み（独立行政法人 水資源機構）
 - ⑨琵琶湖における取り組み（滋賀県）
 - ⑩外来種対策（水辺の生態系保全再生・ネットワーク分科会）
5. 連携施策の推進 -----
 - ☐ 連携施策の取り組み事例マップ
 - ①自然と人がきらめく「琵琶湖のゆりかご」南湖の再生プロジェクトにおける取り組み状況（近畿地方整備局ほか）

■水辺の生態系保全再生・ネットワーク取り組み事例集

1. 生きものの多様な空間づくり

○ 生きものの多様な空間づくり取り組み事例マップ



①淀川の自然再生の取り組み（近畿地方整備局 淀川河川事務所）

1. イメージ図

- ・生きものの多様な空間づくり
淀川の自然再生の取り組み

【ワンドの保全再生】

唐崎ワンド



【鵜殿ヨシ原の保全再生】



2. 概要

1) 事業主体

国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所

2) 事業概要

(ワンドの保全再生)

淀川のワンド内には河川環境の指標となる国の天然記念物イタセンパラが生息していた。「イタセンパラ保護増殖事業計画」に基づき、淀川の代表的ワンドである城北ワンド群他において種の保存のため総合的な施策を行う。

保全再生にあたっては、実験ワンドの植物調査、魚介類調査等のモニタリング結果からワンド底層・周辺植生の維持改善手法を検討しそれらをワンド造成時の設計検討等にフィードバックし、順応的に調査・検討手法やワンド設計等について見直しを行いながら自然の回復力を活かし段階的に保全・復元・整備を行う。

(鵜殿ヨシ原の保全再生)

「高水敷切り下げ対策」を中心とした鵜殿地区のヨシ原復元対策を進める。切り下げを行った際には表土の移植を行い、現在ヨシ原が成立していないところ等に新たにヨシ原を復元する。

3. 課題

(ワンドの保全再生)

淀川では明治時代の河川工事の象徴であるケレップ水制の周辺に自然豊かなワンドが形成され、河川環境、景観のシンボルであり、特に城北ワンド群は国の天然記念物であるイタセンパラの一大生息地であったことなど、貴重な動植物の宝庫ともなっている。これらのワンドは、昭和 50 年頃は約 130 個あったものが、平成 1 年には 34 個にまで減少している。

(鵜殿ヨシ原の保全再生)

紀貫之の「土佐日記」にも登場する鵜殿は、多様な動植物が生息し、学術的にも非常に重要な地域である。そのヨシ原が近年の地下水位低下や高水敷の冠水頻度の減少により干陸化が進み、ヨシ群落の衰退が進行している。

4. 事業スケジュール

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
・ ワンドの保全再生 (H11 年度～H50 年度)			
・ 鵜殿ヨシ原の保全再生 (H5 年度～H50 年度)			

5. 平成25年度の取り組み状況

ワンドの保全再生

唐崎地区の高水敷の切り下げを継続して実施する。

鵜殿ヨシ原の保全再生

鵜殿ヨシ原の切り下げを継続して実施する。

6. 取り組みによる効果

【唐崎地区】

平成24年度の魚類調査では、春季（6月）に13種、秋季（9月）に15種の魚類(在来種)を確認した。

確認された種の内重要種は、ゲンゴロウブナ、カネヒラ、ワタカ、ヨドゼゼラ、カマツカ、シマヒレヨシノボリ、ハス、タモロコ、ドジョウ、ゴクラクハゼが確認された。

二枚貝調査では、ドブガイ属、イシガイ、シジミ属の3種が確認された。

【鵜殿地区】

切下げ対策を行った箇所では施工後数年でヨシ群落、ヨシ・オギ群落の面積が約8割にまで再生している。

7. 平成26年度の取り組み予定

【唐崎地区】

平成26年度は、引き続き唐崎地区の高水敷を切り下げワンドを設ける。

【鵜殿地区】

平成26年度以降も高水敷切下げ対策を実施するとともに、導水による水がヨシ原全体に水が行き渡るような方策を検討する。

②生きものの多様な空間づくりの取り組み（近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所）

1. イメージ図

■野洲川河口部ヨシ帯再生

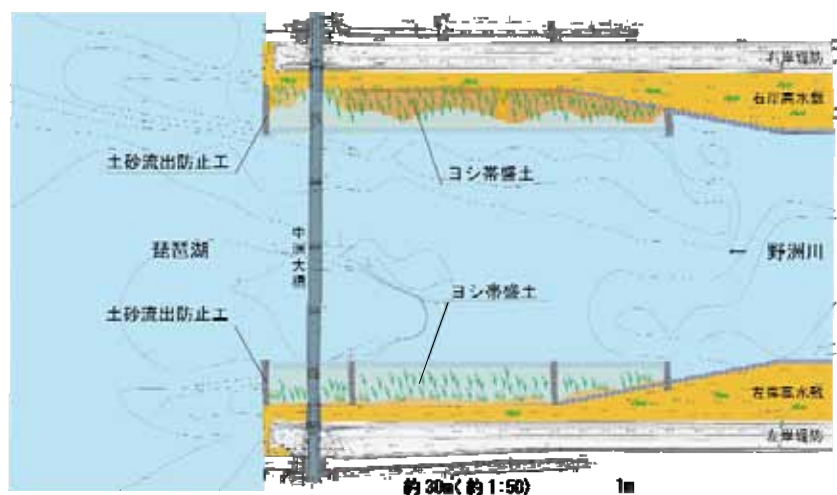
施工前



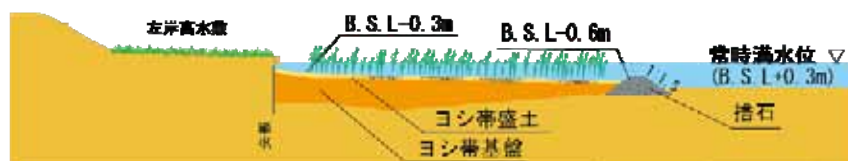
完成イメージ



平面図



断面図



2. 概要

1) 事業主体

国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所

2) 事業概要

琵琶湖に流入する野洲川の河口部において、ヨシ帯で形成される水陸移行帯を再生し、琵琶湖固有のニゴロブナなどの産卵・生息環境を改善する。

平成20年度に地元、学識経験者及びNPO等と連携・協働するため野洲川河口部ヨシ帯再生協議会を設立した。

3. 課題

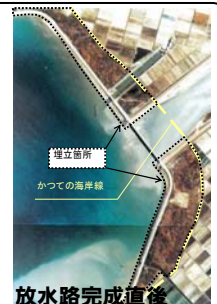
野洲川河口部では野洲川放水路が整備される以前は、魚類にとって重要な産卵・生息の場となるヨシ帯が形成されていた。

現在の野洲川河口部は、矢板護岸となっており、水域と陸域が分断されている。

琵琶湖に広がるヨシ帯



野洲川河口部の水際状況

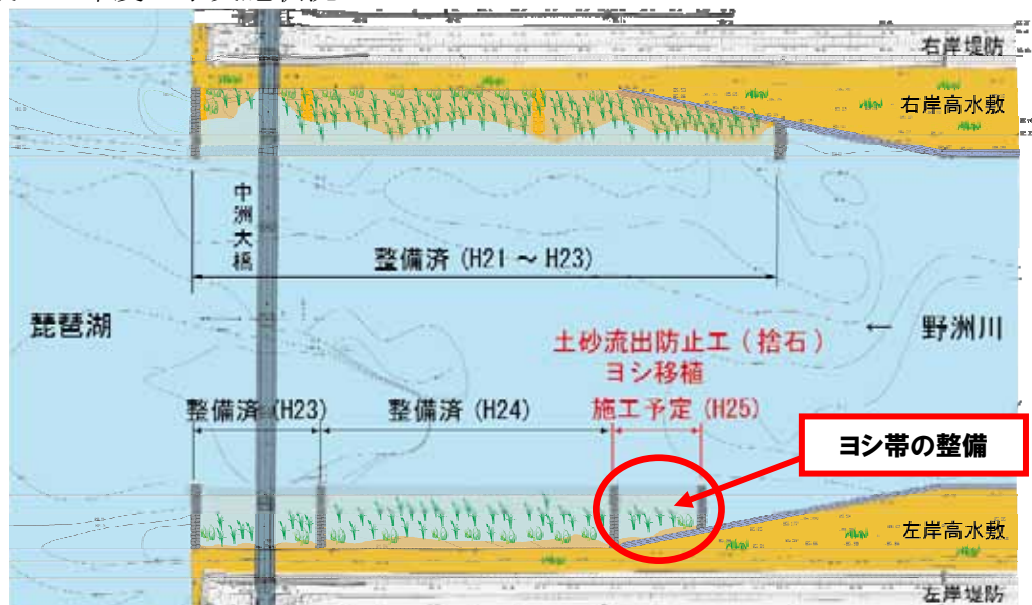
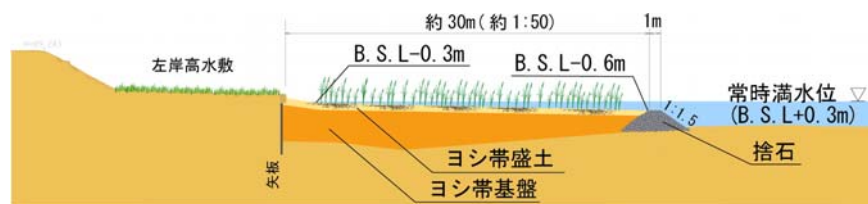


4. 事業スケジュール

	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
野洲川河口部 ヨシ帯再生	工事着手	工事継続	工事継続	工事継続	工事継続	工事完了 予定

5. 平成25年度の取り組み状況

■平成25年度工事実施状況



① 野洲川河口部左岸施工予定箇所



平成25年4月25日撮影

6. 取り組みによる効果

平成 25 年 10 月現在、琵琶湖固有のニゴロブナなどの産卵・成育場となるヨシ帯が約 1.9ha 再生された。



コイ科魚類の仔稚魚確認状況(右岸)

種類	ヨシ帯施工前		ヨシ帯施工後			
	H20.5 月	H20.6 月	H22.6 月	H23.6 月	H24.5-6 月	H25.6 月
コイ・フナ類	1	1	130	86	107	20
カネヒラ	0	0	16	60	38	16

※右岸での調査結果を示す。

※H20、24-25 年度の個体数は、金魚網、タモ網による採集結果(各 1 回)の合計。

※H22、23 年度の個体数は、タモ網、サデ網、電気ショッカーによる採集結果の合計。

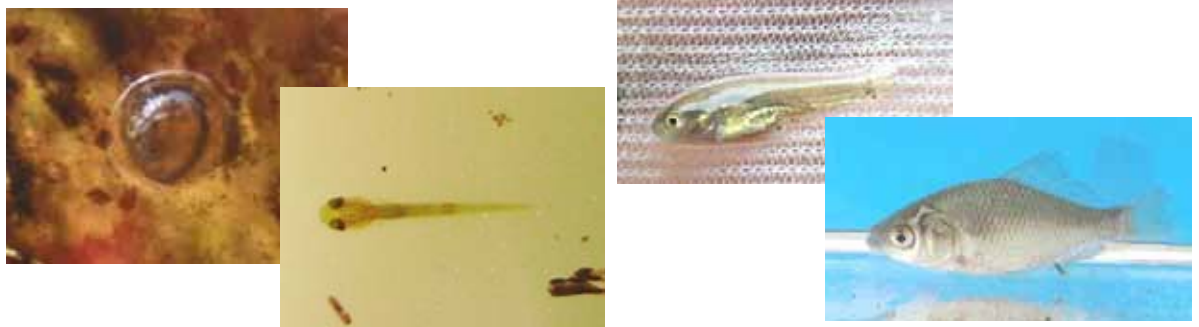
※ヨシ帯施工後に新たに確認された種は以下の通りである。

魚類(アユ、カネヒラ、ニゴイ属、ウグイ、メダカ、コイ、ドジョウ、ナマズ、ピウヨシノボリ)

エビ類(カワリヌマエビ属)

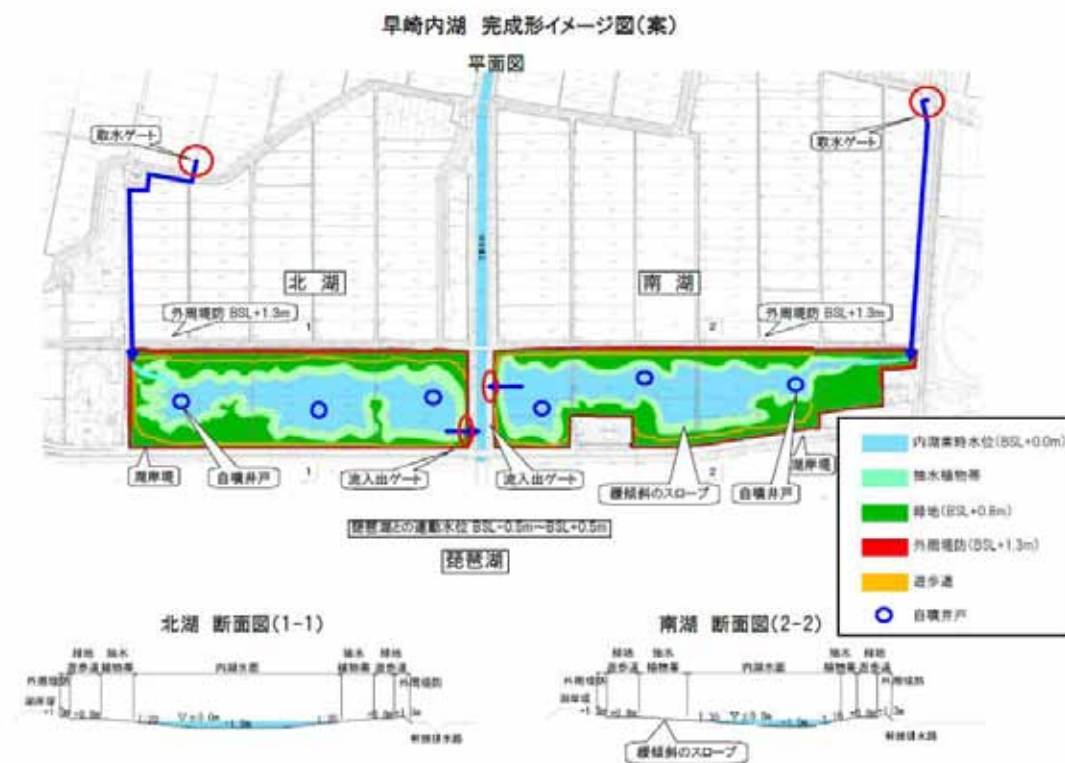
平成 21 年度以降施工箇所において、施工前と比べ多くのコイ科魚類の仔稚魚が確認された。再生したヨシ原が、仔稚魚の成育場として機能していると考えられる。

施工地で確認されたコイ・フナ類の卵、仔稚魚



③早崎内湖再生における取り組み状況 (滋賀県)

1. イメージ図



2. 概要

1) 事業主体

滋賀県

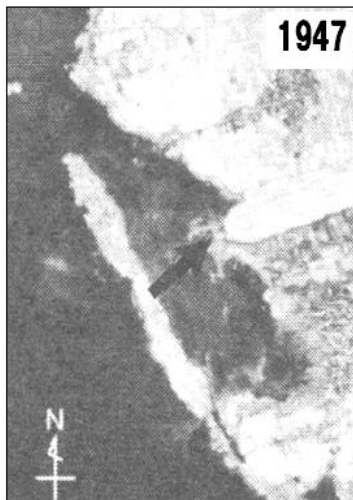
2) 事業概要

早崎内湖は、もとより湧水に恵まれた土地で、かつては固有種ゲンゴロウブナの琵琶湖最大の産卵場であり、ネジレモ・イバラモなどの貴重な植物が生育するなど、琵琶湖の中でもとりわけ質の高い生態系を有していた。

戦後、食糧増産のために干拓を行ったり、琵琶湖総合開発により湖岸堤を建設したことにより、結果的に琵琶湖の生態系(特に水陸移行帯)に大きな影響を与えてしまった反省にたち、早崎内湖の一部(約 20ha)を再生し、湖辺域のビオトープの拠点とするとともに、琵琶湖生態系の保全を目指す。

3. 課題

戦後、内湖干拓や湖岸堤建設などに伴う水辺エコトーンの消失や、琵琶湖と内湖、水田水路など水系の連続性低下による生物移動経路の分断、湖岸の人工化に伴う湖辺環境構造の改変などにより、多様な在来生物の生息に影響をおよぼしてきた。



出典：琵琶湖研究所プロジェクト研究報告書、
2002年3月、滋賀県琵琶湖研究所



出典：河川3月号、2002年3月、
(社)日本河川協会



出典：河川3月号、2002年3月、
(社)日本河川協会

一旦干拓・農地化された内湖を再生する試みは前例が無く、事業完了までには長期間を要することから、関係者の協力が必要である。

4. 事業スケジュール

【経過】

昭和 38 年～45 年 早崎内湖干拓事業

平成 13 年 11 月 干拓農地 86ha のうち 20ha で試験湛水開始
(以降、生物モニタリング調査等を実施)



平成 15 年 12 月 早崎内湖再生協議会が設立

平成 20 年度～ 事業実施に向けた調査設計（用地測量、地質調査等）

平成 24 年 1 月 計画規模を試験湛水区域の 20ha に変更

平成 24 年 10 月 琵琶湖国定公園に関する事業決定

平成 25 年度 用地取得、自然再生実施計画の作成

【今後の予定】

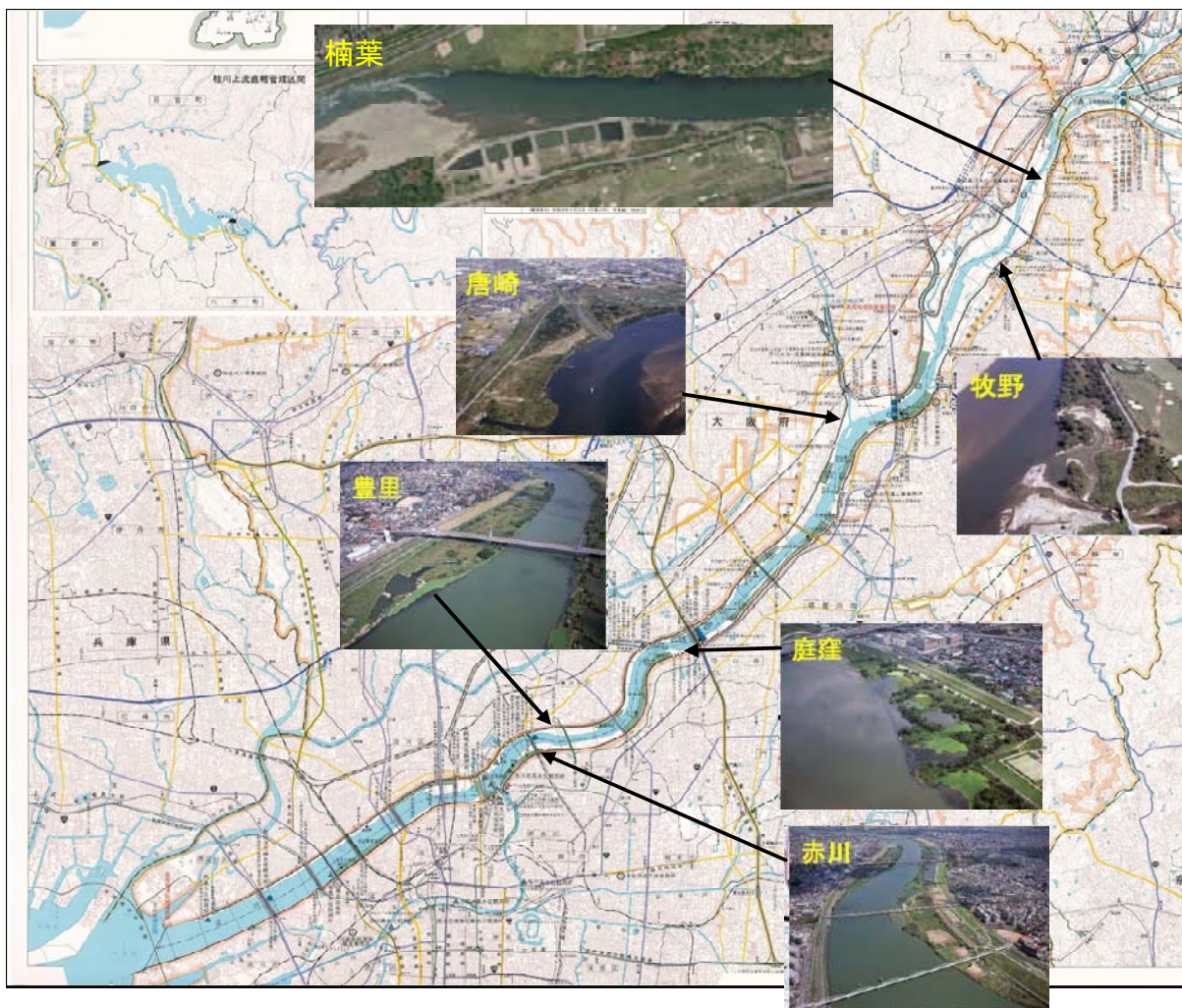
平成 26 年度 築堤箇所の地形測量等

平成 27 年度～ 自然再生実施計画に基づき、内湖化工事(実施設計、工事)
を進める

④ワンド増進計画（近畿地方整備局 淀川河川事務所）

1. イメージ図等

【ワンドの保全再生（ワンド増進計画）】



淀川におけるワンドの状況

2. 概要

1) 事業主体

国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所

2) 事業概要

これまで、淀川河川事務所では、人と自然豊かな淀川が共生した社会を目指すべく河川環境の保全に向けた整備（ワンド再生、ヨシ原再生、魚がたやすく上下流に移動出来るような川づくり、木津川の砂州再生、淀川下流の干潟再生、コンクリートの見えない川づくり等）を行ってきました。これらの整備の中で、特にワンドについては、淀川原風景であり、豊かな生物相が育まれていることから、そのような環境の場を広げ、また、平成18年から姿を見せなくなった国の天然記念物である野生のイタセンパラにとって望ましい環境を整備していくためにも、ワンドの再生を、スピードを上げて整備をしていきます。

なお、整備にあたっては、学識経験者の方々によるご指導をいただきながら進めていきます。

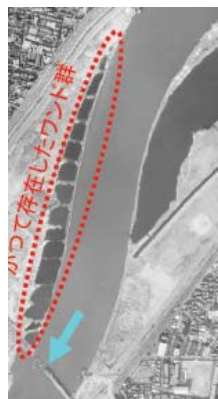
- ・ワンド整備箇所数 城北ワンド群等 12 地区合計 51 個（H20 年 3 月）から、平成 20 年 3 月以降の 10 年間で合計 90 個以上となるよう整備
- ・整備地区 赤川地区、楠葉地区、牧野地区、唐崎地区他
- ・事業工期 平成 11 年度から平成 29 年度

3. 課題

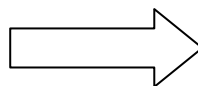
明治期の河川工事で設置された水制工周辺に土砂が堆積し、昭和 30 年代まではワンドやたまりが多数形成されていたが、近年の河川改修によりその多くが失われた。これにより、国の天然記念物イタセンパラをはじめとする在来魚類の生息環境が減少した。

改修前後の空中写真による比較（10.0k 付近）

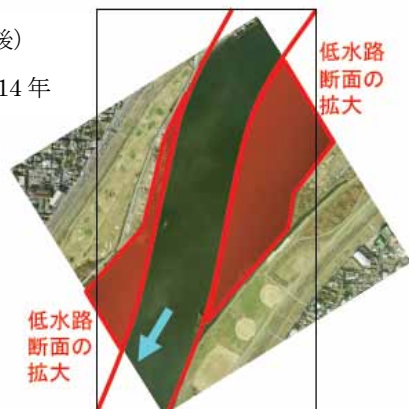
（改修前）
昭和 47 年



（改修後）
平成 14 年



- ・低水路の直線化
- ・護岸整備
- ・低水路断面の拡大



4. 事業スケジュール

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
(唐崎地区)			
・ワンド整備	2個	2個	2個
・モニタリング			

5. 平成25年度の取り組み状況

唐崎地区航空写真



唐崎地区施工状況（平成22年度施工）



唐崎地区施工状況（平成23年度施工工事中）



唐崎地区施工状況（平成23年度施工 完了6ヶ月後）



6. 取り組みによる効果

〔唐崎地区〕

平成24年度の魚類調査では、春季（6月）に13種、秋季（9月）に15種の魚類(在来種)を確認した。

確認された種の内重要種は、ゲンゴロウブナ、カネヒラ、ワタカ、ヨドゼゼラ、カマツカ、シマヒレヨシノボリ、ハス、タモロコ、ドジョウ、ゴクラクハゼが確認された。
二枚貝調査では、ドブガイ属、イシガイ、シジミ属の3種が確認された。



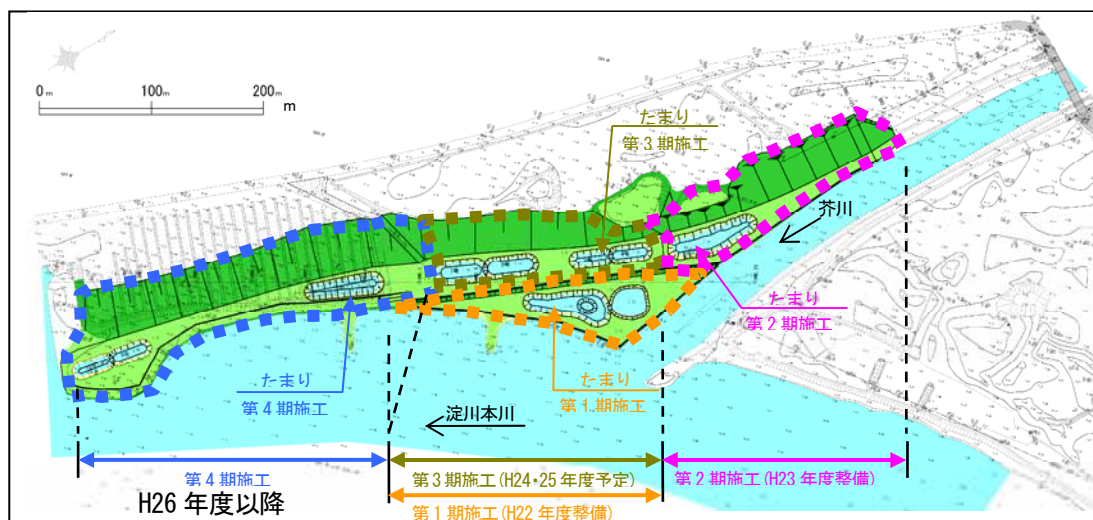
ヨドゼゼラ



イシガイ

7. 平成26年度の取り組み予定

平成26年度施工については、平成22年度以降の切り下げ基盤の状況を踏まえて、下流側の区域を切り下げる。タマリを造成する。



⑤猪名川における河原再生の取り組み状況（近畿地方整備局 猪名川河川事務所）

1. イメージ図

1) 猪名川におけるレキ河原の消失



2) 猪名川における外来植物の繁茂

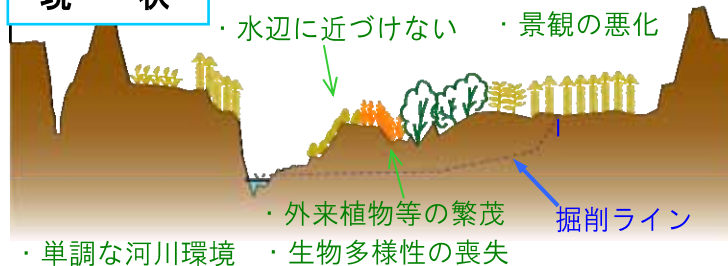
猪名川で特に問題となっている特定外来植物アレチウリ



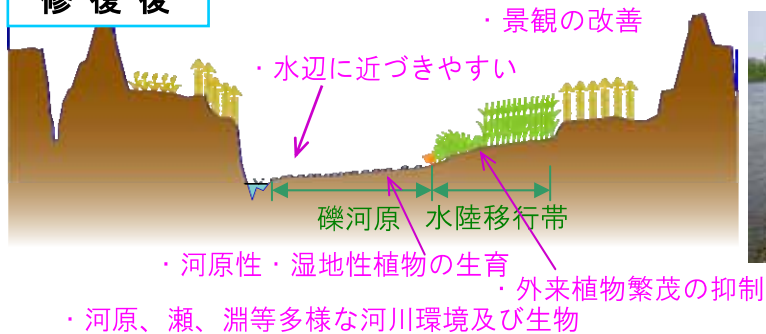
アレチウリ

3) 猪名川における横断形状修復による河原の再生

現 状



修 復 後



2. 概要

1) 事業主体

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所

2) 事業概要

猪名川ではこれまでの河川改修等により、河原や湿地環境の多くが消失し、水辺の景観や親水性が大きく損なわれてしまった。また本来陸域に生息する植物や外来植物が低水路を含む河道内全域で繁茂し、昔から猪名川で生息・生育していた生物の中には絶滅や激減するものが現れるなど、猪名川の自然環境は極めて悪化してきている。

このため本事業は、掘削により横断形状を修復し、冠水頻度（面積）を増大させることで河原や湿地環境を再生し、それによって生物多様性及び猪名川本来の自然環境を取り戻すものである。

また、外来植物の繁茂を抑制するため、NPO等住民との共同作業により、抜き取り作業等を（将来的には流域規模で）継続的に行っていく。

3. 課題

掘削するだけでは、一時的に外来植物を含む全ての植物が一掃されるが、再び繁殖力の強い外来植物が優先し繁茂してしまう可能性が高い。

このため、掘削後直ちに在来植物の播種又は、在来植物の根茎を含む土砂を覆土するなどの手当が必要であり、また、掘削工事後、河原や在来植物の生育が安定するまで外来植物の抜き取り等を行う必要がある。

これらについて、安定的かつ継続的に実施する手法や体制づくりが重要と考える。

4. 事業スケジュール

● 横断形状の修復（河原再生掘削工事）

H17年度 ～ H30年度

● NPO等住民協働による外来植物対策

H21年度 ～ H30年度以降

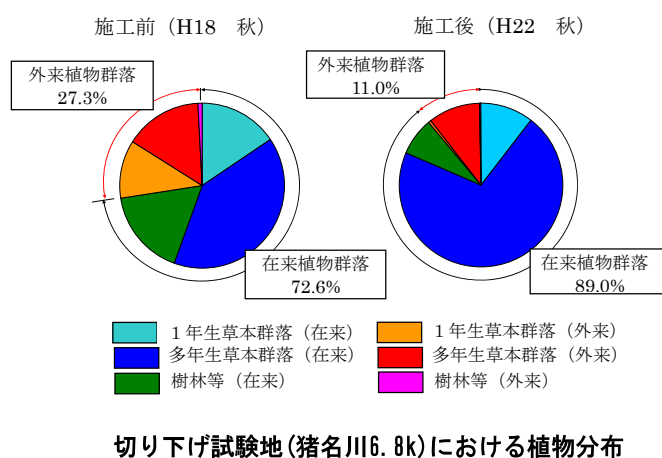
- ・ アレチウリ等の抜き取り作業
- ・ 啓蒙活動、勉強会
- ・ 外来植物の監視、モニタリング

5. 平成25年度の取り組み状況

○ 河原再生掘削工事の実施



6. 取り組みによる効果



7. 平成26年度の取り組み予定

○ NPO等と協働による外来植物対策

自然再生の一環として平成21年度より、市民参加による外来植物対策を進めてきており、更なる活動拡大のために、活動指針となる「猪名川の外来植物対策マニュアル」を平成22年度に作成した。今後、正しい知識を身につけたリーダーの育成など、地域住民の自主的な活動を促進する。

○ モニタリングの継続

事業実施にあたっては、モニタリングを実施し、既存の知識を集約して生物の生息・生育の影響について仮説と検証を繰り返し、知見の蓄積と実践へのフィードバックを行う。

2. 生きものが出会うネットワークづくりの取り組み

○ 生きものが出会うネットワークづくり取り組み事例マップ

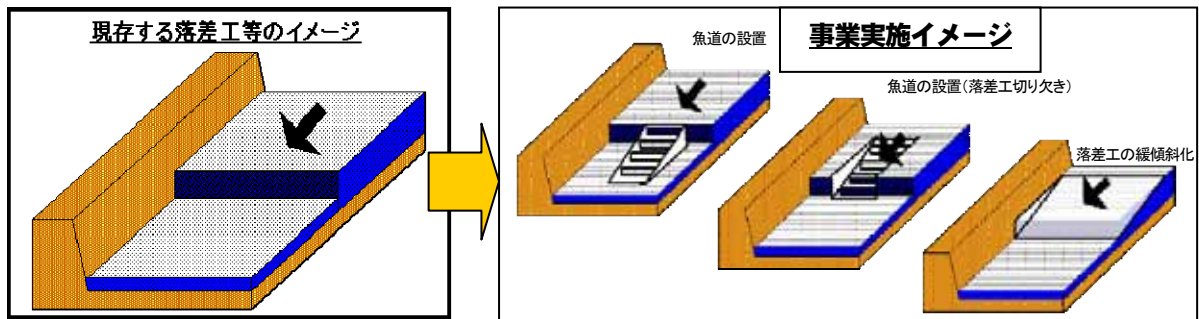


①生きものが出会うネットワークづくりの取り組み（近畿地方整備局 淀川河川事務所）

1. イメージ図

生きものが出会うネットワークづくり

支川合流部では連続性が分断されている箇所が多い。
（宇治川支川東高瀬川の例）



淀川支川天野川合流部落差工の改良例

2. 概要

1) 事業主体

国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所

2) 事業概要

河口の淀川大堰を遡上するアユは100万尾を超えており、大阪湾からの魚類の遡上できるような河川環境の復活に対して流域の期待が大きくなっている。しかし、桂川井堰群をはじめ支川処理・河床安定のために設けられた落差工などの河川横断工作物により、魚類の遡上・降下環境は十分ではない。

大阪湾から本川、さらに支川において魚類が遡上・降下できる環境を確保するために、こうした河川横断構造物等を改善する「魚がのぼりやすい川づくり」の推進を図る。

3. 課題

桂川井堰群、淀川流入支川にある落差工等河川横断施設により、生物の生活史に影響する分断が生じている。

魚類でいえば、これら構造物による連続性の分断が、遡上・降下の阻害要因となっている。

4. 事業スケジュール

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
・淀川大堰におけるアユ等魚類遡上調査			
・桂川、芥川井堰改良、遡上調査		桂川3号井堰改良	-----
	芥川、桂川改良後遡上調査		

5. 平成25年度の取り組み状況

平成25年度は桂川3号井堰の改良を実施。

位置図



桂川3号井堰
改良前



6. 取り組みによる効果

芥川 1 号井堰に H22 年度に設置した魚道の事後調査結果の概要を以下に示す。

H 2 3 年

- ・ 遡上が確認されたのはアユ、オイカワ、ドンコ、カワヨシノボリ等の魚類 11 種、スジエビのエビ類 1 種であり、遡上力の比較的高くないと考えられるギンブナ、カマツカ、モツゴ等の遡上も確認された。
- ・ アユの遡上は、夜間を含む 1 日間（6/14 9:00～6/15 8:10）で計 33 個体であった。

H 2 4 年

- ・ ボランティアによる遡上観察において、約 1 1, 0 0 0 個体の遡上が確認されている。

桂川 1 号井堰の H 2 3 年度改良後における事後調査結果の概要を以下に示す。

- ・ 平成 2 4 年 6 月 1 0 日における 1 号井堰左岸側魚道の改良後の捕獲調査では、1 8 0 個体を超えるアユの遡上が確認された。

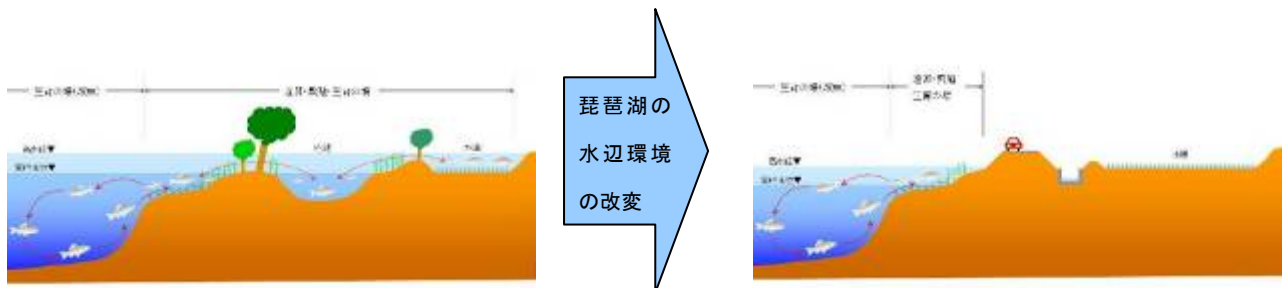
7. 平成 2 6 年度の取り組み予定

- ・ 淀川大堰魚道の魚類遡上モニタリング調査
- ・ 芥川魚道設置後及び桂川 1 号、3 号井堰魚道改良後のモニタリング調査

②魚のゆりかご水田プロジェクト（滋賀県）

1. イメージ図

1. 琵琶湖周辺の田園環境の変化



- ・琵琶湖水位の変動による浸水被害
- ・湿田のため田舟などの使用を余儀なくされ、農家は大変な苦勞

- ・農業生産性の向上
- ・魚類産卵繁殖・生育機能喪失

外来魚被害も加わり琵琶湖の在来魚が激減

2. 魚のゆりかご水田プロジェクト



魚道設置による田んぼと水田の落差解消



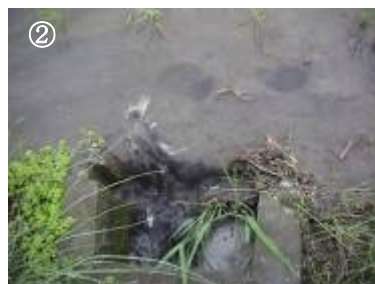
ほ場整備によってできた水田と排水路の落差



魚道設置による水田と排水路の落差解消



魚道遡上



排水路から水田進入



産卵行動



産着卵



田んぼで成長した稚魚



田んぼから水路へ稚魚が流下

2. 概要

1. 事業主体 滋賀県

2. 事業概要

目的:プロジェクトの目的

琵琶湖と水田との間を魚が行き来し、産卵繁殖していたかつての水田機能を回復させ、人や生きものが安心して暮らせる田んぼの環境を取り戻し、生きものと人々でにぎわう農村づくりを目指す。



(経緯)

H13～H15 下記実証調査を実施

- ・水田の魚類産卵繁殖機能確認
- ・ゆりかご水田営農手法の確立
- ・「水田魚道排水柵」の開発

H16～H17 『排水路堰上げ式水田魚道』の開発



遡上期の排水路堰上げ式水田魚道(田植え～中干し)



非遡上期(中干し以降)の全景

H18 魚のゆりかご水田環境直接支払いパイロット事業

魚のゆりかご水田の効果的・安定的な取り組みのため、魚道設置により琵琶湖からの魚類遡上が可能となった水田で、従来の営農活動に加え、魚類の水田への遡上・産卵、稚魚の成育に必要な水管理や魚道の維持管理等に取り組む団体に、水田面積に応じ35,000 円/ha の環境直接支払を実施。

H19 『世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策』(国制度:農地・水・環境保全向上対策)

地域で取り組まれる魚道施設の整備や維持管理、各種イベントなど魚のゆりかご水田プロジェクトの活動を支援し、より多くの地域で取り組まれるよう推進。

H23 琵琶湖流域生態系の保全・再生

湖辺域における地域ぐるみで生態系保全の活動が行われる魚のゆりかご水田を核とし、県内全域において生物多様性を維持・回復させる取組を普及拡大させていく。

魚のゆりかご水田米

取り組まれる農家の支援策として、田んぼへ上った魚たちが産卵し、ふ化した稚魚がそこで成長し、琵琶湖へ巣立っていく、こうした魚にやさしい田んぼでつくられた、安全で安心なお米を『魚のゆりかご水田米』としてブランド化を図るため、名称及びロゴマークを商標登録。

『魚のゆりかご水田米』

名 称:平成 18 年 7 月商標登録

ロゴマーク:平成 21 年 2 月商標登録



3. 平成 25 年度の取り組み状況

- ① H25. 06. 01～02 ニゴロブナ (25627) フェア (取組農家と共に、魚のゆりかご水田の取組を紹介)
- ② H25. 06. 08 ニゴロブナ (25627) ツアー (県内外の方々を対象とした魚のゆりかご水田の現場体感ツアーを実施)
- ③ H25. 06. 29 ニゴロブナ (25627) フォーラム (琵琶湖と水田、魚のつながりに関わる活動等を紹介)
- ④ H25. 07. 31 しが☆まなび発見 2013 (魚のゆりかご水田プロジェクトの取組を紹介)
- ⑤ H25. 08. 31 マザーレイクフォーラムびわこミ会議 (魚のゆりかご水田プロジェクトの取組を紹介)
- ⑥ H25. 12. 12～14 (予定) エコプロダクツ 2013 (滋賀県ブースで魚のゆりかご水田プロジェクトの取組を紹介)

- ① H25. 06. 01～02 ニゴロブナ (25627) フェア
展示ブース



- ④ H25. 07. 31 しが☆まなび発見 2013
展示ブース



・ H25 魚のゆりかご水田など豊かな生きものを育む水田取組面積 195ha (予定)

③猪名川における河川縦断方向の連続性の確保（近畿地方整備局 猪名川河川事務所）

1. イメージ図

大井井堰

整備前



整備後



三ヶ井井堰

整備前



整備後



高木井堰

整備前



整備後



2. 概要

1) 事業主体

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所

2) 事業概要

魚道が設置されていない井堰、床固等により、縦断連続性が確保されておらず、魚類等の遡上、降下の妨げとなっている。

本事業は、魚道のない堰・床固に簡易魚道の設置を行い河川縦断方向の連続性を確保する。

対象魚種：アユ

ウキゴリ

モクズガニ

3. 課題

簡易魚道であるため、出水時等に損失する可能性がある。

また、魚道内に土砂が溜まるなど、日常的な管理が必要である。

これらについて、安定的かつ継続的に実施する手法や体制づくりが重要と考える。

4. 事業スケジュール

● 河川縦断方向の連続性の確保（簡易魚道設置）

H20年度 ～ H25年度

● モニタリング調査

H19年度 ～ H28年度

モニタリングにより、簡易魚道の効果を検証する。

- ・ 対象魚の遡上確認
- ・ 河床材料調査

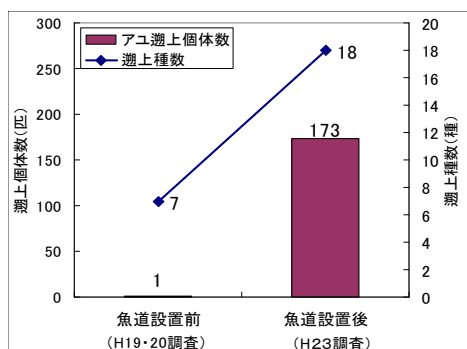
5. 平成25年度の取り組み状況

○ 簡易魚道設置工事の実施



6. 取り組みによる効果

・ 大井井堰簡易魚道の遡上状況



「平成23年度モニタリング結果」 (4月28日～6月20日のうちの26日間)

●アユ	173 個体
●モクズガニ	27 個体
●ウキゴリ属	18 個体
●テナガエビ	125 個体
など	18種



7. 平成26年度の取り組み予定

○ モニタリングの継続

モニタリングを継続して実施し、簡易魚道の効果・検証を行う

3. いきいきと流れる川づくり

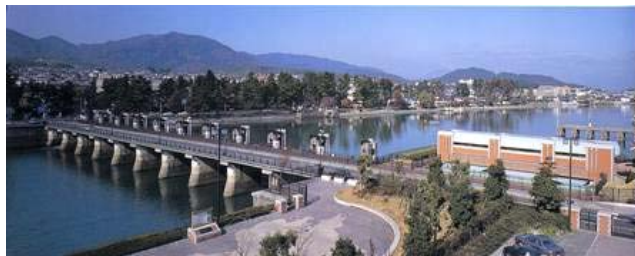
○ いきいきと流れる川づくり取り組み事例マップ



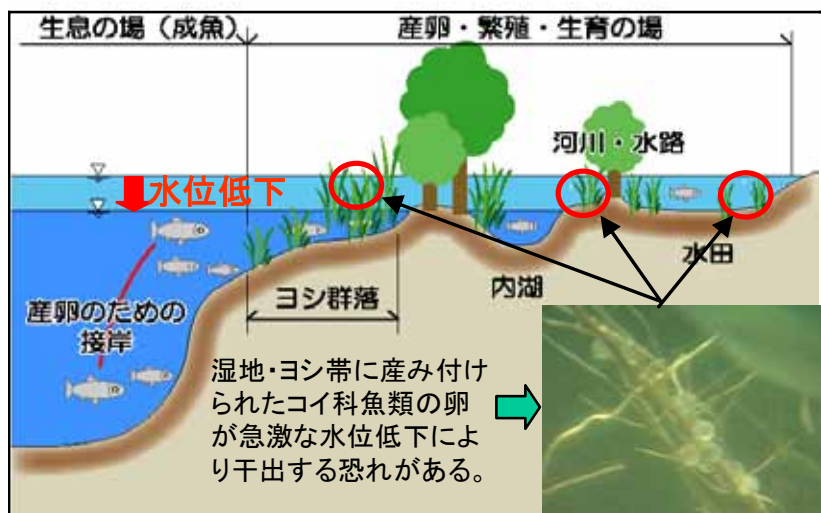
①いきいきと流れる川づくりの取り組み状況（ 近畿地方整備局琵琶湖河川事務所、
独立行政法人 水資源機構 ）

1. イメージ図

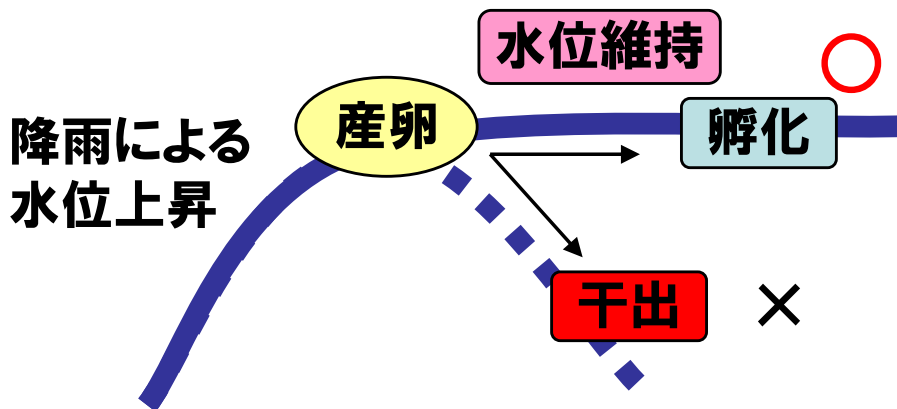
■環境に配慮した瀬田川洗堰の試行操作



瀬田川洗堰(滋賀県大津市)



琵琶湖湖岸域の状況



水位維持模式図

- ・産卵期間において極力水位維持し、魚卵の干出を防ぐ。
- ・一定以上の水位を保ち、産卵環境を保全する。

■ 淀川大堰の水位操作による城北ワンドの生物生息環境の改善検討



■ ダムからのフラッシュ放流による河川環境の復元



＜ダム運用による攪乱の増大＞



 : 平成 25 年度に「フラッシュ放流」を実施したダム

2. 概要

1) 事業主体

国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所

独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所、一庫ダム管理所

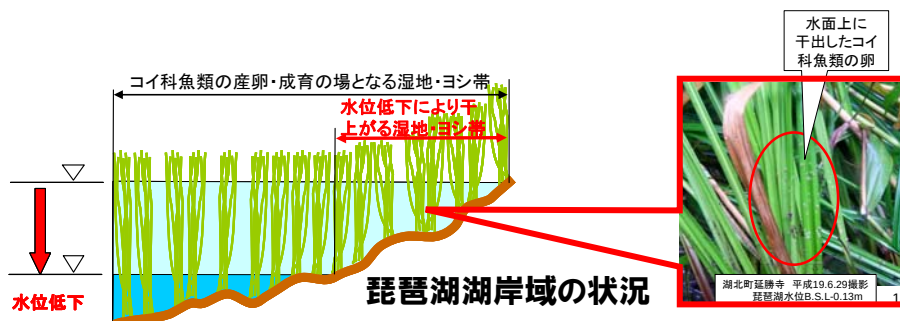
2) 事業概要

これまでのダム・堰の運用は、人間の視点に立ち治水、利水を主目的として、河川流況の平滑化が図られ、攪乱の減少や季節的水位変動パターンの変化により、生物の生息・生育に影響を及ぼしてきた。このため流域住民の安全・安心の確保を最優先にしつつ、生物の視点に立ち、可能な限り自然な河川流況に近い流量が流れるように、治水、利水への影響を考慮した上で、ダム・堰の運用により水位変動や攪乱の増大を図り、流域河川内の土砂移動の連続性を確保し、自然な河原の復元等、川本来のダイナミズムを再生する。

また、琵琶湖周辺で産卵・生育する魚類を保護するために、琵琶湖周辺域及び下流の治水リスクを増大させない範囲で洪水期前について降雨による水位上昇後、湖岸のヨシ帯が冠水する時間を増加させるなど、自然の水位変動をふまえた試行操作を実施し、治水・利水・環境の調和のとれた弾力的な操作方法の確立を目指す。

3. 課題

降雨後の急激な水位低下や制限水位に向け約1ヶ月間で約50cmの水位低下により湿地・ヨシ帯が短期間に干上がり、魚卵が干出する。



■ 名張川、猪名川 （青蓮寺ダム、室生ダム、比奈知ダム、一庫ダム）

ダムの下流域では、河川の流れが平滑化して川本来の水位変動や攪乱が減少し、上流からの土砂の供給がダムにより遮断されるため、結果として、河床の石に付着した藻類等の剥離更新頻度、河床の攪乱頻度が減少し、ダム下流の河川環境に変化が生じていると考えられる。

4. 事業スケジュール

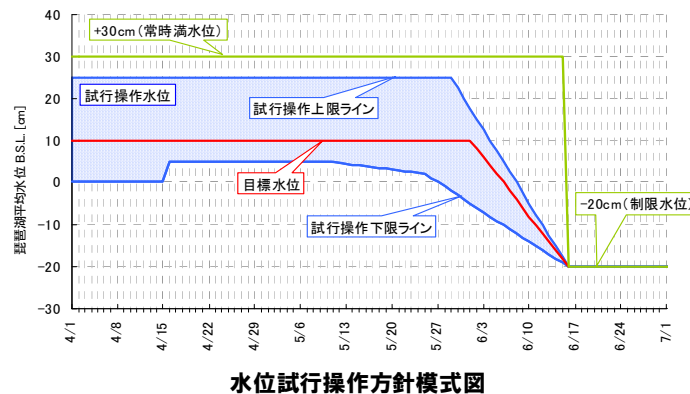
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
<ul style="list-style-type: none"> 生態系に配慮した瀬田川洗堰の試行操作 (H15年～) 			
<ul style="list-style-type: none"> ダムからのフラッシュ放流による河川環境の復元 (H14年～高山ダム、H15～一庫ダム、H16～比奈知ダム、H19～室生ダム、H20～青蓮寺ダム、H25布目ダム) 			

5. 平成25年度の取り組み状況

■平成25年度 環境に配慮した瀬田川洗堰の試行操作

試行操作水位の設定

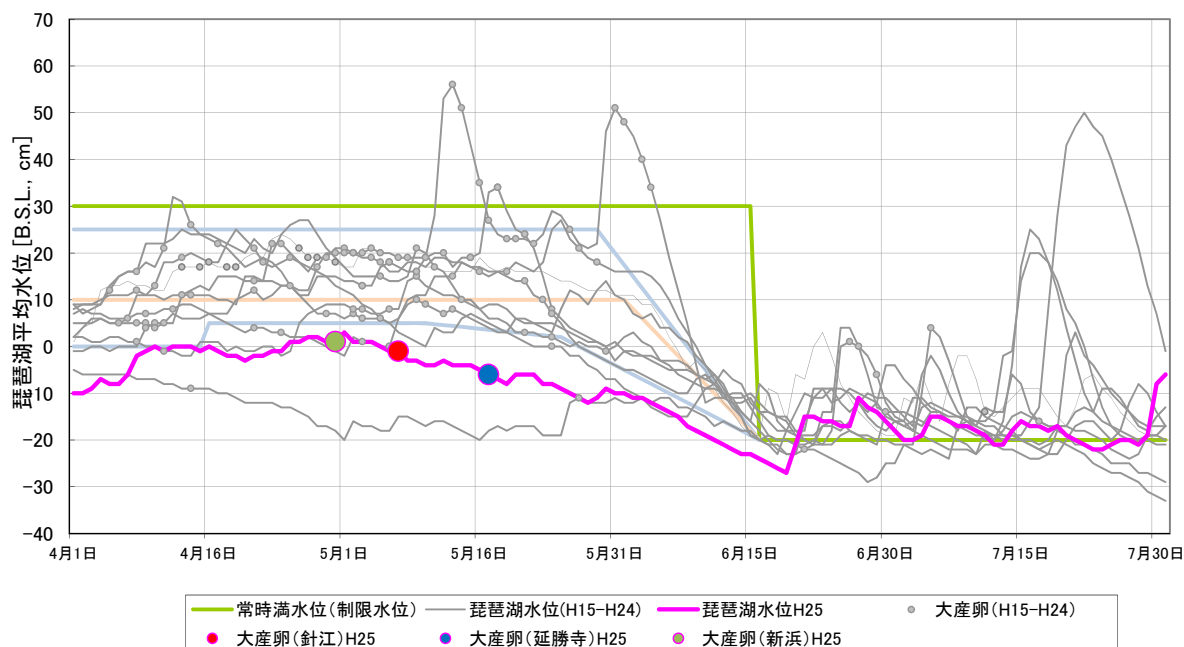
- 【試行操作上限ラインの設定】
治水リスクの観点から試行操作上限ラインを設定。
- 【試行操作下限ラインの設定】
濁水リスクの観点から試行操作下限ラインを設定。
- 【目標水位の設定】
目標水位をBSL+10cm※で設定。
BSL+10cm以上の水位を極力目指す。 ※4/1～6/1



操作方法

- 現地産着卵調査によらない方法
- ①降雨による水位上昇後、水位維持する。
- ②水位がBSL+25cmを超えたときは、速やかに下げ、BSL+25cmまで下がった後は、BSL+25cmを維持する。
- ③洗堰からの放流量を最大250m³/sで水位制御。

コイ・フナ類大産卵状況図 [平成15年～平成25年]



■青蓮寺ダム、室生ダム、比奈知ダム、布目ダム、一庫ダム

フラッシュ放流に合わせて、下流河川の流れや川の中の生物について調査し、今後のダム下流の河川環境に配慮したダム操作を行うための基礎資料を収集した。また、名張川にある青蓮寺ダム、室生ダム、比奈知ダムは平成22年から最大放流量が、名張川の下名張地点で重なるように室生ダム、比奈知ダム、青蓮寺ダムの順番で放流する操作（以下、「重ね合わせ操作」という。）を実施している。

○実施概要

- 【比奈知ダム】 実 施 日：平成 25 年 5 月 9 日（木）
平成 25 年 5 月 16 日（木）
土砂還元（置き土）量：併せて 21 m³
最大放流量※：30 m³/s（最大放流量を 2 時間継続）
- 【青蓮寺ダム】 実 施 日：平成 25 年 5 月 16 日（木）
土砂還元（置き土）量：0 m³
最大放流量※：30 m³/s（最大放流量を 1 時間継続）
- 【室 生ダム】 実 施 日：平成 25 年 5 月 16 日（木）
土砂還元（置き土）量：250 m³
最大放流量※：13 m³/s（最大放流量を 2 時間継続）
- 【一 庫ダム】 実 施 日：平成 25 年 5 月 10 日（金）
土砂還元（置き土）量：実施日毎に 420 m³
最大放流量※：12.5 m³/s
（最大放流量は 5 時間継続）
- 【高 山ダム】 実 施 日：平成 25 年 5 月 23 日（木）
最大放流量※：40 m³/s（最大放流量を 2 時間継続）
- 【布 目ダム】 実 施 日：平成 25 年 5 月 23 日（木）
最大放流量※：20 m³/s（最大放流量を 2 時間継続）

フラッシュ放流による河川環境の変化を把握するため実施した主な調査は下表のとおり。

調査項目	調査内容
魚類調査	魚種、個体数等の変化
底生動物調査	生息環境の変化に伴う生物相（種類や個体数）
付着藻類調査	藻類剥離の物性値の変化
還元土砂追跡調査	河床の土砂状況等の変化
水質調査	フラッシュ放流前後の懸濁物質等の変化

○実施状況写真



フラッシュ放流前 フラッシュ放流中 フラッシュ放流後
名張川 大屋戸地点（青蓮寺ダム・室生ダム・比奈知ダムの下流）

6. 取り組みによる効果

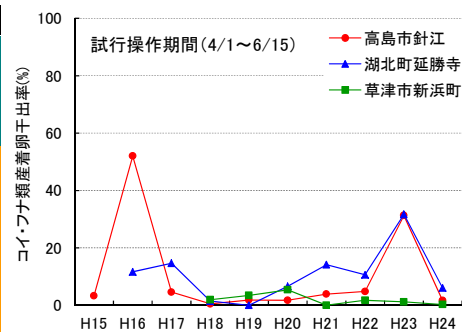
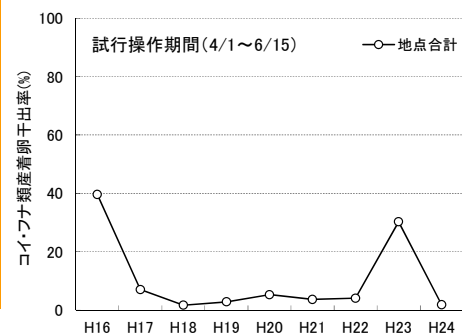
■瀬田川洗堰の試行操作の効果

コイ・フナ類推定干出率一覧

試行操作期間<4/1~6/15>				
年	北湖		南湖	3地点合計
	高島市針江	湖北町延勝寺	草津市新浜町	
	干出率 (%)	干出率 (%)	干出率 (%)	
H16	52.0 (52.3)	11.7 (11.8)	-	39.6* (39.9*)
H17	4.6 (4.4)	14.7 (14.8)	-	7.0* (6.9*)
H18	0.5 (0.0)	1.5 (0.1)	1.9 (2.0)	1.7 (1.5)
H19	1.8 (1.7)	- (-)	3.4 (4.0)	2.8 (3.1)
H20	1.7 (-)	6.6 (6.7)	5.4 (5.5)	5.3 (5.5)
H21	3.9 (3.8)	14.2 (-)	0.0 (0.0)	3.7 (2.8)
H22	4.8 (5.1)	10.6 (10.8)	1.8 (1.8)	4.1 (4.2)
H23	31.3 (31.5)	31.7 (32.5)	1.2 (0.6)	30.3 (30.8)
H24	1.7 (1.5)	6.1 (6.3)	0.3 (0.3)	1.9 (1.6)

注)※は高島市針江、湖北町延勝寺の2地点合計の干出率を示す
()は大産卵(10万個以上)時のみの結果を示す

コイ・フナ類推定干出率の推移



～H17:2地点(高島市針江、湖北町延勝寺)の平均値
H18～:3地点(高島市針江、湖北町延勝寺、草津市新浜町)の平均値

平成24年の3地点合計の干出率は、1.9%であった。

■フラッシュ放流による効果

- ・フラッシュ放流により河床に堆積した泥や古くなった藻類を剥離することができた。
- ・また、平成21年まで実施してきた操作と比較して、青蓮寺ダム、室生ダム、比奈知ダムが連携して実施する重ね合わせ操作による付着藻類等の剥離・更新効果が大きいことが確認された。



フラッシュ放流前



フラッシュ放流後

比奈知ダム置土下流のフラッシュ放流前後の藻類剥離状況（写真）

- ・土砂供給により、礫分が主であった河床に砂分を供給された。
- ・一庫ダムでは、魚類（オイカワ）の個体数の増加を確認している。（下表）

一庫ダムのダム下流における魚類個体数の経年変化表

一庫新橋～ダム下実験区（年度別一覧表）

種名	年月	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度
ウナギ		2	2	8	8	4	3	2	1	9	2	2	4
コイ			1	1	2	1						1	1
コイ科稚魚								51					
ギンブナ		8	11	9	3	16							
ゲンゴロウブナ						2							
ブナ属						3							
オイカワ		22	28	29	40	2	94	132	445	228	418	648	278
カワムツ		4	1	2							4		
ムギツク		5	2	6									1
カマツカ		3	2	3	1				2	1		1	
ニゴイ				3									1
スゴモロコ			2	1		2							
ドジョウ				1									
シマドジョウ		3		1	1	2	1	2	1	12			1
スジシマドジョウ		8	2		1	6					1		
ギギ		2	1	10	7	4	1	4					20
ナマズ		1		4	1	2	1				1	1	1
アユ		1	6	6	30	25	37	19	29	49	34	1	5
ニジマス		2	6		1					5			1
ブルーギル		1	1	1							1		
オオクチバス					1								
ドンコ						1							1
ウキゴリ						1				1	2	3	4
シマヨシノボリ									5	5			
トウヨシノボリ								33	83	57	35	33	24
オオヨシノボリ				1							2		
カワヨシノボリ		22	20	43	37	43	115	127	52	64	35	36	39

4. 琵琶湖・淀川流域圏ならではの種の保全

○ 取り組み事例マップ



① 淀川における外来種対策（近畿地方整備局 淀川河川事務所）

1. イメージ図等

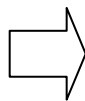
●淀川の健全な水環境の回復を図るため、外来種対策等の環境改善対策を実施



水面を覆うボタンウキクサ（H19 まで）



城北ワンドの水路部でウキクサ中に散在しているボタンウキクサの株



手作業によるボタンウキクサの回収



除去作業の状況

人力・手作業による回収

2. 概要

1) 事業主体

国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所

2) 事業概要

豊かな淡水魚類相を有する淀川の生態系にとって、数多くのワンド等によって形成される水辺の多様なハビタット（生物の生育・生息場）は無くってはならない存在である。しかし、最近の淀川では外来水草の本川河岸やワンドでの過剰繁茂や、肉食性外来魚による食害によって、特にワンドにおける在来種への影響などが指摘されている。

また、繁茂した水草が本川を大量に流下し集積することにより、舟運や取水施設への障害、景観の悪化、水辺でのレクリエーションへの悪影響も生じている。淀川下流において効果的な外来水草の除去方法や外来魚の駆除方法について検討しながら外来種対策を実施している。

3. 課題

ボタンウキクサ等の外来水草の繁茂により水中の光量、溶存酸素量の不足、枯死したボタンウキクサの河床への堆積・ヘドロ化にともなう水生生物の生息環境の悪化をもたらした。

また、水生生物への悪影響だけでなく河岸への大集積による取水施設への影響。景観の悪化、河川利用の妨げなど様々な悪影響を引き起こす要因とった。

オオクチバス、ブルーギル等は、ワンドにも侵入し、優占化する傾向も見受けられ、タナゴ類等をはじめとする在来魚の生息環境の悪化をもたらしている。

4. 事業スケジュール

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
・外来水草の除去	_____	_____	
・外来魚の駆除	_____	_____	

5. 平成25年度の取り組み状況

・外来水草の監視・除去

ボタンウキクサ等の外来の水草（浮葉性）に対しては、発生の初期段階から回収作業を開始し、繁茂抑制に繋げることが効率的な対策となります。今年度も繁茂前に回収をおこなうために、早期から継続的な監視を行っています。また、回復力の強いナガエツルノゲイトウやミズヒマワリ等の水草（抽水性）は、活性の低下する秋～冬季に回収作業を行う必要があります。

対象エリア：淀川本川（淀川大堰～枚方大橋の約 11.2km）及び右岸・左岸ワンド。

回収頻度：分布状況により適宜実施

・外来魚の駆除

城北ワンドにおける駆除対策

城北ワンド群において、高い密度で生息するブルーギルを主な駆除対象魚として、大型モンドリによる駆除を実施しています。市民団体とも連携し実施しています。

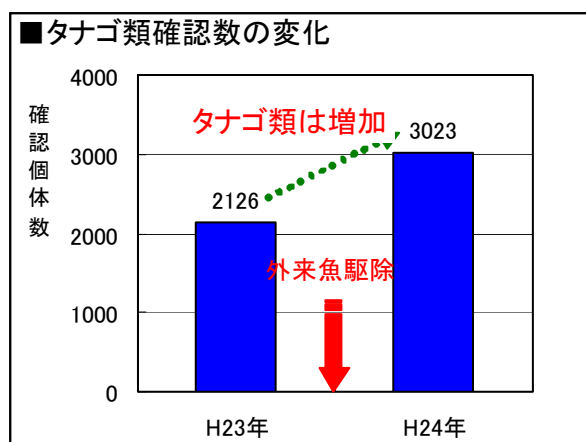
対象ワンド：34号ワンド～35号ワンド

大型モンドリ 最大50基／回

大型モンドリ 2回／週（6月～10月）

6. 取り組みによる効果

外来魚を駆除した城北ワンドにおいて、下の図のとおりタナゴ類の在来魚が増えている。

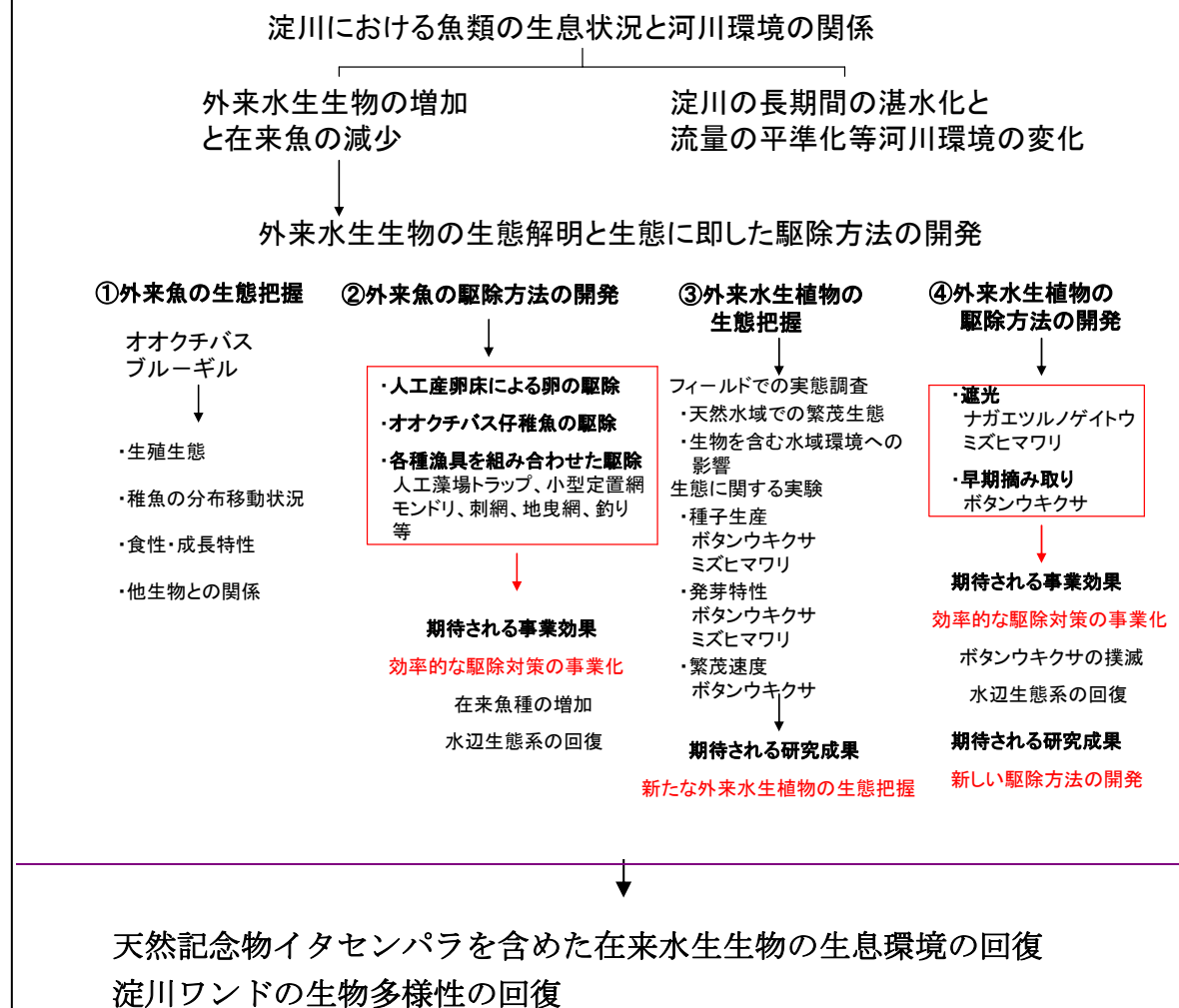


7. 平成26年度の取り組み予定

引き続き外来水草、外来魚の駆除を行う予定。

②淀川ワンドにおける外来種対策及びイタセンパラの野生復帰の取り組み（大阪府）

1. イメージ図



2. 概要

1) 事業主体

地方独立行政法人大阪府環境農林水産総合研究所・水生生物センター

2) 事業概要

- ①外来魚の生態の把握
- ②外来魚の駆除効果調査
- ③外来水生植物の生態の把握
- ④外来水生植物の駆除効果調査
- ⑤イタセンパラの保護定着調査

3. 課題

外来魚駆除事業の流域への拡大と関係機関との地域連携と市民参加

新たな外来水生生物の生態の把握

ナガエツルノゲイトウ、ミズヒマワリ等の駆除対策

外来水生植物駆除事業の流域への拡大と関係機関との地域連携と市民参加

イタセンパラ野生復帰のための生息環境の整備

4. 事業スケジュール

平成 25 年度 新たな外来水生生物の生態と駆除効果調査等

淀川ワンドの魚類相の把握

淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク活動継続

イタセンパラの野生復帰と定着状況調査

平成 26 年度 同上

5. 平成25年度の取り組み状況

① 外来魚の駆除活動

大阪市旭区の城北ワンド2ヵ所で、淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワークの活動を実施し、大網モンドリ、地曳網等を用いた駆除を継続して行っている。また、当所においても駆除効果調査を実施中である。

② 新たな外来水生生物の生態や駆除に関する情報収集

チャネルキャットフィッシュやコゴメイなど新たに確認された外来水生生物に関する生態や駆除に関する情報を収集中である。

③ 淀川ワンドの魚類相の把握

イタセンパラの野生復帰ができる生息条件を満たすため、生息魚類中の魚の組成や外来魚の割合を定期的に調査している。

④ イタセンパラの野生復帰

淀川ワンドにイタセンパラ親魚を近畿地方整備局淀川河川事務所と共同で放流し、経過を観察中である。

また、イタセンパラの最大の生息地であった城北ワンド群において、10月10日（木）にイタセンパラの放流式を行った。

⑤ 淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワークの活動継続

城北ワンド群での外来魚駆除活動を継続して実施中である。

6. 取り組みによる効果

① 外来魚の駆除効果

城北ワンド群での外来魚駆除事業の継続による駆除効果で在来魚が増加し、外来魚の割合が減少するなど成果が見られている。イタセンパラの野生復帰の条件が整備され、イタセンパラの放流を実施した。淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワークの活動の今後の展開が期待される。

② 外来水生植物の駆除効果

早期摘み取りの効果により浮漂性水生植物はほとんど見られなくなった。ミズヒマワリやナガエツルノゲイトウは、遮光シートによって、駆除効果が見られた。また、河川レンジャーや大学との協働による駆除活動の開始など今後の展開や流域への広がりが期待される。

7. 平成26年度の取り組み予定

① 外来魚の駆除効果調査

大阪市旭区の城北ワンド群で、当所及び淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワークの活動として、大網モンドリ、地曳網等を用いた駆除を行う。

② 外来水生生物の生態の把握

新たな外来水生生物の動向等の情報収集を実施する。

③ 外来水生植物の駆除効果調査

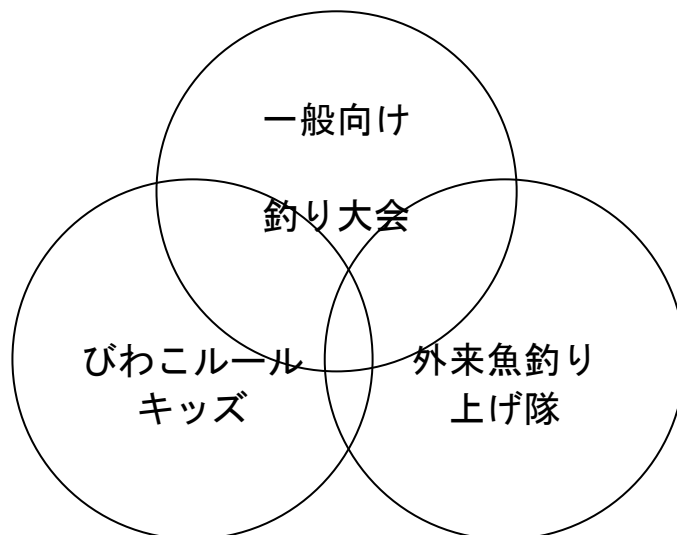
淀川管内河川レンジャーや大学などと協働して、外来水生植物の一斉駆除を実施する予定である。

④ イタセンパラの野生復帰の状況を淀川河川事務所と共同で調査する。

③外来魚の再放流禁止に関する取り組みについて（滋賀県）

1. イメージ図

○外来魚の増加
○在来魚の減少



○外来魚のノーリリリース
○回収ボックス、いけすにより
回収

琵琶湖の豊かな生態系を健全な姿で次の世代へ引き継ぐ

2. 概要

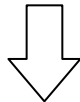
(1) 事業実施主体 滋賀県

(2) 事業概要

- ・「滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例」に基づき、ブラックバスとブルーギルのリリース（再放流）を禁止
- ・湖岸に回収ボックスを 71 基、回収いけすを 29 基設置し外来魚を回収（平成 25 年 10 月末現在の設置数）
- ・びわこルールキッズ事業や外来魚釣り大会等の実施による外来魚の釣り上げとリリース禁止の普及啓発

3. 課題

ブラックバスやブルーギルといった外来魚により、ニゴロブナやホンモロコなどの在来魚が捕食され、豊かであった琵琶湖の生態系は危機的な状況に陥っている。



釣りというレジャーの側面から外来魚を減らしていく必要性

4. 事業スケジュール

<短期的工程>

- びわこルールキッズ事業の実施
- 外来魚釣り大会の定期的な開催
- 外来魚釣り上げ隊（団体・企業・個人）の募集と自主的な釣り大会の開催

<中・長期的工程>

- 漁業者による回収(400t)とあわせ回収ボックス、いけすによる外来魚の回収を引き続き実施



回収ボックス

回収いけす

5. 平成 25 年度の取り組み状況

○ 回収ボックス・回収いけすによる外来魚の回収

11.0 t（平成 25 年 4 月～9 月実績）

（回収ボックスからの回収風景）



○ びわこルールキッズの募集

京都府・大阪府・兵庫県の後援を得て、全国の小中学生を対象に夏休み期間中に外来魚のノーリリースに協力してもらえる『びわこルールキッズ』を平成 20 年度から募集。

実施期間：平成 25 年 7 月 25 日～8 月 31 日

参加者数：1,094 名（個人 123 名 216 家族 562 名 20 団体 409 名）

（びわこルールキッズの取り組み）



○ 外来魚釣り大会の実施

夏期には外来魚の魚粉を堆肥として栽培されたスイカを参加者に配布。

実 施 日	実 施 場 所	参加者数	外来魚回収量	備考
平成 25 年 7 月 25 日	大津市浜大津	820 名	115.5kg	キッズ
平成 25 年 10 月 20 日	草津市志那中	30 名	21.9kg	一般向け
小 計		850 名	137.4kg	
平成 26 年 1 月	彦根旧港湾			実施予定
平成 26 年 3 月	彦根旧港湾			実施予定

○ 外来魚釣り上げ隊による釣り大会の自主開催

＜H25.9 末現在＞

実施団体：26 団体

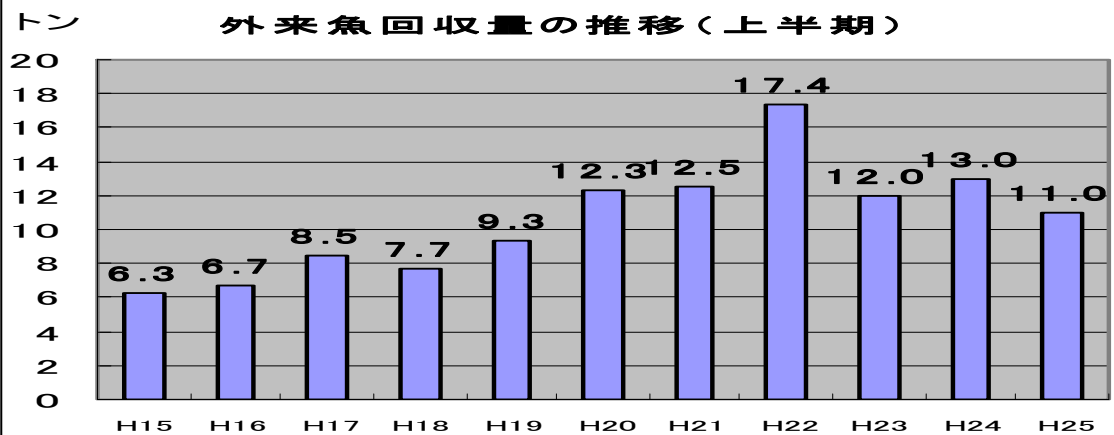
参加者数：2,973 名

駆除量：668.2kg

※県から釣り竿の無料貸し出しを行い支援



6. 取り組みによる効果



- 回収量は年々増加してきたが、H23年度以降は12t前後で安定しており、外来魚のリリース禁止の周知徹底が図られてきていると考えられる。
- 9月時点で比較すると、昨年度よりは減少しているが（要因：5月6月期の雨量が少なかった等と思われる）年間で20tの回収を目指す。

7. 平成26年度の取り組み予定

- 回収ボックスと回収いけすによる外来魚の回収
- びわこルールキッズ事業の実施
- 外来魚駆除釣り大会の定期的な開催
- 外来魚釣り上げ隊（団体・企業・個人）の募集
- 外来魚釣り上げ隊による自主的な釣り大会の開催

④「イタセンバラ」の再導入について（近畿地方整備局 淀川河川事務所）

1. イメージ図

●淀川のシンボルフィッシュ「イタセンバラ」の復活を目指す再導入



城北ワンド群



イタセンバラは、コイ目コイ科タナゴ亜科に属する日本固有の淡水魚で、国の天然記念物(1974年:文化財保護法)や、国内希少野生動植物種(1995年:種の保存法)、絶滅危惧ⅠA類(1995年:環境省レッドリスト)などに指定され、もっとも絶滅の危険性の高い希少野生生物のひとつに位置づけられ、淀川では生態系保全の象徴として「淀川のシンボルフィッシュ」と言われています。

淀川イタセンバラ検討会

再導入の是非、方法等について議論

再導入の実施



調査結果の検証

仔稚魚の浮出調査



2. 概要

1) 事業主体

国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所

2) 事業概要

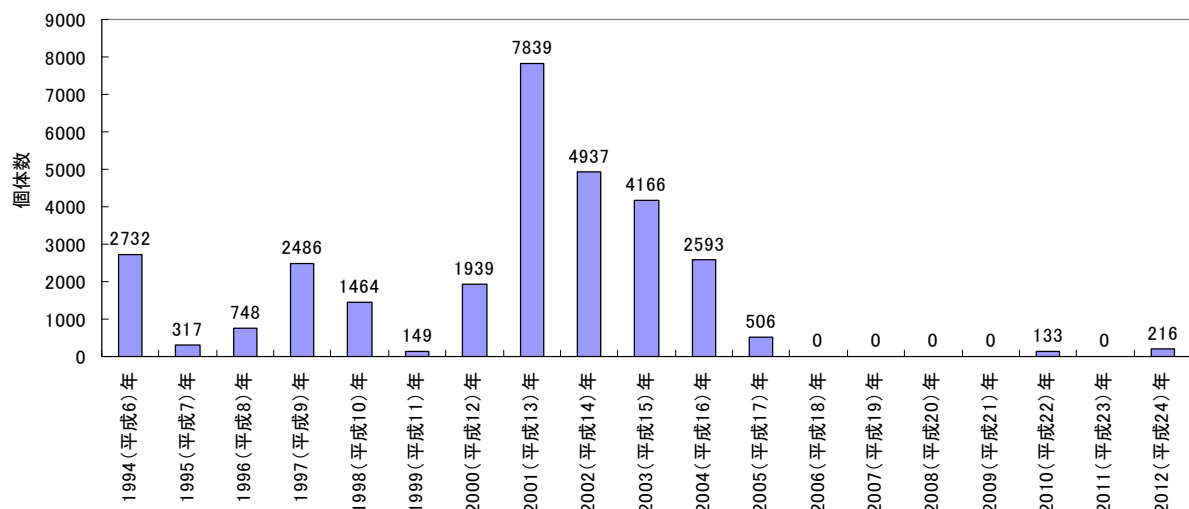
ワンドは淀川の中流にあり、豊かな生物相が育まれるところです。しかし、毎年実施されている淀川城北ワンド群でのイタセンパラの仔稚魚調査ではH18年からイタセンパラの仔稚魚が確認されていない状況です。一方で研究者や行政担当者らが中心となってシンポジウムなどの啓発活動を行い、イタセンパラの野生絶滅を防ぐ必要性について訴えてきました。それらの機会には多くの市民が集まり、淀川のシンボルフィッシュイタセンパラの復活を求める社会的な要請が高まっております。現在淀川水系のイタセンパラは自力で復活する可能性はきわめて低いこと、現存するワンド群の中にはイタセンパラが生活史を全うできる生息環境が整っていると評価できるものがあること、また遺伝的多様性が比較的維持された放流個体が十分に確保されていることなどから、イタセンパラの再導入が本種を野生復帰させるために最も効果的な手段であると判断しました。そこで再導入を試行的に実施し、その効果を調査検討するものです。

3. 課題

平成6年より毎年実施しているイタセンパラ稚魚調査では、平成18年から稚魚が確認されない状況でしたが、再導入の結果、平成22年度は133個体のイタセンパラの稚魚を確認しましたが、野生に定着するには十分ではなく、平成23年度は確認されませんでした。平成23年度は方法を改良しながら再び再導入を試み、平成25年春には966個体の仔稚魚を確認しました。今後も引き続いて、さまざまな環境要因について分析等を進めながら、イタセンパラが生息・生育・繁殖できる環境の再生を目指します。



イタセンパラの稚魚



淀川におけるイタセンパラ仔稚魚の経年変化

4. 事業スケジュール

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
・再導入の実施		—	未定
・イタセンパラ稚魚調査			-----

5. 平成25年度の取り組み状況

平成25年度は、平成23年度の再導入結果の調査を実施するとともに、今後、広い範囲での野生復帰を目指すにあたり、これまで非公表で行ってきたイタセンパラの再導入を、先ず、「淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク」など住民活動も盛んな城北ワンド群から公表してイタセンパラの再導入を行う取り組みを試みます。

再導入にあたっては本種の危機的な個体数減少の一因とも言われている密漁を警戒

【淀川イタセンパラ検討会 メンバー】

(委 員)

座 長	小川 力也	大阪府立富田林高等学校 教諭
委 員	綾 史郎	大阪工業大学工学部 教授
委 員	上原 一彦	大阪府立環境農林水産総合研究所 水生生物センター 主幹研究員
委 員	河合 典彦	大阪市立城陽中学校 教諭
委 員	竹林 洋史	京都大学防災研究所 准教授
委 員	竹門 康弘	京都大学防災研究所 准教授
委 員	田井中靖久	淀川河川事務所 所長

(オブザーバー)

環境省近畿地方環境事務所
 京都府文化環境部
 大阪府教育委員会、大阪府環境農林水産部
 大阪市教育委員会

〈事務局 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所〉

6. 取り組みによる効果

- 平成 23 年秋に人工増殖させたイタセンバラの成魚（親魚）500 尾を淀川に再導入（放流）してから、今年 5 月で 2 回目の稚魚の出現期を迎えました。今年の再導入場所における調査では、966 尾のイタセンバラの稚魚を確認しました（写真 1）。この数は、昨年と同調査で確認した 216 尾の 4 倍以上です（図 1）。また、淀川で生まれ育った野生のイタセンバラが繁殖するのは、平成 17 年以来 8 年ぶりのことです。

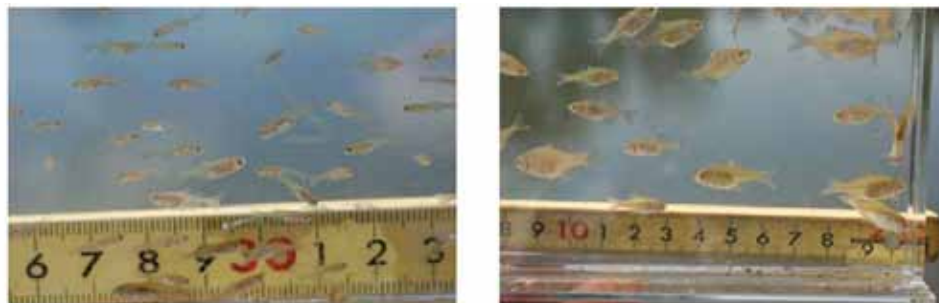


写真 1 淀川で確認されたイタセンバラ稚魚(2013（平成 25）年 5 月 7 日(左)、5 月 25 日(右))

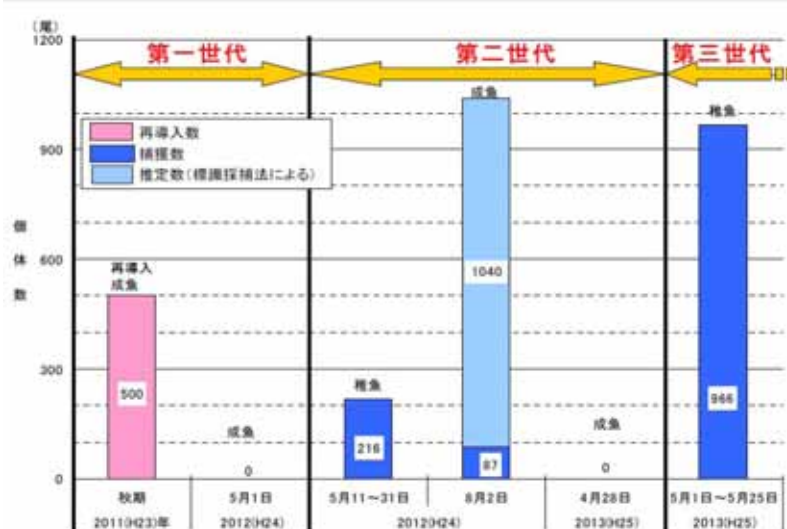


図 1 淀川におけるイタセンバラ稚魚の確認個体数の変化

7. 平成 26 年度の取り組み予定

- 再導入後のモニタリング調査
- 野生復帰に向けた取り組みの継続的な実施
- 外来魚対策
- 密漁等の監視
- 新たな候補地の検討

⑤イタセンパラ保護増殖事業について（近畿地方環境事務所）

1. イタセンパラとは

（1）生態等

コイ科タナゴ類の日本固有の淡水魚。体長10cm、体高が高く平べったい形。

秋に二枚貝に産卵、貝中で越冬、春期に貝中で孵化、浮出。



（2）分布

かつては富山平野と濃尾平野の諸水系、淀川水系に広く分布していた。

現在は、富山平野では氷見市、濃尾平野では愛知県日進市の限られたごく狭い水域に生息しているのみとなり、淀川水系では、下流域の城北地区（大阪市旭区）にかろうじて残されたわんど群と淀川水系中流域（木津川水系）の一部に生息するのみとなっており、城北わんど群が全国を通じて最大の生息地であったが、近年城北わんどでも稚魚の確認がなされていない状況にある。

（3）生息状況

城北わんどにおける春期における稚魚（仔魚）の確認個体数

1997年	2,486匹	1998年	1,464匹	1999年	149匹	2000年	1,939匹	2001年	7,839匹
2002年	4,937匹	2003年	4,166匹	2004年	2,593匹	2005年	506匹	2006年	0匹
2007年	0匹	2008年	0匹	2009年	0匹	2010年	0匹	2011年	0匹
2012年	0匹	2013年	0匹						

（4）保護に関する法規制

ア 文化財保護法

昭和49年「文化財保護法」に基づく「国の天然記念物」に指定。

イ 種の保存法

平成7年「絶滅のおそれのある希少野生動植物の種の保存に関する法律」に基づく「国内希少野生動植物種」に指定。捕獲、譲渡し等、輸出、陳列を規制

2. イタセンパラの生息環境

（1）イタセンパラが好む生息環境

平時は砂州内側にあって本流と隔てられたタマリのような閉鎖的な水域で、年何回かの増水時には冠水するが、冬の渇水期には水位低下に伴ってタマリが浅く小さくなるような場所（河川氾濫原の浅いタマリ）

1970年頃までは淀川本流に沿って存在していたタマリやわんどがイタセンパラの重要な生息環境として機能していた。

（2）1970年代以降の環境の変化

- ① 河川氾濫原の消失 ← 河川改修による河道の大幅な拡張・掘削、わんどの埋め立て
- ② 水位の安定化 ← 淀川大堰の建設、河川改修
- ③ 水辺、水中に漂着、堆積したゴミ ← 不法投棄
- ④ 外来水生植物の異常繁茂 ← 水位の安定化

3. 平成25年度の取り組み状況

(1) 事業計画

平成8年6月、環境庁、文部省、農林水産省、建設省合同で「イタセンパラ保護増殖事業計画」を策定。

本種が自然状態で安定的に存続できる状態になることを目標として、生息状況の把握、生息環境の維持改善、繁殖飼育に向けた取り組み、密漁防止対策、移入種対策、普及啓発の推進等の事業を行うこととしている。

(2) 関係連絡会議等

ア 近畿地方イタセンパラ保護増殖事業連絡会議

環境省、国土交通省、大阪府、京都府、淀川流域関係10市町、18機関で構成し、機関相互の堅密な連絡と調整を図り、事業の円滑な推進に資することを目的として、平成9年に設置している。

必要に応じ開催して、連絡調整を図っている。

イ 城北わんどイタセンパラ協議会

城北わんど群を中心とした淀川水系におけるイタセンパラの保護に関係する環境省、国土交通省、大阪府、大阪市等の10機関と有識者で構成し、近畿地方イタセンパラ保護増殖事業連絡会議の分科会としての位置付けで平成11年に設置している。

必要に応じて開催し、城北わんど群を中心としたイタセンパラの保護に関係する機関等相互の緊密な連絡と調整等を図り、もってイタセンパラ保護対策の協議等を行っている。

平成25年度は、国土交通省淀川河川事務所、大阪府立環境農林水産総合研究所水生生物センターによる城北わんどへのイタセンパラ再導入を受けて、協議会構成機関による巡視、普及啓発等の保全活動を実施。

(3) 事業の具体的実施状況

淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク構成機関として、同ネットワークによる外来魚駆除活動等に参画。

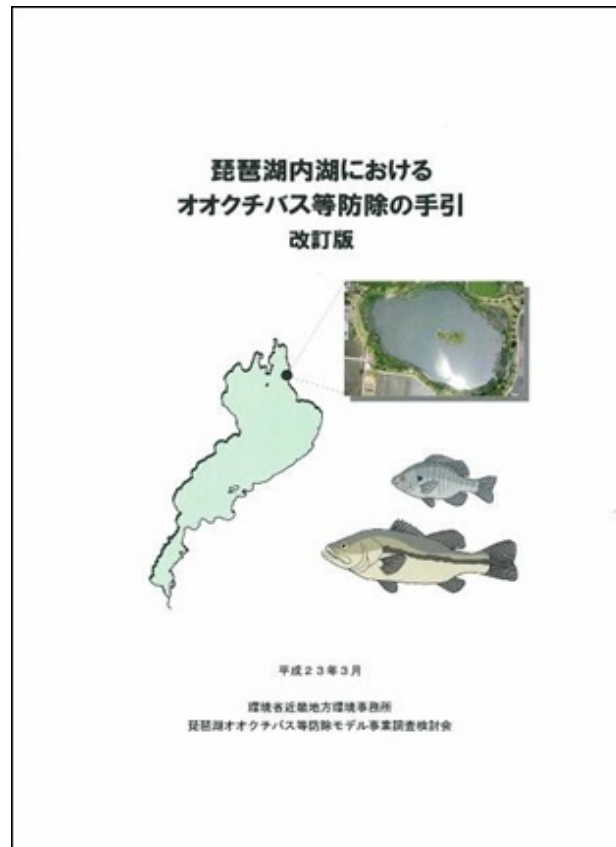
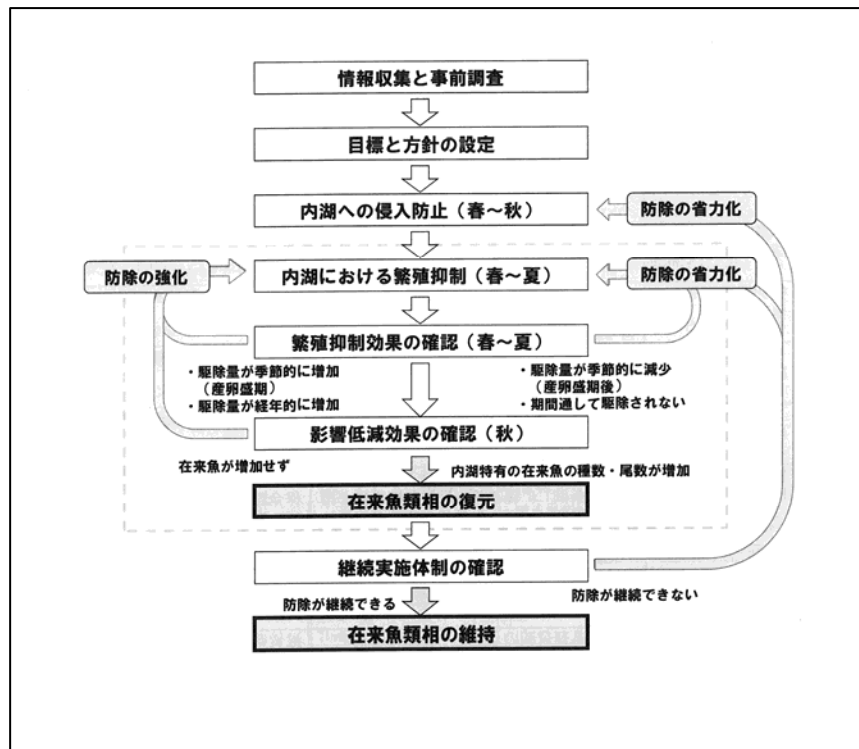
4. 連携について

- ・ 国土交通省 → 実験、新わんどの創設、浅い水際帯の創設、外来水生植物の除去、淀川イタセンパラ検討会、イタセンパラ野生復帰
- ・ 大阪府立環境農林水産総合研究所
水生生物センター → 飼育繁殖(域外保全)、イタセンパラ野生復帰、
淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク

平成25年10月、国土交通省淀川河川事務所と大阪府立環境農林水産総合研究所水生生物センターにより、城北わんどへのイタセンパラ再導入を実施。

⑥ 琵琶湖オオクチバス等防除事業について（近畿地方環境事務所）

1. イメージ図



2. 概要

外来生物法に基づく特定外来生物のうち全国へ広域にわたり分布して生態系等被害を及ぼしているオオクチバス・コクチバス・ブルーギル(以下「オオクチバス等」)については地域の状況に応じて適切な手法により防除を進めることが必要である。

このため、環境省として優先的に防除に取り組むべき水域(保護地域や希少な生物が生息する水域)について、地方公共団体、関係団体等と連携して防除事業を実施し、その成果をマニュアルとしてとりまとめ、各地の防除に活用することを目的としたモデル事業を行った。

近畿地方環境事務所は50種を越える固有種が生息する固有の生態系を有し、ラムサール条約湿地にも登録されている琵琶湖及び周辺内湖において、オオクチバス等により生態系や水産業に被害が生じているため、平成17年度事前調査等を実施し、平成18年度から3カ年の事業としてモデル事業を実施し、平成21年3月「琵琶湖内湖におけるオオクチバス等防除の手引き(以下、「防除手引き」)を作成した。平成21年度からは作成した手引きを実践、検証する事業を実施し、その結果を受けて、24年度には手引きの改正を実施した。

25年度は、この手引きを活用し関係自治体や市民団体等が防除活動を実践することを推進するための普及啓発や、活動する体制作りを支援する事業を実施。

3. 課題

オオクチバス等の防除活動を継続して実施していくためには、地域での防除活動への取り組みが重要。そのため、関係機関が連携協力し、地域関係者への普及啓発、防除活動体制の整備、防除活動への支援を行っていくことが必要。

4. 25年度の取り組み状況

平成24年度に改定したオオクチバス等の防除手引を活用し、琵琶湖内湖における外来魚防除活動が継続的に実施し得る体制整備のための意見交換、防除講習会の開催等を行う。

⑦アユモドキ保護増殖事業について（近畿地方環境事務所）

1. アユモドキとは

(1) 生態等

ドジョウ科の日本固有の淡水魚。体長約 15 cm。縦に扁平で背面には横縞、計 6 本の口ひげがある。
初夏に大雨などで一時的に水没した植物の根元などに産卵する。

(2) 分布

かつては近畿地方及び山陽地方の一部の水系の平野部から低山地までの河川及び農業用水路に多く生息していたが、生息環境の変化とともに1970年代から本種の確認情報が少なくなり、現在は、京都府と岡山県に分布域は限られている。

琵琶湖淀川水系では、京都府亀岡市のみにおいて野生個体群が確認されている。

(3) 保護に関する法規制

ア 文化財保護法

昭和52年「文化財保護法」に基づく「国の天然記念物」に指定。

イ 種の保存法

平成16年「絶滅のおそれのある希少野生動植物の種の保存に関する法律」に基づく「国内希少野生動植物種」に指定。捕獲、譲渡し等、輸出、陳列を規制

2. 保護増殖事業計画の概要

アユモドキ保護増殖事業計画（平成16年11月19日 文部科学省、農林水産省、国土交通省、環境省）の事業項目

1. 生息状況等の把握及び生態等に関する知見の集積
 - (1) 生息状況等の調査等
 - (2) 生態等に関する知見の集積
 - (3) 生息に適する環境の解明
2. 生息地における生息環境の維持及び改善
 - (1) 生息水域の維持及び改善
 - (2) 水量及び水質の維持及び改善
3. 個体の保護及び増殖
 - (1) 密漁防止対策及び監視の強化
 - (2) 外来種による影響の防止
 - (3) 緊急時の避難措置
 - (4) 飼育下における繁殖
4. 飼育下における繁殖個体の再導入を含む生息地の再生
5. 事業を効果的に推進するための方策
 - (1) 普及啓発等の推進
 - (2) 農村整備及び河川整備における配慮
 - (3) 効果的な事業の推進のための連携の確保

3. 平成25年度の取り組み状況

(1) アユモドキ生息地への外来魚侵入防止対策

平成19年度後半から、生息地にオオクチバスが見られるようになり、平成20年度は当歳魚が確認されない状況になった。そのため、平成19年度から外来魚の供給源であるため池においてオオクチバス等外来魚の生息状況調査・駆除及び生息地への侵入防止対策を実施。

(2) 生息河川及び新たな繁殖・生息地となり得る河川等における環境条件調査

繁殖・生息地が極めて限られ、絶滅が危惧されているアユモドキの新たな繁殖・生息地の復元又は創出に向け、候補地を選定するため、現存のアユモドキ生息河川及び周辺他地域の河川等において、物理的環境や餌資源等に関する調査を実施。

(3) 密漁防止のための巡視等

アユモドキの密漁を防止するため、生息地の巡視、生息河川の清掃を実施。

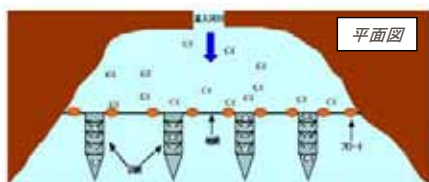
(4) 他機関との連携協力

「淀川水系アユモドキ連絡協議会」を平成16年に設置。国土交通省、農林水産省、環境省、大阪府、京都府、亀岡市、南丹市ほか関係18機関を構成メンバーとし、専門家の参画のもと、機関相互の連絡と調整を図り、アユモドキ保護対策の円滑な推進に資することを目的として、毎年度2回程度開催。

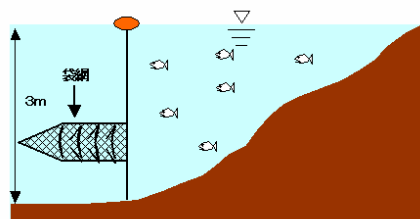
⑧一庫ダムにおける外来魚駆除の取り組み状況（独立行政法人 水資源機構）

1. イメージ図

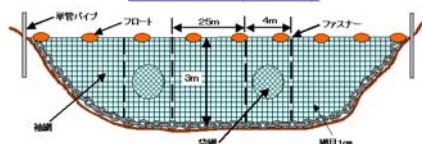
洪水期に向けてのダムの水位低下を利用した魚の調査（水位低下式定置網）



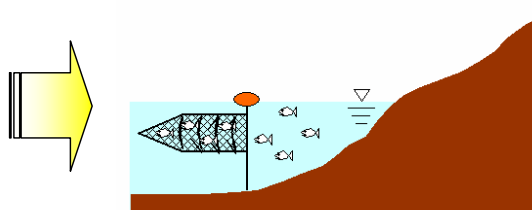
①ダムの水位が高い時期に定置網を設置↓



定置網全体(横断面)



②夏場にかけてのダムの水位低下に伴い、袋網に逃げ込んだ魚を捕獲↓



2. 概要

水位低下式定置網（1. イメージ図参照）を利用して魚類を捕獲し、在来魚は再放流、外来魚は乾燥粉末処理後、魚粉化(肥料)して、堆肥として再利用する。

水位低下式定置網の使用により、一度に多くの種類の魚を捕まえることができるうえ、在来魚については生きたまま再放流することが可能である。

3. 課題

・ダム管理後、外来魚（ブラックバスやブルーギルなど）が徐々に増加しているため、当該対策を継続して行っていく必要がある。

4. 事業スケジュール

○外来魚駆除（平成17年度～）

なお、平成18年度からは猪名川漁業協同組合と協働して、職員による直営で実施している。

5. 平成25年度の取り組み状況

○実施概要

【一庫ダム】

実施時期：平成25年7月4日～9月2日

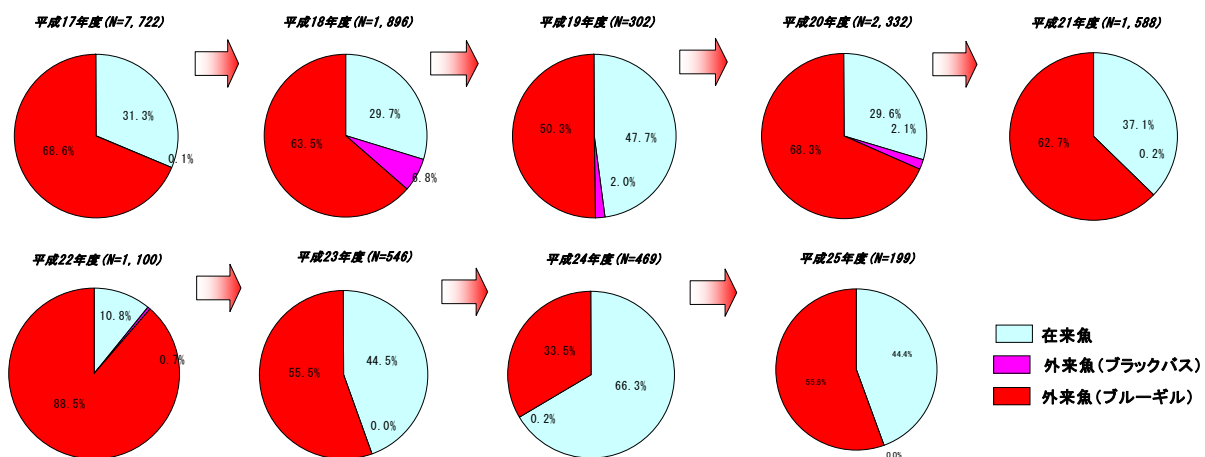
実施頻度：上記期間中において週3回（火、木、土）網上げを実施

○実施状況写真



6. 取り組みによる効果

- ・ 年度により波があり、一概に効果を述べることは難しい。
- ・ 今後も地道に取り組みを実施していく。



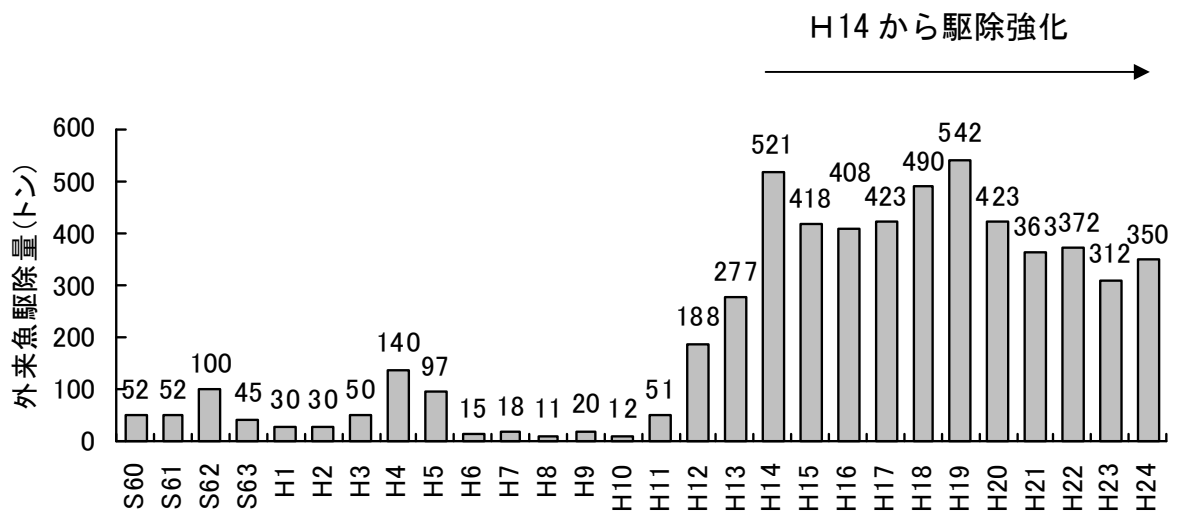
⑨琵琶湖における取り組み（滋賀県）

1. イメージ図

●外来魚による在来魚食害



●外来魚駆除量の推移



●外来魚駆除風景



2. 概要

●有害外来魚ゼロ作戦事業

1) 事業主体

滋賀県漁業協同組合連合会・滋賀県

2) 事業概要

・外来魚駆除促進対策

漁業者によるオオクチバス、ブルーギルの駆除

・外来魚繁殖抑制対策

漁業者によるタモ網を用いたオオクチバス仔魚の駆除

・回収処理

駆除した外来魚の回収と有効利用

・オオクチバス稚魚発生抑制事業

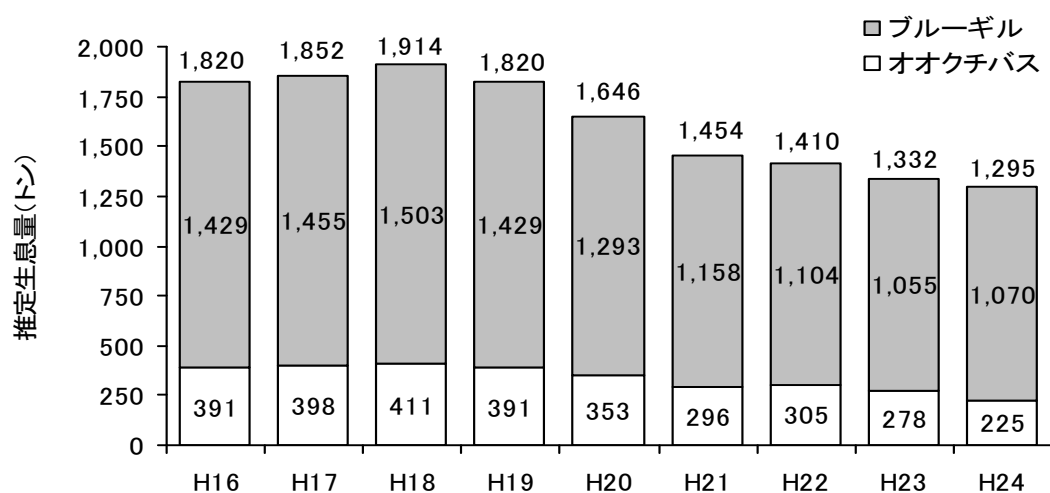
オオクチバスの発生を抑制するため、小型機船底曳き網や電気ショッカーボート等を用いて、産卵前のオオクチバス親魚を駆除

・外来魚駆除パワーアップ事業

二隻目の電気ショッカーボートを整備し、オオクチバス親魚の駆除の強化を行う。

3. 課題

●琵琶湖における外来魚の推定生息量



- ・駆除事業の進展により推定生息量は減少している。魚食性の強いオオクチバスを中心に、今後も徹底した駆除を進める必要がある。
- ・駆除が進むと外来魚が小型化する傾向にあり、刺網などによる駆除効率が低下している。

4. 事業スケジュール

引き続き強力な外来魚対策を実施するとともに、生息状況に応じた効果的な駆除手法を検討、導入する。

5. 平成25年度の取り組み状況

- ・ 外来魚駆除促進対策（駆除目標：315トン）

10月3日現在 101.2トン駆除

- ・ 外来魚繁殖抑制対策

オオクチバス仔魚のタモ網すくい 駆除目標：600万尾

- ・ オオクチバス稚魚発生抑制事業

電気ショッカーボートによる駆除 9月末現在7.9トン駆除

6. 取り組みによる効果

毎年350トン程度以上の外来魚を駆除することにより、外来魚生息量が平成18年度の1,914トンから平成24年度の1,295トンへと減少するとともに、ニゴロブナやホンモロコなどの在来魚介類の漁獲量に復活の兆しがみられる。

7. 平成26年度の取り組み予定

平成26年度も有害外来魚ゼロ作戦事業を継続し、強力に外来魚の駆除を推し進める計画である。

⑩外来種対策検討会の取り組み（水辺の生態系保全再生・ネットワーク分科会）

1. イメージ図



2. 概要

- 1) 事業主体 琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会
(水辺の生態系保全再生・ネットワーク分科会)
琵琶湖・淀川流域圏連携交流会

2) 事業概要

琵琶湖・淀川流域圏の再生計画では、琵琶湖・淀川流域圏ならではの種の保全、生態系に影響を及ぼす外来種対策に取り組んでいくこととしている。流域圏の各所において、関係機関が連携した取り組みの実施、地域住民やNPO団体などと協働による取り組みの推進を図るため、連携交流会と協働で外来種対策検討会を開催し、外来種対策に関する情報や意見交換を行うとともに、外来種勉強会などの企画立案、実施運営の取り組みを進める。

3. 課題

- ・ 外来種に対する基本的な情報の周知。
- ・ 多様な主体、地域住民の参画、連携による生態系保全再生の取り組み推進。

※流域圏において、持続的にきめ細かく外来種への対策を進めるためには各主体の連携を促進するとともに、地域をとりまとめるリーダーの育成するための施策が必要。

4. 事業スケジュール

平成 20 年 11 月 9 日	外来種対策を考える会（淀川）	琵琶湖・淀川流域圏連携 交流会と、協議会が協働 で、外来種対策検討会や BY 展などを実施。
平成 21 年 8 月 6 日	第 1 回 外来種対策検討会	
平成 21 年 10 月 13 日	第 2 回 外来種対策検討会	
平成 21 年 11 月 24 日	外来種勉強会（猪名川）	
平成 22 年 3 月 19 日	第 3 回 外来種対策検討会	
平成 22 年 6 月 29 日	第 4 回 外来種対策検討会	
平成 22 年 9 月 15 日	水草繁茂現地勉強会（琵琶湖・瀬田川）	
平成 23 年 1 月 20 日	第 5 回 外来種対策検討会	
平成 23 年 5 月 10 日	第 6 回 外来種対策検討会	
平成 24 年 6 月 22 日	第 7 回 外来種対策検討会	
平成 24 年 7 月 6 日	水草対策現地勉強会（嵐山地区：桂川）	
平成 25 年 8 月 8 日	外来種対策検討会・現地勉強会（上狛・鹿背山地区：木津川）	

今後も、継続した取り組みを実施する。

5. 平成25年度の取り組み状況

◆外来種対策検討会・現地勉強会（ジャンボタニシ対策）の開催

○日時：8月8日（木）10：00～15：30

木津川上粕地区において、要注意外来生物に指定されているジャンボタニシ（外来種）が上粕川で毎年夏場に大量発生し、農作物に悪影響を及ぼしている。そこで、上粕川を美しくする会や河川レンジャーが対策に乗り出し、地元中学校や地元住民と協働で、ジャンボタニシ駆除を定期的に行っている。

現地勉強会において連携交流会を交え意見交換することで、今後の住民団体等との協働による連携のあり方等を考えた。



ジャンボタニシ駆除の様子



ジャンボタニシの卵
（ピンク色：外敵から身を守るためと言われている）

◆BY 展の開催

○日時：7月2日（火）～28日（日）

BY展において、パネルやポスター展示を行い、チラシやパンフレットの配布を行い情報発信を行った。



◆広報用チラシの配布

上粕地区ジャンボタニシ対策について、とりまとめた広報用のチラシを連携交流会や関係機関に配布し、交流会の構成団体等の活動や出前講座などにおいて、有効に活用を図っていただく予定。



一般周知用の広報チラシ

6. 取り組みによる効果

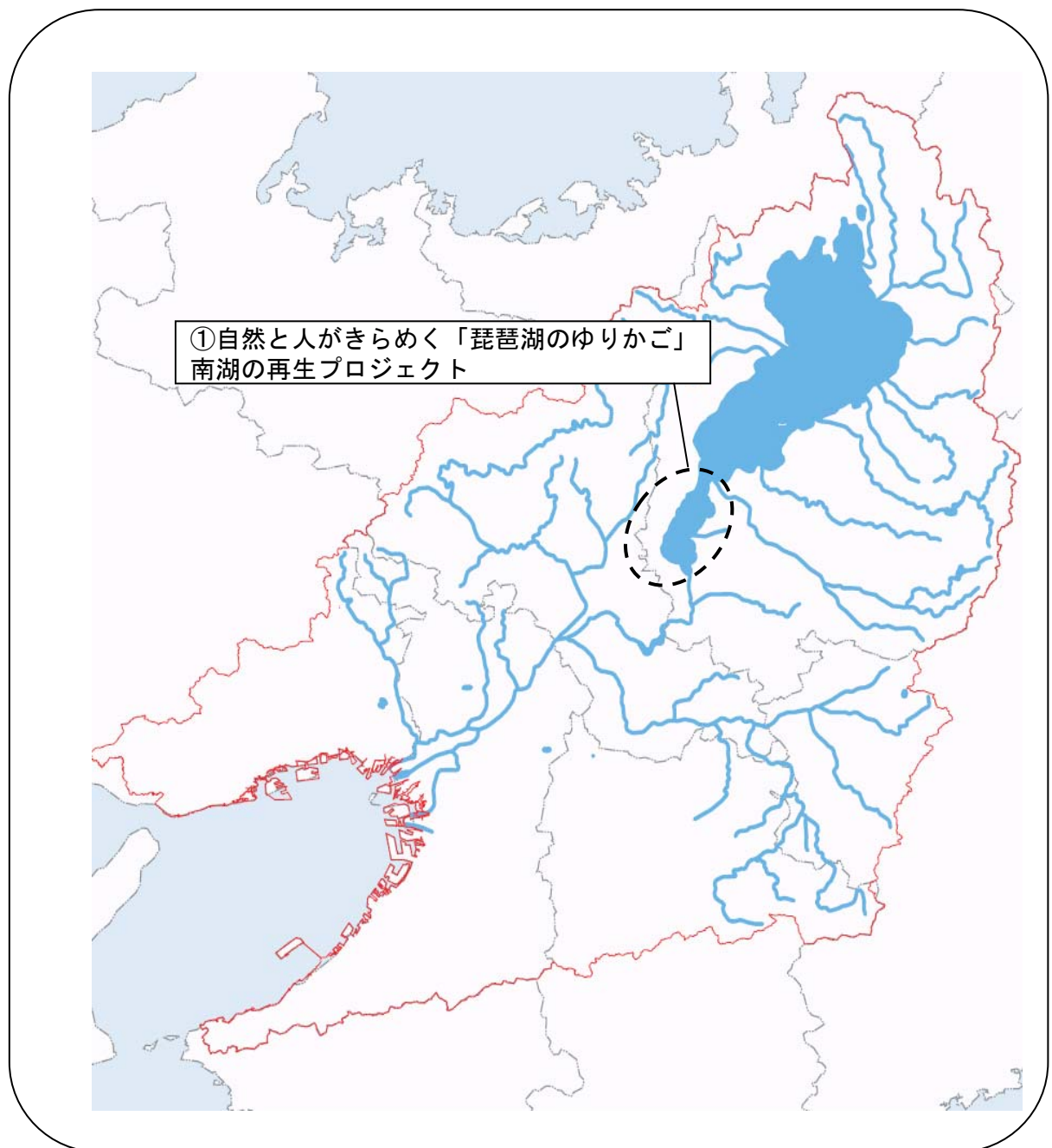
- ・琵琶湖・淀川流域圏連携交流会とも連携して、外来種対策検討会現地勉強会を開催し、外来種など対策の取り組みを情報共有することができた。
- ・流域圏における外来種等の対策に関し、地域住民やNPO団体等と協働した取り組みを推進するための広報活動を進めることができた。

7. 今後

- ・外来種対策などについて、地元団体などと連携している取り組み情報を収集・検討し、現地における調査を実施する。
- ・現地勉強会の情報をとりまとめ、広報用チラシを作成し連携交流会や関係機関などに配布し、活用していただく。
- ・地域のとりまとめ、行政や学校などとのつなぎ役としての地域リーダーを育成するため施策を検討する。

5. 連携施策の推進

○ 連携施策の取り組み事例マップ



①自然と人がきらめく「琵琶湖のゆりかご」南湖の再生プロジェクトにおける取り組み状況（近畿地方整備局ほか）

1. イメージ図



2. 概 要

1) 事業主体（構成機関）

滋賀県、大津市、草津市、守山市、野洲市、水資源機構、水産庁、近畿農政局、環境省近畿地方環境事務所、近畿地方整備局

2) 事業概要

南湖においては、水質の悪化や外来種の増加等によって生態系が危機的状況にあり、「琵琶湖・淀川流域圏の再生計画」（平成 17 年 3 月策定）には、“自然と人とがきらめく「琵琶湖のゆりかご」南湖の再生プロジェクト”について様々な取り組みが記述されており、南湖再生にあたっての課題抽出、対応方針の検討、事業実施の連携及び調整、事業進捗の確認、情報交換等を行うため、平成 18 年 7 月に「南湖再生WG」を設置。平成 22 年 3 月に野洲市が加入。

3. 課 題

南湖においては、近年特に、琵琶湖漁業の減少、ヨシ帯等湖岸域の保全、外来魚の繁殖、水草の異常繁茂、水質の浄化、砂浜等の親水施設等の整備、琵琶湖生態系保全や適正利用等の啓発など課題が山積している。これらの各課題に関し、各機関が様々な取り組みを連携し、継続的に実施しているところである。

4. 事業スケジュール

「南湖再生WG」の開催を継続して実施していく。

5. 平成25年度の取り組み状況

南湖再生WGについては、今年度末の開催を予定し、平成25年度の取組状況等の情報交換をおこなうこととしている。

平成25年度に連携して実施している主な事業等は下記のとおり。今後も、南湖における課題解決に向け、対応方針の検討、事業連携、情報交換等を継続して実施していくこととしている。

①南湖湖底環境改善事業（滋賀県他）

南湖の湖底環境を改善するため、セタシジミ種苗放流湖底の窪地埋め戻しと覆砂等を実施。

②草津市下物ビオトープ（滋賀県・水資源機構）

草津市下物町地先の琵琶湖敷地と隣接する堤脚水路において、滋賀県と水資源機構が協働して湖岸生態系回復のためビオトープ整備を実施。現在、維持管理を行うとともに魚類の生育・産卵等のモニタリングを実施。

③新浜うおじまプロジェクト（水資源機構）

水資源機構が所管する滋賀県草津市新浜地区の約5haの管理地において、コイ科魚類の産卵・生育を助け、琵琶湖固有の魚類を回復させるため、平成19年度に水資源機構、草津市、関連企業等が連携して田んぼ池を整備。現在、維持管理を行うと共にモニタリング調査を実施。

④水草繁茂に係る対策（滋賀県・琵琶湖河川他）

特に南湖水草繁茂への当面の対応策検討のため、平成21年度、これまでの知見をもとに学識者により、水草の産業・生活・環境へ与える影響、繁茂要因等を検討した“水草繁茂に係る要因分析等検討会”でとりまとめた水草の当面の管理について、湖底環境改善事業による貝曳き漁具を用いた水草除去、ワタカ等の種苗放流、瀬田川の水草刈り取り試験等、水草繁茂対策の取り組みを実施。

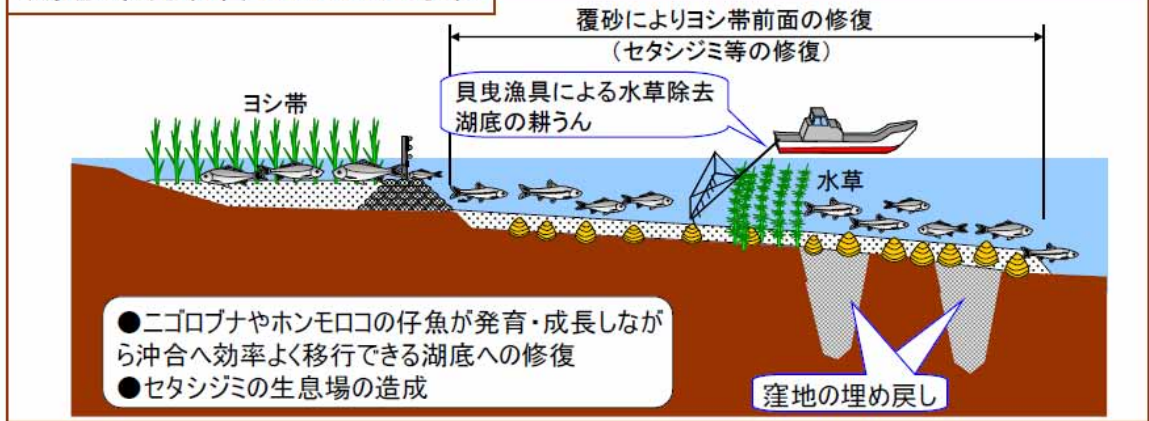
また、平成23年12月に水草連携打合せ会を設置。今年度末の開催を予定し、平成25年度の水草の状況等の情報交換をおこなうこととしている。

⑤瀬田川洗堰の試行操作（琵琶湖河川・滋賀県）

今年度は、現地調査によらない瀬田川洗堰試行操作の確認を滋賀県と協働して調査を行い、情報共有を図る。

①南湖湖底環境改善事業

湖底環境改善のための対策



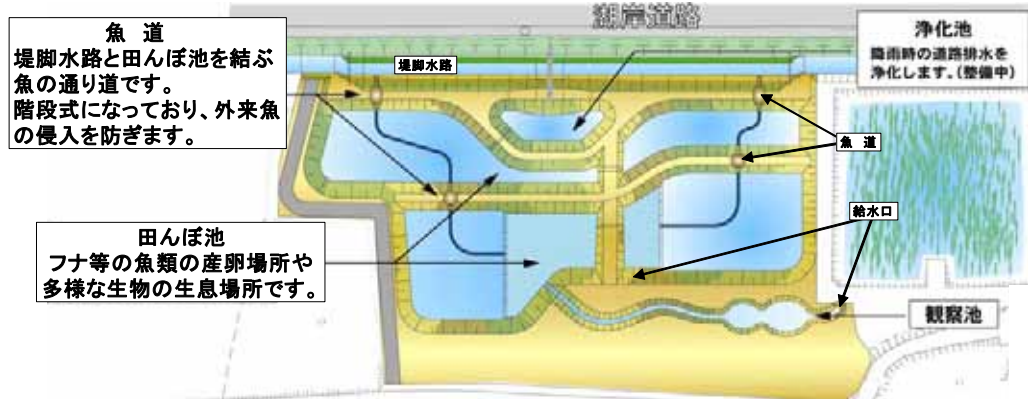
湖底耕耘、水草除去、セタシジミ・ワタカ放流

ヨシ帯造成、ヨシ帯全面の覆砂

窪地埋め戻し試験施工及びモニタリング等

今後も関係機関が連携し、セタシジミ等沿岸帯の生物生息環境の回復を目指す。

②草津市下物ビオトープ



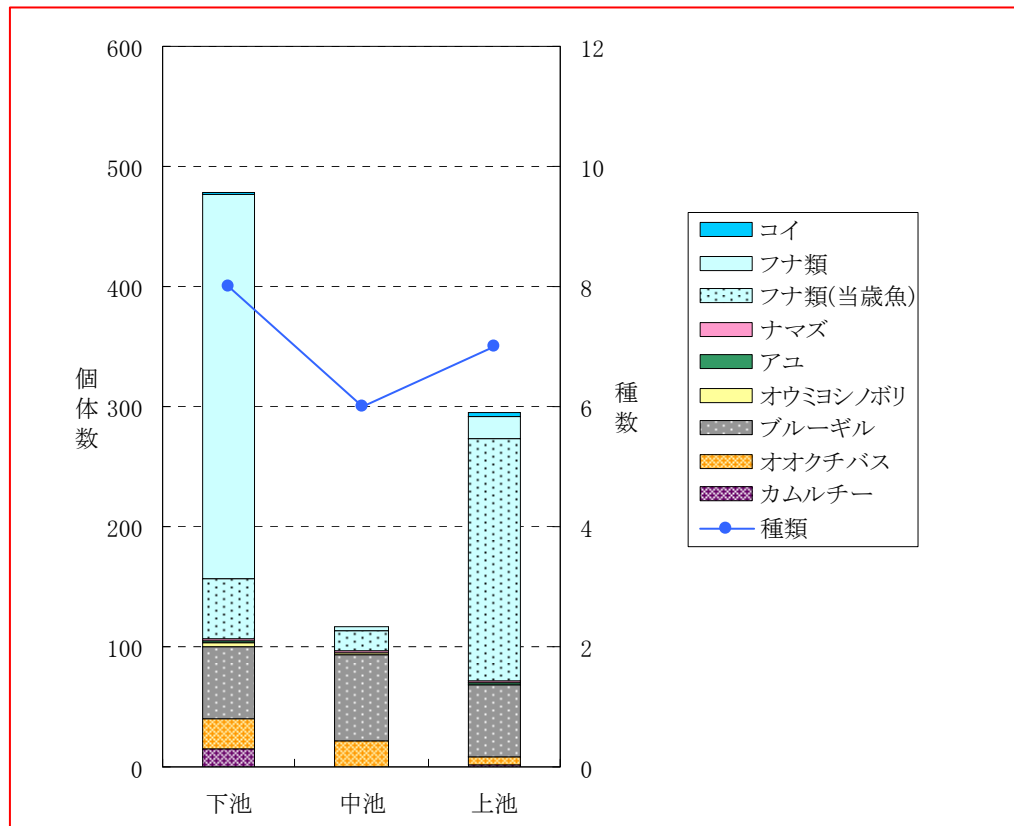
関係機関、地元住民等と連携し、自然観察会を実施しながら湖岸生態系回復を目指す。

③新浜うおじまプロジェクト

たんぼ池（維持管理・モニタリング実施中、今後自然観察会を実施）



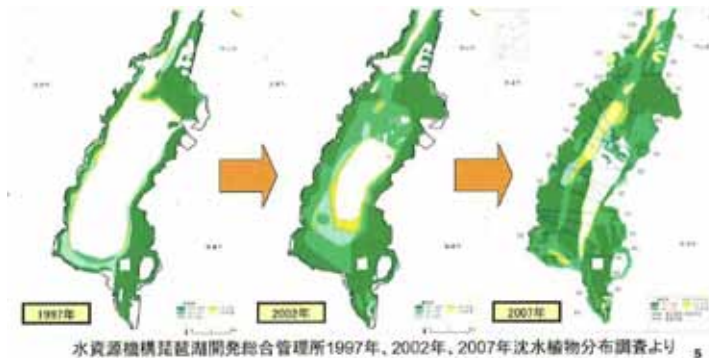
水資源機構はじめ、関係機関、地元住民等、地域が連携し管理運営する組織づくりを進め、自然観察会等を実施しながらコイ科魚類の産卵・生育の場を目指す。



モニタリング調査（定置網調査）の結果、在来種（フナ類等）が多数確認された。

※調査結果は、平成 25 年 4 月に 1 回、5 月・6 月に 2 回行った調査の合計値である。

④水草繁茂に係る対策



南湖の水草の変遷（沈水植物の水平分布）

○水草の繁茂に係る要因分析等検討会



○当面の水草管理の取り組み

- ・年間を通じた貝曳き漁具等による水草の基底部からの除去
- ・セタシジミ・ワタカなどの種苗放流等
- ・船舶の航行障害や悪臭の発生など住民生活への影響軽減のための刈り取り
- ・事業実施は、国や県等関係機関が連携を密にし、必要事項把握のうえ、実施場所、実施方法等を適宜見直しながら順応的に行う

※湖底改善事業



南湖湖底に繁茂する水草

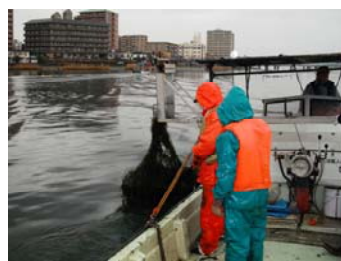


貝曳き漁具(マガン)での刈り取り



水草がなくなり砂地に戻っている

※瀬田川刈り取り試験



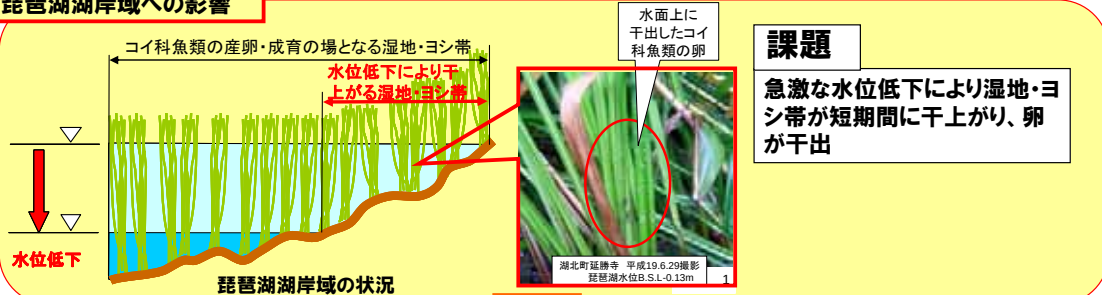
水草刈り取り

⑤瀬田川洗堰の試行操作

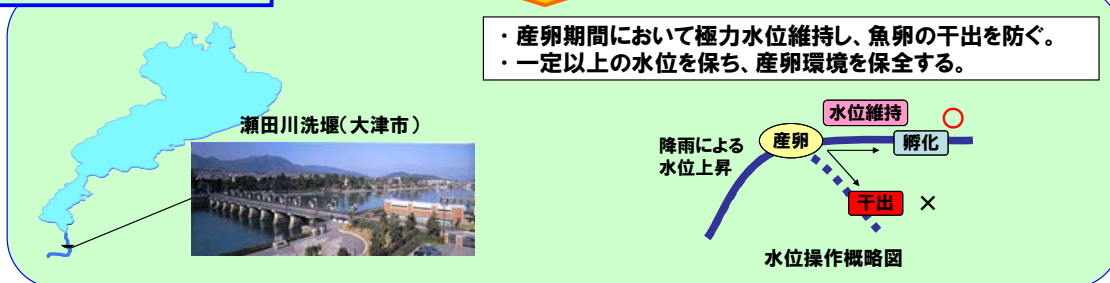
琵琶湖周辺で産卵・生育する魚類を保護する為の環境に配慮した琵琶湖の水位管理

◇平成15年度より、ニゴロブナなどのコイ科魚類の産卵・生育に配慮した水位操作を試行。

琵琶湖湖岸域への影響



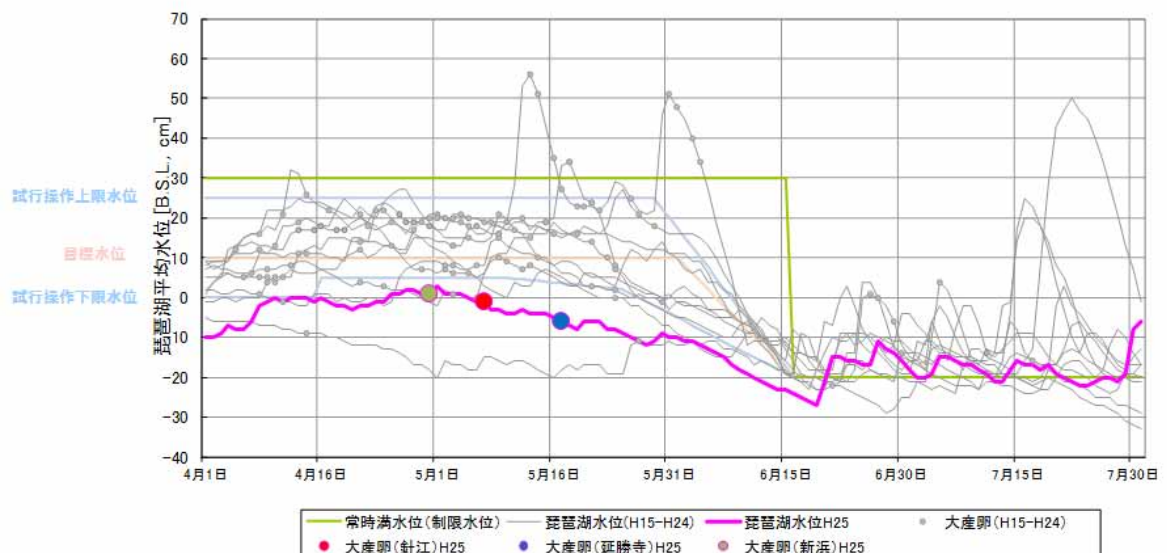
瀬田川洗堰試行操作



琵琶湖水位とコイ・フナ類大産卵の状況

平成25年はコイ・フナ類の大産卵が合計3回確認された。

コイ・フナ類大産卵状況図



今年度は、現地調査によらない瀬田川洗堰試行操作の確認を滋賀県と協働して調査を行い、情報共有を図る。



琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会

水辺の賑わい創出分科会

平成 25 年度及び平成 26 年度の取り組み

■平成 25 年度活動報告および平成 26 年度活動方針

○流域圏たからもの P 146～P 178

○取り組み事例集 P 179～P 196

流域圏のたからもの

毎年、関係機関より情報提供していただき、個表を作成。HPにて情報発信を行っている。
またプロム分科会で作成しているプロムナードマップには多くの「たからもの」を掲載して
水辺の魅力を発信している。

登録年度	滋賀県(個数)	奈良県(個数)	京都府(個数)	大阪府(個数)	兵庫県(個数)	三重県(個数)	計
平成22年度登録	10	7	21	40	0	0	78
平成23年度登録	20	3	23	23	4	4	77
平成24年度登録	27	0	6	9	4	1	47
平成25年度登録	6	0	4	9	1	1	21
計	63	10	54	81	9	6	223

今後の予定

これまで、多くの情報提供いただいている。今後は既存情報を広く活用する方法を検討。

流域圏の“たからもの”推奨リスト(滋賀県域)

H25. 2現在

非公表

非公表

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイ ドマップ	にぎわい カード	登録日
滋-001	山比古湧水 (やまびこゆうすい)	滋賀県愛知郡愛荘町	①みずべ環境	昔よりお伊勢参りの旅人や山仕事に携わる地元の人々によって、ひっそりと護られ、そして親しまれ、今に語り継がれてきた名水。	滋賀県		無	H22.12.28
滋-002	居醒の清水 (いさめのしみず)	滋賀県米原市	①みずべ環境	「古事記」、「日本書紀」にも記載されている日本武尊が伊吹山の荒ぶる神の毒氣にあたったとき、その高熱を源流の水で癒したといわれている。	滋賀県		無	H22.12.28
滋-003	堂来清水 (どうらいしょうず)	滋賀県長浜市	①みずべ環境	水源の「奥の池」は、1,100年以上前、干ばつのとき、月の坊という寺の住職楓之坊が、奥の池に住む白龍という竜神に雨乞いをし、麓の堂来に清水(湧水)が出るようになったという。	滋賀県		無	H22.12.28
滋-004	針江の生水 (はりえのしょうず)	滋賀県高島市	①みずべ環境	安曇川の伏流水が湧出しているもので、川端(カバタ)とよばれる仕組みを用いて暮らしに利用され、この地域独特の川と生活が密着した美しい風景を作り出している。	滋賀県		無	H22.12.28
滋-005	十王村の水 (じゅうおうむらのみず)	滋賀県彦根市	①みずべ環境	湖東三名水のひとつとして知られ、古来清水として住民の配慮が払われている。水源には神社をまつり、「母乳の地藏尊」として地域の人たちに信仰されている。	滋賀県		無	H22.12.28
滋-006	泉神社湧水 (いずみじんじゃゆうすい)	滋賀県米原市	①みずべ環境	伊吹三名水の一つで、日本武尊の居醒水(いさめみず)でもあり、小栗助重が病の平癒を祈願した命乞いの水として由緒深いものである。	滋賀県		無	H22.12.28
滋-007	石山寺 (いしやまでら)	滋賀県大津市石山寺一丁目	⑤史跡・文化財	日本でも有数の観音霊場であり、西国三十三箇所観音霊場第13番札所である。「蜻蛉日記」「更級日記」「枕草子」などの文学作品にも登場する。	近畿地方整備局 (琵琶湖河川事務所)	瀬田川てくてくマップ	無	H22.12.28
滋-008	瀬田の唐橋 (せたのからはし)	滋賀県大津市唐橋町、瀬田一丁目	⑤史跡・文化財	唐橋は古代より交通の要衝として、壬申の乱など数々の歴史の舞台となっており、日本三名橋・日本三古橋の一つとされる。	近畿地方整備局 (琵琶湖河川事務所)	瀬田川てくてくマップ	無	H22.12.28
滋-009	建部大社 (たてべたいしゃ)	滋賀県大津市神領一丁目	⑤史跡・文化財	近江一の宮、長い歴史と由緒を持つ全国屈指の古社。平安時代の作で日本武尊の妃といわれる木造女神像があり、石灯籠とともに重要文化財指定	近畿地方整備局 (琵琶湖河川事務所)	瀬田川てくてくマップ	無	H22.12.28
滋-010	旧南郷洗堰 (きゅうなんごうあらいぜき)	滋賀県大津市黒津4丁目	④歴史的風土・建造物	明治33～41年淀川改良工事で、洪水と渇水という相反する2つの事項を解決するために設けられた。平成14年に土木学会から「土木遺産」として認定	近畿地方整備局 (琵琶湖河川事務所)	瀬田川てくてくマップ	無	H22.12.28

流域圏の“たからもの”推奨リスト(滋賀県域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド ドマップ	にぎわい カード	登録日
滋-011	滋賀県鯉ヶ井養 鱒場 (しがけんさめがい ようそんじょう)	滋賀県米原市上 丹生	④歴史的 風土・建 造物	イワナ、アマゴ、ニジマスなどが群泳し、レクリエーションの場として絶好。マス類のルアー・フライ釣り場もあり、四季折々にゆったりとしたときを過ごせる。	滋賀県		無	H24.1.31
滋-012	滋賀県南郷水産 センター (しがけんなんごう すいさんセンター)	滋賀県大津市黒 津	⑥公園・ 賑わい施 設	釣って、つかんで、触れて、食べて…ガラス越しではなく、じかに魚と触れ合える琵琶湖の漁業団体が経営する魚のテーマパーク。	滋賀県		無	H24.1.31
滋-013	大津湖畔なぎさ 公園 (おおつこがんなぎ さこうえん)	大津市島の関～晴 嵐一丁目	⑥公園・ 賑わい施 設	大津湖畔なぎさ公園は全長4.8kmの琵琶湖沿いの公園です。水に親しむことのできる公園として市民の憩いの場所となっています。	大津市		無	H24.1.31
滋-014	湖北用水 (こほくようすい)	琵琶湖北東部	③河川・水 に関わる 施設	滋賀県湖北地域を中心とする周辺地域4,720ha湖北地域の用水源は古くから三つの主な河川からの取水が大部分を占めていたが、各河川の扇状地に開けた地域であるため、用水の地下浸透が甚だしく、頻繁に用水不足を生じる地域であった。そのため、国営湖北土地改良事業(昭和40年度～昭和61年度)が実施され、余呉湖・琵琶湖に用水補給源を求め、用水不足を解消してきた地域である。	近畿地方整備局企 画部		無	H24.1.31
滋-015	竹生島 (ちくぶじま)	長浜市早崎町	④歴史的 風土・建 造物	長浜市の湖岸から約6km沖合に位置し周囲約2kmの島。美しい島は琵琶湖八景の一つとして、また、神の住む島といわれ信仰の対象としても人々に親しまれている。	近畿地方整備局企 画部		無	H24.1.31
滋-016	余呉湖 (よごこ)	長浜市余呉町	①みずべ 環境	琵琶湖の北、賤ヶ岳の近くに位置する面積約1.8km ² の湖で、天女の羽衣や龍神・菊石姫の伝説が残る湖。別名「鏡湖」とも呼ばれている。余呉湖と琵琶湖にのみ棲息する特産物のイトコナマズをはじめ、ワカサギ、フナ、コイ、ウナギ、ナマズなど魚類も多く、冬には飛来する水鳥をみることができる。	近畿地方整備局企 画部		無	H24.1.31
滋-017	守山市鳩の森公 園の源氏堂 (もりやましはと のもりこうえん)	守山市播磨田町	②水辺風 景	鳩の森公園ホテル河川でゲンジボタルの観察ができる。	近畿地方整備局企 画部		無	H24.1.31
滋-018	豊公園 (ほうこうえん)	長浜市公園町	②水辺風 景	長浜城の城跡に明治42年に作られた。琵琶湖に面する公園から眺める夕陽は、「日本の夕陽百選」に選定されている。	近畿地方整備局企 画部		無	H24.1.31
滋-019	柳が崎浄水場 (やながさきじょう すいじょう)	大津市柳が崎6	③河川・水 に関わる 施設	柳が崎は大津市上水道の発祥の地で、昭和3年、大津市上水道創設時山上浄水場の水源(取水場)が設置された。それ以来、柳が崎は大津市民にとって水道と切りはなせない地名となり近代水道百選にも選ばれている。	近畿地方整備局企 画部		無	H24.1.31
滋-020	河内風穴 (かわちのふうけつ)	滋賀県多賀町	④歴史的 風土・建 造物	霊仙山塊(りょうぜんさんかい)カルスト地帯にある鍾乳洞(しょうりゅうどう)の風穴。総面積1,544m ² で関西でも有数の鍾乳洞といわれている。	近畿地方整備局企 画部		無	H24.1.31

流域圏の“たからもの”推奨リスト(滋賀県域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
滋-021	彦根城 (ひこねじょう)	滋賀県彦根市金 亀町1-1	⑤史跡・文 化財	彦根城は、井伊直継(なおつぐ)・直孝(なおたか)によって建設され、元和8年(1622)に完成した。月明かりに浮かぶ彦根城は、その美しさから琵琶湖八景の1つに数えられている。国指定の特別史跡である。	近畿地方整備局企画部		無	H24.1.31
滋-022	安土城 (あづちじょう)	滋賀県近江八幡 市安土町桑実寺8 00	⑤史跡・文 化財	安土城は、織田信長が天正4年(1576年)丹羽長秀に命じ、約3年の歳月をかけて完成した。現在の安土山に建造され、大型の天守を初めて持つなど威容を誇ったが、天正10年(1582年)の本能寺の変後まもなくして何らかの原因によって焼失、その後廃城となった。現在は石垣などの一部の遺構を残すのみである。	近畿地方整備局企画部		無	H24.1.31
滋-023	観音寺城 (かんのんじじょう)	滋賀県近江八幡 市安土町石寺	⑤史跡・文 化財	鎌倉時代初期から戦国時代末期まで近江守護を勤めた佐々木六角氏が戦国時代に居城としたのが観音寺城。 標高約430mの織(きぬがさ)山の山上に築かれた。周辺は琵琶湖や大中の湖、美濃～京都へ至る東山道、長光寺集落から伊勢へ抜ける八風街道があり、それらを管制できる要衝に位置した。	近畿地方整備局企画部		無	H24.1.31
滋-024	海津大崎の桜 (かいづおおさきのさくら)	高島市マキノ町海津	⑥公園・賑 わい施設	琵琶湖八景「暁霧・海津大崎の岩礁」としても有名な海津大崎では樹齢60年以上の600本のそめい吉野桜が咲きほこり、周辺の琵琶湖の風景ともあいまって絶妙の景観を呈し、毎年多くの花見客で賑わう。	近畿地方整備局企画部		無	H24.1.31
滋-025	水のめぐみ館 アクア琵琶	大津市黒津4-2-2	⑦その他	「雨たいけん室」、映像ホールやタッチパネル式施設などで、琵琶湖や瀬田川洗堰について学ぶことができます。	近畿地方整備局企画部	流域ミュージアム案内所マップ	無	H24.1.31
滋-026	滋賀県立朽木(しがけりつくつき)いきものふれあいの里センター	高島市朽木柏341-3	⑦その他	自然の不思議さ、面白さ、すばらしさを知っていただけるように作られた施設で、自然の仕組みや自然保護に関する展示を行い、自然と親しむための様々なイベントを開催しています。	近畿地方整備局企画部	流域ミュージアム案内所マップ	無	H24.1.31
滋-027	独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所	大津市堅田2-1-10	⑦その他	琵琶湖開発事業、環境保全の取り組み、琵琶湖の豊かさ、水の大かさについて、紹介、情報発信をしています。	近畿地方整備局企画部	流域ミュージアム案内所マップ	無	H24.1.31
滋-028	あめのお御飯(ピワマス) (あめのおごはん・ピワマス)	滋賀県内	⑦その他	アメノイオは、和名「ピワマス」というサケ・マス的一种。アメノイオが産卵のため川をのぼる秋頃の季節を代表するごちそう。湖畔の集落ではアメノウオを使って収穫の感謝として、秋祭りに欠かせない郷土料理となっている。	近畿地方整備局企画部		無	H24.1.31
滋-029	しじみ料理(瀬田しじみ)	滋賀県内	⑦その他	シジミの中でも、琵琶湖の瀬田川で採れるセタシジミは、殻は小さく身が大きくマシジミより風味がよくコクがある。シジミは低脂肪でグリコーゲンが多く含まれるため、昔から肝臓病に効果があるといわれている。	近畿地方整備局企画部		無	H24.1.31
滋-030	ふな寿司(ニゴロブナ)	滋賀県内	⑦その他	鮎寿司は、鮎を用いて作られる熟れ寿司(なれずし)の一種で、滋賀県では琵琶湖のニゴロブナが用いられる。御飯の自然発酵によって保存性を高めている。寿司の原点となっており押し寿司、ばらずしから握りずしへと変化してきた。	近畿地方整備局企画部		無	H24.1.31

流域圏の“たからもの”推奨リスト(滋賀県域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
滋-031	葛川明王院 (かつらがわみょうおういん)	大津市葛川坊村町	⑤史跡・文化財	葛川明王院は、比良山系の西方を流れる安曇川上流の溪谷に立地する天台宗の寺院で、平安時代初期に、比叡山延暦寺の僧相応が葛川の三の滝で祈念していたところ、飛瀑中に生身の不動明王を感得し、自ら刻んだ不動明王を安置したことに始まると伝えられる。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-032	伊崎寺 (いさきでら)	近江八幡市白王町	⑤史跡・文化財	伊崎寺は、近江八幡市の北端、琵琶湖岸に面した伊崎山に立地する天台宗の寺院で、比叡山の回峰行の開祖とされる相応の創建と伝えられる。毎年8月1日に行われる竿飛びの行事は、琵琶湖に突き出した竿の先端から禪姿の行者が7m下の湖面に飛び込む。	滋賀県	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)	無	H25.1.10
滋-033	長命寺 (ちやうめいじ)	近江八幡市長命寺町	⑤史跡・文化財	長命寺は琵琶湖の東岸、標高333mの長命寺山腹に位置する。湖を広く見渡す景勝地に重要文化財の本堂をはじめ中世建築の堂塔が軒を連ね、壮観な伽藍を今に伝える。秘仏厨子の奥室に薬師如来像が祀られ、境内に不老滝があるなど、水と関わる深い信仰の存在が伺える。	滋賀県	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)	無	H25.1.10
滋-034	白鬚神社 (しらひげじんじや)	高島市鵜川	⑤史跡・文化財	白鬚神社は全国の白鬚社の本社とされ、湖西地方を代表する滋賀県の古社である。社殿は琵琶湖に向かって開かれ、鳥居によって湖とつながる。	滋賀県	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)	無	H25.1.10
滋-035	大瀧神社 (おおたきじんじや)	犬上郡多賀町富之尾	⑤史跡・文化財	犬上川が轟々と流れる景勝地「大蛇の淵」に臨んで鎮座する大瀧神社は、犬上川下流27カ村の水源を司り、五穀豊穡をもたらす神として大いに信仰を集めたとされる。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-036	邦楽器系の里 (ほうがっきいとのさと)	長浜市木之本町大音(おおと)・西山	④歴史的風土・建造物	賤ヶ岳の麓に位置する大音・西山の里は、琴糸の里と呼ばれ、琴や三味線、琵琶等の邦楽器で使う絃の原系となる生糸生産が伝統技術として受け継がれる。上質な生糸の製造には、賤ヶ岳の麓から湧き出る清浄な水によるところが大きいと言われる。その名残が、現在も大音の里には、昔から地元の人々が大切に使ってきた清水(しょうず)と呼ばれる池が点在する。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-037	近江八幡の水郷 (おうみはちまんのすいごう)	近江八幡市白王町・円山町ほか	④歴史的風土・建造物	近江八幡の水郷は、漁業やヨシ産業等、周辺に暮らす人々の生業を通し、自然と人が共生し、豊かな恵み、自然、景観の維持・再生が繰り返されてきた。こうしたことが高く評価され、平成18年、我が国で最初の「重要文化的景観」に選定された。	滋賀県	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)	無	H25.1.10
滋-038	沖島 (おきしま)	近江八幡市沖島町	④歴史的風土・建造物	沖島は琵琶湖最大の島で、近江八幡市の沖合約1.5kmに浮かび、架橋はない。淡水湖上の島としては、日本国内で唯一人が定住することで知られる。	滋賀県	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)	無	H25.1.10
滋-039	海津・西浜・知内の水辺景観 (かいづ・にしはま・ちないのみずべいかん)	高島市マキノ町海津・西浜・知内	④歴史的風土・建造物	海津・西浜・知内地区は、日本海方面からの物資を大津に運び出すための要港として繁栄した。その有様は、街道沿いに走る建造物群や、集落を琵琶湖の荒波から守るために築かれた壮大な石垣等に残されている。また、琵琶湖や知内川では、今なおアユ漁を中心とした漁業や、琵琶湖の水を利用した生活が継承されている。	滋賀県	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)	無	H25.1.10

流域圏の“たからもの”推奨リスト(滋賀県域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
滋-040	高島の古式水道 (たかしまのこしき すいどう)	高島市勝野・朽 木市場	③河川・水 に関わる 施設	古式水道とは、水を確保するた め、水源から管をつなぎ、要所にサ イフォンを利用した溜め枡を作り、 家々に水を配分した施設のこと で、その起源は江戸時代に遡る。 豊富な湧水を活用するため、ある いは地下水が飲用に不向きなた め、整備された。現在では飲用とし ては用いられなくなったが、生活用 水として用いられている。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-041	大溝(おおみぞ)～ 乙女ヶ池(おとめが いけ)と水路がめぐる 城下町～	高島市大溝	④歴史的 風土・建造 物	大溝城は、織田信長が琵琶湖の 制海権の掌握を目的に、琵琶湖の 四方に築いた4つの城郭のうちの 一つである。琵琶湖から砂堆で仕 切られて出来た乙女ヶ池を天然の 濠とし、その北西端に本丸や天主 台を突出させた大溝城は、現在は 水田化・市街化が進み天主台の 石垣だけが当時の面影を偲ばせる が、湖城と呼ぶにふさわしい景観と して見ることができる。	滋賀県	ビワイチ マップ(ビ ワイチ観 光ウォー キング マップ)	無	H25.1.10
滋-042	水辺の集落 伊 庭(みずべのしゅうらく いば)	東近江市伊庭	④歴史的 風土・建造 物	東近江市伊庭は、湖東平野に残 る水郷集落の一つ。町中には瓜 生川から引いた水路が縦横に巡 り、豊富な水量と清らかな水質を みることができる。また、それぞれの 家々に設けられた「カワト」も多く残 されており、水との関わりは今も息 づいている。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-043	琵琶湖の伝統的 漁法 (びわこのでんとう てきぎょうほう)	滋賀県内一円	④歴史的 風土・建造 物	琵琶湖では漁法の改良による多 獲指向は顕著でなく、内水面とい う限られた漁場で漁業を持続させ るための指向がみられる。琵琶湖 ではこうした背景のもと、現在に至 るまで伝統的漁法が多く伝えられ てきた。それを特徴づけるのが魚の 習性をうまく利用して捕獲する「待 ち」の漁法であり、その代表が現在 も琵琶湖独特の景観を形成する エリである。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-044	膳所城跡公園 (ぜぜじょうあと こうえん)	滋賀県大津市本 丸町	⑥公園・賑 わい施設	徳川家康が大津城をこの地 に移して築いた膳所城の本 丸跡。膳所城は、東海道の名 勝としても知られた水城で あった。日本歴史公園100 選に選ばれている。	大津市		無	H25.1.10
滋-045	石場津の常夜燈 (いしばづのじょうや とう)	大津市打出浜	④歴史的 風土・建造 物	石場は、江戸時代に東海道の宿 場町として賑わった大津町の東の 外れの琵琶湖岸に設置された船 着場である。この石場の船着場に 弘化2年(1845年)に建立されたの が、「石場津の常夜燈」である。な ぎさ公園内に移設された現在も、 江戸時代に盛んだった湖上交通を 偲ばせる。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-046	丸子船 (まるこぶね)	長浜市西浅井町 大浦	⑤史跡・文 化財	丸子船は琵琶湖を代表する船 で、江戸時代から昭和30年代ま では琵琶湖の主力船舶として活躍 した。現在その姿を完全な状態で 見ることができるのは、琵琶湖博物 館に復元展示されるものと、長浜 市西浅井町大浦の北淡海丸子 船の館に保管展示されている「神 與丸」が唯一である。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-047	旧長浜駅舎 (きゅうながはまえ きしゃ)	長浜市北船町	⑤史跡・文 化財	明治15年、長浜～敦賀間を結ぶ 北陸線の始発駅として、長浜～大 津を結ぶ連絡線に接続する駅とし て、長浜駅が誕生した。長浜と大 津を結んだ鉄道連絡線は、同22 年に湖東線の完成により東海道 線が全通したことに伴って廃止され た。現在見られる旧長浜駅舎は、 現存する駅舎としては日本最古の もので、日本初の鉄道記念物に指 定され、昭和58年から資料館とし て一般公開されている。	滋賀県	ビワイチ マップ(ビ ワイチ観 光ウォー キング マップ)	無	H25.1.10

流域圏の“たからもの”推奨リスト(滋賀県域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイ ドマップ	にぎわい カード	登録日
滋-048	矢川神社・矢川津 (やがわじんじや・やがわづ)	甲賀市甲南町森尻	④歴史的 風土・建造 物	矢川(杣川)は滋賀県甲賀市域を流れる河川で、野洲川最大の支流である。近辺には甲賀杣と呼ばれる山林が広がり、ここで切り出された木材が、「矢川津」と呼ばれる川津を経て、そこから川伝いに琵琶湖、瀬田川から下流へ運ばれ、宮都や寺院の建築資材として用いられた。河畔には、矢川水系の司水神として祀られた矢川神社がある。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-049	田上山中の堰堤群 (たなかみさんちゅうのえんていくん)	大津市上田上桐生町・田上森町若女谷	③河川・水 に関わる 施設	田上山は古代以前、櫓や檜に覆われた美山であったと言われるが、乱伐や土の採取によって禿げ山となり、度々水害を引き起こすようになった。被害は下流の淀川流域にも及んだことから、多くの人々が様々な砂防工事に取り組んだ。中でも砂防堰堤は土砂の流出を止めるのに最も効果的と考えられ、明治時代から西洋の技術を取り入れた石積みの堰堤が、田上山周辺に大小数多く建設された。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-050	田川カルバート (たがわカルバート)	長浜市虎姫町唐国ほか	③河川・水 に関わる 施設	田川、姉川、高時川の三川合流による水害に悩まされてきた長浜市虎姫町周辺の田川で建設されたカルバートは、川を立体交差させるといふ珍しいアイデアによるものだった。このカルバートは、お雇い外国人デ・レーケの提案した計画を、日本人の技術が実現した明治初期を代表する構造物である。また、度重なる水害に対する田川の災害克服の記念碑でもある。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-051	西野水道 (にしのすいどう)	長浜市高月町西野	③河川・水 に関わる 施設	塩津湾の東岸は、琵琶湖と平野部との間を古保良丘陵が遮り、丘陵東麓ではしばしば余呉川が氾濫した。西野水道は、この川水を琵琶湖に排水するための洞門で、江戸時代の末期に洪水の被災地である西野村の人々が幾多の苦難を乗り越えて掘り貫きに成功した。菊池寛の小説『恩讐の彼方に』で有名な「青の洞門」に対比して、「近江の青の洞門」とも呼ばれる。	滋賀県	ビワイチ マップ(ビ ワイチ観 光ウォー キング マップ)	無	H25.1.10
滋-052	大沙川隧道 (おおすながわすい どう)	湖南市吉永	③河川・水 に関わる 施設	大沙川隧道は、旧東海道と大沙川が交差する位置にある。周辺の南側に迫る山々は、今では緑に覆われているが、明治時代末頃には樹木がほとんどなく、そのため山々を水源として流れ出る大沙川は砂を運び、天井川となっている。ここに明治17年に建造された大沙川隧道は、建設当初の位置で現存する現役の石像道路隧道としては日本最古のものである。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-053	横田渡 (よこたのわたり)	甲賀市水口町泉	③河川・水 に関わる 施設	横田渡は、東海道石部宿と水口宿の間、鈴鹿山脈に源を発する野洲川と東海道が交わる所にある。横田渡の常夜燈は、近江東海道最大の渡河地点に位置しており、道行く旅人たちに対し、横田渡の存在を知らしめるランドマークだった。	滋賀県		無	H25.1.10
滋-054	浮御堂 (うきみどう)	大津市堅田	⑤史跡・文 化財	近江八景「堅田の落雁」で名高い浮御堂は、寺名を海門山満月寺という。平安時代、恵心僧都が湖上安全と衆生済度を祈願して建立したという。現在の建物は昭和12年の再建によるもので、昭和57年にも修理が行われ、昔の情緒をそのまま残している。境内の観音堂には、重要文化財である聖観音座像が安置されている。	滋賀県	ビワイチ マップ(ビ ワイチ観 光ウォー キング マップ)	無	H23.12.12

流域圏の“たからもの”推奨リスト(滋賀県域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイ ドマップ	にぎわい カード	登録日
滋-055	唐崎の松 (からさきのまつ)	大津市唐崎	②水辺風景	「唐崎の松」は、歌川広重(安藤広重)の浮世絵「近江八景之内 唐崎夜雨」にも描かれた県内屈指の景勝地。万葉の時代から和歌や俳句などで幾度となく詠まれてきたところでもある。	滋賀県	ビワイチマップ(ビワイチ観光ウォーキングマップ)	無	H23.12.12
滋-056	天野川流域のゲンジボタル (あまのがわりゅういきのゲンジボタル)	米原市長岡	②水辺風景	ゲンジボタルは、孵化後幼虫で約265日を水中で生活する。この間餌となるカワニナを食べ6回脱皮して大きくなる。天野川は、伊吹山や霊仙山などの石灰岩地帯を水源とすることからカルシウムを豊富に含んでおり、カワニナの生育に適している。また流域においては古くから人々の暮らしがあり、適度な生活排水が流れ込むとともに、昔ながらの土の堤防が残されている。タルの良質な生育環境は、流域の人々の熱心な取組に支えられている。	滋賀県		無	H23.12.12
滋-057	鹿跳溪谷 (ししとびけいこ)	大津市大石	①みずべ環境	瀬田川景勝地のひとつ。鹿跳橋付近は川幅が狭く水流が激しいため奇岩があちこちに見られる。鹿跳の名は、弘法大師の伝説に由来しているという。	大津市		無	H25.1.10
滋-058	水鳥公園	長浜市湖北町尾上	①みずべ環境	今もヨシ原が多く残り、日本の夕陽100選にも選定されている。国の天然記念物のオオヒシクイや、コハクチョウ、カイツブリなど四季それぞれに異なった野鳥を見ることが出来る。	滋賀県		無	H26.2
滋-059	長浜城歴史博物館	長浜市公園町	④歴史的風土・建造物	羽柴秀吉が城主として過ごした長浜城を模して再興された「昭和新城」。内部は歴史博物館になっており、パノラマ展望台からは琵琶湖を望むことができる。	滋賀県		無	H26.2
滋-060	黒壁スクエア	長浜市元浜町	④歴史的風土・建造物	江戸から明治にかけての和風建造物が建ち並ぶ情緒ある観光スポット。古建築を活用した美術館やギャラリー、ガラス工房などの文化施設、レストランなどがある。	滋賀県		無	H26.2
滋-061	比叡山延暦寺	大津市坂本本町	⑤史跡・文化財	最澄が比叡山に腹痛天台宗総本山で、世界文化遺産。広大な山内は、東捨、西捨、横川の3つの寺域からなり、杉木立が深く生い茂る境内は、天台宗修行道場としての威厳に満ちている。	滋賀県		無	H26.2
滋-062	三井寺(園城寺)	大津市園城寺	⑤史跡・文化財	天台寺門宗総本山。境内には、天智・天武・持統の3帝の御産湯に用いられた井戸があり、「御井の寺」と呼ばれたことから「三井寺」と通称されるようになった。	滋賀県		無	H26.2
滋-063	烏丸半島	草津市下物町	①みずべ環境	約13haにも及ぶハスの群生地が隣接し、毎年盛夏の頃、淡いピンク色の花が咲き乱れる光景はまさに壮観。花蓮としては日本でも最大級のスケールを誇っている。	滋賀県		無	H26.2

流域圏の“たからもの”推奨リスト(奈良県域)

H25. 2現在

非公表

非公表

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
奈-001	宇陀川(墨坂神社) (うだがわ・すみ さかじんじゃ)	宇陀市榛原区	②みずべ 風景	神社正面に架かる宮橋は、参道を 思わせる朱塗りの人道橋とし て整備が行われており、緑豊か な河道にアクセントを加える景観 が形成されています。	奈良県		無	H22.12.28
奈-002	兜岳・鎧岳・屏風 岩(青蓮寺川沿 い) (かぶとだけ・よ ろいだけ・びょう ぶいわ)	曽爾村今井	②みずべ 風景	川沿いの道路の一部が東海自 然歩道ルートになっており、川沿 いに兜岳・鎧岳・屏風岩などの 特異な形状の山々を望むことが できます	奈良県		無	H22.12.28
奈-003	宇陀川の桜並木 (うだがわのさく らなみき)	宇陀市榛原区	②みずべ 風景	桜並木が続き、春には地域住民 によってお花見に利用され、河 川空間が憩いの場となっています。	奈良県		無	H22.12.28
奈-004	曽爾高原湧水群 (そにこうげんゆ うすいぐん)	宇陀市曽爾村	①みずべ 環境	平成の名水百選に選定されてい ます。室生赤目青山国定公園内 にあり、お亀池を中心に点在し ています。	奈良県		無	H22.12.28
奈-005	宇太水分神社 (うだみくまりじん じゃ)	宇陀市菟田野区 古市場	④歴史的 風土・建 造物	水分とは「水配り」で、古くから農 耕とかわって神聖視され、崇 敬を集めています。湧水は、引 水されて参詣者の喉をうるおし ています。	奈良県		無	H22.12.28
奈-006	宇陀川浄化セン ター (うだがわじょう かセンター)	宇陀市榛原区福 地	③河川・ 水に関わ る施設	宇陀川流域の水質保全のため、 昭和62年に完成しました。	奈良県		無	H22.12.28
奈-007	平成榛原子供の 森公園 (へいせいはい ばらこどものもり こうえん)	宇陀市榛原区	⑥公園・ 賑わい施 設	平成13年4月、室生ダムの中 池湖畔にオープンしました。宇陀 川と宇陀川を囲む山並みが美し い場所にあります。	奈良県		無	H22.12.28
奈-008	室生寺の紅葉 (むろうじのもみ じ)	宇陀市室生78	②水辺風 景	奈良時代末、東宮(のちの桓武 帝)の病氣平癒を願に興福寺の 僧賢憬(賢璟)が創建した。シャ クナゲやモミジが境内を美しく彩 ることで有名。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
奈-009	旧奈良駅舎 (きゅうならえき しゃ)	奈良市三条本町1	④歴史的 風土・建 造物	昭和9年の建築で、洋風の建 物と、寺院風屋根が特徴の和洋 折衷の駅舎。駅の高架化に伴 い、その役目をいったん終えた がH21年7月奈良市の総合観光 案内所として生まれ変わった。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
奈-010	旧富雄変電所 (旧大阪電気軌 道の変電所) (きゅうとみおへ んでんしよ)	奈良市富雄北	④歴史的 風土・建 造物	富雄駅のすぐ北にある赤レンガ の近代建築。旧大阪電気軌道 (現在の近畿日本鉄道)の変電 所で大正3(1914)年に建てられ た。現在はスペイン料理店として 注目をあびている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31

流域圏の“たからもの”推奨リスト(京都府域)

H25. 2現在

非公表

非公表

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
京-001	宇治川の中洲に浮かぶ公園 (うじがわのなかすにうかぶこうえん)	宇治市宇治(宇治公園)	⑥公園・賑わい施設	宇治川の中洲に浮かぶ塔の島、橋島。塔の島には高さ約15メートルの石塔が立つ。石塔としては我が国最大で重要文化財に指定されている。	京都府		無	H22.12.28
京-002	桂川の中洲に浮かぶ公園 (かつらがわのなかすにうかぶこうえん)	京都市右京区嵯峨(嵐山公園)	⑥公園・賑わい施設	桂川の中洲をなす中之島地区。松や桜が多く花見の季節には多くの行楽客で賑わう	京都府		無	H22.12.28
京-003	桜のトンネル (さくらのトンネル)	八幡市(淀川河川公園)	⑥公園・賑わい施設	木津川と宇治川に挟まれた背割堤の上に約1.4km桜並木が整備され春は桜のトンネルとなる。	京都府		無	H22.12.28
京-004	京のセタ (きょうのたなばた)	京都市堀川、鴨川	④歴史的 風土・建造物	「一年に一度、願いごとをする」というセタに改めて目を向け、「願い」をテーマに、全国から様々な願いを募るとともに、堀川、鴨川をメイン会場として竹と光で夜の賑いを演出する「京のセタ」を平成22年8月に開催	京都市		無	H22.12.28
京-005	元離宮二条城 (もとりききゅうにじょうじょう)	京都市中京区二条通堀川西入二条城町	⑤史跡・文化財	二条城は、徳川將軍家康が、京都御所の守護と將軍上洛のときの宿所として造営された。史跡指定された二条城の旧外堀は、堀川の護岸として保存、活用されている。	京都市		無	H22.12.28
京-006	一条戻橋 (いちじょうもどりばし)	京都市上京区堀川一条	④歴史的 風土・建造物	堀川に架かっている橋。源頼光の四天王の一人であった渡辺綱が、この橋の東詰で鬼女にであつたなど様々な伝説が残る。	京都市		無	H22.12.28
京-007	京都市営電車が走っていた橋梁の橋台跡	京都市上京区堀川中立売	④歴史的 風土・建造物	京都市営電車(チンチン電車)が走っていた橋梁の橋台跡。明治から昭和にかけて市電が堀川沿いを往来していた。	京都市		無	H22.12.28
京-008	十石舟・三十石船 (じゅくくふね・さんじゅくくふね)	京都市壕川・宇治川派流	④歴史的 風土・建造物	江戸時代に伏見の酒や米を大阪へ運んでいた舟を、地元が力を合わせ現代に遊覧船として再現。優しい風に吹かれながら港町伏見が楽しめる。	京都市		無	H22.12.28
京-009	壕川・宇治川派流ライトアップ (ほりかわ・うじがわはりゅうらいとあっぷ)	京都市壕川・宇治川派流	④歴史的 風土・建造物	港町伏見。十石舟が運航されている川沿い及び酒蔵を伏見の「名水」をモチーフにしたオリジナル灯ろうでライトアップ。	京都市		無	H22.12.28
京-010	伏見万灯流し (ふしみまんとうながし)	京都市寺田屋浜	④歴史的 風土・建造物	幕末維新の町伏見。鳥羽伏見の戦いの慰霊と家内安全を願い、色とりどりの祈りの光を水辺に浮かべる。	京都市		無	H22.12.28

流域圏の“たからもの”推奨リスト(京都府域)

H25. 2現在

非公表

非公表

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
京-011	日本酒まつり (にほんしゅまつり)	京都市伏見桃山界隈	④歴史的 風土・建造物	数多くの名水が湧き、日本酒の里として知られる伏見において、各蔵元自慢新酒、銘酒がきき酒ができる「日本酒まつり」を開催。	京都市		無	H22.12.28
京-012	平等院 (びょうどういん)	宇治市宇治蓮華116	⑤史跡・文化財	平安時代の後期、1052年に宇治関白藤原頼道が父道長の別荘を寺院に改めたもの。鳳凰堂が10円玉のデザイン。平成6年に世界文化遺産登録	近畿地方整備局		無	H22.12.28
京-013	宇治上神社 (うじがみじんじや)	宇治市宇治東内45-26	⑤史跡・文化財	本殿は、平安時代後期に建てられた、現存する我が国最古の神社建築。祭神は、応神天皇とその皇子菟道稚郎子及び兄の仁徳天皇とされている。平成6年に世界文化遺産登録	近畿地方整備局		無	H22.12.28
京-014	宇治橋 (うじばし)	宇治市宇治	④歴史的 風土・建造物	646年に架けられた日本最古の橋。架設依頼、度重なる洪水、現在戦渦で架け替えられてきた。現在の橋は平成8年3月完成したもの。従来の伝統的な木橋のイメージを残し土木技術が駆使されている。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
京-015	塔の島 (とうのしま)	宇治市宇治	⑥公園・賑わい施設	松林の中の広場に鳩が降り立つ塔の島は、その名前の通り、中央部にシンボリックな「十三重の塔(国の重要文化財登録)」が建っています。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
京-016	太閤堤跡 (たいこうづつみあと)	宇治市菟道	④歴史的 風土・建造物	平成19年度の発掘調査で確認された遺跡。豊臣秀吉が伏見城築城後、宇治川を改修するために築いた堤防と言われている。護岸形式を変えながら約250mは続くことが確認されている。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
京-017	天ヶ瀬森林公園 (あまがせしんりんこうえん)	宇治市横島町横尾山	⑥公園・賑わい施設	保健休養の場を提供したり、また森林を積極的に守り育てることによって生活環境を良好に保つために、“生活環境保全林”として整備されたもの。園内約90ヘクタールのうち、約35ヘクタールの区域に、四季折々の花の咲く木や実のなる木を植栽するとともに、遊歩道、トイレ、休憩所、展望施設などを設置している。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
京-018	天ヶ瀬ダム (あまがせだむ)	宇治市宇治金井戸	②みずべ 風景	昭和39年から管理を開始したドーム型アーチ式ダム。堤頂部は夜間を除き開放しており、ゲート使用中には、勇壮な放流を見ることができる。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
京-019	旧志津川発電所 (きゅうしづかわはつでんしょ)	宇治市横島町横尾山	④歴史的 風土・建造物	関西電力(株)前身の宇治川電気(株)が1913年(大正2年)に設置した発電所。天ヶ瀬ダム建設に伴い廃止され、現在は民間企業の実験施設として使用されている。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
京-020	エジソン碑 (エジソンひ)	八幡市	⑥公園・賑わい施設	エジソンが白熱炭素電球発明の際、そのフィラメントに使用した「八幡の竹」。これを記念して建てられた碑	近畿地方整備局		無	H22.12.28

流域圏の“たからもの”推奨リスト(京都府域)

H25. 2現在

非公表

非公表

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
京-021	石清水八幡宮 (いわしみずはちまんぐう)	八幡市	⑤史跡・文化財	日本三大八幡宮のひとつ。社殿は重要文化財に指定。造営された現在の社殿は厄除けの神様として広く信仰を集めている。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
京-022	淀川河川公園背割堤地区 (よどがわかせんこうえんせわりていちく)	八幡市	⑥公園・賑わい施設	木津川、宇治川、桂川が合流する淀川河川公園背割堤地区。豊かな自然が残り、歴史的にも重要な場所。堤には1.4kmの桜並木やバーベキュー場があり、多くの人で賑わう。	京都府		無	H24.1.31
京-023	背割堤セタまつり (せわりていたなばたまつり)	八幡市	④歴史的 風土・建造物	平成21年度から、淀川三川合流域をPRするためにセタまつりイベントを開催。舞台イベント、Eポート体験、工場見学会等を実施しており、この地域の魅力を体験できる。	京都府		無	H24.1.31
京-024	伏見の御香水 (ふしみのごこうすい)	京都市伏見区桃山御香宮門前町	①みずべ 環境	昔、瀕死の猿曳きに、猿がこの水を飲ませると忽ち元気になったという逸話があり、現在でも霊水として、病氣平癒、茶道、書道用に持ち帰る人が多い。また「御香宮」の名の起源となった水で「伏見七名水」の一つとして、よく知られている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-025	八丁平湿原 (はっちょうだいらしつげん)	京都市左京区久多下の町	①みずべ 環境	最終氷期から形成されてきた高層湿原であり、周辺の山地で囲まれた盆地地形の中に池が作られ、周辺の森林からの湧き水で池が維持され、湿原がつけられてきた。貴重な生物の生息地でもある。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-026	上津屋の渡し跡 [上津屋橋周辺] (こうづやのわたし)	城陽市、久御山町、八幡市	①みずべ 環境	山城地域を貫流する木津川には、明治時代まで各地に渡しが存在し、交通や流通の中継地として利用されてきた。 現在、周辺はアシ原や砂浜、竹林等があり、野鳥の生息地として身近な自然環境を保持している。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-027	蹴上浄水場 (けあげじょうすいじょう)	京都市東山区栗田口華頂町3番地	③河川・水に関わる施設	日本最初の急速ろ過式の浄水場として明治45年3月に竣工し、京都市ではじめて給水を開始した。場内約7,000本のつつじ・さつきが咲いており一般公開されている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-028	三船祭 (みつふねまつり)	大堰川	④歴史的 風土・建造物	平安貴族の舟遊びを再現した車折神社の例祭。雅楽の演奏や芸能上達を祈願した扇が川に流される。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-029	嵐山もみじ祭 (あらしやまもみじまつり)	嵐山渡月橋上流一帯	④歴史的 風土・建造物	嵐山小倉山のもみじの美しさを讃え、もみじに感謝するとともに、一帯の豊かな史跡や文化を色とりどりの船上で盛り上げる。能楽、舞楽、六斎念仏、今様歌舞、長唄等々芸能船が川を上り下りして技を競う。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-030	弁天祭 (べんてんまつり)	京都市	④歴史的 風土・建造物	「中書島の弁天さん」で親しまれている長建寺では、かつて中書島遊廓あげての信仰をあつめ、盛大な祭りが行われたといわれている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31

流域圏の“たからもの”推奨リスト(京都府域)

H25. 2現在

非公表

非公表

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
京-031	笠置山自然公園 (かさぎやましぜんこうえん)	相楽郡笠置町笠置 小笠置山	⑥公園・賑 わい施設	笠置山は木津川の南岸にそびえる古くからの修験道場、信仰の山として、また、歴史上のさまざまなドラマの舞台として知られている。全山が広葉樹におおわれ、明るい自然林となっており多くの行楽客で賑わう。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-032	三栖開門資料館 (みすこうもんしりょうかん)	京都市伏見区葦島 金井戸町官有地	⑦その他	三栖開門の過去の歴史から役割が分かる模型展示などを行っています。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-033	琵琶湖疎水記念館 (びわこそすいきねんかん)	京都市左京区南禅 寺草川町17	⑦その他	明治の大事業琵琶湖の疎水の建設の図画や絵図、工事に係った人々の苦労をしのばせる資料を展示しています。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-034	独立行政法人水 資源機構 日吉 ダム防災資料館	南丹市日吉町天若 寺谷48	⑦その他	南丹市の災害時一時避難場所に指定されていると共に、地域の防災について学ぶことができます。 また、水の役割、水の働き、水の怖さなど、水について学習することができ、日吉ダムについてもパネルや映像、模型等で説明しています。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-035	川床料理 (かわゆかりょうり)		⑦その他	溪流に床を張り出し、せせらぎの音を聞きながら川の幸、山の幸をいただく貴船の名物。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-036	京漬物(京野菜) (きょうつけもの)		⑦その他	京都で収穫される「京野菜」を、野菜本来のうまみを活かし、歴史に彩られた伝統の技術で漬ける京漬物は、日本が誇る伝統食品。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-037	いとこ汁		⑦その他	長岡京市の特産物の「ナス」、「かぼちゃ」と「小豆」を醤油と味噌で味付けした「汁もの」。簡単に栄養価が高く、学校給食でもとり入れられている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-038	鴨川高水敷 (かもがわこうすいじき)	京都市中京区	③河川・水 に関わる 施設	近隣や観光客が集う鴨川の高水敷と芝生公園	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-039	大谷川(放生川) (おおたにがわ・ほうじょうがわ)	京都府八幡市八幡	③河川・水 に関わる 施設	石清水八幡宮のある男山の東側を流下する大谷川(放生川)。高水敷を遊歩道として整備。石清水八幡宮の雰囲気を生かした落ち着いた整備。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-040	玉川の桜 (たまがわのさくら)	京都府井手町玉水	⑥公園・賑 わい施設	堤防沿いの桜並木シーズンになると花見客で賑わう。	近畿地方整備局		無	H24.1.31

流域圏の“たからもの”推奨リスト(京都府域)

H25. 2現在

非公表

非公表

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
京-041	小畑川「水辺の舞台」 (おばたがわ みずべのふたい)	京都市西京区	③河川・水に関わる施設	洛西ニュータウンのシンボルとなる“まつりの場”としての整備。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-042	保津峡 (ほづきょう)	亀岡市馬堀～嵐山	④歴史的風土・建造物	嵐山より上流、亀岡までの約16kmの峡谷。江戸時代に角倉了以が開削したことで知られ、今でも京都の景勝地として、観光に訪れる人々が絶えない。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-043	豪川・宇治川派流 (ほりかわ・うじがわはりゅう)	京都市伏見区	④歴史的風土・建造物	豊臣秀吉が伏見城を築くため整備した伏見港。その雰囲気を残す整備がされている。シーズンには十石船も運航する。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-044	高野川の桜並木 (たかのがわのさくらなみき)	京都市左京区	②みずべ風景	高野川の出町から北山までの間に、絶え間なく続く桜並木。京都の桜の名所の一つ。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
京-045	布目川の甌穴 (ぬめがわのおうけつ)	京都府笠置町	②水辺風景	甌穴は川底の岩のくぼみに落ちた石が、渦巻き流で回転しながら岩を削ってきた円形の穴のこと。布目川の木津川合流点付近には大小さまざまな甌穴があり、布目川甌穴群と呼ばれている。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
京-046	潜没橋 (せんぼつきょう)	京都府笠置町	③河川・水に関わる施設	笠置町飛鳥路と有市をつなぐ木津川の潜没橋は、欄干がなく、増水時には水面下し沈んでしまいます。水面が近く、橋の上からは川の流れをじっくりと眺めることができる。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
京-047	大河原発電所 (おおがわらはつでんしょ)	京都府相楽郡南山城村	③河川・水に関わる施設	大正8年、水力発電所として運転を開始してから、現在も現役として活躍し、山城・奈良方面に電気を供給している。レンガ造りの建物で、昭和57年には日本建築学会による「全国の建物2000棟」にも選ばれている。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
京-048	夢絃峡 (むげんきょう)	京都府相楽郡南山城村	②水辺風景	三重県・伊賀市からの木津川本流と奈良市・月ヶ瀬からの名張川が静かに交わりあう深淵は夢絃峡と呼ばれている。夢絃峡の呼び名は平安時代の悲恋の物語の主人公、大和国司・絃之丞と名張郡司の娘・夢姫の2人にちなんで名付けられたとも言われている。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
京-049	高山ダム (たかやまだむ)	京都府相楽郡南山城村	③河川・水に関わる施設	1969年に木津川支川名張川に建設された、洪水調整、河川環境の保全、水道用水、発電を目的とした多目的ダム。アーチ重力式コンクリートダムと呼ばれる形式で、重力式とアーチ式という二つの形式の特性を持った珍しいタイプのダム。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
京-050	JR関西本線 (かんさいほんせん)	JR難波駅～名古屋駅	⑦その他	難波駅と名古屋駅を結ぶ関西本線は、木津川周辺 笠置～伊賀上野駅散策ルートを含む加茂駅から亀山駅間が非電化区間になっておりディーゼルカーが走っています。散策ルート区間では木津川と沿うように線路が敷かれている。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
京-051	上津屋橋(流れ橋) (こうずやばし(ながればし))	京都府久世郡久御山町・八幡市	③河川・水に関わる施設	木津川にかかる久御山町と八幡市を結ぶ木造橋。川が増水すると橋桁が流されることがから「流れ橋」の名で呼ばれることが多い。	近畿地方整備局		無	H26.2
京-052	宇治川花火大会 (うじがわはなびたいかい)	京都府宇治市	④歴史的風土・建造物	宇治橋周辺で毎年8月に開催される花火大会で、「源氏ろまん」をテーマにした打上花火が華やかな音と光の一大絵巻を繰り広げる。	近畿地方整備局		無	H26.2

流域圏の“たからもの”推奨リスト(京都府域)

H25. 2現在

非公表

非公表

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
京-053	桂川クリーン作戦(かつらがわくりーんさくせん)	淀川三川合流域から南丹市まで	⑦その他	淀川三川合流域から上流の南丹市まで一斉に行われる清掃イベント。2012年度は南丹市園部から大山崎町までの18ヶ所で開催され、参加人数3,300人に上るイベントになっている。	近畿地方整備局		無	H26.2
京-054	やわた流れ橋交流プラザ四季彩館(やわたながればしこうりゅうぶらざしきさいかん)	八幡市上津屋里垣内56番地の1	⑥公園・賑わい施設	上津屋橋(流れ橋)から徒歩3分の場所にあり、地元八幡産のそば粉を使った「そば打ち」をはじめ、「パン作り」「ジャム作り」などの体験が気軽に楽しめる施設。温泉施設もあり宿泊することも可能。	近畿地方整備局		無	H26.2

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
大-001	枚方宿鍵屋資料館 (ひらかたしゅくかぎやしりょうかん)	枚方市堤町10-27	④歴史的 風土・建 造物	「市立枚方宿鍵屋資料館」は、枚方宿を代表する町家「鍵屋」と、その別棟を使った展示コーナーからなります。「鍵屋」は、三十石船の船待ちの宿として栄えました。その主屋を解体修理し、江戸時代の姿に復元しています。また、別棟の展示コーナーには、宿場に残された古文書や民具、発掘調査の出土品などを展示。くらわんか舟や三十石船などの模型や映像が展示されており、枚方宿や淀川舟運の歴史を楽しむことができます。	枚方市		無	H22.12.28
大-002	枚方宿 (ひらかたしゅく)	枚方市新町1丁目 6番27号～ 枚方市堤町10番 32号までの街道	④歴史的 風土・建 造物	枚方宿は東海道57次の56番目の宿場町として、また淀川舟運の中継港として栄え、東海道筋でも有数の宿場町として、街道筋には本陣や問屋場のほか旅籠や茶屋が軒を並べ、徳川御三家の紀州侯が参勤交代の折にお泊りになる大きな宿場町でした。その延長は約1.5kmにもおよび、現在でも街道沿いには歴史的な町家が建ち並び当時の面影を残しています。	枚方市		無	H22.12.28
大-003	恋人たちの聖地 (天野川遊歩道) (こいびとたちの せいち・あまのが わゆうほうどう)	枚方市天野川・宮 之阪周辺	③河川・ 水に関わ る施設	平安時代「交野が原」と呼ばれていた天野川流域には、七夕伝説にちなんだ地名が残されているほか、交野市には織姫を祀った機物神社やその対岸にある枚方市の牽牛石などがあります。天野川に架かるかささぎ橋、逢合橋、禁野橋周辺の河川敷、堤防は遊歩道として整備されており、七夕にまつわる碑文やモニュメントが配置され、ロマンティックな遊歩道となっています。	枚方市		無	H22.12.28
大-004	淀川舟運イベ ント (よどがわしゅう うんイベント)	枚方船着場～八 軒家浜港	⑦その他	平成15年3月の世界水フォーラムに合わせて枚方舟運まつりを開催し、「舟運再生枚方宣言」を行って以降、市民が水辺を身近に感じられる川に向かって開かれたまちづくりが進められています。そのひとつとして「舟運イベント」が開催されています。屋形船や水上バスに乗船では、毛馬閘門の開閉も体験することができます。	枚方市		無	H22.12.28
大-005	水面迴廊 (みなもかいろ う)	枚方市桜町、伊加 賀西町、出口地内	③河川・ 水に関わ る施設	水面迴廊は枚方市南西部に位置し、枚方大橋付近から淀川とほぼ平行して寝屋川市界まで流れている延長2.8kmの水路です。水路としての役割だけでなく、古くから灌漑用水としても利用された多目的水路となっています。当水路は、人と生物・自然が共存しながら多くの人々が集い、水に親しめ、安らぎのある親水空間として現存する歴史ある水路を新しく再生したものです。三十石船のレプリカも見ることができます。	枚方市		無	H22.12.28
大-006	ひらかた菊フェ スティバル	枚方市役所周辺、 枚方宿鍵屋資料 館等	⑦その他	市の花「菊」にちなみ、「枚方菊花展」「枚方宿街道菊花祭」「枚方市民菊人形の展示」「菊ライブ」を総称して「ひらかた菊フェスティバル」が開催しています。	枚方市		無	H22.12.28

流域圏の“たからもの”推奨リスト(大阪府域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイ ドマップ	にぎわい カード	登録日
大-007	新春走ろうかい ひらかたハーフ マラソン	淀川左岸緊急用 河川敷道路	⑦その他	このイベントは、枚方市の冬の 風物詩となっており、例年3,500 名を超える人が参加されている この周辺地域最大の大会となっ ています。 成人の日の開催と言うこともあり、毎年、新成人が「二十歳のメ モリアルRUN」ということで振袖 姿や紋付袴姿で走っています。	枚方市		無	H22.12.28
大-008	ひらかた水辺公 園(淀川河川公園・ 枚方地区)	枚方市三矢	⑥公園・ 賑わい施 設	「枚方で一番好きなのはココ！」 と市民に愛される公園。遠く摂津 の山なみを望む広大な緑地に水 のせせらぎや鳥の音が聞こえ、 町中にこんなに大きな自然があ ることに驚かされる。休日はここ でピクニックやアウトドアスポ ーツを楽しむ家族連れやカップル も多い。	枚方市		無	H22.12.28
大-009	枚方宿ジャズス トリート (ひらかたしゅく ジャズストリート)	枚方市岡本町か らの堤町の京街 道沿い	⑦その他	毎年6月「ピックバンドフェスティ バル」と題してプレイベントを開 催し、11月には街道菊花祭と併 せて「枚方宿ジャズストリート」と して、街道周辺の寺や公園など で、ジャズの演奏会を開催して います。 街道沿いには菊の花が並び、各 会場からはジャズの音楽が流 れ、花と音楽と歴史が融合した イベントとなっています。	枚方市		無	H22.12.28
大-010	枚方宿くらわん か五六市 (ひらかたしゅく くらわんかごろく いち)	枚方市岡本町か らの堤町の京街 道沿い	⑦その他	毎年6月「ピックバンドフェスティ バル」と題してプレイベントを開 催し、11月には街道菊花祭と併 せて「枚方宿ジャズストリート」と して、街道周辺の寺や公園など で、ジャズの演奏会を開催して います。 街道沿いには菊の花が並び、各 会場からはジャズの音楽が流 れ、花と音楽と歴史が融合した イベントとなっています。	枚方市		無	H22.12.28
大-011	八軒家浜 (はちけんやは ま)	大阪市中央区天 満橋京町1地先	⑥公園・ 賑わい施 設	大川沿いの八軒家浜は、古くか ら京都との水上交通の拠点で、 熊野街道への起点といわれてお り、この八軒家浜の再整備は平 成21年に完成し、船着場や親水 護岸・遊歩道等の水辺整備や周 辺のライトアップなどの整備を しています。	大阪府		無	H22.12.28
大-012	川の駅はちけん や	大阪市中央区北 浜東1番2号	⑥公園・ 賑わい施 設	「川の駅はちけんや」は八軒家 浜に位置し、施設内にはレストラ ンや乗船券売り場などが入って おり、平成21年8月に完成しまし た。八軒家浜を会場とするイベ ント時の利用などにも活用され ています。	大阪府		無	H22.12.28
大-013	津波・高潮ス テーション (つなみ・たかし おステーション)	大阪市西区江之 子島2丁目地先	③河川・ 水に関わ る施設	「津波・高潮ステーション」は、津 波や高潮についての正しい知 識、いざ地震や津波が発生した 時の対応などを学べる防災啓発 施設です。“見て、聞いて、触っ て”楽しく学び、災害への備えの 大切さを心に刻んでください。	大阪府		無	H22.12.28
大-014	ほたるまち前	大阪市福島区福 島1丁目地先	②みずべ 風景	堂島川沿いのほたるまち前で は、スーパー堤防による遊歩道 等の水辺整備をしています。さら に、水上交通ネットワークの拠 点として、また様々なイベント利 用できるものとして船着場の整 備をしています。	大阪府		無	H22.12.28
大-015	中之島バンク (なかのしまばん くす)	大阪府西区中之 島5丁目	⑥公園・ 賑わい施 設	堂島川に面した河川敷の賑わい 空間で、デザインミュージアムな どが入った施設があります。ま た、川側には隣接して公共船着 場があり、夜には対岸などがラ イトアップされます。	大阪府		無	H22.12.28

流域圏の“たからもの”推奨リスト(大阪府域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
大-016	樟葉ワンド (くずはワンド)	枚方市樟葉	①みずべ 環境	淀川最上流部でのワンドやたまりの再生を試みている箇所。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-017	鵜殿のヨシ原 (うどののヨシは ら)	高槻市	①みずべ 環境	鵜殿のヨシは古くからヨシ刈りやヨシ焼が行われており、ヨシの加工(よし等)は地元の伝統産業として長い歴史を有している。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-018	磯島取水口 (いそじましゅす いこう)	枚方市	③河川・ 水に関わ る施設	大阪府域の水道用水として、村野浄水場に送水されています。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-019	枚方大橋 (ひらかたおおは し)	枚方市、高槻市	③河川・ 水に関わ る施設	昭和42年完成。大阪府内の淀川では最上流部にあります。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-020	枚方水管橋 (ひらかたすいか んきょう)	枚方市、高槻市	③河川・ 水に関わ る施設	昭和40年完成。村野浄水場から北摂地域へ水道水を送る管を渡す橋です。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-021	千里川 萱野中 央2号公園(せせ らぎ公園) (せんりがわかの ちゅうおう2ご うこうえん)	箕面市 西宿	③河川・ 水に関わ る施設	箕面市萱野中央の区画整理事業に伴い、河川の付替え工事と併せて親水空間整備を実施し、平成12年度に整備完了。大型ショッピングセンター(イオン箕面店)に隣接しており、大勢の家族連れでにぎわっています。	大阪府		無	H24.1.31
大-022	高川 水路橋 (たかがわすいろ きょう)	豊中市北条町	③河川・ 水に関わ る施設	川が道路の上を流れる珍しい橋です。高川は、過去から洪水が多く、何度も堤防を高く直したため、天井川となり、現在の府道豊中吹田線の整備時に水路橋として築造されました。	大阪府		無	H24.1.31
大-023	天竺川 桜並木 (てんじくがわさく らなみき)	豊中市北条町	⑥公園・ 賑わい施 設	神崎川との合流点までの約7.6km間には史跡や伝承も多く、気軽な流域散策が楽しめます。特に、3月下旬から4月上旬にかけては、ユキヤナギ・桜並木が美しい景観を作り出します。	大阪府		無	H24.1.31
大-024	芥川 親水空間 (あくたがわしん すいこうかん)	高槻市清福寺町	⑥公園・ 賑わい施 設	「あくた川21」計画に基づき、地域に調和した水辺空間の整備や水と緑のネットワークづくりなど地域の多様なニーズに対応した河川環境整備事業として整備された親水空間です。	大阪府		無	H24.1.31
大-025	水辺ブラザ星の 里いわふね (みずべぶらざほ しのさといわふ ね)	交野市私市	③河川・ 水に関わ る施設	地域のふれあい・交流拠点として、豊かな自然環境の保全や生物にやさしい河川空間の創出、自然を身近に感じる河川空間の形成、歴史的土木施設の保全・ネットワーク化を計画し水辺空間が整備され、平成19年度に完成。	大阪府		無	H24.1.31
大-026	寝屋川せせらぎ 公園 (ねやがわせせら ぎこうえん)	寝屋川市東大和町	③河川・ 水に関わ る施設	平成13年市制50周年を記念し、寝屋川を市のシンボル(市民に親しまれる魅力ある川)として再生するため、寝屋川再生ワークショップを立上げ、市民とのパートナーシップによる川づくりとして親水公園整備が実施され、平成17年度に完成。	大阪府		無	H24.1.31
大-027	天野川トンネル (あまのかわたん ネル)	交野市私市	③河川・ 水に関わ る施設	当地は、名勝「磐船峡」に指定されており、下流には磐船神社があります。このような現地状況から、磐船峡の景観や環境保全に配慮し、トンネル放水路として計画・整備され、平成13年度に完成しました。	大阪府		無	H24.1.31
大-028	免除川 (めんじょかわ)	交野市東倉治1丁 目から交野市大 字倉治	③河川・ 水に関わ る施設	免除川流域内にある『源氏の滝』は交野市八景の一つとして市民に親しまれ憩いの場となっており、都市周辺に残された自然環境を考慮し、親水施設等を取り入れた景観保全事業として整備されました。	大阪府		無	H24.1.31

流域圏の“たからもの”推奨リスト(大阪府域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイ ドマップ	にぎわい カード	登録日
大-029	二番取水樋 (にばんしゅすいひ)	柏原市上市	③河川・ 水に関わ る施設	大和川から長瀬川に農業用水を取水するために明治時代に設けられたこの樋は、レンガ積の美しいアーチで仕上げられており、文化庁有形登録文化財になっています。	大阪府		無	H24.1.31
大-030	二俣分水樋 (ふたまたぶんすいひ)	八尾市二俣	③河川・ 水に関わ る施設	大和川から取水した用水を長瀬川と玉串川に分流するための施設で、近接して整備された園地には疎水百選選定記念碑が設置されています。	大阪府		無	H24.1.31
大-031	安中町五丁目公園 (あなかちょうご ちようめこうえん)	八尾市安中町	⑥公園・ 賑わい施 設	大雨時には長瀬川の流水を一時貯留する機能を持つこの公園では、地域の小学生等により水生植物の植栽帯が整備されています。長瀬川沿いには他にも水生植物帯が数カ所設置されています。	大阪府		無	H24.1.31
大-032	玉串川の桜並木 (たまぐしかわの 桜なみき)	八尾市	⑥公園・ 賑わい施 設	玉串川の南北約4kmに渡り、昭和40年代に市民の手によって植えられた桜が、春には見事に咲き誇ります。大阪ミュージアム構想でも選定されています。	大阪府		無	H24.1.31
大-033	出口スーパー堤防 (でぐちスーパー ていぼう)	枚方市	③河川・ 水に関わ る施設	昭和63年に日本で初めて完成したスーパー堤防です。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-034	三島江の渡し跡 (みしまえのわた しあと)	高槻市	④歴史的 風土・建 造物	江戸時代に内陸の高槻や富田の外港として栄えた。古くから歌枕にされた葦や月の名所であり、近世には三島江の渡しが設けられ対岸の枚方市(松ヶ鼻)と結んでいた。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-035	木屋取水口 (こやしゅすいこ う)	枚方市	③河川・ 水に関わ る施設	寝屋川市の水道用水として、香里浄水場から市内に配水されます。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-036	太間排水機場、樋門 (たいまはいすい きじょう、ひもん)	寝屋川市	③河川・ 水に関わ る施設	寝屋川下流部の洪水時に淀川にポンプで排水するための施設です。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-037	くらわんか舟発 祥の地	高槻市	④歴史的 風土・建 造物	淀川の舟運があった時代、往来する舟に向かって酒や餅を売っていた小舟を「くらわんか舟」といいました。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-038	点野ワンド (しめのワンド)	寝屋川市	①みずべ 環境	ワンドとは、淀川本流とつながっているか、水が増えたときにつながる河川敷の小さな池のこと。ほとんど流れがないためさまざまな生きものが見られる。点野ワンドは、淀川のワンドのうち淀川新橋と鳥飼仁和寺大橋の間にある。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-039	淀川新橋 (よどがわしんば し)	寝屋川市、高槻市	③河川・ 水に関わ る施設	昭和53年完成。橋の形式として一般的な桁橋です。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-040	鳥飼・仁和寺大 橋 (とりかい・にん なじおおはし)	寝屋川市、摂津市	③河川・ 水に関わ る施設	昭和62年完成。一般有料道路です。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-041	鳥飼の渡し跡 (とりかいのわた しあと)	摂津市	④歴史的 風土・建 造物	このあたり江戸時代には多くの渡しがありました。多くは橋の架設で廃止されましたが、鳥飼の渡しのみ昭和50年まで地元の足となっていました。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-042	宮ノ下渡船場跡 (みやのしたとせ んじょうあと)	摂津市	④歴史的 風土・建 造物	永禄元年頃から河内と摂津を結ぶ重要な渡船場でした。鳥飼大橋の完成とともに姿を消しました。	近畿地方整備局		無	H22.12.28

流域圏の“たからもの”推奨リスト(大阪府域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
大-043	庭窪ワンド群 (にわくぼワンド ぐん)	守口市	①みずべ 環境	庭窪ワンド群は、淀川のワンド のうち鳥飼大橋付近にある。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-044	大田取水口 (おおみちしゅす いこう)	大阪市東淀川区	③河川・ 水に関わ る施設	兵庫県の神戸市・尼崎市・西宮 市・芦屋市の水道用水として取 水され、猪名川浄水場に送水さ れています。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-045	豊里大橋 (とよさとおおは し)	大阪市旭区、東淀 川区	③河川・ 水に関わ る施設	昭和45年完成。大阪市で初め ての斜張橋で215mの桁間の 長さは当時では日本最長でし た。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-046	平田の渡し跡 (ひらのたのわたし あと)	大阪市東淀川区	④歴史的 風土・建 造物	豊里大橋が完成するまで約30 0年運航していました。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-047	菅原城北大橋 (すがわらしろき たおおはし)	大阪市旭区、東淀 川区	③河川・ 水に関わ る施設	平成元年完成。大阪市で最初の 有料道路橋で、普通車の通行料 が100円であることから「100 円橋」と呼ばれています。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-048	城北ワンド群 (しろきたワンド ぐん)	大阪市旭区	①みずべ 環境	城北ワンド群は、淀川のワンド のうち菅原城北大橋付近にあ る。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-049	赤川鉄橋 (あかがわてつ きょう)	大阪市旭区、東淀 川区	③河川・ 水に関わ る施設	昭和4年完成。列車と人が一緒 に渡る珍しい橋梁です。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-050	淀川水管橋 (よどがわすいか んきょう)	大阪市都島区、東 淀川区	③河川・ 水に関わ る施設	昭和60年完成。 大阪市内の水道水の送水管を 渡す橋です。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-051	柴島取水口 (くいにしましゅす いこう)	大阪市東淀川区	③河川・ 水に関わ る施設	大正3年に東洋一といわれた柴 島浄水場に送水され、大阪市内 の水道水となります。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-052	淀川大堰 (よどがわおおぜ き)	大阪市都島区、淀 川区	③河川・ 水に関わ る施設	淀川の水を安定に取水するた め、海水が遡上しないようにする 施設です。	近畿地方整備局		無	H22.12.28
大-053	WTCコスモタ ワー[夕陽]	大阪市住之江区	②水辺風 景	淡路島、明石海峡大橋、関西国 際空港、神戸・大阪の街並みな ど、はるか遠くの景色までが一 望できる西日本一の高さを誇る 展望台。 「日本の夕陽百選」に選定されて いる。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
大-054	舞洲スポーツア 일랜드[夕陽] (まいしすポー ツアイランド)	大阪市此花区	②水辺風 景	舞洲の高さ25mの人工の山が 「新夕陽ヶ丘」。頂上からは360 度に広がる眺望を楽しむことが できる。「日本の夕陽百選」に選 定されている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
大-055	四天王寺[夕陽] (してんのうじ)	大阪市天王寺区	②水辺風 景	約1400年前、聖徳太子が建立し た日本仏教最初の官寺で、国の 重要文化財。創建当時はすぐ西 が海、彼岸の中日に夕陽がちよ うど真ん中に沈む大鳥居が極楽 の東門にあたるとされていた。 「日本の夕陽百選」に選定されて いる。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
大-056	今城塚遺跡 (いましろづかこ ふん)	高槻市郡家新町	⑤史跡・文 化財	淀川流域では最大級の前方後 円墳であり、国指定の史跡。日 本最大の家形埴輪や精緻な武 人埴輪が発見されている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
大-057	百済寺跡 (くだらじあと)	枚方市中宮西之 町1	⑤史跡・文 化財	全国でも初めての史跡公園。か つての威容をしのばせる礎石が 今も残る寺院跡は、「百済寺跡 の松風」として枚方八景の一つ にも選ばれている。国の特別史 跡に指定されている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31

流域圏の“たからもの”推奨リスト(大阪府域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイ ドマップ	にぎわい カード	登録日
大-058	下水道科学館 (げすいどうかがくかん)	大阪市此花区高見1-2-53	⑦その他	都市のくらしを支える下水道の役割や、下水道の仕組みと働きなどを様々な展示物や体験施設により、わかりやすく、楽しみながら学ぶことができます。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
大-059	水道記念館 (すいどうきねんかん)	大阪市東淀川区柴島1-3-1	⑦その他	水道100年の歴史、暮らしと水道とのかかわりについてわかりやすく紹介しています。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
大-060	大阪府環境農林水産総合研究所「大阪府環境情報プラザ」 (おおさかふかんきょうぶらざ)	大阪市東成区中道3-62	⑦その他	環境に関する情報を広く府民に情報提供するとともに、施設を活動の場として提供し、府民・環境NPO・事業者などの環境学習や環境活動を支援しています。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
大-061	大阪府環境農林水産総合研究所「水生生物センター」 (すいせいせいぶつせんたー)	寝屋川市木屋元町10-4	⑦その他	淡水魚など水生生物の生態や生息環境の調査研究を行い、その成果の普及に努めています。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
大-062	淀川資料館 (よどがわしりょうかん)	枚方市新町2-2-13	⑦その他	自然・歴史・文化から河川改修事業まで、淀川をあらゆる角度からわかりやすく紹介しています。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
大-063	箱寿司 (はこずし)		⑦その他	木型にえび、魚の切り身などと酢で味付けしたご飯を入れて押したあと、取り出して食べやすい大きさに切り、食べる大阪発祥の寿司。大阪寿司とも呼ばれている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
大-064	玉川の里 (たまがわのさと)	高槻市 玉川	②水辺風景	平安期より和歌に歌われ、江戸期には俳句や川柳に詠まれた‘卯の花の玉川’。卯の花や月の名所として名高く、高槻市の花に卯の花が指定されたのもこの地が由来。「摂津国三島の玉川」として全国・六玉川の一つに数えられる。春は桜の花が多く咲き花見の人で賑わう。	大阪府		無	H25.1.10
大-065	三箇牧揚水機場取水口 (さんがまきようすいきじょうしゅすいこう)	高槻市 唐崎	③河川・水に関わる施設	古来あった合同樋(高槻市唐崎地内)と真正樋(高槻市柱本・摂津市鳥飼上付近)を統合し、昭和24年に築造されたものを昭和57年に現在地に移築。ここで取水した農業用水を高槻市三箇牧地区・茨木市の阪急京都線以南地区・摂津市の阪急京都線以南地区・吹田市の岸辺、吹田、豊津の農地に送水。	大阪府		無	H25.1.10
大-066	安威川を伏せ越す排水路群 (あいがわをふせこすはいすいろぐん)	茨木市・摂津市	③河川・水に関わる施設	古来北摂地区の配水は北から南、東から西へと流化し、安威川・神崎川へと放流されていた。そのなかで、上記の箇所において安威川の水位上昇による堤内への被害を防ぐため、安威川をサイホンでくぐり、新幹線鳥飼基地北側の番田水路・鳥飼三箇牧水路へ排水している。	大阪府		無	H25.1.10
大-067	北大冠水路 (きたおおかんむりすいろう) “オタガイサマ”活動	高槻市	⑦その他	北大冠水路では、水路の内側に花を飾り、地元企業及び地域住民によって日々の水やりなどの美化活動が行われている。対岸を通る人が花を眺めて和めるようにということで、“オタガイサマ”を活動のテーマとして地域に親しまれる水辺づくりが続けられている。	大阪府		無	H25.1.10
大-068	大阪ふれあいの水辺	大阪市都島区中野町(毛馬桜之宮公園内)	①みずべ環境	大川の貯木場跡地に整備された1.2haの人工砂浜。都会の中で水辺とふれあえる貴重な空間です。	大阪府		無	H25.1.10

流域圏の“たからもの”推奨リスト(大阪府域)

H25. 2現在

■ 非公表

非公表 ■

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
大-069	中之島周辺のライトアップ(橋梁) (なかのしましゅうへんのライトアップ・きょうりょう)	大阪市北区中之島ほか	②水辺風景	浪華三太橋(天満橋・天神橋・難波橋)の他、中之島にかかる多くの橋梁がライトアップされています。LED照明が採用され、季節や時間によって変化する橋梁もあります。	大阪府		無	H25.1.10
大-070	中之島周辺のライトアップ(護岸) (なかのしましゅうへんのライトアップ・ごかん)	大阪市北区南天満他	②水辺風景	八軒家浜や大阪国際会議場、ほたるまちなどの対岸では、護岸や水面、公園のみどりをライトアップし魅力的な景観を演出しています。	大阪府		無	H25.1.10
大-071	中之島周辺のライトアップ(船着場) (なかのしましゅうへんのライトアップ・ふなつき)	大阪市中央区天満橋京町	②水辺風景	八軒家浜港、ローズポート、ほたるまち港、大阪国際会議場港、大阪中央卸売市場港では、それぞれのテーマにより光の演出がされています。	大阪府		無	H25.1.10
大-072	毛馬洗堰 (けまあらいぜき)	大阪市北区長柄東3丁目	④歴史的 風土・建造物	毛馬洗堰は、淀川改良工事(明治30年～43年)のとき新放水路を開削し、旧淀川を締め切るため、その地点に旧淀川へ必要な維持流量を流すために築造された施設です。平成20年6月重要文化財指定。毛馬公園の一部として公開。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
大-073	とんぼりリバー ウォーク (けまあらいぜき)	大阪市中央区道頓堀	③河川・ 水に関わ る施設	大阪の繁華街「ミナミ」の中心を流れる道頓堀川(日本橋～湊町間)で、川とまちの一体化をめざし親水性の高い遊歩道整備を行った。(平成25年3月完成)また、遊歩道は「とんぼりリバーウォーク」という愛称名で親しまれている。	大阪市		無	H26.2
大-074	摂津峡(せつ きょう)	大阪府高槻市	②水辺風景	高槻市を流れる芥川上流に広がる渓谷で「関西自然に親しむ風景100選」「大阪みどりの百選」にも選ばれている。左岸は高槻市によって摂津峡公園として整備されている。	近畿地方整備局		無	H26.2
大-075	磐船神社(いわ ふねじんじゃ)	大阪府交野市	⑤史跡・ 文化財	天野川の渓谷沿いにあり、「天の磐船」とよばれる高さ12m、幅12mの舟形巨石を御神体としている。古来より行場として知られ、巨岩の下に広がる岩窟内に入る「岩窟めぐり」はそれをするだけで行になると言われている。	近畿地方整備局		無	H26.2
大-076	淀川三十石船舟 唄	—	④歴史的 風土・建 造物	淀川三十石船の船頭衆によって歌われた舟唄で、大阪府無形民俗文化財にも指定されている。この舟唄の継承、発展を目的として高槻市では「淀川三十石船舟唄全国大会」も開かれ、保存会も結成されている。	近畿地方整備局		無	H26.2
大-077	イタセンバラ	淀川わんど周辺	⑦その他	国の天然記念物で、国内希少野生動植物種に指定されている。イタセンバラ保護の為、ワンドの環境改善、人工繁殖させたイタセンバラの再放流などの取り組みも行われ、市民による保全活動も盛んに行われている。	近畿地方整備局		無	H26.2
大-078	なにわ淀川花火 大会	新御堂筋淀川 鉄橋より下流 国道2号線まで の淀川河川敷	④歴史的 風土・建 造物	平成元年より続くこの花火大会は、地元ボランティアスタッフが周辺企業、団体、商店などの寄付のみによって財政をまかない企画、運営、実行を手がけている。	近畿地方整備局		無	H26.2
大-079	勝部遺跡(かつ べいせき)	豊中市勝部	⑤史跡・文 化財	現大阪国際空港付近から弥生時代の木棺墓(9基)や土器などが出土されたところ。出土されたものは収蔵庫に保管。石鍬や石槍が突き刺さったままの白骨は、当時(弥生時代中ごろ)、この周辺で大きな争乱があったことを想定させる。	近畿地方整備局		無	H26.2

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイド マップ	にぎわい カード	登録日
大-080	久保公園(くぼ うえん)	豊中市玉井町	⑥公園・賑 わい施設	元は「久保池」という農業用のた め池。平成4年(1992年)に公園と して整備された。池やせせらぎ が配置されるなど、自然環境を 多く取り入れた公園として、近隣 の人々に親しまれている。	近畿地方整備局		無	H26.2
大-081	緑化樹木見本園 (りょっかじゅもく みほんえん)	豊中市原田中	⑥公園・賑 わい施設	豊中市の「緑を増やす」拠点「原 田苗圃」の中にある「緑化樹木 見本園」。まちを緑化する樹木の 見本園で、誰もが緑に親しめる。 敷地内にある「緑と食品のリサイ クルプラザ」では、学校給食の調 理くずや給食の食べ残しの生ご みに街路樹などの剪定枝を混ぜ て堆肥「とよっぴー」(土壌改良 材)を製造している。	近畿地方整備局		無	H26.2

流域圏の“たからもの”推奨リスト(兵庫県域)

H25. 2現在

非公表

非公表

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連ガイ ドマップ	にぎわい カード	登録日
兵-001	昆陽池の渡り鳥 (こやいけのわたりどり)	伊丹市昆陽池3丁目	①みずべ 環境	ユリカメメやオナガガモ、ヒドリガモなど約7種類の渡り鳥が、11月中旬から翌年2月にかけてシベリアやサハリンから冬越しのためにやってくる。阪神間屈指の「野鳥の楽園」として、市民の憩いの場として親しまれている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
兵-002	あまがさきホテルの里	尼崎市西昆陽3丁目	①みずべ 環境	昭和30年代後半まで生息していたホテルを甦らせようと、武庫川からの良質の流入水を取り入れ整備した。6月上旬には水路周辺を飛び交うゲンジボタルが観賞できる。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
兵-003	多田院 (多田神社)(た だいん・ただじん じゃ)	川西市多田院多 田所町1-1	⑤史跡・文 化財	源満仲、頼光、頼信、頼義、義家を祀る源氏発祥の地といわれている。境内はとても雄大で眺めも素晴らしく、宝物殿には書画など多数陳列しており、国史上重要な地域であるとして史蹟指定を受けている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
兵-004	猪名川自然林 (いながわしぜん りん)	尼崎市椎堂	⑥公園・賑 わい施設	猪名川の蛇行部分のソートカット工事により約20ヘクタールの廃川敷ができ、旧堤防には猪名川の氾濫とともに成立したエノキ・ムクノキからなる河畔林が形成されていた。この河畔林は都市部に残る貴重なものであるとして「猪名川自然林」と名付けられ、現在兵庫県のレッドデータブックにも記載されている。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
兵-005	田能遺跡跡 (たのいせきあと)	尼崎市田能6丁目	⑤史跡・文 化財	弥生時代の全期間にわたる集落跡で、近畿地方弥生時代の墓制を明かにした木棺墓(もつかんぼ)、土壇墓(どこうぼ)、壺・甕棺墓(かめかんぼ)などの墓が発見されました。弥生時代の暮らしを体験する体験学習会も開催されています。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
兵-006	伊丹スカイパーク (いたみスカイ パーク)	伊丹市森本7丁目	⑥公園・賑 わい施設	大阪国際空港の滑走路のすぐ横に隣接する公園で、長さ1.2km、幅80m、高さ約7mの連続した丘が連なり、丘の上から航空機の離着陸を間近でみることができる。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
兵-007	下河原緑地(しも がわらりよくち)・ エアフロントオア シス下河原	伊丹市下河原	⑥公園・賑 わい施設	下河原緑地(伊丹市整備)とエアフロントオアシス下河原(国が整備)は、一体で大阪国際空港の北側に隣接し、離陸する飛行機やヘリコプターをみることができる。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
兵-008	大阪国際空港 (おおさかこくさい こうこう)	兵庫県伊丹市、大 阪府豊中市・池田 市にまたがる	⑦その他	1939年に「大阪第一飛行場」として開設されたのち、1959年に「大阪国際空港」に改称した。空港周辺には猪名川に注ぐ箕面川、千里川、空港川があり、空港沿いの空港川のほとりは飛行機を見物にくる人たちにぎわう。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
兵-009	猪名川公園 (いながわこうえん)	尼崎市椎堂1丁目	⑥公園・賑 わい施設	尼崎市と大阪府豊中市の境界をはさんで広がる大きな公園で、貴重な自然が残る場所として、周辺地域と一体となって保全されている総合公園。市民の健康づくりや環境学習の場として親しまれている。	近畿地方整備局		無	H26.2

流域圏の“たからもの”推奨リスト(三重県域)

H25. 2現在

非公表

非公表

No.	たからもの 名称	所在地	分類	たからもの概要	推奨機関	関連カ イドマッ プ	にぎわい カード	登録日
三-001	香落溪 (かおちだに)	名張市青蓮寺	②水辺風 景	名張川の支流・青蓮寺川に沿う香落溪は、約8キロメートルに渡る柱状節理の岩肌を形成しています。秋には全山が紅葉におおわれます。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
三-002	岩倉峡 (いわくらきょう)	伊賀市	④歴史的 風土・建造 物	伊賀市にある渓谷。木津川両岸に深い谷を形成しており、清流と大小の奇岩、瀬、淵に富んだ景観である。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
三-003	伊賀上野城 (いがうえのじょう)	伊賀市上野丸之内106	⑤史跡・文 化財	藤堂高虎により築城され、現在は当時の内堀と石垣、天守閣が残っており、石垣は日本有数の高さを誇ります。市の指定文化財に指定されています。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
三-004	独立行政法人水 資源機構 木津 川ダム総合管理 所	名張市下比奈知 2811-2	⑦その他	高山ダム、青蓮寺ダム、室生ダム、布目ダム、比奈知ダムの役割、流域の情報等について、携帯サイト等でも情報発信しています。	近畿地方整備局		無	H24.1.31
三-005	しあん橋	三重県伊賀市 西山ー西高倉	②水辺風 景	岩倉峡公園の中にある「しあん橋」と呼ばれる全長118mの吊り橋は、奇岩連なる景勝地である岩倉峡を眼下に眺めることができる。	近畿地方整備局		無	H25.1.10
三-006	名張市旧細川邸 やなせ宿	名張市新町	④歴史的 風土・建造 物	歴史的町並みの保存整備に関する拠点施設となっており、地区を訪れる観光客の皆様方への観光案内、地域住民の交流イベントを行ったりしています。	近畿地方整備局		無	H26.2

流域圏の“たからもの”とりまとめ様式

地区エリア

滋賀県域

【分類】

- | | |
|-------------|---------------------|
| ①みずべ環境 | (名水、湿地、いきもの 等) |
| ②水辺風景 | (紅葉、夕陽、ホタル 等) |
| ③河川・水に関わる施設 | (護岸、床固め、堰、水門、浄水場など) |
| ④歴史的風土・建造物 | (祭り、地形、街並み、土木遺産 等) |
| ⑤史跡・文化財 | (寺社仏閣、城 等) |
| ⑥公園・賑わい施設 | (桜並木、親水公園、キャンプ場 等) |
| ⑦その他 | (食材、耕作物、公共施設 等) |

		滋-058	水鳥公園
分類		分類	①みずべ環境
			
		(公社)びわこビジターズビューロー提供	
所在地	管理者	所在地	管理者
		長浜市湖北町尾上	湖北野鳥センター
“たからもの”解説		“たからもの”解説	
		今もヨシ原が多く残り、日本の夕陽100選にも選定されている。国の天然記念物のオオヒシクイや、コハクチョウ、カイツブリなど四季それぞれに異なった野鳥を見ることができる。	
滋-059	長浜城歴史博物館	滋-060	黒壁スクエア
分類	④歴史的風土・建造物	分類	④歴史的風土・建造物
			
(公社)びわこビジターズビューロー提供		(公社)びわこビジターズビューロー提供	
所在地	管理者	所在地	管理者
長浜市公園町	長浜市	長浜市元浜町	
“たからもの”解説		“たからもの”解説	
羽柴秀吉が城主として過ごした長浜城を模して再興された「昭和新城」。内部は歴史博物館になっており、パノラマ展望台からは琵琶湖を望むことができる。		江戸から明治にかけての和風建造物が建ち並ぶ情緒ある観光スポット。古建築を活用した美術館やギャラリー、ガラス工房などの文化施設、レストランなどがある。	

流域圏の“たからもの”とりまとめ様式

地区エリア

滋賀県域

【分類】

- | | |
|-------------|---------------------|
| ①みずべ環境 | (名水、湿地、いきもの 等) |
| ②水辺風景 | (紅葉、夕陽、ホタル 等) |
| ③河川・水に関わる施設 | (護岸、床固め、堰、水門、浄水場など) |
| ④歴史的風土・建造物 | (祭り、地形、街並み、土木遺産 等) |
| ⑤史跡・文化財 | (寺社仏閣、城 等) |
| ⑥公園・賑わい施設 | (桜並木、親水公園、キャンプ場 等) |
| ⑦その他 | (食材、耕作物、公共施設 等) |

滋-061	比叡山延暦寺	滋-062	三井寺(園城寺)
分類	⑤史跡・文化財	分類	⑤史跡・文化財
 <p>(公社)びわこビジターズビューロー提供</p>		 <p>(公社)びわこビジターズビューロー提供</p>	
所在地	管理者	所在地	管理者
大津市坂本本町	比叡山延暦寺	大津市園城寺	園城寺(三井寺)事務所
“たからもの”解説		“たからもの”解説	
<p>最澄が比叡山に腹痛天台宗総本山で、世界文化遺産。広大な山内は、東塔、西塔、横川の3つの寺域からなり、杉木立が深く生い茂る境内は、天台宗修行道場としての威厳に満ちている。</p>		<p>天台寺門宗総本山。境内には、天智・天武・持統の3帝の御産湯に用いられた井戸があり、「御井の寺」と呼ばれたことから「三井寺」と通称されるようになった。</p>	
滋-063	烏丸半島		
分類	①みずべ環境	分類	
 <p>(公社)びわこビジターズビューロー提供</p>			
所在地	管理者	所在地	管理者
草津市下物町	草津市		
“たからもの”解説		“たからもの”解説	
<p>約13haにも及ぶハスの群生地が隣接し、毎年盛夏の頃、淡いピンク色の花が咲き乱れる光景はまさに壮観。花蓮としては日本でも最大級のスケールを誇っている。</p>			

流域圏の“たからもの”とりまとめ様式

地区エリア

京都府域

【分類】

- | | |
|-------------|---------------------|
| ①みずべ環境 | (名水、湿地、いきもの 等) |
| ②水辺風景 | (紅葉、夕陽、ホタル 等) |
| ③河川・水に関わる施設 | (護岸、床固め、堰、水門、浄水場など) |
| ④歴史的風土・建造物 | (祭り、地形、街並み、土木遺産 等) |
| ⑤史跡・文化財 | (寺社仏閣、城 等) |
| ⑥公園・賑わい施設 | (桜並木、親水公園、キャンプ場 等) |
| ⑦その他 | (食材、耕作物、公共施設 等) |

京-051	上津屋橋(流れ橋)	京-052	宇治川花火大会
分類	③河川・水に関わる施設	分類	④歴史的風土・建造物
			
所在地		所在地	
京都府久世郡久御山町・八幡市		京都府宇治市	
管理者		管理者	
国土交通省・京都府		宇治川花火大会実行委員会	
“たからもの”解説		“たからもの”解説	
木津川にかかる久御山町と八幡市を結ぶ木造橋。川が増水すると橋桁が流されることがから「流れ橋」の名で呼ばれることが多い。		宇治橋周辺で毎年8月に開催される花火大会で、「源氏ろまん」をテーマにした打上花火が華やかな音と光の一大絵巻を繰り広げる。	
京-053	桂川クリーン作戦	京-054	やわた流れ橋交流プラザ四季彩館
分類	⑦その他	分類	⑥公園・賑わい施設
			
写真は京都・保津川のほとりからHPより引			
所在地		所在地	
淀川三川合流域から南丹市まで		八幡市上津屋里垣内56番地の1	
管理者		管理者	
桂川流域クリーンネットワーク			
“たからもの”解説		“たからもの”解説	
淀川三川合流域から上流の南丹市まで一斉に行われる清掃イベント。2012年度は南丹市園部から大山崎町までの18ヶ所で開催され、参加人数3,300人に上るイベントになっている。		上津屋橋(流れ橋)から徒歩3分の場所にあり、地元八幡産のそば粉を使った「そば打ち」をはじめ、「パン作り」「ジャム作り」などの体験が気軽に楽しめる施設。温泉施設もあり宿泊することも可能。	

流域圏の“たからもの”推薦様式

地区エリア

大阪府域

【分類】

- | | |
|-------------|---------------------|
| ①みずべ環境 | (名水、湿地、いきもの 等) |
| ②水辺風景 | (紅葉、夕陽、ホタル 等) |
| ③河川・水に関わる施設 | (護岸、床固め、堰、水門、浄水場など) |
| ④歴史的風土・建造物 | (祭り、地形、街並み、土木遺産 等) |
| ⑤史跡・文化財 | (寺社仏閣、城 等) |
| ⑥公園・賑わい施設 | (桜並木、親水公園、キャンプ場 等) |
| ⑦その他 | (食材、耕作物、公共施設 等) |

大-073	とんぼりリバーウォーク	大-074	摂津峡
分類	③河川・水に関わる施設	分類	②水辺風景
			
所在地	管理者	所在地	管理者
大阪市中央区道頓堀	大阪市	大阪府高槻市	高槻市
“たからもの”解説		“たからもの”解説	
大阪の繁華街「ミナミ」の中心を流れる道頓堀川(日本橋～湊町間)で、川とまちの一体化をめざし親水性の高い遊歩道整備を行った。(平成25年3月完成)また、遊歩道は「とんぼりリバーウォーク」という愛称名で親しまれている。		高槻市を流れる芥川上流に広がる渓谷で「関西自然に親しむ風景100選」「大阪みどりの百選」にも選ばれている。右岸は高槻市によって摂津峡公園として整備されている。	
大-075	磐船神社	大-076	淀川三十石船舟唄
分類	⑤史跡・文化財	分類	④歴史的風土・建造物
			
写真は磐船神社HPより引用			
所在地	管理者	所在地	管理者
大阪府交野市	—	—	—
“たからもの”解説		“たからもの”解説	
天野川の渓谷沿いにあり、「天の磐船」とよばれる高さ12m、幅12mの舟形巨石を御神体としている。古来より行場として知られ、巨岩の下に広がる岩窟内に入る「岩窟めぐり」はそれをするだけで行になると言われている。		淀川三十石船の船頭衆によって歌われた舟唄で、大阪府無形民族文化財にも指定されている。この舟唄の継承、発展を目的として高槻市では「淀川三十石船舟唄全国大会」も開かれ、保存会も結成されている。	

流域圏の“たからもの”推薦様式

地区エリア

大阪府域

【分類】

- | | |
|-------------|---------------------|
| ①みずべ環境 | (名水、湿地、いきもの 等) |
| ②水辺風景 | (紅葉、夕陽、ホタル 等) |
| ③河川・水に関わる施設 | (護岸、床固め、堰、水門、浄水場など) |
| ④歴史的風土・建造物 | (祭り、地形、街並み、土木遺産 等) |
| ⑤史跡・文化財 | (寺社仏閣、城 等) |
| ⑥公園・賑わい施設 | (桜並木、親水公園、キャンプ場 等) |
| ⑦その他 | (食材、耕作物、公共施設 等) |

大-077	イタセンバラ	大-078	なにわ淀川花火大会
分類	⑦その他	分類	④歴史的風土・建造物
			
所在地		所在地	
淀川わんど周辺		新御堂筋淀川鉄橋より下流 国道2号線までの淀川河川敷	
管理者		管理者	
—		なにわ淀川花火大会運営委員会	
“たからもの”解説		“たからもの”解説	
国の天然記念物で、国内希少野生動植物種に指定されている。イタセンバラ保護の為、ワンドの環境改善、人工繁殖させたイタセンバラの再放流などの取り組みも行われ、市民による保全活動も盛んに行われている。		平成元年より続くこの花火大会は、地元ボランティアスタッフが周辺企業、団体、商店などの寄付のみによって財政をまかない企画、運営、実行を手がけている。	
大-079	勝部遺跡	大-080	久保公園
分類	⑤史跡・文化財	分類	⑥公園・賑わい施設
			
所在地		所在地	
豊中市勝部		豊中市玉井町	
管理者		管理者	
豊中市		豊中市	
“たからもの”解説		“たからもの”解説	
現大阪国際空港付近から弥生時代の木棺墓(9基)や土器などが出土されたところ。出土されたものは収蔵庫に保管。石鏃や石槍が突き刺さったままの人骨は、当時(弥生時代中ごろ)、この周辺で大きな争乱があったことを想定させる。		元は「久保池」という農業用のため池。平成4年(1992年)に公園として整備された。池やせせらぎが配置されるなど、自然環境を多く取り入れた公園として、近隣の人々に親しまれている。	

流域圏の“たからもの”推薦様式

地区エリア

大阪府域

【分類】

- | | |
|-------------|---------------------|
| ①みずべ環境 | (名水、湿地、いきもの 等) |
| ②水辺風景 | (紅葉、夕陽、ホタル 等) |
| ③河川・水に関わる施設 | (護岸、床固め、堰、水門、浄水場など) |
| ④歴史的風土・建造物 | (祭り、地形、街並み、土木遺産 等) |
| ⑤史跡・文化財 | (寺社仏閣、城 等) |
| ⑥公園・賑わい施設 | (桜並木、親水公園、キャンプ場 等) |
| ⑦その他 | (食材、耕作物、公共施設 等) |

大-081	緑化樹木見本園		
分類	⑥公園・賑わい施設		
			
所在地	管理者		
豊中市原田中	豊中市		
“たからもの”解説			
<p>豊中市の「緑を増やす」拠点「原田苗圃」の中にある「緑化樹木見本園」。まちを緑化する樹木の見本園で、誰もが緑に親しめる。敷地内にある「緑と食品のリサイクルプラザ」では、学校給食の調理くずや給食の食べ残しの生ごみに街路樹などの剪定枝を混ぜて堆肥「とよっぴー」(土壌改良材)を製造している。</p>			

流域圏の“たからもの”とりまとめ様式

地区エリア

兵庫県域

【分類】

- | | |
|-------------|---------------------|
| ①みずべ環境 | (名水、湿地、いきもの 等) |
| ②水辺風景 | (紅葉、夕陽、ホタル 等) |
| ③河川・水に関わる施設 | (護岸、床固め、堰、水門、浄水場など) |
| ④歴史的風土・建造物 | (祭り、地形、街並み、土木遺産 等) |
| ⑤史跡・文化財 | (寺社仏閣、城 等) |
| ⑥公園・賑わい施設 | (桜並木、親水公園、キャンプ場 等) |
| ⑦その他 | (食材、耕作物、公共施設 等) |

兵-009	猪名川公園		
分類	⑥公園・賑わい施設		
			
所在地	管理者		
尼崎市椎堂	尼崎市		
“たからもの”解説			
<p>尼崎市と大阪府豊中市の境界をはさんで広がる大きな公園で、貴重な自然が残る場所として、周辺地域と一体となって保全されている総合公園。市民の健康づくりや環境学習の場として親しまれている。</p>			

流域圏の“たからもの”とりまとめ様式

地区エリア

三重圏域

【分類】

- | | |
|-------------|---------------------|
| ①みずべ環境 | (名水、湿地、いきもの 等) |
| ②水辺風景 | (紅葉、夕陽、ホタル 等) |
| ③河川・水に関わる施設 | (護岸、床固め、堰、水門、浄水場など) |
| ④歴史的風土・建造物 | (祭り、地形、街並み、土木遺産 等) |
| ⑤史跡・文化財 | (寺社仏閣、城 等) |
| ⑥公園・賑わい施設 | (桜並木、親水公園、キャンプ場 等) |
| ⑦その他 | (食材、耕作物、公共施設 等) |

1	名張市旧細川邸やなせ宿	2	
分類	④歴史的風土・建造物	分類	
 <p>名張市旧細川邸やなせ宿HPから引用</p>			
所在地	管理者	所在地	管理者
名張市新町	名張市		
“たからもの”解説		“たからもの”解説	
江戸時代後期に建てられた町屋様式の建築物で、当時は薬商細川家の支店として使われていたものを整備。現在は「観光交流施設」として、名張地区を訪れる方への観光案内、地域住民の交流イベントを行ったりしています。http://www.yanase-shuku.com/index.html			

琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会

水辺の賑わい創出分科会

水辺のにぎわい創出取り組み事例集

○水辺の賑わい創出取り組み事例マップ

2. 親水空間の再生・創出

- ①大阪ふれあい水辺づくり(大阪府)
- ②枚方の川に開かれたまちづくり(大阪府 枚方市)
- ③淀川三川合流域地域づくり(京都府)
- ④水の回廊ライトアップ(大阪府)
- ⑤高瀬川における取り組み(京都市)

琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会

水辺の賑わい創出分科会

水辺のにぎわい創出取り組み事例集

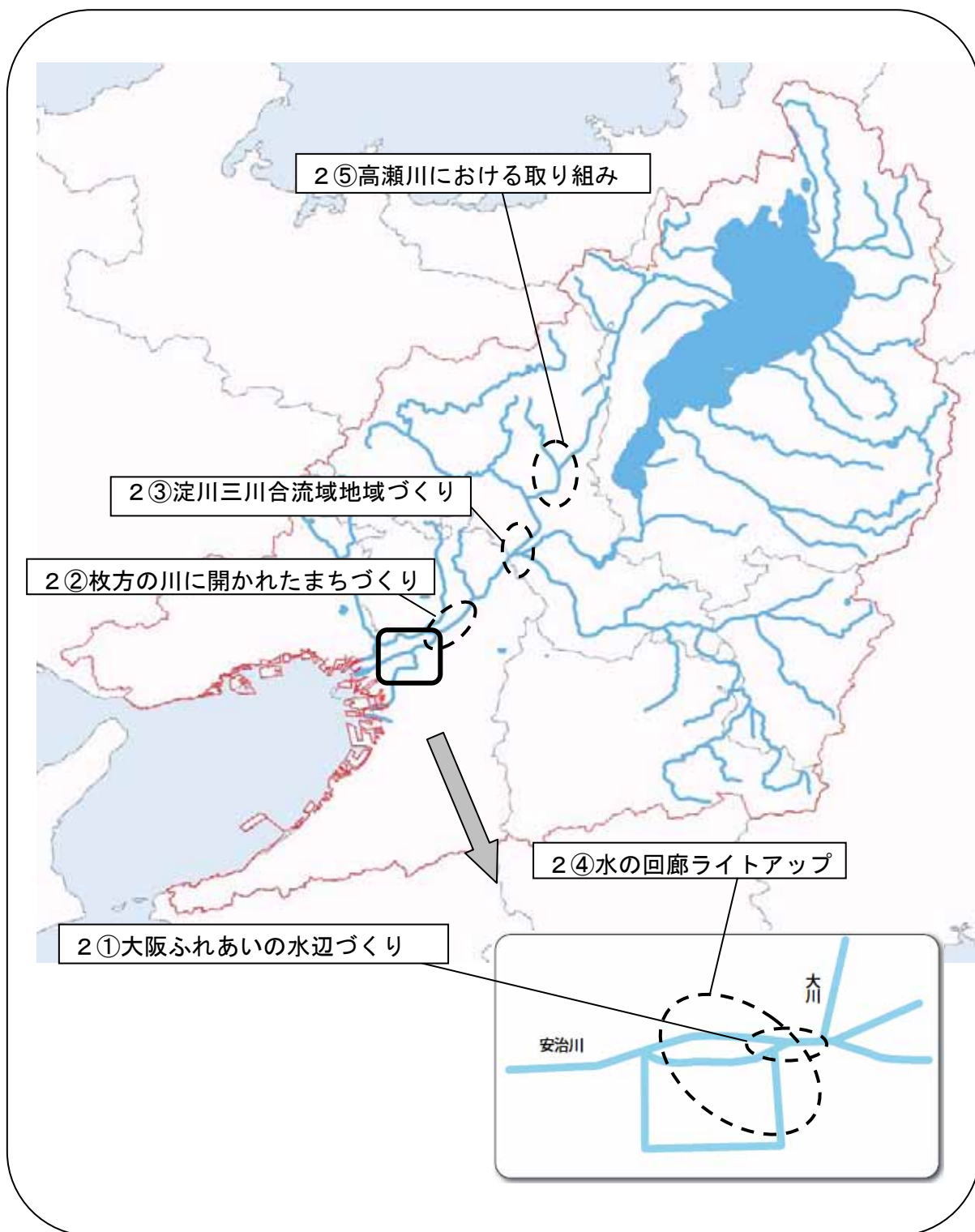
○水辺の賑わい創出取り組み事例マップ

2. 親水空間の再生・創出

- ①大阪ふれあい水辺づくり(大阪府)
- ②枚方の川に開かれたまちづくり(大阪府 枚方市)
- ③淀川三川合流域地域づくり(京都府)
- ④水の回廊ライトアップ(大阪府)
- ⑤高瀬川における取り組み(京都市)

■水辺の賑わい創出事例集

○ 水辺の賑わい創出事例マップ



2. 親水空間の再生・創出

①大阪ふれあいの水辺づくり（大阪府）

1. イメージ図

○大阪ふれあいの水辺事業

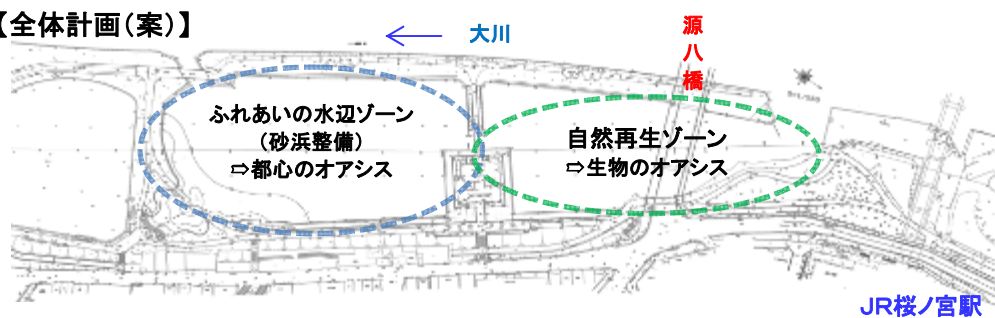
【位置図】



【現況写真】



【全体計画(案)】



【完成予想パース&整備状況】



【ふれあいの水辺オープニング5DAYS(8/18～22)での賑わい状況】



カヌーやパドルボートを体験！



川辺にできた砂浜で水遊び！



カニ釣り体験で生物学習！

2. 概要

《大阪ふれあいの水辺づくり》

1) 事業主体… 大阪府

2) 事業概要

■基本コンセプトの設定

(人と水辺の絆の復活！！～心に響く都心のオアシス～)

- ① 都心部の水辺を感じるオアシス空間づくり ⇒ **水辺の快適さを体感**
- ② みんなが楽しめる多様な空間づくり ⇒ **多様な楽しみ方を提案**
- ③ 水質や生物について学べる空間づくり ⇒ **身近に水辺環境を学習**

【マーケティングリサーチ結果】

⇒都心の川辺という空間にくつろぎの場や、水とのふれあいの場を求めるニーズは非常に高く、また、多様な利用ニーズへの対応が望まれている。

○8割以上の方が「ふれあいの水辺」の利用に興味を示している。

○利用ニーズ： 水辺でのくつろぎ（71%）、水遊び（36%）、自然学習（25%）、カヌー・ボート（22%）

○「大阪ふれあいの水辺」の基盤整備（H22～H23 年度）

⇒工事概要

工事範囲： 全体 1.2ha
砂 浜： （平面部）面積 0.3ha 幅 24m 延長 140m
（傾斜部）面積 0.4ha 幅 28m 延長 140m
砂投入量： 15,000m³
水 面： 面積 0.5ha 幅 32m 延長 150m
施 設： 手足洗い場 2箇所、階段・広場整備 1式
浄化施設： 1式

○「大阪ふれあいの水辺」の利活用の検証（H23 年度）

⇒オープニング5DAYSの実施

3. 課題

1) 琵琶湖・淀川流域圏における連携

⇒みずべプロムナードネットワークと連携し、「大阪ふれあいの水辺」を広く周知することで、府内だけでなく他府県からの利用促進を図る。

2) 地域と連携した迷惑行為対策

⇒夜間の砂浜への立ち入り防止や、ペットの侵入禁止などの迷惑行為防止措置を実施

3) 府民や民間事業者等による利活用の促進

4. 事業スケジュール

H22 年度： マーケティング・リサーチ（府民ニーズの把握）

基本コンセプトの整理

現地測量、水質・底質調査、実施設計

H22～

H23 年度： 「大阪ふれあいの水辺」基盤整備工事着手

※浚渫、砂浜整備、水質浄化施設、上面基盤整備

H23 年度： 「大阪ふれあいの水辺」オープン

※ふれあいの水辺オープニング5DAYS実施

H24 年度： 区役所、地元町会等とともに「利用ルール」を策定

H25 年度以降： ふれあいの水辺ゾーンの利活用促進

自然再生ゾーンの検討

5. 平成25年度の取り組み状況と効果

★水都大阪のシンボルスポットとしての多様な活用



パドルボードの体験会



リバーサイドヨガ



花見の時期の利用の様子



地引網による生物調査

（ボラ、アユ、カマツカなど12種の魚が網にかかりました）

6. 平成26年度の取り組み予定

★ふれあいの水辺ゾーンの利活用の促進（民間事業者等の活用検討を含む）

★自然再生ゾーンの検討

⇒ワークショップ等により、民意を反映した整備内容の検討を進める。

自然再生ゾーンを中心として、生き物の生息環境に配慮した整備を行なうため、水辺で活動する団体や地域住民等の参画によるワークショップで、今後の整備のあり方等について議論を深めていく。

②枚方の川に開かれたまちづくり（大阪府 枚方市）

1. イメージ図



<上空から眺めた枚方市>



<枚方宿の街なみ>



<ジャズストリート>



<淀川舟運イベント>



2. 概要

1) 事業主体

国土交通省・大阪府・枚方市

2) 事業概要

舟運を活用し、駅前から水辺まで一体となったまちづくりを進める。このため、スーパー堤防の整備にあわせたまちづくり、駅、まち、川、船着場をつなぐ動線整備、河川公園の整備等を行う。

①スーパー堤防枚方新町地区の整備 淀川と一体となった市民の交流拠点を整備	
②府道京都守口線の立体横断施設(横断デッキ)の整備【大阪府整備】 枚方市駅から淀川へのアクセスを改善	平成 17 年度完了
③コミュニティゾーンや駅前広場の整備 淀川、歴史街道枚方宿、駅、ひらかたパーク等を結ぶ安全で快適な歩行空間のネットワークの形成	平成 17 年度完了
④歴史街道枚方宿街なみ環境整備 淀川と並行する歴史街道枚方宿における魅力ある歩行空間を形成	平成 14 年度より 継続中
⑤万年寺山御茶屋御殿跡展望広場整備 淀川を見渡す展望の確保。枚方宿の歴史的景観形成	平成 17 年度完了
⑥舟運関連イベントの実施 淀川の河川空間を生かした水辺の賑わいづくりの創出	平成 15 年度より 継続中
⑦停泊地等の整備【国土交通省事業】	平成 16 年度完了

3. 課題

④歴史街道枚方宿街なみ環境整備

- ・府道京都守口線を挟むようにして位置する淀川河川公園と歴史街道及び宿場町を結びつける取り組みが少ない。

⑥舟運関連イベントの実施

- ・定期的な砂利採取による水深の確保等、国の支援が必要である。

4. 事業スケジュール

④歴史街道枚方宿街なみ環境整備

- ・街なみ環境整備事業を活用し、歴史的景観の保全・形成事業を進める。

⑥舟運関連イベントの実施

- ・淀川の舟運を再現する淀川舟運イベントを実施する。

5. 平成25年度の取り組み状況

④歴史街道枚方宿街なみ環境整備

- ・枚方宿では、歴史的な街並み形成のため修景助成を行っている。
- ・地元協議会の定例イベント「枚方宿街道菊花祭」や「くらわんか五六市」を継続的に実施している。
- ・建物を建築する際に地元協議会と景観協議を行う「まちづくり協定」や空地や空家の活用を支援する「町家情報バンク」に取り組んでいる。

⑥舟運関連イベントの実施

- ・淀川の舟運を再現する淀川舟運イベントを実施した。
＜蘇れ!!淀川の舟運＞平成25年10月4日から13日まで合計4日間
- ・観光協会や舟運事業者が行う、独自の舟運イベントに対する支援を行った。
＜舟運復活!!淀川歴史探訪の旅＞平成25年5月11日から27日まで合計6日間
平成25年11月2日から24日までの合計8日間（予定）

6. 取り組みによる効果

④歴史街道枚方宿街なみ環境整備

- ・歴史的景観の保全・形成事業の継続的な取り組みにより、地元住民も地域の魅力を再認識し、地域主体のまちづくりについて意識が高まってきている。
- ・継続的なイベントの実施や、空地・空家の活用により、地域のにぎわいを取り戻しつつある。また、地元での取り組みが一般紙などにも掲載され、地域外からの来客数も増加している。

⑥舟運関連イベントの実施

- ・継続実施することにより、淀川舟運再生に関する市民の意識が高まってきている。
- ・市外からの参加も多く、枚方市を知っていただくきっかけとなっている。

7. 平成26年度の取り組み予定

④歴史街道枚方宿街なみ環境整備

- ・引き続き、地元協議会の協力を得ながら歴史的景観保全事業を進め、さらに定例イベント等の継続による賑わい創出も併せて「枚方宿」の発展に繋げていく。

⑥舟運関連イベントの実施

- ・淀川舟運の再生に向け、引き続き、淀川舟運イベントを実施するとともに、観光協会や舟運事業者が独自に実施している舟運イベントの支援を行う。

③淀川三川合流域地域づくり（京都府）

1. イメージ図

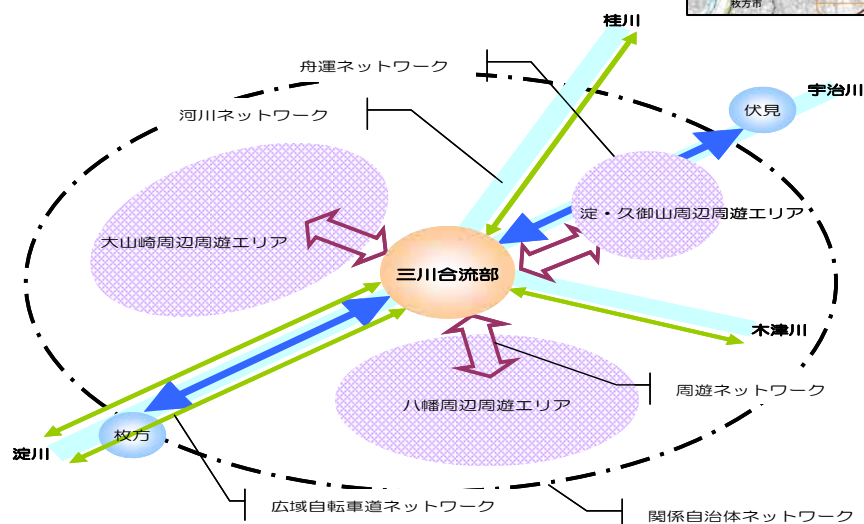
○ 淀川三川合流域地域づくり

淀川三川合流部は、京都市をはじめとする沿川自治体が行政界を有し、河川により分断されてきた地域であった。一方、この地域では京都第2外環状道路など、近年のインフラ整備により地域利用のポテンシャルが増加した。このような背景のもと、沿川自治体が連携し三川合流部が有する雄大な自然や豊富な歴史資源を活かした地域づくりに取り組んでいる。

〔概念図〕

淀川三川合流部を中心とし、地域間の連携を図る。

- ・ 舟運、サイクリングロードなどによる上下流の交流
- ・ 歴史資源等を活かしたテーマルートの整備
- ・ 地域間の中心地である三川合流部の魅力向上のための整備



〔三川合流部の整備イメージ〕



2. 概要

1) 事業主体

淀川三川合流域地域づくり推進協議会

(近畿地方整備局、京都府、大阪府、京都市、八幡市、大山崎町、久御山町、枚方市、島本町)

2) 事業概要

平成 16 年度より、桂川・宇治川・木津川が合流する三川合流域の歴史・文化、自然環境・景観に調和した地域づくりについて検討を重ねてきた。

平成 19 年 11 月に第 3 回の検討会を開催し、「淀川三川合流域地域づくり構想(以下、「三川構想」という。)」をとりまとめた。

三川構想の検討にあたっては、2 回の社会実験(淀川三川交流イベント)を開催し、地域の魅力の掘り起こしを行うとともに、住民ニーズの把握を行った。

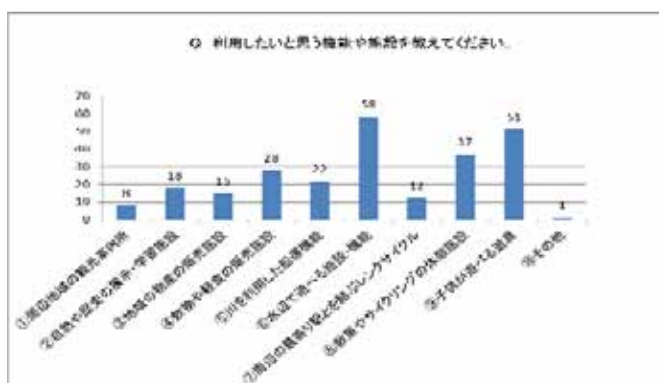
平成 21 年 3 月には、具体の整備内容作成のためのニーズ把握等を目的とした第 3 回社会実験(淀川三川交流イベント)などを行い、その結果を反映した三川構想の「実現に向けた行動計画」をとりまとめた。

平成 21 年度は、地域や関係団体と連携した持続可能な交流活動の継続と国営公園をはじめ、交流活動の中核となる施設整備に繋げるための第 4 回社会実験(淀川三川交流イベント)に取り組んだほか、ツール・ド・三川・西国街道(サイクル&クイズラリー)、背割堤七夕まつりなどのイベントを開催し、平成 25 年度も引き続き第 5 回背割堤七夕まつりを開催し、三川合流域の魅力を PR した。

3. 課題

毎年のイベントについては、御当地キャラの集合など新たなプログラムや取組も取り入れ実施しているところであるが、行政主導での開催であり、地域の活性化のため、地域住民や企業と連携するなど継続的な実施体制が必要である。

また、イベント時に実施したアンケート調査の結果では、三川合流部の魅力を高めるため、来場者が 1 日楽しめるような水辺で遊べる機能や子どもが遊べる遊具、周辺地域や自治体との連携を深めるための観光案内や地域特産物の販売などの施設・機能が必要と考えている。



平成24年度8月開催「淀川三川ふれあい交流第4回七夕まつり」で実施したアンケート調査より

4. 事業スケジュール

- 平成 16 年 12 月 三川合流域地域づくり検討会の設置
- 平成 18 年 3 月 三川合流域地域づくり構想 中間とりまとめ
- 平成 18 年 11 月 第 1 回社会実験（淀川三川交流イベント）を実施
- 平成 19 年 5 月 第 2 回社会実験（淀川三川交流イベント）を実施
- 平成 19 年 11 月 淀川三川合流域地域づくり構想策定
- 平成 19 年 12 月 淀川三川合流域地域づくり推進協議会の設置
- 平成 20 年 5 月 第 3 回社会実験（淀川三川ふれあい交流）を実施
- 平成 20 年 12 月 推進協議会合同部会による勉強会・意見交換会の実施
- 平成 21 年 3 月 「淀川三川合流域地域づくり構想」実現に向けた行動計画策定
- 平成 21 年 4 月 ツール・ド・三川・西国街道（サイクル&クイズラリー）を実施
- 平成 21 年 7 月 背割堤七夕まつりを実施
- 平成 21 年 10 月 淀川三川合流域事業調整連絡会の設置
- 平成 21 年 10 月 第 4 回社会実験（淀川三川ふれあい交流）を実施
- 平成 21 年 10 月 にぎわい拠点創出部会を休会し、淀川三川合流域事業調整連絡会
を設置
- 平成 22 年 3 月 淀川河川公園上流域地域協議会の設置

5. 平成 25 年度の取り組み状況

◆背割堤七夕まつり

旧暦の 8 月に淀川河川公園背割堤で七夕まつりイベントを行い、淀川三川合流域の P R を行った。

- ・ 日時 : 平成 25 年 8 月 9 日（金）～ 8 月 11 日（日）
- ・ 実施主体 : 七夕まつり等ふれあい交流実行委員会
- ・ 場所 : 淀川河川公園背割堤地区
- ・ イベント内容 : 笹飾り・ライトアップ・舞台イベント・工場見学会・E ボートの運航
シャトルバスの運行（阪急大山崎駅、J R 長岡京駅、京阪八幡市駅）・
模擬店
- ・ 来場者 : 2, 6 2 0 人（3 日間）



七夕飾りと灯ろう



舞台イベント



工場見学会

※E ボートの運航は宇治川の増水により中止

6. 取り組みによる効果

- ・推進協議会の活動の他、「春の舟運イベント(桜見船)」、「乙訓水辺フェスティバル」など沿川自治体や民間による独自のイベントが三川合流域で企画・開催されており、三川合流域の魅力を紹介する活動が進められている。
- ・H25に第5回を迎えた背割堤七夕まつりの来場者数は2,620人であるが、継続して開催することにより、周辺市町から訪れた多くの来場者に対して、淀川河川公園背割堤地区の自然などのさまざまな魅力等をPRすることができた。

7. 平成26年度の取り組み予定

- ・七夕まつりを継続実施するため、取組内容や体制等を含め検討
- ・国、府、市町等の行政団体や民間企業等が連携し、背割堤を中心に四季を通じたイベントを検討開催し、定着させていく。

④水の回廊ライトアップ（大阪府）

1. イメージ図



橋梁（天満橋ライトアップ）



橋梁及び護岸（堂島大橋・大阪国際会議場前ライトアップ）

2. 概要

1) 事業主体

大阪府都市整備部河川室河川環境課

2) 事業概要

大阪の都心部は、四方を川で囲まれる「水の回廊」が形成されており、世界でも稀な地形となっています。この地形を生かし、昼と夜の水辺の夜間景観整備やにぎわい創出に向けた基盤整備をすすめているところであります。

特に中之島周辺は、堂島川、土佐堀川に沿った水都大阪の代表するエリアであり、川にかかる橋梁や護岸のライトアップを実施し、都市魅力の向上と水都大阪のブランド化を図るものであります。

・ 橋梁ライトアップ 10箇所

※大阪府・大阪市・水都大阪実行委員会施工分含む

・ 護岸ライトアップ 4箇所

・ 船着場ライトアップ 5箇所

3. 課題

都市空間の夜間景観の形成にあたっては、各行政管理者（国、府、市の道路部局、河川部局、公園部局）の連携と、さらに経済界も含めて官民一体となった、構想、実施計画の策定と効果的なPRがなければ、求める効果を得られません。

大阪では、「水都大阪2009」というイベントを通じ、官民が一体となる協力体制が確立され、大阪を「水の都・光の都」という目標のもと『水と光のまちづくり構想』を策定し、水辺の魅力を発信し続けることが重要と考えております。

4. 事業スケジュール

中之島周辺のライトアップ

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
橋梁ライトアップ				
護岸ライトアップ				
船着場ライトアップ				

○橋梁ライトアップの事業完了（平成24年5月末玉江橋完成）

中之島エリアの東西にぎわい拠点の概成

5. 平成25年度の実施状況及び効果

○水都大阪フェス2013

実施期間：平成25年10月13日～21日（4日間）

来訪者数：中之島公園エリア 107,694人

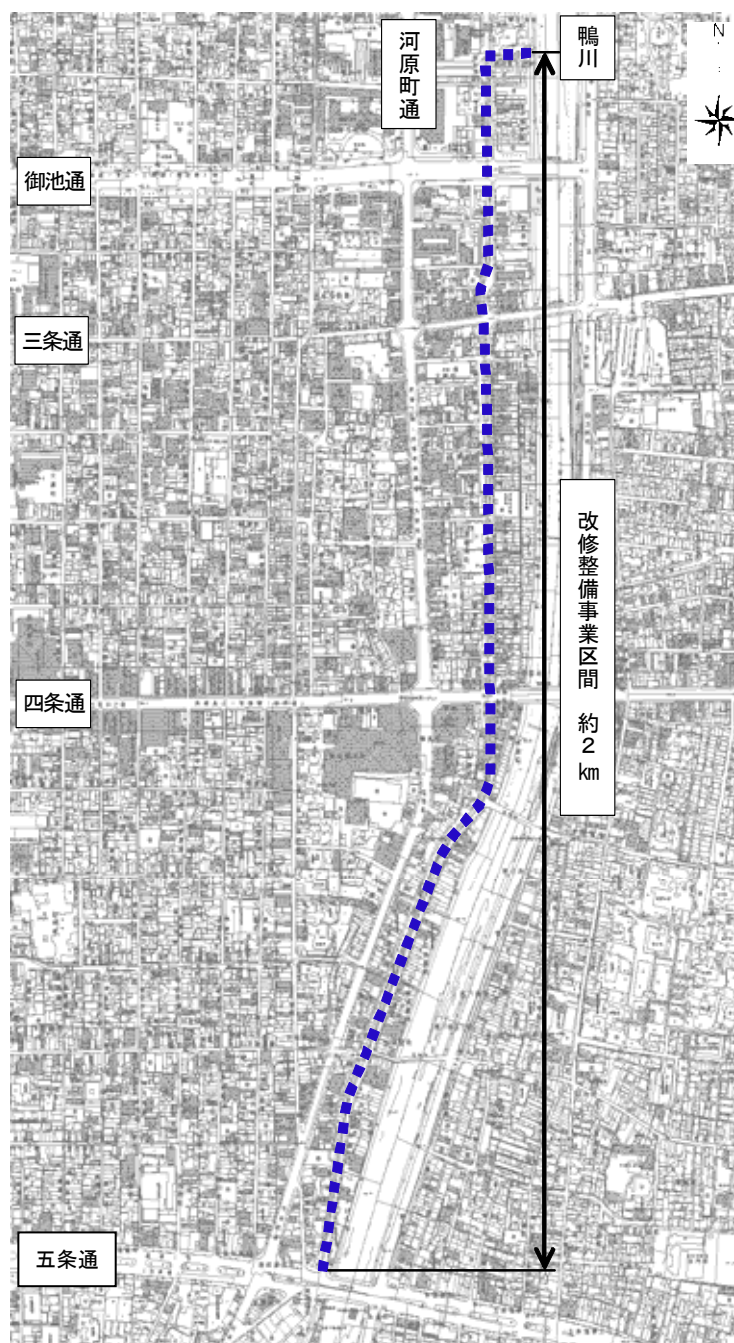
中之島ゲートエリア 38,526人

6. 平成26年度の実施予定

○現在のところ新規箇所のライトアップ計画はありません。」

⑤高瀬川における取り組み (京都市)

1. イメージ図



改修整備事業区間平面図

護岸損傷状況



護岸損傷箇所の修復を行うとともに、景観に配慮した良好な水辺空間を保全する。

2. 概要

1) 事業主体 京都市

2) 事業概要

高瀬川は、江戸時代初期に角倉了以によって、京都中心部と伏見を結ぶために物流用に開削された運河であり、開削から大正9年までの約300年間、京都・伏見間の水運に用いられた。

現在の高瀬川は、石積の護岸や桜並木が印象的で、繁華街の貴重な水辺空間として京都の代表的な景観を形成しているが、至る所で護岸の損傷、老朽化に伴う漏水が起こっており、良好な水辺空間として維持し続けることが困難な状況となりつつある。

このため、将来にわたって、高瀬川とその景観を保全していくために、漏水対策を目的とした護岸整備を行うとともに、高瀬川の水辺景観の向上を図り、街路樹や歩道等の整備を併せて行うことにより、周辺一帯の魅力ある水辺環境を創出する。

3. 課題

1) まちづくりと一体となった整備の推進

まちづくりと一体となった整備の推進が課題であり、そのため、高瀬川沿川の地元関係団体及び企業等との意見交換を継続して実施し、整備を進めている。



地元関係団体との意見交換会開催状況

4. 事業スケジュール

H23 年度 : 漏水調査及び対策案の検討・設計
H24 年度 : 改修工事着手
H25 年度～ : 改修工事の継続実施
～H32 年度 : 事業完了予定

5. 平成25年度の取り組み状況

- ・「高瀬川フォーラム」を始めとした、地元関係団体との意見交換等を継続して実施し、地元の意見を反映した事業を推進する。
- ・改修工事（L≒200m）の実施。

6. 取り組みによる効果

- ・高瀬川の景観や水辺環境を保全するためには、行政、地元、事業者等の関係者の連携した取り組みが重要であることを相互認識できた。
- ・平成24年度までに、改修整備事業区間 1,890mの内、約8%に相当する150mの改修工事を完了した。

7. 平成26年度の取り組み予定

- ・地元関係団体との意見交換等を継続して実施する。
- ・改修工事の実施。

琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会

流域水環境再生分科会

平成 25 年度及び平成 26 年度の取り組み

■平成 25 年度活動報告および平成 26 年度活動方針

○流域ミュージアム連携会議	・・・・・・・・・・P 198
○打ち水一斉行動	・・・・・・P 199～P 209
○流域水環境再生取り組み事例集	・・・・・・P 210～P 239

琵琶湖・淀川流域ミュージアム連携会議

1. 琵琶湖・淀川流域ミュージアム連携会議とは

「琵琶湖・淀川流域圏の再生計画」（平成 17 年 3 月策定）では、『琵琶湖・淀川そのものを「流域ミュージアム」とし、水にかかわる自然、歴史、文化等について、学習・体験するなかで、水と人とのつながりを再認識できるよう、情報発信や施設整備を行う。』としています。

流域ミュージアム案内所は、この琵琶湖・淀川流域圏をひとつとしてとらえ、流域のあるがままの姿を“生きた博物館”と見立てる「流域ミュージアム」の理念に賛同し、その拠点としてお互いに連携しながら様々な情報発信に取り組んでいます。

2. 構成メンバー（平成 25 年 10 月現在）

下水道科学館、津波・高潮ステーション、川の駅「はちけんや」、水道記念館、大阪府環境農林水産総合研究所「大阪府環境情報プラザ」、大阪府環境農林水産総合研究所「水生生物センター」、大阪広域水道企業団 庭窪浄水場、淀川河川公園（守口サービスセンター、鳥飼サービスセンター、太間サービスセンター）、淀川資料館、三栖閘門資料館、琵琶湖疏水記念館、滋賀県琵琶湖環境科学センター、水のめぐみ館 アクア琵琶、滋賀県立琵琶湖博物館、滋賀県立朽木いきものふれあいの里センター、独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所・木津川ダム総合管理所・日吉ダム管理所・一庫ダム管理所（21施設）

（庶務） 近畿地方整備局 企画部 広域計画課

3. 大阪府環境農林水産総合研究所「水生生物センター」での会議



会議の様子(平成 25 年 10 月 4 日)



BY スタンプラリー

4. 今後の予定

継続中の BY スタンプラリー(ミュージアム編)やパンフレットの相互配布など、現在連携できていることは継続していく。

打ち水一斉行動(H25年度) 実施結果表

■打ち水一斉行動期間 平成25年7月19日～8月31日
 ■打ち水行動実施数 56企画
 ■打ち水一斉行動参加者数 5,643人(5,456人(H24))
 ■打ち水総使用水量 16,210リットル

日 程	時 間	企 画 名	実 施 場 所	主 催 者 名	参加者数	打ち水量	気温の変化
7月19日（金）	16:00～17:00	「大阪打ち水大作戦」打ち初め式	大阪市役所正面玄関前及びみおつくしプロムナード	大阪市環境局	318	1,000リットル	33.2℃→33.0℃（-0.2℃）
	16：00～	中之島ウエスト打ち水プロジェクト	ほたるまちエリア	朝日放送（株）、オリックス不動産（株）、福島区役所	200	400リットル	34.6℃→32.0℃ （-2.6℃）
	16：00～	中之島ウエスト打ち水プロジェクト	中之島ダイビル・中之島三井ビルディング前	ダイビル（株）、三井不動産（株）	100	400リットル	31.0℃→29.0℃ （-2℃）
	16：00～	中之島ウエスト打ち水プロジェクト	中之島フェスティバルタワー前	（株）朝日新聞社・（株）朝日ビルディング	40	200リットル	34.0℃→32.5℃ （-1.5℃）
	14:30～	中之島ウエスト打ち水プロジェクト	淀屋橋odona前	淀屋橋odona入居企業	100	300リットル	33.4℃→31.4℃ （-2℃）
	17:40～	大阪打ち水大作戦2013	城東区役所庁舎周辺	城東区役所総務課	30	75リットル	未測定
7月20日（土）	13:20～13:30	打ち水大作戦2013	水のめぐみ館 アクア琵琶 周辺	琵琶湖河川事務所	26	100リットル	35.4℃→32.8℃（-2.6℃）
	16:00～	Let's cool in 生野南	生野南小学校前	生野南ふれあい協議会 生野区役所	120	200リットル	43.5℃→41.3℃（-2.2℃）
	16:00～17:00	小粋な街あそび 梅田ゆかたまつり	大阪ステーションシティ：南ゲート広場	梅田ゆかた祭実行委員会 梅田地区177769/メイト実践連絡会（西日本旅客鉄道株、阪急電鉄株、阪神電気鉄道株、一般財団法人グランフロント大阪TMO）、㈱カクタス	340	432リットル	31.4℃→30.8℃（-0.6℃）
	16:00～17:00	小粋な街あそび 梅田ゆかたまつり	能勢街道（NU Chayamachi前ストリート）	梅田ゆかた祭実行委員会 梅田地区177769/メイト実践連絡会（西日本旅客鉄道株、阪急電鉄株、阪神電気鉄道株、一般財団法人グランフロント大阪TMO）、㈱カクタス	220	432リットル	33℃→32℃（-1℃）
	16:00～17:00	小粋な街あそび 梅田ゆかたまつり	梅田D Tタワー周辺	梅田ゆかた祭実行委員会 梅田地区177769/メイト実践連絡会（西日本旅客鉄道株、阪急電鉄株、阪神電気鉄道株、一般財団法人グランフロント大阪TMO）、㈱カクタス	120	288リットル	31.6℃→31℃（-0.6℃）
	16:00～17:00	小粋な街あそび 梅田ゆかたまつり	グランフロント大阪	梅田ゆかた祭実行委員会 梅田地区177769/メイト実践連絡会（西日本旅客鉄道株、阪急電鉄株、阪神電気鉄道株、一般財団法人グランフロント大阪TMO）、㈱カクタス	540	432リットル	33℃→32℃（-1℃）
7月21日（日）	13:20～13:30	打ち水大作戦2013	水のめぐみ館 アクア琵琶 周辺	琵琶湖河川事務所	39	100リットル	35.5℃→33.8℃（-1.7℃）
	16:00～17:00	小粋な街あそび 梅田ゆかたまつり	大阪ステーションシティ：南ゲート広場	梅田ゆかた祭実行委員会 梅田地区177769/メイト実践連絡会（西日本旅客鉄道株、阪急電鉄株、阪神電気鉄道株、一般財団法人グランフロント大阪TMO）、㈱カクタス	360	432リットル	34.6℃→33℃（-1.6℃）
	16:00～17:00	小粋な街あそび 梅田ゆかたまつり	能勢街道（NU Chayamachi前ストリート）	梅田ゆかた祭実行委員会 梅田地区177769/メイト実践連絡会（西日本旅客鉄道株、阪急電鉄株、阪神電気鉄道株、一般財団法人グランフロント大阪TMO）、㈱カクタス	310	432リットル	35.2℃→33℃（-2.2℃）
	16:00～17:00	小粋な街あそび 梅田ゆかたまつり	梅田D Tタワー周辺	梅田ゆかた祭実行委員会 梅田地区177769/メイト実践連絡会（西日本旅客鉄道株、阪急電鉄株、阪神電気鉄道株、一般財団法人グランフロント大阪TMO）、㈱カクタス	160	270リットル	34℃→33℃（-1℃）
	16:00～17:00	小粋な街あそび 梅田ゆかたまつり	グランフロント大阪	梅田ゆかた祭実行委員会 梅田地区177769/メイト実践連絡会（西日本旅客鉄道株、阪急電鉄株、阪神電気鉄道株、一般財団法人グランフロント大阪TMO）、㈱カクタス	730	432リットル	36℃→36℃（±0℃）
	7月23日（火）	16:00～16:15	打ち水大作戦in枚方2013	岡東中央公園内・公園横の緑道	枚方市	13人	600リットル
7月24日（水）	18:00～18:30	打ち水大作戦2013	大阪同庁舎第1号館 玄関	経済産業局・整備局合同	30	200リットル	33.1℃→32.0℃（-1.1℃）
	17:40～	大阪打ち水大作戦2013	城東区役所庁舎周辺	城東区役所市民協働課	30	75リットル	未測定
7月25日（木）	10:20～11:30	北大冠水路ビオトープ環境学習	北大冠水路（高槻市）	大阪府北部農と緑の総合事務所	30	150リットル	34.0℃→33.0℃（-1.0℃）
	16:00～	西淀川区役所庁舎周辺打ち水	西淀川区役所庁舎周辺	西淀川区地域女性団体協議会	25	120リットル	未測定
7月26日（金）	17:30～	夢ちゃん打ち水大作戦	淀川区役所庁舎周辺	淀川区役所区民及び職員有志	25	60リットル	未測定
7月27日（土）	10:00～11:00	天ヶ瀬ダム・発電所・宇治市歴史資料館見学ハイク	天ヶ瀬ダムダムサイト	淀川ダム統合管理事務所	65	80リットル	36.5℃→35.0℃（-1.5℃）
7月31日（水）	16:00～17:00	昔ながらの知恵と風習体感「打ち水セレモニー」	南海難波駅北側広場	南海電気鉄道（株） 参加団体：大阪市（中央区役所・浪速区役所）、クボタ、スイスホテル南海大阪ほか（約35名 （密約を持った方）	300リットル	42℃→36℃（-6℃）	
	17:40～	大阪打ち水大作戦2013	城東区役所庁舎周辺	城東区役所窓口サービス課	30	75リットル	未測定
8月1日（木）	17:00～18:10	十丁堰水路夕涼み会	十丁堰水路（茨木市）	淀川右岸まちづくり水路協議会	230	250リットル	33.5℃→33.0℃（-0.5℃）
	17：45～	庁舎周辺美化運動「東淀川区打ち水行動」	東淀川区役所庁舎周辺地域	東淀川区役所クリーンアップこぶし通りの会（区課長会） 東淀川区役所元気アップサポーター（職員有志）	50	200リットル	未測定
	16：00～	福島区打ち水大作戦2013 スタートイベント	野田阪神駅前他区内複数箇所	福島区未来わがまち会議	70	1t	36.0℃→34.0℃（-2.0℃）
	17:15～18:00	第5回南区「打ち水」作戦	南区総合庁舎 玄関前	京都市南区行政推進会議	35	200リットル	35℃→33℃（-2℃）
	17:15～17:45	打ち水大作戦2013	上下水道局本庁舎前及びきた・みなみ両管路管理センター・各支所・ポンプ施設事務所・5営業所	京都市上下水道局	約100	1,320リットル	33.0℃→32.3℃（-0.7℃）
	8月4日（日）	15:30～16:30	久米田池環境学習	久米田池（岸和田市）	大阪府泉州農と緑の総合事務所	50	120リットル
8月6日（火）	11時～12時	長瀬川打ち水大作戦2013	長瀬川（柏原市・東大阪市）	長瀬川水辺環境づくり推進協議会	中止		

8月7日(水)	13:50～14:00	打ち水大作戦2013	水のめぐみ館 アクア琵琶 周辺	琵琶湖河川事務所	17	115リットル	35.0℃→34.2℃(−0.8℃)
	14:00～	打ち水大作戦木津上2013	木津川上流河川事務所玄関前	木津川上流河川事務所	19	100リットル	35.0℃→34.2℃(−0.8℃)
	16:00～16:15	〜クールダウン・枚方〜みんなで打ち水大作戦2013	枚方市駅周辺道路・岡東中央公園内・公園横の緑道	枚方市	約100人	1,980リットル	35.3℃→34.5℃(−1.8℃)
		『このはなを冷やそう!』打ち水行動	此花区内各地域	此花区まちづくり会議	30	80リットル	未測定
	17:40～	大阪打ち水大作戦2013	城東区役所庁舎周辺	城東区役所窓口サービス課	30	75リットル	未測定
8月8日(木)	17:00～17:20	打ち水	北区総合庁舎周辺	京都市北区役所	15	80リットル	34.0℃→32.5℃(−1.5℃)
8月11日(日)	①9:00～ ②15:00～	五六市での打ち水	京街道沿い(新町～堤町の間)	枚方市・地域自治会合同	約100人	未測定	①33.4℃→32.6℃ ②39.4℃→37.3℃
8月14日(水)	16:00～16:15	打ち水大作戦in枚方2013	岡東中央公園内・公園横の緑道	枚方市	7人	600リットル	未測定
		『このはなを冷やそう!』打ち水行動	此花区内各地域	此花区まちづくり会議	30	80リットル	未測定
	17:40～	大阪打ち水大作戦2013	城東区役所庁舎周辺	城東区役所保健福祉課	30	75リットル	未測定
8月15日(木)	16:00～	すみよし打ち水大作戦 (エコフェスタ同時開催)	住吉区役所周辺	住吉区役所総務課	125	180	37.0℃→32.0℃(−5℃)
8月16日(金)	8:30～8:45	打ち水大作戦2013	上京区役所総合庁舎前	京都市上京区役所地域力推進室	28	150リットル	—
	17:15～17:30	「DO YOU KYOTO?」プロジェクト打ち水	左京区総合庁舎	京都市左京区役所	30	150リットル	31.4℃→30.9℃(−0.5℃)
8月20日(火)	15:30～	中央区打ち水大作戦2013	中央区役所正面玄関前及び周辺	中央区地域女性団体協議会	27	270リットル	31.7℃→33.5℃(+1.8℃)天候:曇→晴
8月21日(水)	13:40～13:50	打ち水大作戦2013	水のめぐみ館 アクア琵琶 周辺	琵琶湖河川事務所	19	115リットル	37.1℃→36.0℃(−1.1℃)
	17:20～17:40	サンサ右京「打ち水大作戦2013」	右京区総合庁舎周辺	京都市右京区役所	40	280リットル	—
		『このはなを冷やそう!』打ち水行動	此花区内各地域	此花区まちづくり会議	30	80リットル	未測定
	17:40～	大阪打ち水大作戦2013	城東区役所庁舎周辺	城東区役所保健福祉課	30	75リットル	未測定
8月23日(金)	16:00～16:15	打ち水大作戦in枚方2013	岡東中央公園内・公園横の緑道	枚方市	5人	600リットル	未測定
8月27日(火)	12:30～13:00	打ち水一斉行動2013	猪名川河川事務所 玄関	猪名川河川事務所	23	100リットル	29.5℃→29.0℃(−0.5℃)
8月28日(水)	13:40頃	打ち水大作戦2013	水のめぐみ館 アクア琵琶 周辺	琵琶湖河川事務所	7	45リットル	31.8℃→34.0℃(+2.2℃)
		『このはなを冷やそう!』打ち水行動	此花区内各地域	此花区まちづくり会議	30	80リットル	未測定
	17:40～	大阪打ち水大作戦2013	城東区役所庁舎周辺	城東区役所保健福祉課	30	75リットル	未測定
8月30日(金)	13:00～13:30	打ち水大作戦2013	淀川河川事務所玄関前	淀川河川事務所	中止		
8月31日(土)	14:00～14:25	JOTO ワンボトル打ち水大作戦	蒲生公園	城東区ゆめ〜まち〜みらい会議	300	150リットル	未測定

今後の実施方針

協議会として「打ち水行動期間」を設け、一斉行動として「水の復縁」運動の展開に取り組む。各機関においては、一斉行動期間内に積極的に「打ち水」に取り組むとともに、打ち水行動の広報に努めていくこととする。

打ち水大作戦（近畿地方整備局）H25

近畿地方整備局でも協議会の「打ち水行動期間」にあわせ、関係各事務所とともに、職員有志により打ち水を行いました。また、大阪合同庁舎第1号館での打ち水は、近畿経済産業局と近畿地方整備局による共催で実施しました。

なお、打ち水の使用した水は、近畿地方整備局は、大阪府南部流域下水道事務所今池管理センターのご協力による再生水を使用し、各事務所では、雨水や洗い物の排水等による再生水を使用しています。

実施場所、日時、実施内容

実施場所	実施日	参加者数	打ち水量	気温の変化
琵琶湖河川事務所	7月20日	26名	100リットル	35.4℃→32.8℃(-2.6℃)
琵琶湖河川事務所	7月21日	39名	100リットル	35.5℃→33.8℃(-1.7℃)
大阪合同庁舎第1号館 (経産局、整備局共催)	7月24日	30名	200リットル	33.1℃→32.0℃(-1.1℃)
琵琶湖河川事務所	8月7日	17名	115リットル	35.0℃→34.2℃(-0.8℃)
木津川上流河川事務所	8月7日	19名	100リットル	35.0℃→24.2℃(-0.8℃)
琵琶湖河川事務所	8月21日	19名	115リットル	37.1℃→36.0℃(-1.1℃)
猪名川河川事務所	8月27日	23名	100リットル	29.5℃→29.0℃(-0.5℃)
琵琶湖河川事務所	8月28日	7名	45リットル	31.8℃→34.0℃(-2.2℃)

■大阪合同庁舎第1号館（経産局・整備局）



日刊建設工業新聞 平成25年7月26日（水）



■木津川上流河川事務所



■猪名川河川事務所



■琵琶湖河川事務所



■ 淀川ダム統合管理事務所(天ヶ瀬ダム)



【平成25年度 「打ち水行動」の実施結果概要】

大阪打ち水大作戦2013（大阪市）

大阪市では、ヒートアイランド現象の緩和に向けたムーブメントを高めていくため、平成25年7月19日（金）に「大阪打ち水大作戦」打ち初め式を大阪市役所本庁舎周辺で開催しました。

打ち初め式では、笑いと元気で盛り上げるために、ゲストとして、よしもとのお笑いコンビ「和牛」と「藤崎マーケット」や「子ども和太鼓チーム 雅っ鼓」の皆さんに参加していただき、当日会場にお越しいただいた参加者全員で、一斉に打ち水を行いました。

当日は雨が降ることなく、時々晴れ場が現れる素晴らしい天候の中で、ご参加いただいた皆さんと一緒に、数分間の打ち水を楽しむことができ、体感的には涼しく感じられました。

このイベントを含め、7月から9月にかけて、市内の45カ所で市民協働による「大阪打ち水大作戦」を展開しました。

打ち初め式について

日 時：平成25年7月19日（金） 16:00～17:00

場 所：大阪市役所本庁舎正面玄関、みおつくしプロムナード（本庁舎南側）

来場者数：約318人

打ち水量：1.0トン

〔イベントの様子〕



市内45カ所で市民協働による打ち水について

別紙のとおり

（問合せ先）

大阪市環境局環境施策部環境施策課

電話：6630-3216

【平成25年度 「打ち水行動」の実施結果概要】

京都市の「打ち水」の取組

京都市では、8月1日の「水の日」や8月1日～8月7日の「水の週間」などにおいて、ヒートアイランド現象を緩和し、地球温暖化防止の意識を高める契機とするため、京都市内の公共施設や事業所・商店街等で市民や事業者の皆様との協働により、京都の夏の風物詩「打ち水」を実施しています。

今年度を実施した本市の代表的な取組事例の様子は以下のとおりです（詳細は別紙「実施内容一覧」のとおり）。



『第5回南区「打ち水」作戦』
（京都市南区行政推進会議）



『打ち水』
（北区役所）



『打ち水大作戦 2013』
（上京区役所地域力推進室）



『打ち水大作戦 2013』
（上下水道局）



『「DO YOU KYOTO？」
プロジェクト打ち水』
（左京区役所）



『サンサ右京
「打ち水大作戦 2013」』
（右京区役所）

 実施内容一覧

	日程	時間	企画名	所管部署	実施場所	参加者数	打ち水量	気温の変化
1	8月1日 (木)	17:15 ～ 17:45	打ち水大作戦 2013	京都市 上下水道局	上下水道局 本庁舎前及 びきた・み なみ両管路 管理センター・各支 所・ポンプ 施設事務所・5営業 所	約 100	1,320 リットル	33.0℃→ 32.3℃ (-0.7℃)
2		17:15 ～ 18:00	第5回南区 「打ち水」作 戦	京都市 南区行政 推進会議	南区総合庁 舎玄関前	35	200 リ ットル	35℃→33℃ (-2℃)
3	8月8日 (木)	17:00 ～ 17:20	打ち水	京都市 北区役所	北区総合庁 舎周辺	15	80 リッ トル	34.0℃→ 32.5℃ (-1.5℃)
4	8月16日 (金)	17:15 ～ 17:45	打ち水大作戦 2013	京都市 上京区役 所地域力 推進室	上京区役所 総合庁舎前	28	150 リ ットル	—
5		17:15 ～ 17:30	「DO YOU KYOTO？」プ ロジェクト 打ち水	京都市 左京区役 所	左京区総合 庁舎	30	150 リ ットル	31.4℃→ 30.9℃ (-0.5℃)
6	8月21日 (木)	17:20 ～ 17:40	サンサ右京 「打ち水大 作戦2013」	京都市 右京区役 所	右京区総合 庁舎周辺	40	280 リ ットル	—

(問合せ先)

京都市総合企画局政策企画室

政策企画担当

電話：075-222-3035

【平成25年度 「打ち水行動」の実施結果概要】

北大冠水路ビオトープ環境学習

身近にある農業用水路の大切さを園児たちが実感するきっかけになるよう、保育園児30名が、「なかよしトープ」(北大冠水路 ビオトープ)で、打ち水と生き物の観察を行いました。

北大冠水路の農業用水を使って、ビオトープそばの遊歩道や道路で打ち水を行い、涼しくなる効果を体感しました。

また、簡単なクイズや北大冠水路に「もんどり」を仕掛けてつかまえたカワムツなどを観察したり、ビオトープにくらす虫などを探したりして、水路や水辺にどんな生き物がいるかを学習しました。

対象地域

なかよしトープ (北大冠水路 ビオトープ)

期間 (スケジュール表など)

実施日：平成25年7月25日(木) 10:20～11:30

実施内容

参加者：藤の里保育園 (高槻市藤の里町)

参加者数：30名 (保育園児)

打ち水量：150リットル

気温の変化：34.0℃→33.0℃ (－1.0℃)



(問合せ先)

大阪府北部農と緑の総合事務所

耕地課

電話：072-627-1121

【平成25年度 「打ち水行動」の実施結果概要】

打ち水大作戦2013 十丁囃せせらぎ水路夕涼み会

ため池や水路など農空間の水辺施設はかねてから、都市のヒートアイランド現象の緩和に効果を発揮しているといわれています。

茨木市平田台の身近な農空間である十丁囃せせらぎ水路の涼しさや、打ち水による涼感をみんなで体感しました。

対象地域

十丁囃せせらぎ水路（茨木市平田台）

期間

実施日：平成25年8月1日（木） 17:00～18:10

実施内容

参加者数：230名

打ち水量：250リットル

気温の変化：33.5℃→33.0℃（-0.5℃）



（問合せ先）

淀川右岸まちづくり水路協議会

事務局 神安土地改良区

電話：072-634-2551

大阪府北部農と緑の総合事務所

耕地課

電話：072-627-1121

【平成25年度 「打ち水行動」の実施結果概要】

久米田池環境学習

大阪府泉州農と緑の総合事務所では、農空間の多面的機能に着目し、農空間の重要性を啓発する環境学習を推進しています。

その一環として、8月4日に岸和田市池尻町子供会と連携し、農業用水を用いた打ち水を行いました。

実施場所

久米田池（岸和田市）

日時

平成25年8月4日（日） 15時30分 ～ 16時30分

（項目例）実施内容

参加者数 50人

打ち水量 120リットル

（※打ち水は久米田池土地改良区の協力により久米田池の水を使用）

気温の変化 33.0℃ → 32.0℃



（問合せ先）

大阪府泉州農と緑の総合事務所

耕地課

電話：072-439-3601

琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会

流域水環境再生分科会

流域水環境再生取り組み事例集

○適正な水管理のための水環境改善計画の取り組み事例マップ

1. 適正な水管理のための水環境改善計画の作成

- ①猪名川における水環境の取り組み(近畿地方整備局 猪名川河川事務所)
- ②マザーレイクフォーラムの取り組み(マザーレイクフォーラム運営委員会、滋賀県)

○『生命の水再生』アクションプランの取り組み事例マップ

2. 『生命の水再生』アクションプランの実施

- ①「水都おおさか森林の市2013」における取り組み(近畿中国森林管理局)
- ②里山の保全(「箕面体験学習の森」整備事業Ⅱ)における取り組み
(近畿中国森林管理局)
- ③赤野井湾流域流出水対策推進計画(滋賀県)

○水と人とのつながり再構築の取り組み事例マップ

3. 水と人とのつながり再構築

- ①天ヶ瀬ダムにおける住民との協働による情報発信の取り組み
(近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所)
- ②近畿「子どもの水辺」交流会(近畿「子どもの水辺」交流会実行委員会)

■流域水環境再生 取り組み事例集

1. 適正な水管理のための水環境改善計画の作成

○適正な水管理のための水環境改善計画の取り組み事例マップ



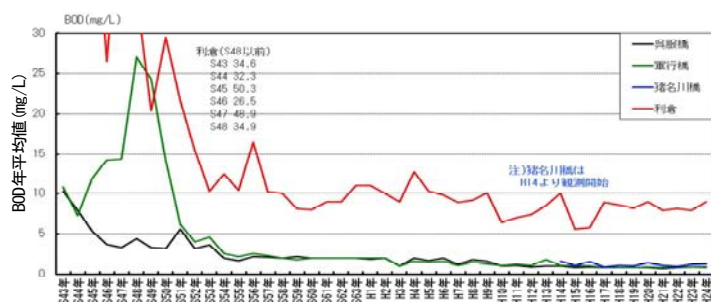
①猪名川における水環境の取り組み（近畿地方整備局 猪名川河川事務所）

1. イメージ図

◇水質の現状

- ・昭和40年代前半頃が最も悪い状況、昭和50年頃より大幅に改善され、近年は横ばい傾向（鈍化）である。
- ・利倉地点は下水処理水の放流地点直下にあり、その影響でBOD値が高い。

【河川水質（BOD値）】



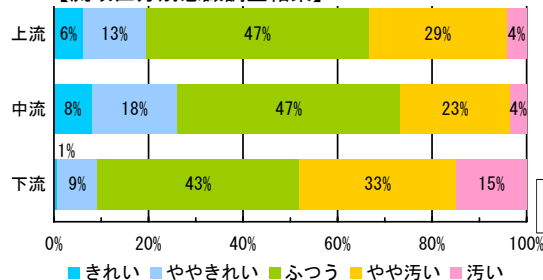
調査地点	平成24年												年 平均値	年 75%値	環境 基準値
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
呉服橋	0.8	0.9	1.0	0.7	1.0	1.0	0.7	1.3	0.9	1.0	0.6	0.5	0.9	1.0	2.0
軍行橋	0.8	0.8	0.9	0.7	1.0	1.0	0.9	0.9	0.8	1.1	0.5	0.5	0.8	0.9	2.0
猪名川橋	1.6	1.6	1.1	0.8	0.9	1.7	0.9	1.1	1.0	1.1	0.5	3.0	1.3	1.6	8.0
利倉	16.2	11.8	6.0	6.7	9.8	10.5	4.2	6.2	9.7	4.6	11.3	10.8	9.0	10.8	8.0



◇住民意識

- ・下流域の人の方が身近な川の水質がよくないと感じている人が多い。
- ・水質がよいと感じる理由（上位3つ）
 - 「河原にゴミ等が散乱していない」
 - 「魚や水生生物、鳥がたくさんいる」
 - 「川底に小石や砂がある」
- ・水質がよくないと感じる理由（上位3つ）
 - 「川の水が濁っている」
 - 「河原にゴミ等が散乱している」
 - 「川に泡が浮いている」

【流域区別意識調査結果】



◇目指すべき方向性(将来像)と目標

猪名川流域では、次のような方向性と目標を掲げ取り組んでいきます。

目指すべき方向性(将来像)

川とふれあい、人とふれあう、身近な川へ

目標①：水遊びができる水質にしよう

⇒ きれいな水で生き物がたくさんいる猪名川を目指します。

目標②：人が集まる水辺にしよう

⇒ ゴミのない猪名川を目指します。

目標③：猪名川を学ぼう

⇒ 猪名川を学べる場をつくります。

2. 概要

1. 猪名川水環境交流会

1) 事業主体

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所
後 援 神崎川水質汚濁対策連絡協議 猪名川分科会

2) 事業概要

猪名川流域の水環境は、昭和 40 年代前半をピークに著しく悪化していましたが、その後、流域全体において継続的な水質改善の取り組みが行われてきた結果、現在では、下流の一部で環境基準を満足しない箇所があるものの、中・上流域では良好な水質を維持している。

このように改善が進んできた猪名川の水質を今後とも維持し、猪名川流域のより良い水環境を目指すためには、流域住民が猪名川に関心を持ち、水質や水環境に対する意識を高め、流域が一体となって取り組みを推進していく必要があり、「猪名川流域の水質管理の方向性～川とふれあい、人とふれあう、身近な川へ～」を実現していくために、流域住民と行政が一体となった水質管理の取り組みを始め、猪名川の水環境の現状とこの取り組みについて流域住民に広報 PR し、猪名川への関心と理解を深めるため、猪名川について流域住民と一緒に考えるシンポジウムを開催する。

2. 住民による水質一斉調査

1) 事業主体

神崎川水質汚濁対策連絡協議 猪名川分科会

2) 事業概要

流域住民に猪名川の水質調査を実施してもらうことにより、流域住民に猪名川への関心と理解を深めてもらうために行う。

3. 課題

1. 猪名川水環境交流会

主な参加者の対象を猪名川への関心が高くない一般の流域住民とし、こうした人に猪名川や水環境の取り組みについて関心と知識を深めていただけるよう、プログラムを工夫する。

2. 住民による水質一斉調査

一般の流域住民の参加が得られるような参加者の募集方法や調査の実施方法を検討する。

4. 事業スケジュール

1. 猪名川水環境交流会の開催

平成22年度より継続的に実施している。

2. 住民による水質一斉調査

平成23年度より継続的に実施している。

5. 平成25年度の取り組み状況

1. 猪名川水環境交流会の開催

水環境交流会の企画（平成25年7月～9月）

広報（平成25年11月）

水環境交流会の開催（平成25年11月30日）



サインボードを用いた
海上からの意見徴収



流域住民活動報告



パネル展示



配布チラシ

猪名川水環境シンポジウム2012の様子

2. 水質一斉調査

調査内容の検討（平成25年7月～9月）

調査参加者に対する説明会の実施（平成25年10月16日）

水質一斉調査の実施（平成25年10月21日11月～4日）



調査風景



川の水の濁りの調査



川の水の水質調査

平成23年度水質一斉調査の様子

6. 取り組みによる効果

- ・猪名川の水環境の現状を正しく理解してもらう。
- ・猪名川の水環境を良くしていくためには、流域住民と行政が連携した取り組みも必要である事を理解してもらう。

7. 平成26年度の取り組み予定

- ・猪名川水環境交流会を実施。
- ・住民による水質一斉調査を実施。

②マザーレイクフォーラムの取り組み（マザーレイクフォーラム運営委員会、滋賀県）

1. イメージ図

琵琶湖流域に関わる多様な主体が、琵琶湖の将来のために話し合うとともに、マザーレイク21計画の進行管理の一部を担い、評価・提言を行う「びわコミ会議」を平成25年8月31日（土）に大津市内で開催しました。第3回目を迎えたびわコミ会議は、テーマの選定やプログラムの作成等の企画・運営等を、県民、NPO、農林水産業従事者、研究者、行政など、多様な主体で構成する「マザーレイクフォーラム運営委員会」により行っています。

なお、びわコミの「コミ」には、コミュニティ（地域）、コミュニケーション（対話）、コミットメント（約束）の意味を込めています。



様々な活動をされている方が多く参加され、熱心に議論が繰り広げられました。



会場からも積極的に意見参加がありました。



10の小グループに分かれての議論では、それぞれのテーマごとに「琵琶湖のこれから」について話し合われました。



活動団体のパネル展示を見ながら、互いに情報交換が行われました。



琵琶湖淀川流域だけでなく、三河湾の活動団体からも参加がありました。小学生からも力強いメッセージが寄せられました。



嘉田知事からマザーレイクフォーラムに対する熱い思いや期待が語られました。

2. 概要

第3回マザーレイクフォーラムびわコミ会議の開催概要

○日時：平成25年8月31日（土）

＜第1部＞10:30～12:00 ＜第2部＞13:15～16:30

○場所： コラボしが21（滋賀県大津市打出浜2-1）

○主催：マザーレイクフォーラム運営委員会、滋賀県

○テーマ：「水でつながる、人がつながる びわ湖の環」

○参加者：155名

○参加団体：85団体

○ブース出展団体数：25団体



【第一部】みんなつながる報告会 10:30～12:00

1 エントリーシートの取りまとめ状況の報告

各団体間の情報交換を目的とするエントリーシートの取りまとめ状況について、県より報告を行いました。

2 活動団体5団体からの報告

次に、山・川・里・湖で活動する5団体からこの1年間の活動報告を行うとともに、県より関連するデータ等を提示し、県や学術フォーラム等の立場よりコメントを行いました。

①山：「巨木と水源の郷を守る会」

②川：「白鳥川の景観を良くする会」

③里：「(株)ラージ」

④里：「びわ湖エコアイディア倶楽部」

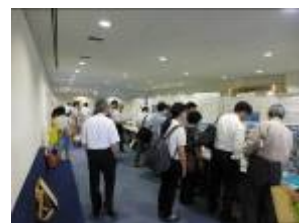
⑤湖：「滋賀県漁連青年会」

3 「びわ湖なう」

「びわ湖なう」として、この1年間に琵琶湖に現れた症状等について、県より報告を行いました。

【昼休み】 12:00～13:15

25団体からブース出展があり、参加者は各ブースを見て回り、出展者と交流しました。



【第二部】びわ湖のこれから話さへん？ 13:15～16:30

10のテーマ別に小グループに分かれ、話し合いを行いました。

前後半50分ずつ、2回話し合いを行い、参加者は同じグループに留まるか、違うグループに移るかの選択ができました。まず各グループのテーマの発表と、リーダーの紹介を行い、グループ毎の人数をできるだけ均等化するようにしました。メイン会場6グループ、サブ会場2つ4グループの合計10グループにより、話し合いを行いました。（50分×2回）



＜第二部まとめ＞

嘉田知事からの挨拶に引き続き、第二部に参加しての感想を、参加者に旗上げや挙手により聞いたところ、次のような結果が得られました。

◇旗挙げによるアンケートの結果

「第二部に参加されていかがでしたか？」

- ①新しいつながり（びわ湖とのつながり・仲間など）を見つけることができた（31人：39%）
- ②自分たちの活動の参考になる情報が得られた（31人：39%）
- ③もっと議論したかった（17人：21%）
- ④その他（1人：1%）



＜私のコミットメント＞

参加者全員にコミットメント（約束）を記載してもらい、一斉に掲揚。

96名が「私のコミットメント」を記載されました。



3. 課題等

マザーレイクフォーラムのベースであるマザーレイク21計画（第2期改定版）の進行政管理および評価・提言を行う場として、びわコミ会議はその一翼を担い、年に1度びわコミ会議を開催することにしています。琵琶湖の保全にはびわコミ会議だけでなく、他の地域フォーラムやNPO等の活動団体等との多様な主体との協働を積極的に行っていくことが必要と考えています。

また、団体間の交流や情報交換等をいつでもできるようにするため、平成25年5月末に、インターネットを活用したみんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」を開設しました。

今後は、びわコミ会議等をさらに充実させ、より多くの個人・団体の参加を得て、他の地域フォーラム等との連携を強めていくとともに、年間を通じ、インターネット等を活用して情報発信、情報交流による“つながり”を促進していくことが重要と考えています。

この紙面をご覧の皆さまにも、サイトのトップページから簡単に登録ができますので、是非ともマザーレイクフォーラムに参加登録していただきたいと思います。

◇みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」 <http://mlf.shiga.jp/>

4. 事業スケジュール

○4～5月

マザーレイクフォーラム運営委員会にてびわコミ会議のテーマ、日程、論点等の協議

○6～7月

びわコミ会議のアウトラインの決定、参加者募集、ブース出展者募集

○8月

びわコミ会議開催(8/31)に向けての準備一式

○9月～10月

びわコミ会議の概要まとめおよび反省、次回への方向性の議論等

○11月～3月

他団体や他のフォーラムとの調整、連携事業

○通年

みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」の運営

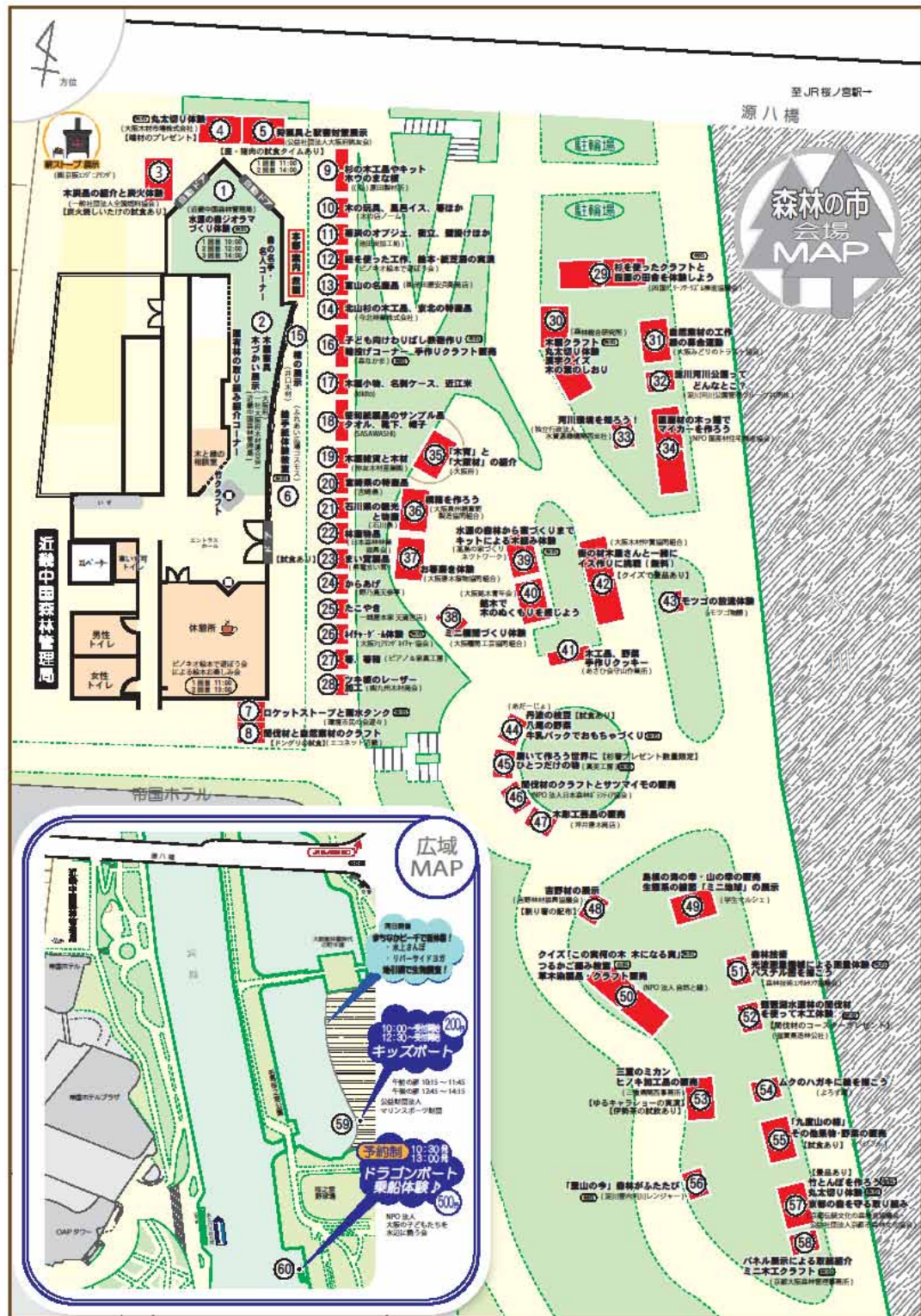
2. 「生命（いのち）の水再生」アクションプランの実施

○ 「生命（いのち）の水再生」アクションプランの取り組み事例マップ



①「水都おおさか森林の市２０１３」における取り組み（近畿中国森林管理局）

1. イメージ図



2. 概要

1) 事業主体

水都おおさか森林づくり・木づかい実行委員会

2) 事業概要

○趣旨

森林の恵みや木にふれながら森林と人とのつながりを感じてもらい、森林の大切さ、林業の役割、農山村の現状について理解を深めることで、大切な森林を次世代に引き継いでいくことを目的に開催します。

○概要

木材利用拡大のためのブースを設け、木材を利用することが林業・山村の活性化、森林の適切な整備・保全に資することなど、木材利用による環境貢献度の「見える化」(情報発信、参加型イベント)による木材(国産材、地域材)の信頼性の向上を図ります。

① 情報発信

木材利用、森林の機能などに関するパネル、木製品等の展示

② 参加型イベント(森林環境教育)

地域材を使用した木工づくり、丸太切りなど。

3. 課題

- ・運営経費は、実行委員会の構成団体の負担金や他団体から協賛金でまかなっていますが、各団体からの負担金額は年々減少しており、運営経費の確保が課題。
- ・来場者は約1万人程度で推移しており、来場者増加のための、PR方法の検討等が必要。

4. 事業スケジュール

26年度以降は未定です。

5. 平成25年度の取り組み状況

○25年10月6日に「森林の市」を開催



丸太切り体験



キッズボート



ドラゴンボート

今年の「森林の市」は、「来て！見て！触って！木の文化 大川端は森林（もり）たくさん」をテーマに開催しました。「森林の市」の企画として、大川においてキッズボートとドラゴンボートの乗船体験を実施しました。また、「大阪ふれあいの水辺」のイベントと同日開催とすることで、来場者の確保とPRに努めました。

6. 取り組みによる効果

森林・林業に触れあうことの少ない都市住民に対し、木材等と触れあう機会を提供することで、木材利用や森林・林業に対する理解の醸成を図りました。約1万人の来場者がありました。

7. 平成26年度の取り組み予定

26年度以降は未定です。

②里山の保全（「箕面体験学習の森」整備事業（Ⅲ））における取り組み状況（近畿中国森林管理局）

1. イメージ図

「箕面体験学習の森」整備イメージ

野外活動ゾーン

目的：ネイチャーゲーム、森林散策等の野外活動を通じて森林にふれあってもらえるゾーンとして整備
内容：野外活動を実施するための芝生広場、森林の整備及び森林散策コースなどの設置



林業体験ゾーン

目的：人工林での作業体験を通じて、森林・林業を理解してもらうためのゾーンとして整備
整備：間伐、下刈、シカ防護対策等の実施方法の検討及び実践



歩道

歩道

歩道

温度差等測定



歩道

青空教室エリア

各ゾーンにおいての実践を踏まえて、ふりかえりの学習を行うエリア。



歩道

下層植生の変化等



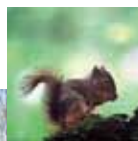
炭焼き体験（菊炭）



里山体験ゾーン

目的：地域の特色を示す里山モデル林「箕面ながたにの森」を中心に、かつての北摂地域の森林文化及び多様な動植物を観察、学習するゾーンとして整備を行う。

整備：地域の特色を示すクヌギを中心とした広葉樹への樹種転換、昆虫類、ホンドリス、モリアオガエルなどの良好な生息域としての森林を再生するための検討。動植物への影響を考えた観察路の検討、整備及び伐採木を活用した炭焼き及びシイタケ栽培



（凡例）

囲み枠内は森を診るポイント



台場クヌギ

2. 概要

1) 事業主体等

①主体 近畿中国森林管理局、箕面森林ふれあい推進センター、
京都大阪森林管理事務所

②連携相手方

大阪府、箕面市教育委員会、明治の森箕面自然休養林管理運営協議会

2) 事業概要

①事業箇所 大阪府箕面市 箕面国有林

「エキスポ‘90みのお記念の森」及びその周辺（約26ha）

②趣 旨 大阪府の北部に近接する箕面国有林を含む北摂地域は、かつて台場クヌギを仕立てて菊炭を生産するなど、活発な里山の利用が行われていましたが、現在では、スギ、ヒノキの人工林が大半を占めている状況にあります。

このため、箕面森林ふれあい推進センターでは、平成18年度まで里山再生推進モデル事業を実施し、具体的な里山再生メニューの決定及び里山整備、伐採木の利用、里山再生ガイドラインの作成等に取り組んできました。

これらの取組結果も踏まえ、里山モデル林を含む地域で、広葉樹への樹種転換と森林環境教育のフィールドやソフトの整備（保育作業やクヌギ等の伐採、炭焼き体験など）を行うために「オオクワガタの棲める森づくり」としてクヌギ等の育成に取り組み、多様性豊かな里山の再生と生物多様性の向上に資することとしています。

3. 課題

箕面体験学習の森として、特に小学生などが森林・林業などの学習体験がきるフィールドの整備を目指しています。箕面市内から自家用車であれば比較的近郊という好条件でありながら、公共交通機関によるアクセスがないため、子どもたちの利用が広がっていない状況にあり、利用促進を図ることなど今後の検討課題です。

4. 事業スケジュール

1) 「箕面体験学習の森」整備事業（Ⅲ）検討委員会の開催

有識者、関係行政機関、教育関係者、地域住民、ボランティア団体を構成員とする検討委員会を開催し、「箕面体験学習の森」の整備・活用などについて検討。

2) 検討委員会における検討結果を踏まえたフィールドの整備やソフトの開発。

①ヒノキを主体とする針葉樹林からクヌギなどの広葉樹林への樹種転換による植生遷移を植生調査等により検証する。

②NPO、地域住民等市民参加により「オオクワガタの棲める森づくり」のクヌギ等の保育作業を継続して実施、体験学習のための施設等の整備や学習・散策コースの設定などのフィールド整備及びソフトの整備に取り組む。

3) 将来的な取組予定

体験プログラムとしてクヌギ等の計画的な伐採をくりかえし、将来的には台場クヌギとなるよう取組みを継続していく。

5. 平成 25 年度「オオクワガタの棲める森づくり」取組み状況

- 1) 箕面国有林で「オオクワガタの棲める森づくり下刈り体験イベント」(下刈り鎌を使った下刈り体験、樹名板の設置(木の特徴を五感による調査、調査結果から自分たちで命名、図鑑を使って正式名称を調べる、樹名板を作成し設置、各班ごとに発表)を開催。
- 2) 百葉箱の設置やニホンジカによる食害防止のネットを補強。

※7月9日(火)開催の下刈り体験イベントの実施風景。



下刈り体験



図鑑で調べる



調べた樹について発表

6. 取組みによる効果

連携する NPO 等や地元からの評価

各種取組を明治の森箕面自然休養林協議会と連携して行っており、10月19日には協議会のオフィシャルスポンサーのアサヒビールによる補植作業を実施した。市民団体や森林ボランティア団体、企業も加わって、地域と一体となった森林づくりを推進していることから地域から期待されている。

7. 平成 26 年度の取組み予定

- ・ 明治の森箕面自然休養林管理運営協議会と連携して「オオクワガタの棲める森づくり」の取組を実施、体験学習コースの整備を推進しイベントを実施。
- ・ 昆虫等動植物の生息環境の整備、歩道の整備など

③琵琶湖守山地区における取り組み状況 (滋賀県)

～ 赤野井湾流域流出水対策推進計画(第2期) ～

1. イメージ図



2. 概要

1) 事業主体

赤野井湾流域での水の利用に関わる各主体

(NPO、土地改良区、漁業協同組合、JA、地元自治会、行政等)

2) 事業概要

【 目的 】

赤野井湾へ流入する汚濁負荷の状況を認識し、汚濁負荷削減に向けた取組を実施、検討する。

【 目標 】

赤野井湾流域に暮らすすべての人々が、ホタルが舞いシジミが棲めるような水環境に改善し、誇りある地域にすること。



【 取組 】

- (1) 農業排水対策
- (2) 市街地排水対策
- (3) 河川等の浄化対策
- (4) 湾内の環境改善対策
- (5) 啓発事業およびその他の関連事業
- (6) 環境モニタリング



【 計画推進体制 】

計画に基づく各事業や活動についての進捗状況やモニタリング結果を持ち寄り、情報を共有し、各主体が連携していくためのフォローアップ会議を年 1 回開催する。

3. 課題

赤野井湾へ流入する河川における BOD（生物化学的酸素要求量）や全りん・全窒素については、減少傾向を示しているが、湾内における COD（化学的酸素要求量）や全りん・全窒素等については、横ばいの状況であり、引き続き流出水対策の推進が求められる。

4. 事業スケジュール

【計画期間】

平成 23 年度 ～ 平成 27 年度 （※平成 23 年度に第 2 期計画を策定）

- ・ 計画に基づいて、各主体が事業を実施する。
- ・ 取組の進捗状況やモニタリング結果を共有するとともに、各主体が連携を図るためのフォローアップ会議を開催する。（年 1 回程度）

5. 平成 25 年度の取り組み状況

○赤野井湾流出水対策推進計画（第 2 期）に位置づけられている主な事業・活動

（1）農業排水対策

- ・ 化学合成農薬や化学肥料の使用量を削減した「環境こだわり農業」による水稲生産の拡大。
- ・ 魚のゆりかご水田プロジェクト（魚類の産卵の場となる水田と琵琶湖とのつながりを形成するため、魚類が遡上しやすい魚道作り等）の実施。
- ・ 循環かんがい施設の適正な運用。

（2）市街地排水対策

- ・ 守山栗東雨水幹線整備事業（管渠に降雨の一時貯留機能を持たし、雨水流出に伴う汚濁を削減）の実施。
- ・ 県道および市道における透水性舗装整備。

（3）河川等の浄化対策

- ・ 河口部に整備した一時貯留施設や内湖を活用した汚濁物の自然沈降を促す浄化施設、水生植物による植生浄化機能の維持・運用。
- ・ 河川等における清掃活動の実施。

（4）湾内の環境改善対策

- ・ 湾口部に繁茂するハスの刈取りを実施。（H25～）
- ・ 湾内水生植物（ハス）の刈取り後の繁茂状況をモニタリングし、刈り取り効果を把握。

（5）啓発事業およびその他の関連事業

- ・ 環境負荷の少ないライフスタイルの定着に向けた普及啓発。
- ・ 企業間の情報交換を目的とした環境情報交換会の実施。
- ・ 環境学習の展開。

（6）環境モニタリング

- ・ 湾内および湾内に流入する河川の水質や生息生物等のモニタリングの実施。
- ・ モニタリング結果の集約、整理、発信。

6. 取り組みによる効果

赤野井湾に流入する河川における BOD や全りん・全窒素については、改善傾向をしめている。

また、赤野井湾のあるべき姿に掲げているホテルについては、飛翔地域数が増加傾向を示している。

7. 平成 26 年度の取り組み予定

計画に位置づけられている事業および活動に取り組むとともに、フォローアップのための赤野井湾流域流出水対策推進連絡会を開催し、取り組みの進捗状況およびモニタリング結果を共有し、各主体の連携を図る。

3. 水と人とのつながりの再構築

○水と人とのつながりの再構築の取り組み事例マップ



①天ヶ瀬ダムにおける住民との協働による情報発信の取り組み

(近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所)

1. イメージ図

住民協働

淀川ダム統合管理事務所

宇治観光ボランティアガイドクラブ

天ヶ瀬ダムを
広く国民に知っていただく

協働の目的

天ヶ瀬ダムを
観光資源として活用

出前講座等を利用し、
天ヶ瀬ダムや淀川流域に関する情報を提供

宇治を訪れる旅行者などを案内する際に
天ヶ瀬ダムや淀川流域に関する情報を紹介



ダム見学ハイク(6月)の様子



見学ハイクにあわせ打ち水一斉行動



ダム見学ハイク(7月)の様子



淀川河川・琵琶湖河川との合同研修会

2. 概要

1) 事業主体

国土交通省近畿地方整備局淀川ダム統合管理事務所
宇治観光ボランティアガイドクラブ

2) 事業概要

天ヶ瀬ダムは自然に恵まれた琵琶湖国定公園内にあり、周辺には源氏物語や宇治十帖等にちなんだ名所旧跡も多い。特に天ヶ瀬ダム湖(鳳凰湖)は、平等院や宇治上神社(世界文化遺産に指定)などのある宇治市と琵琶湖の玄関である大津市を結ぶ観光ルート上に位置し、毎年多くの人々が観光や憩いの場としてダムやダム周辺を訪れている。

宇治市内では宇治を訪れる旅行者に観光案内を行うことを目的として宇治観光ボランティアクラブが組織され活動を行っていた。

淀川ダム統合管理事務所は天ヶ瀬ダムを広く国民に知っていただき、あわせて、天ヶ瀬ダムを観光資源として活用していただくことを目的とした協働事業を宇治観光ボランティアガイドクラブとともに取り組んだ。

事業の主な内容は、淀川ダム統合管理事務所はボランティアガイドクラブに対し研修会を実施し、天ヶ瀬ダムや淀川流域に関する情報を提供する。
ボランティアガイドクラブはそうして得た知識を宇治を訪れる旅行者などへ案内をする際に活用するというものである

3. 課題

天ヶ瀬ダムを訪れる人は多いものの職員による案内には限界があり、案内板等を設置しているが一般の方への広報としては十分とは考えていなかった。

一方、地域としては塔の島周辺には多くの観光施設や名所旧跡があるが天ヶ瀬ダムの観光資源としてのポテンシャルを十分に活用できていないとの思いがあった。

4. 事業スケジュール

- H22年12月10日 協働に向けた意見交換会を開催
- H23年 2月、7月 見学ハイクに向けた現地研修会(第1回、第2回)
- H23年 7月31日 天ヶ瀬ダム・天ヶ瀬発電所見学ハイク(8月反省会)
- H24年 3月 3日 研修会(淀川河川事務所との合同研修会)
- H24年 6月30日 見学ハイクに向けた現地研修会
- H24年 7月29日 天ヶ瀬ダム・天ヶ瀬発電所見学ハイク(8月反省会)
- H25年 6月 9日 天ヶ瀬ダム・宇治浄水場見学ハイク(8月反省会)
- H25年 7月27日 天ヶ瀬ダム・発電所・宇治歴史資料館見学ハイク(8月反省会)

5. 平成25年度の取り組み状況

平成25年度の取組みとして、平成25年1月に淀川ダム統合管理事務所と淀川河川事務所・琵琶湖河川事務所との合同研修会を開催、32名のボランティアガイドが参加した。

また、過年度までの反省点を踏まえ、ハイキングに厳しい時期を避けるとともに、ダム放流の機会に極力あわせるため、6月9日(日)に「天ヶ瀬ダム・宇治浄水場見学ハイク」を開催した。更に、従来の森と湖に親しむ旬間行事として、7月27日(土)に「天ヶ瀬ダム・天ヶ瀬発電所・宇治歴史資料館見学ハイク」を開催した。

参加者はダムサイトや堤頂にあるゲートハウス(ゲートを動かす機械が入っている上屋)や天ヶ瀬ダムをダム直下から見上げることができる減勢池を見学したあと、宇治浄水場、または関西電力(株)天ヶ瀬発電所・宇治市歴史資料館の見学を行った。

ダムの案内や誘導は全てボランティアガイドクラブが担当した。

現地での説明にはボランティアガイドクラブが研修会での成果を活かした資料を用意し、自らの経験や旅行者の視点に立った説明を行うなど工夫したことで参加者からも概ね好評であった。

平成25年度の見学ハイクの参加者は47名(6月)及び65名(7月)であった。

6. 取り組みによる効果

見学ハイクには、宇治市周辺だけでなく近畿各地から参加者が集まり大人から子供まで、それぞれ47名(6月)及び65名(7月)が参加された。これは、ボランティアガイドクラブが単独で行う1日のイベントと比べてもかなり多い参加者数である。

また、見学ハイク以降もボランティアガイドクラブが行うガイドにおいて天ヶ瀬ダムの案内が行われている。ここにも、協働の効果が現れているものとする。

7. 平成26年度の取り組み予定

平成25年度に引き続き、ハイキングに厳しい時期を避けダム放流実績の多い6月上旬と、森と湖に親しむ旬間行事(7月下旬)との、2回開催を予定している。

また、ボランティアガイドクラブとは定期的に意見交換会を行い、天ヶ瀬ダムを訪れる旅行者に伝えたい内容やメンバーの関心が強いテーマを中心に研修会を実施することとしている。

H26年6月	天ヶ瀬ダム見学ハイク①
H26年7月	天ヶ瀬ダム見学ハイク②(森と湖に親しむ旬間行事)
H26年8月	見学ハイク反省会
H27年2月	第3回研修会

② 近畿「子どもの水辺」交流会（近畿「子どもの水辺」交流会実行委員会）

1. イメージ図

平成 25 年 11 月 23 日の土曜日、近畿各地の小・中学生約 200 名、引率・一般参加・関係者を含めると総勢約 500 名が大津港に集合し、第 7 回近畿「子どもの水辺」交流会を開催しました。交流会前半は、参加者を 5 つのグループに分け、大型客船「ビアンカ」で、学校や地域で取り組んでいる身近な水辺での活動や体験を発表しました。学習船「うみのこ」では、琵琶湖の北湖と南湖を比べる実験などの体験活動をしました。交流会後半では、参加者全員で琵琶湖について話し合いました。この話し合いでは、滋賀県の嘉田知事も参加し、「琵琶湖を守るために大切なこと」をみんなで共有することができました。

参加した子ども達は、近畿各地から集まった水辺の仲間たちと交流や意見交換を行うとともに、いろいろな体験活動をとおして、たくさん学び、楽しく有意義な1日を過ごしました。





第7回 近畿「子どもの水辺」交流会

～びっくり わくわく こうりゅうかい～ びわ湖で思いっきり楽しもう!

近畿各地からたくさん子どもたちが滋賀県大津市に集まって、身近な水辺で観察したことや、体験したこと、取り組んだ活動などを発表・発信します! 子どもたちの発表や話し合いを聞いていただき、「水辺」のことを考えてみませんか。
みなさんの参加をお待ちしております。

○日時: **平成25年11月23日(土)**
10時00分～16時00分
(受付: 9時20分開場)

○会場: **大津港～琵琶湖(大型客船ビアンカ)**
滋賀県大津市浜大津5丁目1-1 [077-621-6016]
(京阪電鉄「浜大津駅」より徒歩すぐ)
(京阪電鉄へは山科、膳所、大津京でお乗り換え下さい)

○プログラム

- 第1部 開会式 (10:00～)
 - ・開会宣言、乗船・進行説明
- 第2部 現地体験交流会(10:40～)(12:55～)
 - ・学習船「うみのこ」に乗って、びわ湖を感じよう!
- 第3部 グループ別交流会(10:30～)(12:40～)
 - ・ボスターなどを使って、日頃の活動を発表しよう!
 - ・グループみんなの発表を聞いた感想を話し合おう!
- 第4部 全体交流会 (14:25～)
 - ・ビアンカに乗って「水辺」についてみんなで考えよう!
- 第5部 体験交流プログラム (15:30～)
 - ・体験・交流コーナー (15:30～16:30)
 - ・「水辺」に関する作品展示 (10:30～16:30)




【参加費無料】
当日受付可
(ただし、ビアンカのみ乗船可)
事前登録者は、学習船「うみのこ」への乗船も可能です。



滋賀県マスコット キャッパーン

主催/ 近畿「子どもの水辺」交流会実行委員会
近畿の水辺活動団体等、近畿の学生、近畿地方警察、近畿各府県、河川財団、近畿建設協会

後援/ 近畿農政庁、近畿地方環境事務所、近畿各府県教育委員会、近畿各府県市教育委員会
琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会、琵琶湖・淀川流域圏連携交流会

＜参加者事前登録のお願い＞

当日参加でも見学参加ですが、乗船はビアンカのみとさせていただきます。予め事前に登録された場合には、「うみのこ」への乗船もしていただけます。「うみのこ」への乗船を希望される場合は、予め事前登録を行ってください。先着順で受け付けます。

- ◆住所、氏名、年齢、学校名、電話番号、電話番号 FAX メールにて貴会関係者へ申し込みにください。
- ◆事前登録の締切は、貴会関係者先に平成25年11月14日(木)必着とします。
- ◆また、参加定員の都合上、当日参加の上乗を断らせていただきますので、ご理解・ご協力の程を御願いします。

開催チラシ

2. 概要

1) 主催

近畿「子どもの水辺」交流会実行委員会

※ 事務局：近畿地方整備局、滋賀県、河川財団

2) 開催概要

近畿「子どもの水辺」交流会は、身近な水辺活動を広く発信していただくもので、「水辺」への関心、上下流・府県間など「水辺」に関わるみなさんの交流を深め、水辺活動の継続・広がり・地域ぐるみで共にづくり、守り、育てる水辺づくりを目指して開催しました。

○開催日 平成25年11月23日

○参加者 小・中学生等

○会場 大津港～琵琶湖（大型客船「ビアンカ」、学習船「うみのこ」）

○内容

【第1部】 開会式：乗船説明、進行説明

【第2部】 現地体験交流会：琵琶湖の北湖と南湖を比べる実験

【第3部】 グループ別交流会：参加者による水辺の活動発表

【第4部】 全体交流会：琵琶湖を守るために一番大事なことは何かを話し合い

【第5部】 体験交流プログラム：水に関する実験や琵琶湖の恵みを体験

3. 事業スケジュール

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
・実行委員会	● ● ● ● ● 6月 ～ 1月	● ● ● ● ● 4月 ～ 10月	
・参加者募集	— 7月～9月	— 6月～7月	企画中
・交流会開催	● 2月	● 11月	
・開催地	大阪府	滋賀県	京都府

4. 平成25年度の取り組み状況

- 4月 プレ実行委員会（実行委員追加募集、開催日、会場、予算等）
実行委員募集（大学生等の若手委員を追加募集、5月10日まで）
- 5月 第1回実行委員会
（会場下見、役割分担・運営計画検討、参加者募集概要等）
第1回企画運営会議（会場下見、企画素案の検討）
- 6月 参加者募集（7月19日まで）
第2回企画運営会議（企画素案の検討）
第3回企画運営会議（企画素案の検討）
- 7月 第4回企画運営会議（企画素案の検討）
第2回実行委員会
（参加者確定、企画素案提示等）
- 8月 第5回企画運営会議（企画素案の修正）
第6回企画運営会議（企画素案の修正、若手のスキルアップ研修）
- 9月 第3回実行委員会
（企画案確定、開催チラシ概要等）
第7回企画運営会議（各部の進め方検討、各自の役割分担）
- 10月 第8回企画運営会議（琵琶湖知識研修、アイスブレイクの実践）
第4回実行委員会
（企画案微修正、人員配置等最終確認等）
- 11月 第9回企画運営会議（進行台本打合せ、アイスブレイクの選定）
前日準備（リハーサル、担当別進行打合せ）
●11月23日 第7回近畿「子どもの水辺」交流会開催
- 12月 第10回企画運営会議（当日の振り返り、来年に向けて）
- 2月(予定) 第5回実行委員会
（開催結果報告、次回交流会の検討等）

※ 子どもたちが主役となれる内容とするため、滋賀のNPO委員と大学生などの若手委員を中心に企画案を検討し、その中で若手のスキルアップも図りながら進めました。また、他府県のNPO委員や行政とも連携協力して取り組みました。

第1部(開会式)



実行委員会会長の開会宣言で交流会スタート！ 乗船説明と進行説明で約束事を確認したあと、交流会の若手スタッフが一行に並んで迎えました。

第2部(現地体験交流会)



学習船「うみのこ」に乗り、琵琶湖のプランクトンを観察したり、琵琶湖の北湖と南湖の透明度を調べたり、琵琶湖の湖上から展望を楽しんだりしました。

第3部(グループ別交流会)



5つのグループに分かれて、日頃の水辺活動について発表しました。聞く側も真剣に質問をしたり感想を言って、意見交換をしました。

第4部(全体交流会)



滋賀県の嘉田知事も加わり、「琵琶湖を守るために大切なこと」を5つのグループで考えて全体に発表しました。グループからは、ごみを拾うことやポスターで知ってもらうこと、琵琶湖の

固有種を守ること、琵琶湖を愛することなどが発表されました。知事からはそのどれもが大事という話を聞き、みんなが取り組むことを共有し交流会を締めくくりました。

第5部(体験交流プログラム)



浮力の実験、湖魚の試食、よし笛コンサート、琵琶湖博物館による移動博物館と生きた魚の展示、絵画等の作品展示などで楽しみました。滋賀県マスコット「キャッフィー」も来ました。

